DX BROADTEC

地上・BS・110度CS　デジタルハイビジョンチューナー内蔵
HDD搭載ブルーレイディスクレコーダー

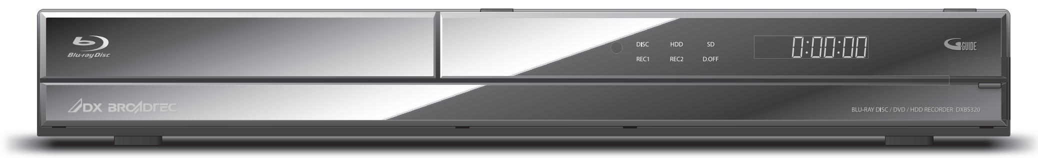
型番 DXBS1000 DXBS320

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

はじめに
本機には、はじめて電源を入れたときに、“らくらく設定”画面が表示され、テレビ放送の視聴に必要な設定を行なう機能があります。
「らくらく設定をする」p.32 をご覧になり、設定してください。

この取扱説明書は、DXBS1000、DXBS320の共用です。
本書のなかで使用しているイラストはDXBS320のものです。



HDD　Blu-ray Disc　DVD VIDEO/RW/R　COMPACT disc DIGITAL AUDIO　RW COMPATIBLE
HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE　BD LIVE　AVCREC　AVCHD
G-GUIDE　BONUS VIEW™　Java POWERED
x.v.Color　DOLBY DIGITAL STEREO CREATOR　dts-HD Advanced Digital Out
地上 DIGITAL　BS DIGITAL　110° CS DIGITAL

HDD（ハードディスク）は一時的な保管場所です。
万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合、HDDの内容（録画済の番組データなど）の補償や損失、直接･間接の損害について、当社は一切の責任を負いません。

保証書について

- 保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

- 本機は業務用途、監視用途には対応していません。

この取扱説明書(本書)について

知りたいことを探すときは

- 本書の操作説明は、リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 「本機」とは「お使いのレコーダー」のことを、「他機」とは「本機以外の機器」のことを表します。
- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 画面の背景や放送などの映像や絵は、はめ込み画像です。

- マークの意味

気を付けて	本機を使う際に、気を付けていただきたい情報です	ちょっとメモ	本機を使う際の、ちょっとした情報です

- 本機で使えるメディアのマーク

	マーク	メディアの説明(くわしくは、p.64)	
HDD	HDD	HDD・・・・・・・・・・・・・・ 本機に内蔵のハードディスク	
ブルーレイ(BD)	BD-RE	BD-RE・・・・・・・・・・・・・BD-RE	
	BD-R	BD-R・・・・・・・・・・・・・・ BD-R	
	BDビデオ	BDビデオ・・・・・・・・・・ 市販のBDソフトなど	
DVD	-RW	DVD-RW ・・・・・・・・・・VR方式、AVCREC方式、Video方式共通	本書では、ファイナライズ(p.113)されたDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、DVDビデオ として扱います。 ● VR方式、AVCREC方式、Video方式とは、p.69
	-RW(VR)	DVD-RW(VR) ・・・・・ VR方式のみ	
	-RW(AVC)	DVD-RW(AVC)・・・・ AVCREC方式のみ	
	-RW(Video)	DVD-RW(Video)・・・ Video方式のみ	
	-R	DVD-R ・・・・・・・・・・・・VR方式、AVCREC方式、Video方式共通	
	-R(VR)	DVD-R(VR) ・・・・・・・ VR方式のみ	
	-R(AVC)	DVD-R(AVC)・・・・・・ AVCREC方式のみ	
	-R(Video)	DVD-R(Video)・・・・・ Video方式のみ	
	DVDビデオ	DVDビデオ・・・・・・・・・ 市販のDVDソフトなど	
	RAM	DVD-RAM・・・・・・・・・ 他のBD/DVDレコーダーのVR方式で記録されたDVD-RAM	
CD	音楽用CD	音楽用CD・・・・・・・・・・ 音楽用CD、音楽用CD形式でフォーマットされてファイナライズ済みのCD-RW/CD-R	
	CD(JPEG)	JPEGファイルが記録されたCD-RW/CD-R・・・・ デジタルカメラで撮影されたJPEG形式の写真など	
ディスク	DISC(AVCHD)	ハイビジョン画質の動画が記録されたディスク ・・・ デジタルビデオカメラで撮影されたAVCHDの動画	
SD	SD(JPEG)	JPEGファイルが記録されたSDカード・・・・・・・・・ デジタルカメラで撮影されたJPEG形式の写真など	
	SD(AVCHD)	ハイビジョン画質の動画が記録されたSDカード・・・ デジタルビデオカメラで撮影されたAVCHDの動画	
USB	USB(JPEG)	JPEGファイルが記録されたUSB機器・・・・・・・・・・デジタルカメラで撮影されたJPEG形式の写真など	
	USB(AVCHD)	ハイビジョン画質の動画が記録されたUSB機器・・・デジタルビデオカメラで撮影されたAVCHDの動画	

安全注意
各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

安全のために必ずお守りください

◆ **誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。**

⚠警告　誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性があるもの	⚠注意　誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋･家財などの損害に結び付く可能性があるもの

◆ **図記号の意味は次のとおりです。**

絶対に行なわないでください	絶対に分解・修理はしないでください	絶対に触れないでください
絶対に水にぬらさないでください	絶対にぬれた手で触れないでください	指のケガに注意してください
必ず指示にしたがい、行なってください	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください	手をはさまないよう注意してください

⚠警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

煙がでている、変なにおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!

プラグを抜く

異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙がでなくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

キャビネット（天板）をはずしたり、改造しない

分解禁止

火災や感電の原因となります。また、レーザー光が目に当たると、視力障害をおこす原因となります。内部の点検･調整･修理は、販売店にご依頼ください。

不安定な場所には置かない

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

落としたり、キャビネット（天板）を破損した場合は使わない

使用禁止

火災や感電の原因となります。

花びんやコップ、植木鉢などを上に置かない

水ぬれ禁止

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

水でぬらさない

水ぬれ禁止

火災や感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は、特にご注意ください。

乾電池を放置しない

乾電池は飲み込むおそれがあるので、乳幼児の手の届かないところに置いてください。
万一、お子様が飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師と相談してください。

⚠警告

異物を入れない（特にお子様にご注意を）

禁止

トレイ開閉口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

禁止

- 引っ張らない
- ねじらない
- 無理に曲げない
- 束ねない
- 加熱しない
- 加工しない
- 上にものをのせない

コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。電源コードの心線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本体には触れない

接触禁止

感電の原因となります。

電源はAC（交流）100Vを使う

AC100V

AC（交流）100V以外の電源で使用すると、火災や感電の原因となります。

タコ足配線をしない

禁止

火災の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

⚠注意

設置時は、次のような場所には置かない

禁止

- 湿気やほこりの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所
- 熱器具の近く
- 閉めきった自動車内など、高温になるところ

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどして、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

風通しの悪いところ、狭いところに置かない

禁止

- 本体後面の冷却ファンをふさがない
- 押し入れや本棚などに押し込まない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない

内部に熱がこもり、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

テレビなどの重いものを上に置かない

禁止

- 上にのらない（特にお子様にご注意を）
- トレイの前に物を置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがや故障の原因となることがあります。

⚠注意

接続したまま移動させない

禁止

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続コードをはずしたことを確認してから移動させてください。また、ディスクは取り出しておいてください。

トレイ開閉口に手を入れない（特にお子様にご注意を）

指のケガに注意

手はさみ注意

手がはさまれ、けがの原因となることがあります。万一、手がはさまれたときは、無理に引き抜かず、電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。

5年に一度は、内部の清掃を販売店に依頼する

内部清掃

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行なうのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する

ほこりを取る

ほこりなどが付いたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

禁止

飛び散ってけがの原因となることがあります。

電源プラグを持って抜く

プラグを持つ

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行なう

プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

長時間の外出や旅行のときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

プラグを抜く

火災の原因となることがあります。

乾電池は正しく使う

正しく使う

- プラス(+)とマイナス(−)の向きを正しく入れる
- 必ずマイナス(−)側から入れる
- 使いきったら、すぐに取り出す

間違えると、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけがや、周囲を汚す原因となることがあります。液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。液が眼に入ったときは、すぐにきれいな水でよく洗ったあと、医師の治療を受けてください。

乾電池は指定以外のものを使わない

禁止

- 種類の異なるものを混ぜて使わない
- 新しいものと古いものを混ぜて使わない

指定以外のものを使うと、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけがや、周囲を汚す原因となることがあります。液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。液が眼に入ったときは、すぐにきれいな水でよく洗ったあと、医師の治療を受けてください。

乾電池は分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しない

禁止

乾電池を充電しない充電式の電池は使用しない

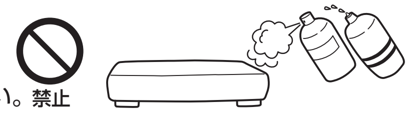
禁止

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
取り込む残す
便利機能
仕様
困ったとき

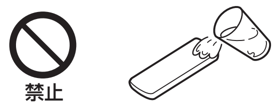
使用上のお願い

◉ 置き場所や取り扱い

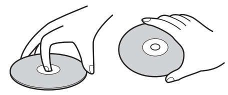
- 本機内部の放熱をよくするために、本機後面の冷却用ファンと壁やテレビ台などの周辺物との間は、5cm以上空けてください。
- 使用時は、水平で安定した場所に置いてください。不安定な場所に置くと、ディスクがはずれるなどの原因となります。
- 他の機器に近づけすぎると、お互いの機器が悪影響を与え合って、映像や音声が乱れることがあります。
- 本機とテレビを上下に重ねて置くと、映像が乱れたり、ディスクが出ないなどの原因となります。
- 湿気やホコリの多い場所、油煙・湯気・たばこの煙などが当たりやすい場所に置くことは避けてください。
録画/再生用レンズが汚れ、正常に録画・再生できなくなることがあります。
- ワックスのかかった床などに直接置くと、本機底面のすべり止め用ゴムが床材に張り付き、床材のはがれや着色の原因となることがあります。
- 本機は、振動や衝撃、周囲の環境（温度など）の変化に影響されやすい部品（HDDなど）を使用した精密な機器です。取扱いは慎重に行なってください。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。



- リモコンを水などでぬらさないでください。
リモコン内部に水などが入ると、故障の原因となります。



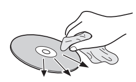
ディスクの取り扱い



- 記録面に触れないようにディスクの端を持ってください。
- 紙やシールなどを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど、高温になる場所には置かないでください。
- 使用後は、所定のケースに入れて、保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとディスクの反りの原因になります。



- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。
- お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。



- ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
- 録画や再生が楽しめるディスクの種類については、「本機で使えるメディア（ディスク・カード）について」p.64をご覧ください。

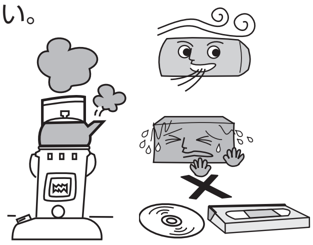
レーザーピックアップについて

- 本書の該当部分と「故障かな?と思ったときは」p.154をお読みになり、操作を行なっても本機が正常に動作しない場合は、レーザーピックアップが汚れている可能性があります。点検・清掃については、お買い上げの販売店にご相談ください。
市販のレンズクリーナーはご使用にならないでください。

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

◎ 結露（つゆつき）について

- 暖かい部屋の窓ガラスに水滴が付くことがあります。これを結露（またはつゆつき）と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のピックアップレンズ、ディスクに水滴が付きます。乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。
- 結露が発生した場合はディスクを本機に挿入しないでください。
（本機やディスクを傷めてしまいます。）結露が発生しているときに、ディスクが本機に挿入された場合、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。
- 本機はよく乾燥した状態でお使いください。
結露が発生した場合、電源プラグをコンセントへ差し込み、電源を入れて約1～2時間、または、電源を入れないで2～3時間、乾燥するまで放置した上で本機をご使用ください。
- 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。
  - 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
  - 急に部屋を暖房したとき
  - エアコンなどの冷風が直接当たるところ
  - 湿気の多いところ



◎ お手入れについて

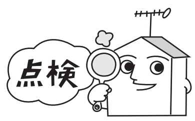


- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、
最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。



◎ アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



◎ アナログ放送からデジタル放送への移行について

- 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送とBSアナログテレビ放送は2011年7月24日までに終了することが、国の法令によって定められています。
- 地上アナログテレビ放送用の録画機器で地上デジタルテレビ放送を録画するには
  - 2011年7月 24日までに地上アナログテレビ放送と BSアナログテレビ放送は終了し、地上デジタルテレビ放送に完全に移行することが国の法令によって定められています。
  - 本機で地上デジタルテレビ放送を録画するには、ご使用の録画機器に地上デジタルチューナーや地上デジタルテレビ放送対応のテレビを接続する方法（注1）とケーブルテレビから録画する方法（注2）があります。
（注1）地上デジタルテレビ放送に対応したアンテナ等が必要です。
（注2）サービス形態や受信方法等についてはケーブルテレビ事業者にお問い合わせ下さい。
※ただし、録画される画質は標準画質となります。

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

◉ 録画（録音）内容の補償について

- 万一、何らかの不具合や停電・結露などによって、録画（録音）や編集が正常に行なわれなかったり、再生できなくなった場合の内容の補償、データの損失、およびこれらに関するそのほかの直接・間接の損害については、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。
  （例）
  - 本機で録画したディスクを、他社製のBD/DVDレコーダーやパソコンのBD/DVDドライブで動作させる。
  - 上記の動作を行なったディスクを、再び本機で動作させる。
  - 他社のBD/DVDレコーダーやパソコンのBD/DVDドライブで録画したディスクを、本機で動作させたり、追記する。
  - 本機、記録媒体（HDD、メディアなど）の故障または異常による、録画（録音）内容の損失。
- 本機を修理した場合（HDD以外の修理を行なった場合でも）、HDDの録画（録音）内容が失われることがあります。その場合の内容の補償、データの損失、およびこれらに関するそのほかの直接・間接の損害については、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- 本機は、Rovi Corporationならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はRovi Corporationの認可が必要であり、Rovi Corporationの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- 本機は、コピーガード（複製防止）機能を搭載しており、著作権者などによって複製を制限するコピー制御信号が記録されているソフトや放送番組を録画することはできません。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTSは、DTS, Inc.の登録商標です。DTS-HD Advanced Digital Outは、DTS, Inc.の商標です。
  Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS and the Symbol are registered trademarks, & DTS-HD, DTS-HD Advanced Digital Out and the DTS logos are trademarks of DTS, Inc. Product includes software. © DTS, Inc. All Rights Reserved.
- “BD-Live”および“BD-Live”ロゴは、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- “BONUSVIEW”は、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。Gガイドは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。米国Rovi Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- Oracle と Javaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- “AVCHD”および“AVCHD”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- “AVCREC”および"AVCREC"ロゴは、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio LicenseおよびVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - AVC規格に準拠する動画を記録する場合
  - 個人的かつ非営利活動に従事する消費者によって記録されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合
  - ライセンスを受けた提供者から入手されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合

  詳細については米国法人MPEG LA, LLC (http://www.mpegla.com)をご参照ください。
- その他に記載されている会社名、ブランド名、ロゴ、製品名、機能名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。

●● 次ページにつづく

安全注意 各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 仕様 困ったとき

使えるメディアについて

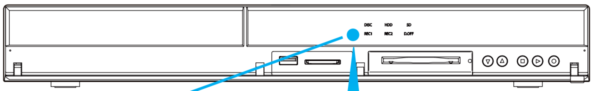
今すぐ録る・予約する（録画）

見る（再生）

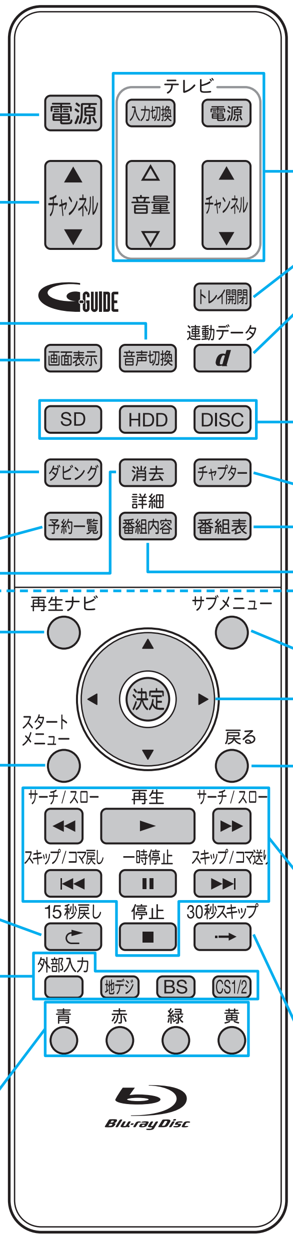
各部のはたらき

リモコン

☞ 乾電池の入れかたや、リモコンの操作範囲については → p.32



リモコン受光部
リモコン受光部とリモコンの間に障害物があると、動作しないことがあります。



本機の電源を入/切する

本機のチャンネルを切り換える

視聴中や再生中の音声を切り換える p.63､96

ディスク残量(停止中)や、録画中、再生中、視聴中の情報を表示する p.16

手間なしダビングをする p.120
ダビングリスト画面を表示する p.122

時刻指定予約をする p.82
予約一覧画面を表示する p.82､83

入力中の文字や数字の取り消しなどを行なう
チャプターマークを削除する

再生ナビ画面を表示する p.90

スタートメニューを表示する

15秒戻しをする p.94

外部入力(L1)、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CS放送に切り換える p.57

番組表などを表示中に、いろいろな機能の操作をする

テレビの操作をする p.46

ディスクトレイを開閉する p.68

デジタル放送に連動したデータ放送を表示する p.61

上カバーを開ける

操作先〔SD〕〔HDD〕〔DISC〕を切り換える p.90

チャプターマークを追加する p.105

番組表を表示する p.59､79､80

番組表の番組内容を表示する p.62
番組表で選んだ番組の"予約設定"画面を表示する p.80

サブメニューを表示する p.18

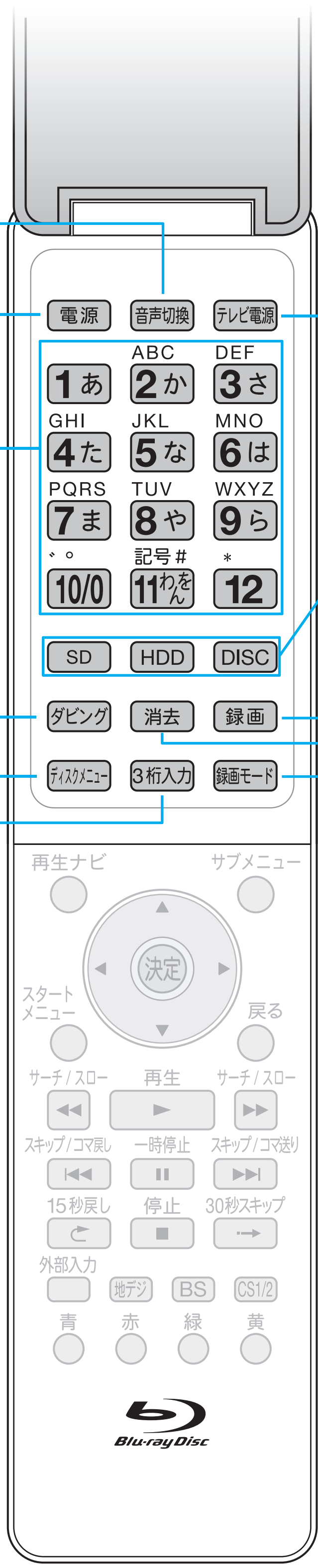
各種設定画面やメニューなどの操作をする

各種設定画面などで1つ前の画面に戻る

再生をする	p.90~92
早送り、早戻しをする	p.93
早見再生をする	p.93
スロー、逆スロー再生をする	p.93
コマ送り、コマ戻しをする	p.93
スキップをする	p.94
一時停止をする	p.75､93
停止をする	p.75､76､90~92

30秒スキップをする p.94

上カバー内



カバーを開ける

視聴中や再生中の音声を切り換える p.63､96
（カバー上のボタンと同じはたらきのボタンです）

本機の電源を入/切する
（カバー上のボタンと同じはたらきのボタンです）

チャンネルの番号を選ぶ p.57
番号や文字を入力する p.109､135

手間なしダビングをする p.120
ダビングリスト画面を表示する p.122
（カバー上のボタンと同じはたらきのボタンです）

ディスクメニューを表示する p.92

3桁のチャンネル番号を選局する p.57

テレビの電源を入/切する
（カバー上のボタンと同じはたらきのボタンです）
テレビコードの設定をする p.46

操作先〔SD〕〔HDD〕〔DISC〕を
切り換える p.90
（カバー上のボタンと同じはたらきのボタンです）

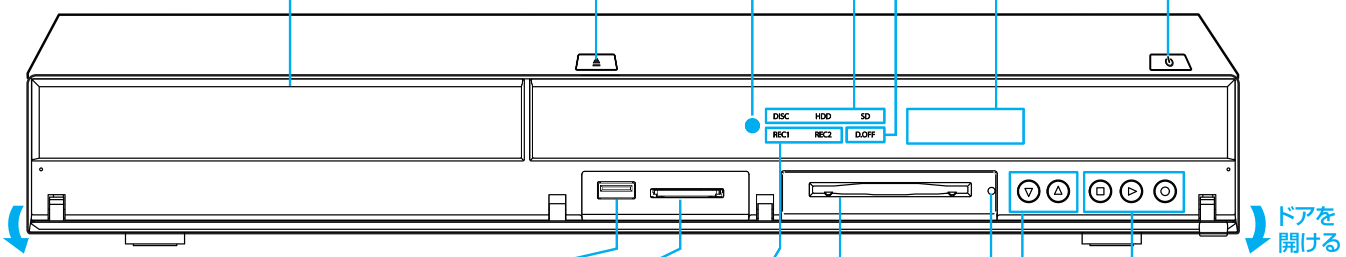
録画をする p.75

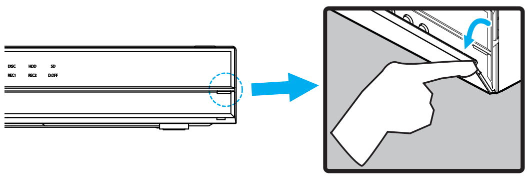
入力中の文字や数字の取り消しなどを行なう
チャプターマークを削除する
（カバー上のボタンと同じはたらきのボタンです）

録画モードを切り換える p.75

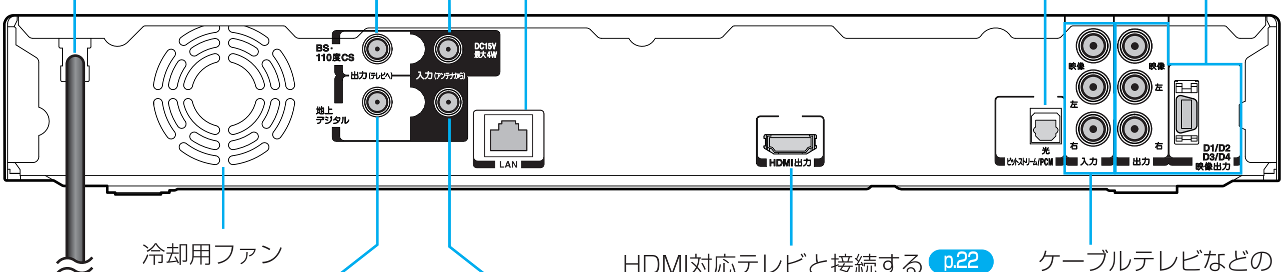
安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

本体前面





本体後面（本機にはテレビ接続用の電源コンセントは付いていません）



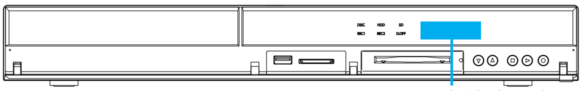
気を付けて

- 本機内部の放熱をよくするために、本機後面の冷却用ファンと壁やテレビ台などの周辺物との間は、5cm以上空けてください。

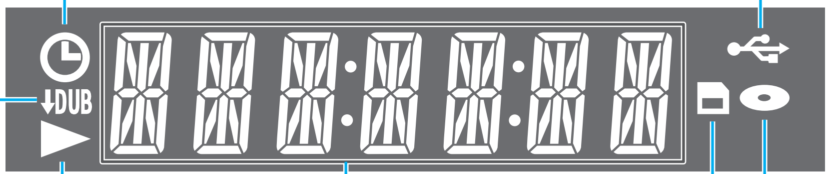
ちょっとメモ

- 本体後面の冷却用ファンは、本機の電源が入のときは常時回ります。また、電源が切のときでも、番組データ受信中はファンが回ります。

本体表示部



DUB：ダビング中に点灯
⇩D：ダウンロード更新のソフトウェアバージョンアップ中や、番組データ取得中に点灯



現在時刻、カウンター、ワンタッチタイマー録画の録画時間

- 電源が切のときは、現在時刻を表示
  - 時刻が未設定の場合は、"－－：－－"を表示
- 電源が入のときは、テレビ画面に映している映像によって、表示が切り換わる
  - 本機選局中のテレビ/外部入力の映像を映しているとき
    ･･･チャンネル/外部入力を表示
  - 録画中、再生中の映像を映しているとき
    ･･･カウンターを表示（時間：分：秒）
- ワンタッチタイマー録画中は、録画が終了するまでの時間を表示

本機の動作、など

HELLO	電源が入ったとき
BYE	電源が切れるとき
OPEN	ディスクトレイが開くとき
CLOSE	ディスクトレイが閉まるとき
LOADING	ディスク読み込み中
STOP	録画停止処理中
CODE 1 CODE 2	本体とリモコンのリモコンモードが異なるとき 現在の本体のリモコン設定を数秒間表示する
WAIT	電源コンセントに電源コードをつないだとき 停電から復帰したとき ● 表示が消えるまで、本機の操作はできません。

チャンネル/外部入力

DIG 011	地上デジタル放送のチャンネル (例：011チャンネル)
BS 101	BSデジタル放送のチャンネル (例：BS101チャンネル)
CS1 001	110度CSデジタル放送のチャンネル (例：CS1 001チャンネル)
L1	外部入力(L1入力)

ちょっとメモ

- 本体表示部の"⇩D"表示中は動作音が大きくなることがありますが、故障ではありません。

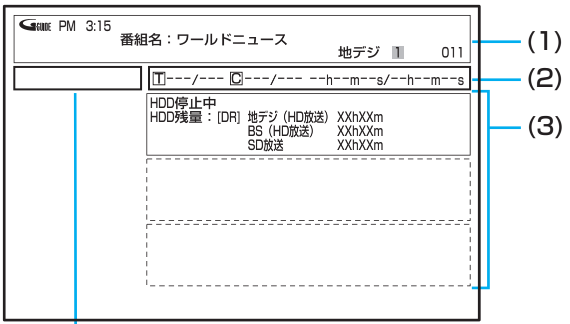
画面表示

現在の本機の状態や情報の表示

リモコンの 画面表示 を押すたびに、次のように表示されます。

（1）（2）（3）→（2）（3）→（2）→ 表示なし

- （1）は、続けてボタンを押さない場合、数秒で消えます。



動作表示（右を参照）

（1）現在時刻、番組名、放送局名・放送の種類・チャンネル、ディスク名、外部入力、など

（2）番組のタイトル（T）の現在番号/総数、チャプター（C）の現在番号/総数、再生経過時間/総再生時間（h：時間、m：分、s：秒）

- 時間やチャプター数などの数字は、とびとびに表示されることがあります。
  また、本体表示部と画面のカウンターが一致しないことがあります。

（3）動作状態、いろいろな情報

- 再生中、録画中、停止中によって、表示される情報が変わります。

● **残量時間はおよその時間です。目安としてお使いください。**
残量時間は、録画中、停止中の情報に表示されます。
現在本機で選ばれている録画モードの残量時間が表示されます。

- チャンネルや音声・字幕などを切り換えたときや、動作状態が切り換わったときは、自動的に該当する項目の画面表示が数秒間表示されます。
- 該当しない項目は表示されません。また、他機で録画されたディスクでは、正しく表示されないことがあります。

主な動作表示

電源の入/切

⏻ 起動中…	電源が入ったとき
⏻ 終了処理中…	電源が切れるとき

メディアの出し入れ

⏏、⏏	ディスクトレイ開、閉
⏏、⏏	ディスク、SDカードの読み込み中

メディアの種類

HDD	HDD
DISC BD AV	BD-RE/-R
DISC BD ROM	BDビデオ
DISC VR	DVD-RW(VR)/-R(VR)、DVD-RAM
DISC AVC REC	DVD-RW(AVC)/-R(AVC)
DISC V	DVD-RW(Video)/-R(Video)、DVDビデオ
DISC CD	音楽用CD、音楽用CD形式のCD-RW/-R JPEG形式のCD
DISC AVC HD	AVCHDのディスク
（録画可能アイコン）	録画可能
（録画不可アイコン）	録画不可(ファイナライズ済み)
SD SD	SDカード

主な動作

デジタル	録画
❚❚（赤）	録画一時停止
録画停止中…	録画停止処理中
■	停止
□	つづき再生の停止（リジューム停止）
▶	再生
❚❚（白）	再生一時停止
▶▶ 🔊	早見再生（音声付き早送り）
▶▶、◀◀	早送り、早戻し
❚▶、◀❚	スロー、逆スロー再生
▶▶❚、❚◀◀	正方向、逆方向のスキップ
HDD »» BD	高速ダビング（例：HDD→BDのとき）
USB »» HDD	高速ダビング（例：USB→HDDのとき）
HDD ▸ DVD	等速ダビング（例：HDD→DVDのとき）

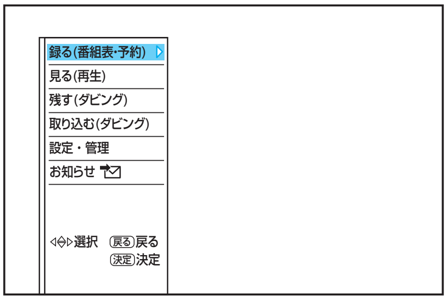
気を付けて

- “⊘”が表示されるときは、現在その操作を行なうことができません。
- スタートメニュー画面の“お知らせ”の右側に“✉”が表示されるときは、未読のメールがあります。

ちょっとメモ

- 画面に動作表示を表示するかどうかは、“セットアップ”画面の“省電力/表示設定”－“動作画面表示”で選ぶことができます。
- 録画（デジタル）や録画一時停止（❚❚（赤））の動作表示は、HDDもしくはＢＤディスクのいずれかでも録画（録画一時停止）していれば表示されます。

スタートメニュー画面の項目一覧



本機の一部の機能は、スタートメニュー画面を表示して操作するようになっています。

スタートメニュー画面は、リモコンの (スタートメニュー) を押すと表示されます。

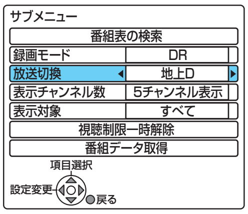
- 項目の操作ができない場合、その項目は表示されません。(表示されていても、操作できません。)

項　目	内　容	参照ページ
録る(番組表・予約)		
番組表	番組表を表示して、簡単予約や番組表予約をするとき	p.79,80
予約変更・確認	"予約一覧"画面を表示して、時刻指定予約をしたり、予約内容を確認・変更するとき	p.82～84
見る(再生)		
続きから再生	つづき再生をするとき	p.92
HDD再生ナビ	HDDの再生ナビ画面を表示して、再生するとき	p.90
BD/DVDトップメニュー/再生ナビ または 音楽CD再生	ディスクのトップメニュー画面または再生ナビ画面を表示して再生するとき、または音楽用CDを再生するとき	p.91,92
BD/DVDタイトルサーチ または 音楽CDトラックサーチ	BD/DVDのタイトルサーチをするとき、または音楽用CDのトラックサーチをするとき	p.94
写真/静止画一覧 (CD、SD、USBの場合あり)	CD(JPEG)、SD(JPEG)、USB(JPEG)の再生ナビ画面を表示して、JPEG再生するとき	p.100,101
残す(ダビング)		
HDDからBD/DVDへのダビング	HDDのダビングリスト画面を表示して、ダビング先にダビングするとき	p.122
取り込む(ダビング)		
BD/DVDからの映像取り込み	ディスクのダビングリスト画面を表示して、HDDにダビングするとき	p.122,126
SDからの映像取り込み または USBからの映像取り込み	ハイビジョン画質(AVCHD)の動画が記録されたSDカードまたはUSB機器のダビングリスト画面を表示して、HDDにダビングするとき	p.126
設定・管理		
セットアップ	"セットアップ"画面を表示して、いろいろな機能の設定をするとき • 省電力/表示設定　• 接続TV設定　• ユーザーアイコン設定 • 時刻設定　• 再生設定　• 音声出力設定　• 録画設定 • 録画予約設定　• リモコン設定　• ユーザー設定リセット、など	p.137～141
放送関連の設定	放送関連の画面を表示して、放送関連の設定をするとき • らくらく設定　• 放送設置(チャンネル設定、番組表設定など) • デジタル放送·再生(字幕設定など)　• ダウンロード設定	p.133
デジタル放送情報の確認	デジタル放送関連(B-CASカード､ボード)の情報を確認するとき	p.132
メディア管理 (初期化・ファイナライズ)	HDD/BD/DVD/SDカードの初期化や、ファイナライズをするとき	p.113,114
お知らせ		
お知らせメール	"内部メール一覧"画面を表示して、本機からのお知らせを読むとき	p.130
放送メール	"放送メール"画面を表示して、放送局からのお知らせを読むとき	p.131

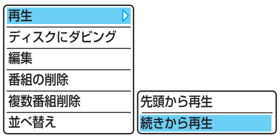
安全注意
各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

主なサブメニューの項目一覧

（例）番組表を表示中



（例）再生ナビ画面を表示中



本機の一部の機能は、サブメニューを表示して操作するようになっています。

サブメニューは、リモコンの サブメニュー を押すと表示されます。

- 項目の操作ができない場合、その項目は表示されません。（表示されていても、操作できません。）

項　目	内　容	参照ページ
視聴中の番組を表示中、番組を録画中		
今見ている番組を録画する	現在視聴中の番組を録画するとき	–
今見ている次の番組を録画する	現在視聴中の番組の次に放送される番組を録画するとき	–
録画を停止する	録画を停止するとき （2番組同時録画中は、録画を停止したい方の番組を選べます）	p.75,84
番組内容を表示する	現在視聴中の番組の番組内容を表示するとき	p.62
放送切換メニューを表示する	“デジタル放送メニュー”画面を表示して、視聴中の番組の視聴制限一時解除、信号切換、枝番選局の変更をするとき	p.63
番組表を表示中		
番組表の検索	ジャンル、キーワード、人名、トピックスから番組を検索するとき	p.60
録画モード	番組表から簡単予約するときに、録画モードを変更するとき	p.79
放送切換、表示チャンネル数、表示対象	番組表に表示される放送、1画面のチャンネル数、対象を変更するとき	p.59
視聴制限一時解除	視聴中の番組の視聴制限を一時解除するとき	p.63
番組データ取得	番組表の番組データを取得するとき	p.47～49
“予約一覧”画面を表示中		
スキップ または スキップ解除	予約スキップをする/予約スキップを解除するとき	p.83
再生ナビ画面を表示中		
再生	通常再生（先頭から、続きから）をするとき	p.90,92
ディスク（またはHDD）にダビング	選択中の番組を手間なしダビングするとき	p.120
編集	番組の部分削除、分割、番組名変更、ユーザー変更、保護設定/保護設定解除をするとき	p.107～111
番組の削除、複数番組削除	1番組だけの削除、複数番組の一括削除をするとき	p.106
並べ替え	再生ナビ画面の番組名の並びかたを変更するとき	p.90,91
番組を再生中		
先頭から再生する	番組の先頭から再生するとき	–
リピート再生設定を行なう	リピート再生をするとき	p.95
サーチを行なう	サーチをするとき	p.94
音声切換、字幕切換、アングル	再生中の音声、字幕、カメラアングルを切り換えるとき	p.96
BD再生用	BDビデオを再生中にいろいろな機能を利用するとき	p.98
画質調整	再生中の画質を調整するとき	p.97
再生している番組をダビングする	再生中の番組を手間なしダビングするとき	p.120

安全注意 各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 仕様 困ったとき

準備(接続)の進めかた

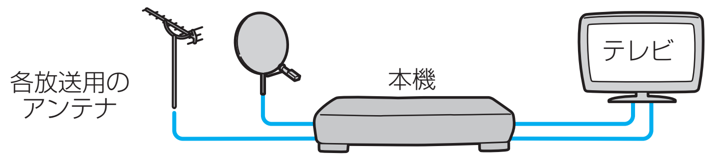
重要

- **地上デジタル放送を受信するUHFアンテナの向き(放送電波の中継基地)が異なる、電波が弱い、デジタル放送対応のアンテナを使っていないなどによって、地上デジタル放送の全部または一部が受信できない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。**
  または、「総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター」にご相談ください。p.54
- **アンテナの設置や工事、ケーブルの加工には、知識・技術・経験が必要です。お買上げの販売店に依頼されることをおすすめします。また、デジタル放送対応のBS・CS/U・V分波器(別売品)やU・V分配器(別売品)が別途必要となることがあります。**
  費用については、お買上げの販売店にご相談ください。
- **ご自分で準備をされる場合は、知識・技術・経験をお持ちの方が下の作業流れ図に従って行なってください。**

接続を始める前に、付属品がそろっているかお確かめください

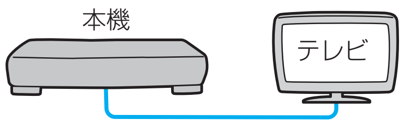
- リモコン　1台
- 映像コード　1本
- 取扱説明書
- 単4形乾電池(1.5V)　2本
- 音声コード　1本
- かんたん準備ガイド
- 同軸ケーブル　1本
- B-CASカード　1枚（台紙に貼り付けてあります）
- 保証書

接続 1 アンテナ線をつなぎます p.20



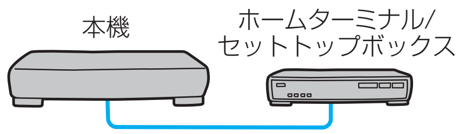
▼

接続 2 映像・音声のコードをつなぎます p.22



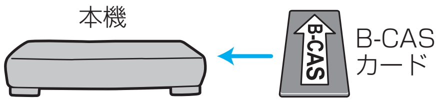
▼

接続 3 放送をケーブルテレビ(CATV)で受信しているときは
ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスをつなぎます p.24



▼

接続 4 デジタル放送を受信するために
B-CAS(ビーキャス)カードを入れます p.26



▼

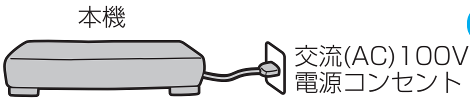
(必要に応じて) **接続 5** BD-Liveやブロードバンドを利用したいときは
ネットワークにつなぎます p.27

▼

(必要に応じて) **接続 6** オーディオ機器でデジタル放送の音声を楽しみたいときは
デジタル音声入力対応のオーディオ機器をつなぎます p.29

▼

接続 7 すべての接続が終わったら
電源コードをつなぎます p.29



▼

これで準備(接続)は終わりです。 引き続き、準備(基本設定) p.30 を行なってください。

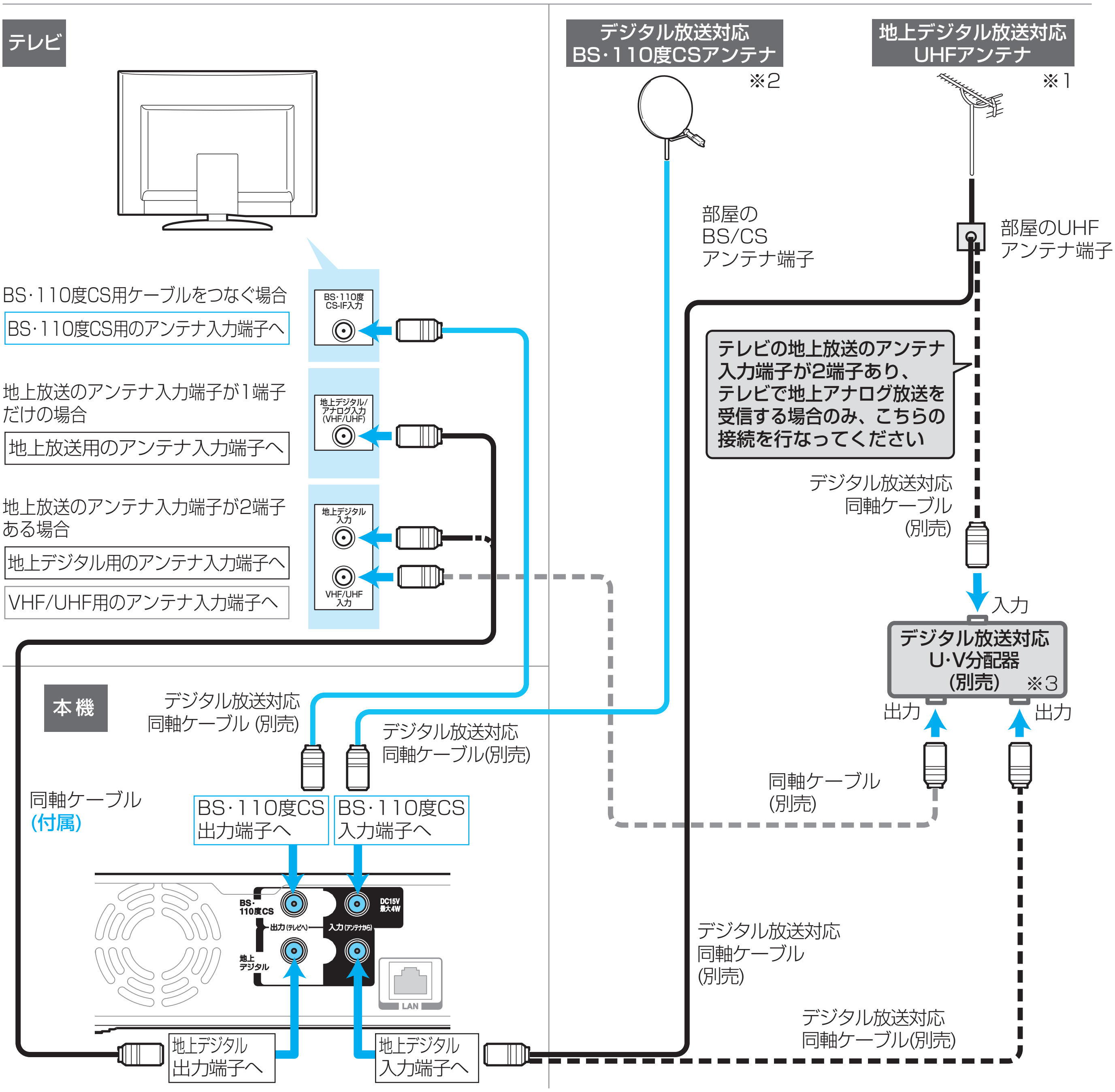
接続1 アンテナ線をつなぐ

ご自宅のアンテナの状況に応じて、アンテナ－本機－テレビ間でアンテナ線をつないでください。

ケーブルテレビ(CATV)で受信している場合は p.24「ケーブルテレビ（CATV）で受信しているときは」をごらんになり、接続してください。

- デジタル放送用のアンテナやケーブル、プラグは、デジタル放送対応のものをお使いください。
  アンテナ線の加工が必要な場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 受信する放送の種類によっては、BS･CS/U･V分波器（別売品）やU･V分配器（別売品）が必要です。
- BS･110度CSデジタル放送を受信しない場合は、BS･CS関連のケーブルやBS･CS/U･V分波器の接続は不要です。
- BS･110度CSアンテナは電源の供給を必要とします。本機はBS・110度CSデジタル用アンテナに電源を供給することができます。詳しくは「BS・110度CSアンテナのアンテナレベルを表示するときは」p.38をご覧ください。

地上デジタル放送のアンテナ線とBS･110度CSデジタル放送のアンテナ線が、別々に部屋まで来ている場合



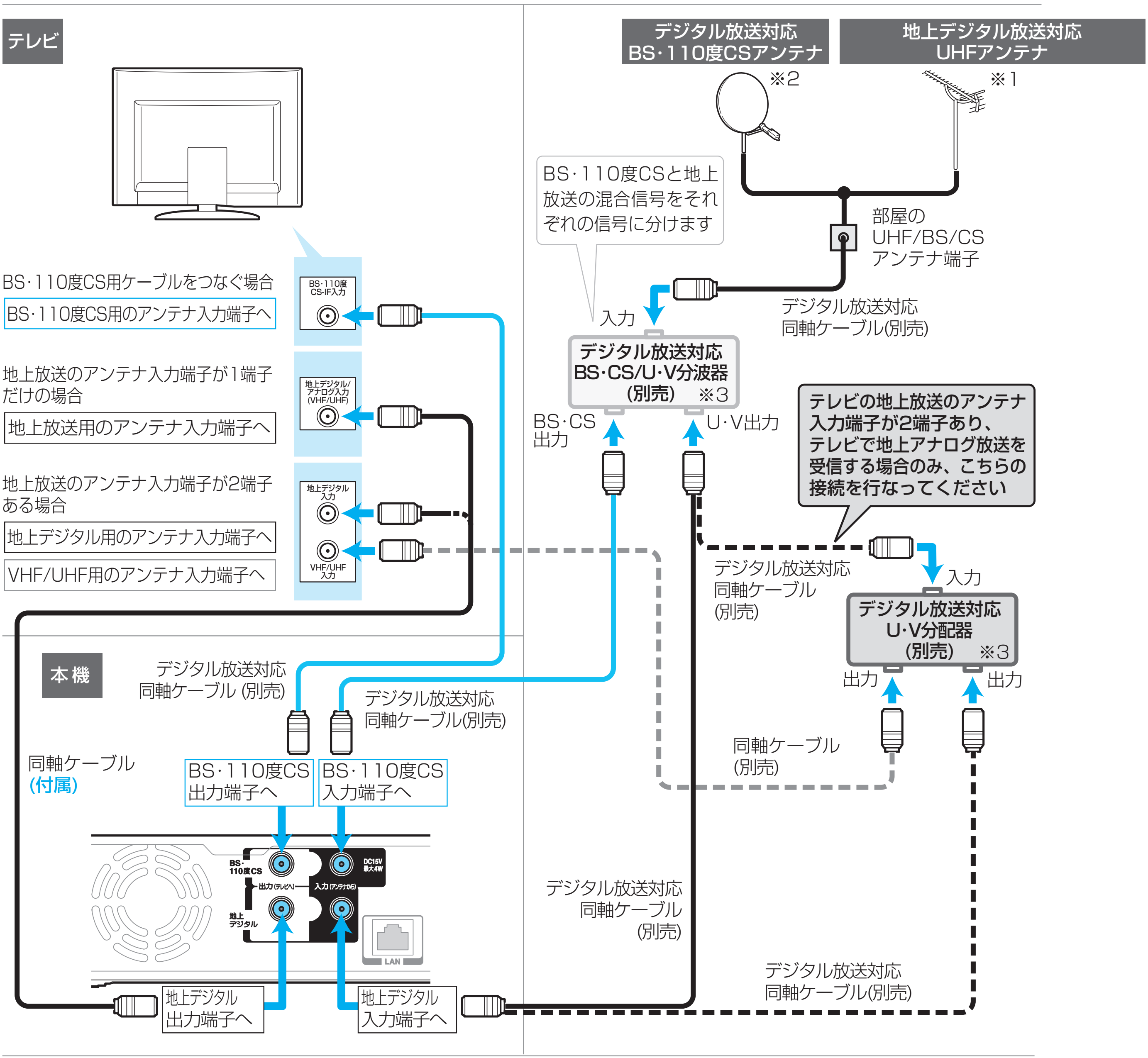
● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

※1　本機は、地上アナログチューナーを搭載しておりません。アンテナの設置状況が原因で地上デジタル放送の全部または一部が受信できない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。（または、「総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター」にご相談ください。p.54）

※2　BS・110度CSアンテナは、方向や角度がわずかでもずれると放送が映りません。調整のしかたは、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

※3　分配器（別売品）には、1端子通電型と全端子通電型があります。また、分波器（別売品）や分配器（別売品）には、ケーブル一体型のものや両方を1つにまとめた3分波タイプのものもあります。お買い求めになるときにどのタイプの分配器や分波器を選べば良いかわからないときは、お買上げの販売店にご相談ください。

マンションなどで、地上デジタル放送のアンテナ線とBS・110度CSデジタル放送のアンテナ線が、1つになって部屋まで来ている場合



● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

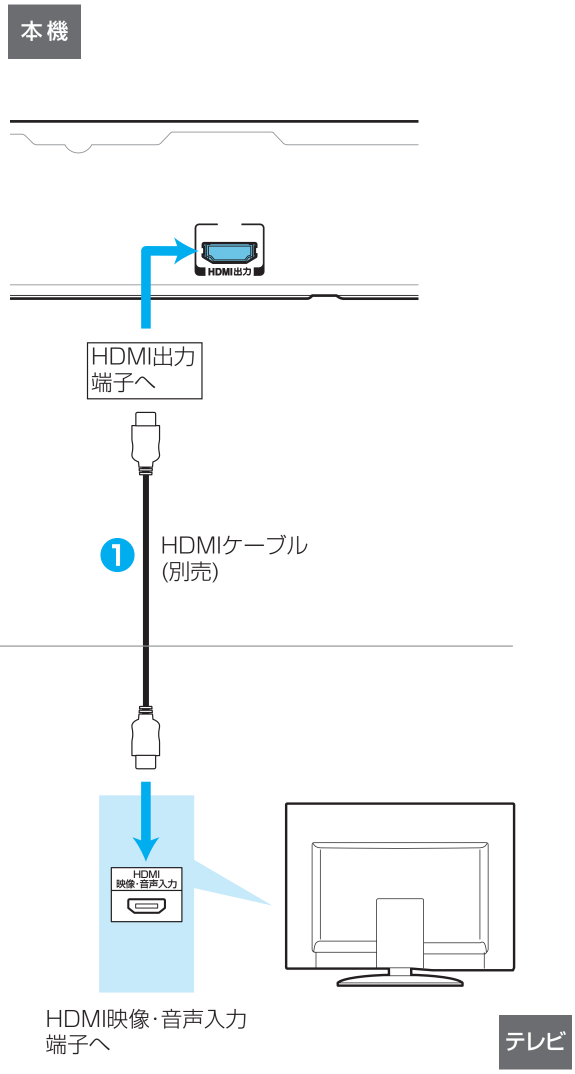
接続2 映像・音声のコードをつなぐ

テレビの接続端子に合わせて、映像・音声のコードをつないでください。

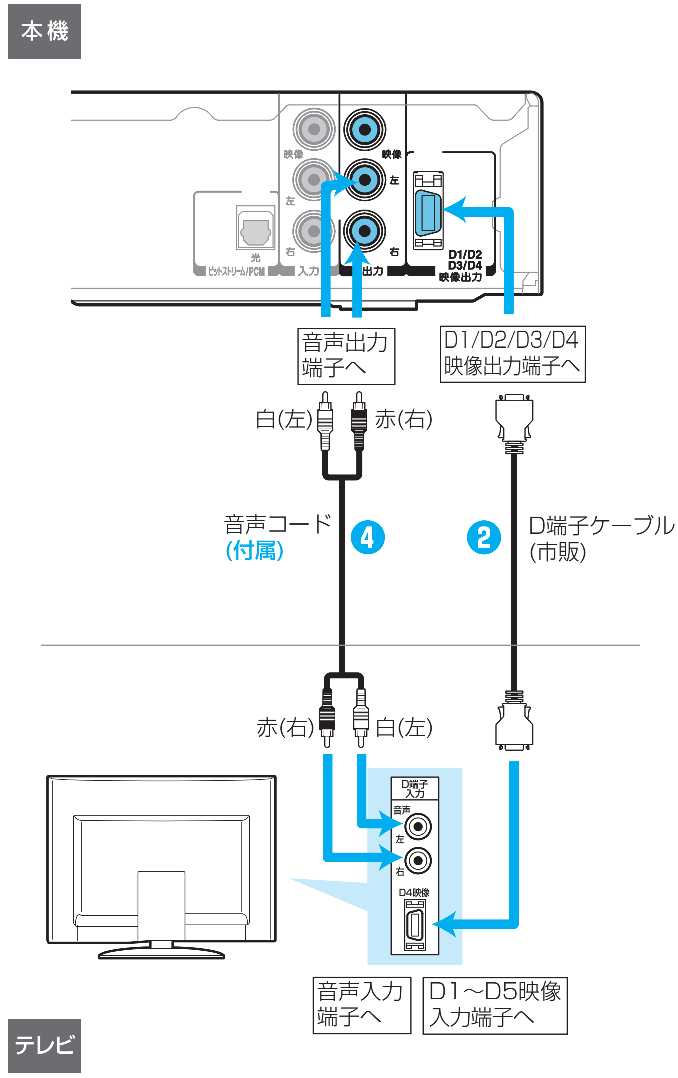
高画質 ↑ 従来の画質

- **HDMI入力端子付きテレビとつなぐとき ･････ ❶ だけをつなぎます。**
  映像･音声信号をケーブル1本でつなぐことができ、高画質・高音質な再生が楽しめます。
  また、ハイビジョン対応テレビと接続すると、デジタル放送のHD放送をハイビジョン画質で楽しむことができます。
- **D映像入力端子付きテレビとつなぐとき ･･････ ❷ と ❹ をつなぎます。**
- **付属の映像･音声コードだけでつなぐとき ･････ ❸ と ❹ をつなぎます。**

HDMI入力端子付きテレビとつなぐとき



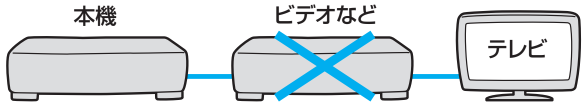
D映像入力端子付きテレビとつなぐとき



気を付けて

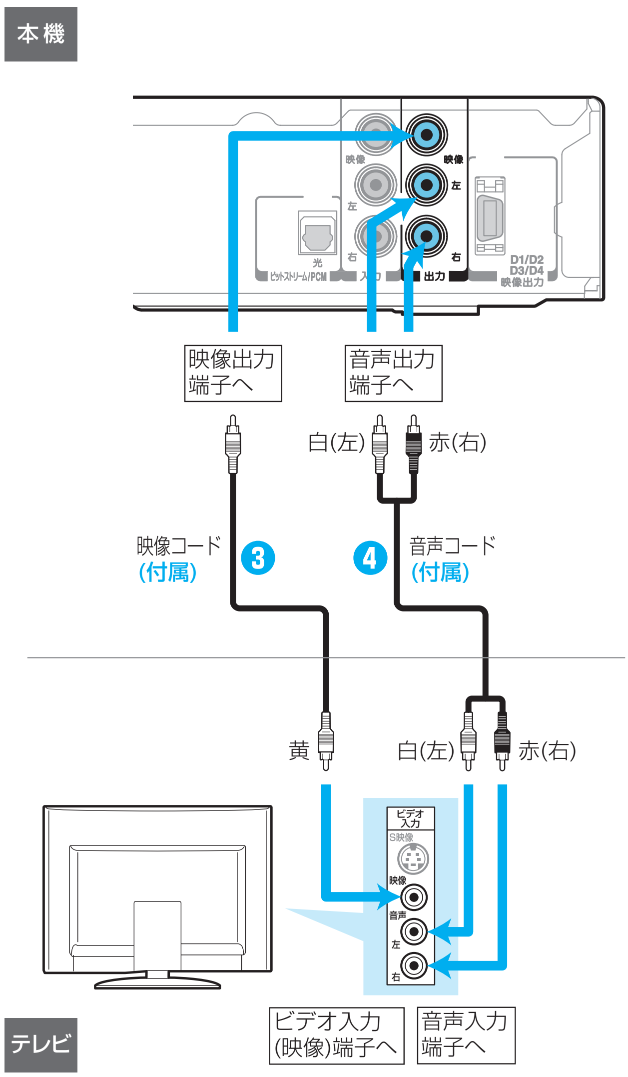
- HDMIケーブルは、HDMI規格に準拠したHDMIロゴのあるHigh Speed HDMIケーブル(別売品)をご使用ください。
- HDMIケーブルは、コネクター部の大きさや形状によって接続できないことがあります。
- 本機のHDMI出力端子は、DVI入力端子付きディスプレイモニターやDVI－HDMIケーブルには対応していません。
  HDMI入力端子付きディスプレイモニターの場合は、HDMI規格に準拠していれば利用できます。

- 本機とテレビを直接つながず、ビデオ、セレクターなどを経由してつなぐと、コピーガードにより正常な画像にならないことがあります。



● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

付属の映像･音声コードだけでつなぐとき



- 本機とテレビをD端子ケーブルで接続したときは、準備完了後、テレビのD映像端子に合わせて“セットアップ”画面の“接続TV設定”－“HDMI/D端子優先設定”、“D端子解像度設定”の設定を変更してください。p.137､138
- D端子ケーブルをつないだときは、映像コードはつながないでください。両方つなぐと、テレビによっては映像が乱れることがあります。

接続3 ケーブルテレビ(CATV)で受信しているときは

放送をケーブルテレビ(CATV)で受信していますか？

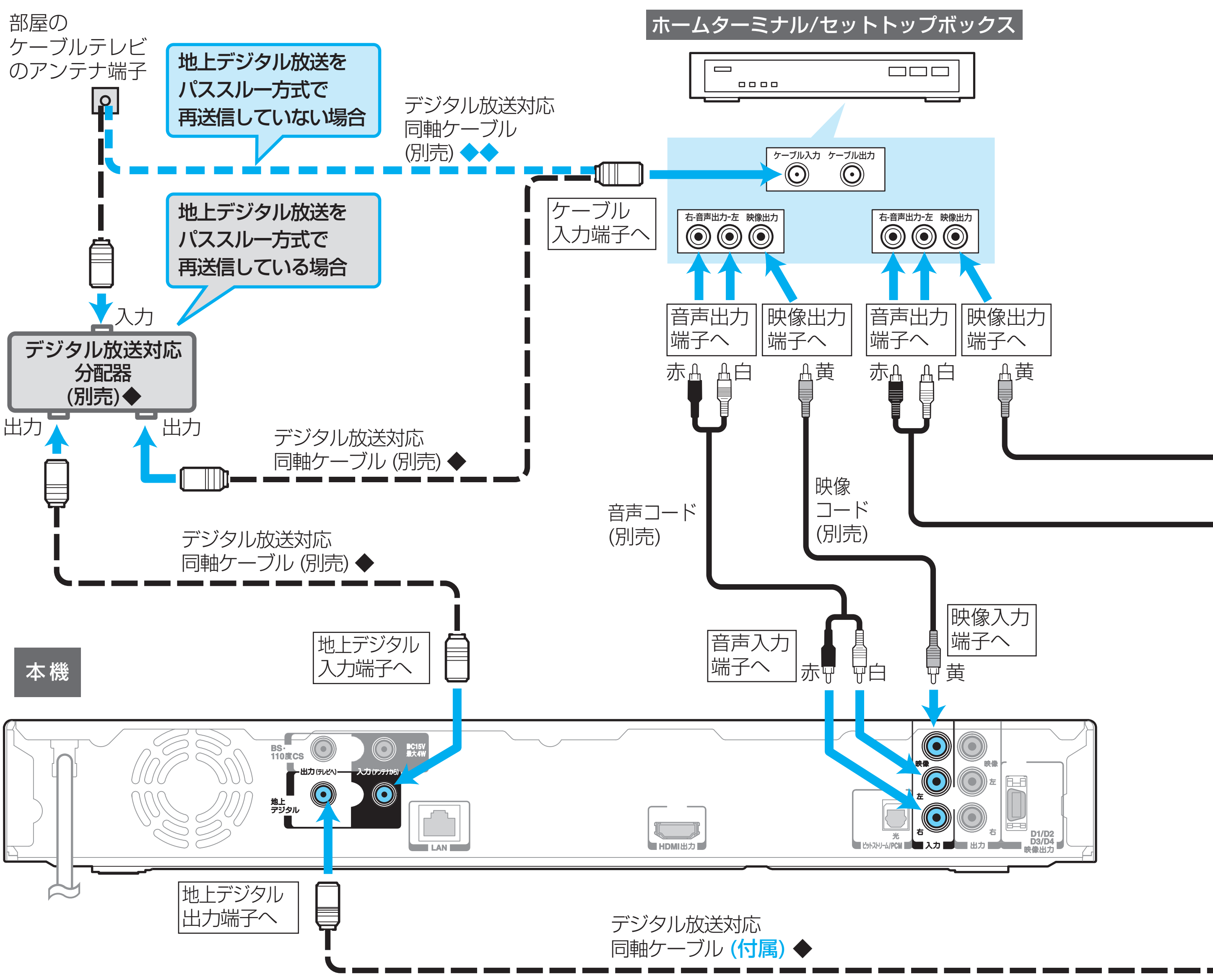
はい

いいえ ▶ ここの設定は不要です。次の接続へ。

ケーブルテレビ(CATV)の放送はサービスの行なわれている地域でのみ受信でき、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。

- **ケーブルテレビ会社によって仕様や接続方法、受信できる放送が異なりますので、くわしくはケーブルテレビ会社にご相談ください。**
- コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を視聴・録画するためには、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナルやセットトップボックスが必要です。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスとの接続例



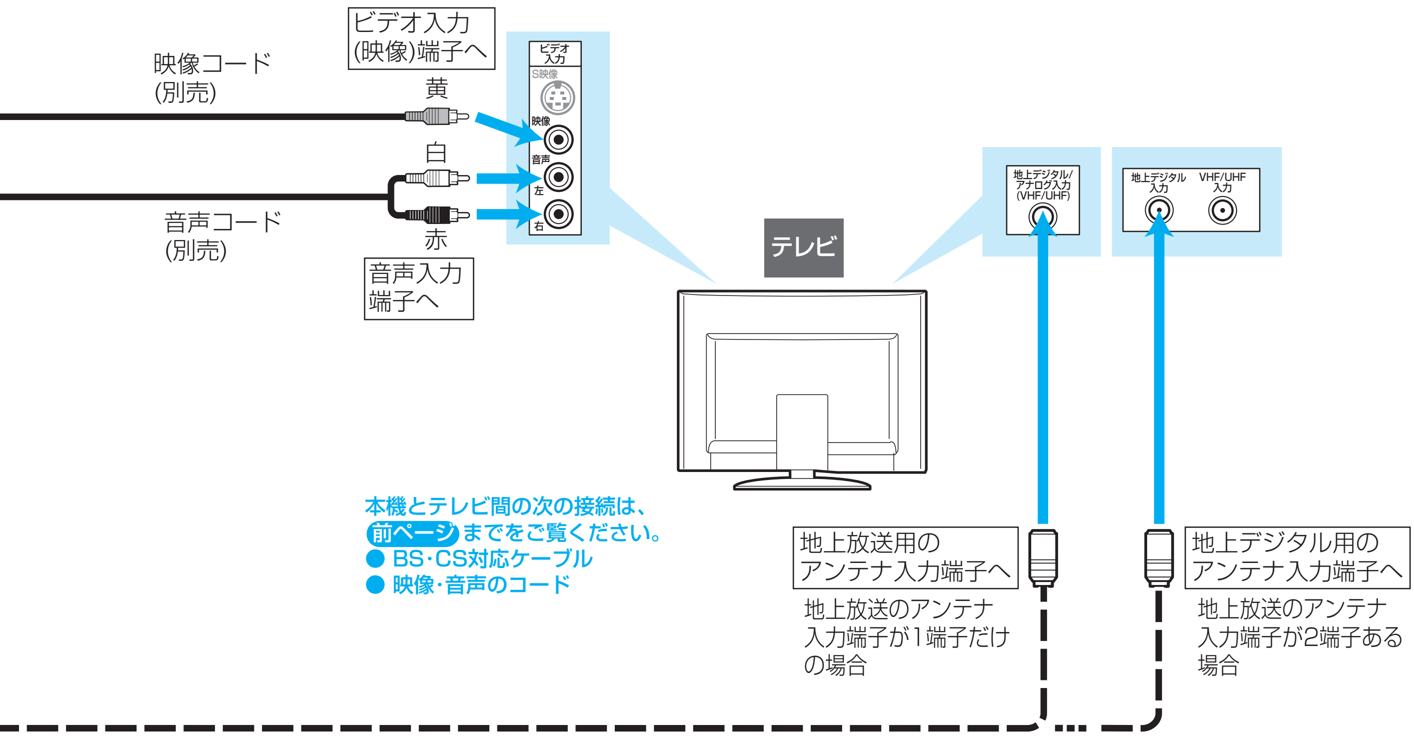
気を付けて

- 地上/BS/110度CSデジタル放送をケーブルテレビのホームターミナルやセットトップボックス経由で録画したときは、HD放送でもハイビジョン画質では録画されません。

- **地上デジタル放送を受信するときは**
  ご契約のケーブルテレビ会社がパススルー方式に対応している場合は、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナルやセットトップボックスを経由せずに、本機で地上デジタル放送が直接受信できます。この場合は、番組表も利用できます。（パススルー方式は、ケーブルテレビ会社が地上デジタル放送信号を変換せずに、そのままテレビに送信する方式です。）
- **BS・110度CSデジタル放送を受信するときは**
  BS・110度CSアンテナを本機に接続して本機で受信するか、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナル/セットトップボックスを経由して受信します。
- **地上アナログ放送を受信するときは**
  受信できません。本機はアナログチューナーを搭載しておりません。

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

- ◆印の接続は、ケーブルテレビで地上デジタル放送をパススルー方式で再送信している場合にだけ接続してください。
- ◆◆印の接続は、ケーブルテレビで地上デジタル放送をパススルー方式で再送信していない場合にだけ接続してください。

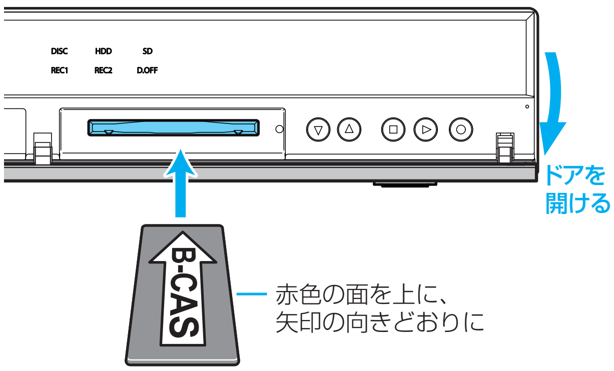


B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

本機でデジタル放送を見るためには、B-CASカード(付属)が必要です。
現在はデジタル放送をごらんにならない場合でも、紛失防止のためにB-CASカードを入れておくことをおすすめします。

B-CASカードの入れかた

● **B-CASカードの抜き差しは、必ず本機の電源を切り、電源コードを電源コンセントから抜いて行なってください。**



B-CASカード **(付属)**
(台紙に貼り付けてあります)

● **電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。**

1 **B-CASカードの絵柄表示面を確認して挿入口方向に合わせ、奥まで(止まるまで)まっすぐ差し込む**

B-CASカードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC(集積回路)部には、手を触れないでください。
- 分解・加工をしないでください。
- 本機を使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

B-CASカードを抜く必要があるときは

カードをゆっくり引き抜いてください。
- B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

B-CASカードについて

付属のB-CASカードの台紙に記載されている文面をよくお読みください。

- B-CASカードに個人情報が書き込まれることはありません。
- B-CASカードについてのお問い合わせ（2010年10月現在）
  (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
  TEL 0570-000-250　(IP電話からの場合は 045-680-2868)
  受付時間 10：00〜20：00(年中無休)
  http://www.b-cas.co.jp/

気を付けて

- 本機専用のB-CASカード以外のものを入れないでください。故障や破損の原因になります。
- 裏向きや逆方向に入れないでください。入れる方向を間違うと、B-CASカードは機能しません。
- 付属のB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、ただちにB-CAS「(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ」カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

ちょっとメモ

- B-CASカードをテストするときは、p.51。

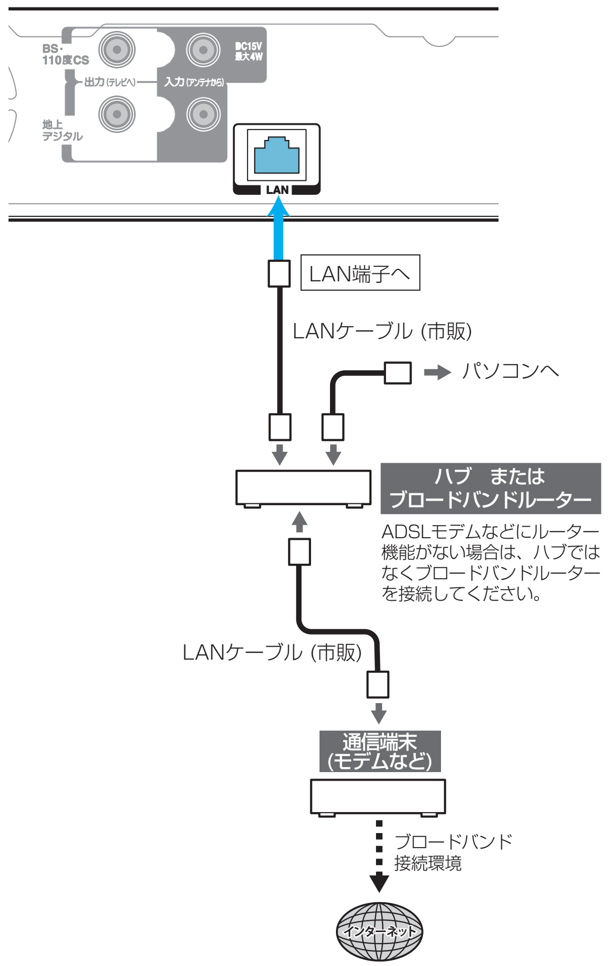
BD-Live機能を利用したり、デジタル放送のデータ放送や双方通信などを、ブロードバンド回線経由で利用しますか？

はい

いいえ ここの設定は不要です。次の接続へ。

ブロードバンド環境をお持ちの場合は、本機のLAN 端子を使用することにより、デジタル放送のデータ放送や双方通信およびBD-Live機能などを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。

本機



● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

BD-Liveについて

本機は、BD-Live機能付きのBDビデオ（BD-ROM Profile 2.0）に対応しています。
本機をインターネットに接続することで、特別映像や字幕などの追加コンテンツや、ネットワーク対戦ゲームなど、様々な機能を楽しむことができます。

- **BD-Liveで利用できる様々な機能は、ディスクにより異なります。詳しい機能や動作については、それぞれのディスクの画面表示や説明をご覧ください。**
- **BD-Live機能を使用するには、ダウンロードしたコンテンツを保存するためにSDカードを本機に挿入する必要があります。SDカードは、容量が1GB以上のものをお使いください。**
- **BD-Live対応ディスクの再生中は、SDカードを本機から抜かないでください。**
- BD-Live機能を利用するには、本機をインターネットに接続し、必要な設定を行なってください。接続のしかたについては「ネットワークにつなぐときは」p.27を、設定のしかたについては「LAN端子を接続したときの設定をするときは」p.41を参照してください。
- ディスクによっては、“BD-Live接続設定”p.139を変更する必要がある場合があります。
- お使いのネットワーク環境によっては、ネットワーク接続に時間がかかったり、接続できない場合があります。
- BD-Live対応ディスクの再生中、プレイヤーまたはディスクの識別IDがコンテンツプロバイダーに送信されることがあります。インターネット接続を制限するには、“BD-Live接続設定”p.139を変更してください。

すでにブロードバンド環境をお持ちの場合は

- 次のことをご確認ください。
  - 回線業者やプロバイダーとの契約
  - 必要な機器の準備
  - ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定
- 回線の種類や回線業者、プロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。
  ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。
  パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ADSL回線をご利用の場合は
  - ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター（市販）が必要です。
  - USB接続のADSLモデムなどをお使いの場合は、ADSL事業者にご相談ください。
  - プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
  - ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダーにお問い合わせください。
  - ADSLの接続については専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。
- FTTH（光ファイバー）回線をご利用の場合は
  - 接続方法などご不明な点については、プロバイダーや回線業者へお問い合わせください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合は

- プロバイダーおよび回線業者と別途ご契約（有料）する必要があります。
  くわしくは、プロバイダーまたは回線業者にお問い合わせください。

気を付けて

- 本機をLAN接続したときは、「準備(設定)」でLAN端子を接続したときの設定が必要です。p.41
- LANケーブルは、カテゴリー5以上対応のストレートケーブルをご使用ください。

ちょっとメモ

- LAN接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルと同軸ケーブルを離してみてください。
- ブロードバンドルーターなどの設定で本機のMACアドレスが必要な場合は、“ネットワーク設定 2/2”画面で確認できます。p.41
- パソコンや外出先などから本機を遠隔操作することはできません。

接続6 オーディオ機器をつなぐときは

デジタル音声入力対応のオーディオ機器を接続しますか？

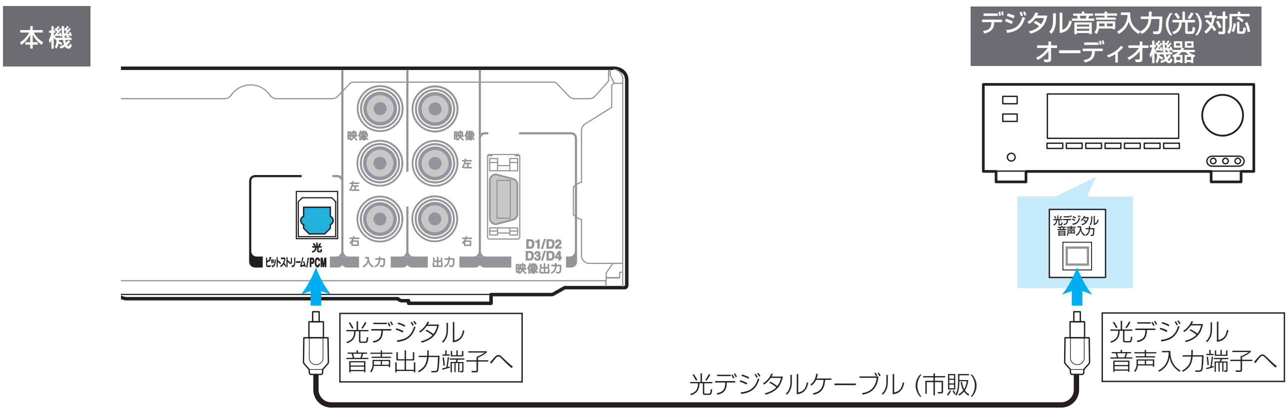
はい

いいえ ここの設定は不要です。次の接続へ。

デジタル音声入力対応のオーディオ機器と接続すると、デジタル放送のマルチチャンネル音声などを楽しむことができます。

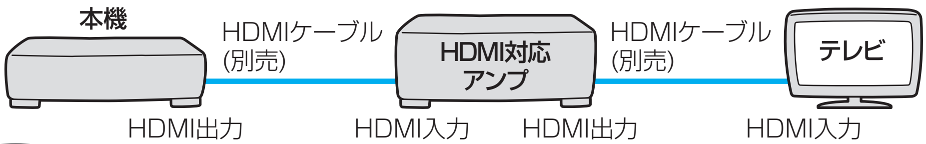
接続のしかた

デジタル音声入力(光)ケーブル(市販品)で接続するとき



● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

- **「本機」－「HDMI対応アンプ」－「テレビ」をHDMIケーブル(別売品)で接続すると**
  PCM7.1ch対応のアンプと接続すると、BDビデオの7.1ch音声を楽しむことができます。
  また、Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS-HD®の各音声をデコードできるアンプと接続すると、それぞれの音声を楽しむことができます。(この接続をした場合、テレビから音声が出ないことがありますので、アンプに接続したスピーカーなどから出力してください。くわしくは、AVアンプやテレビの取扱説明書をご覧ください。)

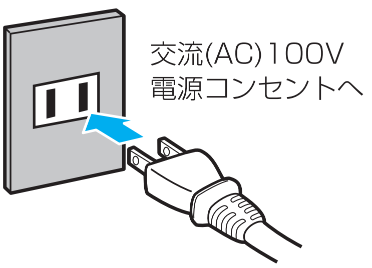


HDMIケーブルは、HDMIロゴのあるHigh Speed HDMIケーブル (別売) をお使いください。

気を付けて

- **本機とデジタル音声入力対応のオーディオ機器やHDMI対応アンプなどを接続したときは、準備完了後、接続機器に合わせて“セットアップ”画面の“音声出力設定”の設定を変更してください。**
  正しく設定しないと、音声にノイズが発生したり音が出なくなることがあります。p.139

接続7 電源コードをつなぐ



1 すべての接続が終わったら、電源コードをつなぐ

電源プラグを交流(AC)100Vの電源コンセントに差し込むと、本機が通電状態になり、本体表示部に“WAIT”が表示されます。
“WAIT”の表示中は、本機の操作はできません。
表示が消えると、本機の操作ができるようになります。

…**これで、準備(接続)は終わりです。**
引き続き、準備(基本設定)を行なってください。

気を付けて

- **本機の電源コードを電源コンセントから抜くと、テレビの映りが悪くなることがあります。**
  その場合は、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで(通電状態にして)おいてください。

準備(基本設定)の進めかた

安全注意
各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

重要

- **チャンネルの設定などは、知識･技術･経験が必要です。お買上げの販売店に依頼されることをおすすめします。**
  費用については、お買上げの販売店にご相談ください。
- **ご自分で準備をされる場合は、知識･技術･経験をお持ちの方が下の作業流れ図に従って行なってください。**

設定 1 リモコンの準備をします p.31

▼

設定 2 らくらく設定をします p.32
地域設定、地上デジタル放送のチャンネルの自動設定、
BS･110度CSアンテナの設定を行ないます。

▼

(必要に応じて) **設定 3** 地上デジタル放送で映りが悪いチャンネルがあるときは
BS･110度CSアンテナの向きを調整する必要があるときは
デジタル放送のアンテナの設定を変更します p.37

▼

(必要に応じて) **設定 4** デジタル放送のチャンネルの設定を変更します p.39

▼

(必要に応じて) **設定 5** LAN端子を接続しているときは、LAN端子を接続したときの設定をします p.41

▼

(必要に応じて) **設定 6** デジタル放送が受信できないときのみ、時計を設定します p.44

▼

(必要に応じて) **設定 7** 当社製ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーを2台以上お使いのときは、
本機のリモコンモードを設定します p.45

▼

(必要に応じて) **設定 8** 本機のリモコンでテレビの操作ができるようにするときは、テレビメーカーの設定をします p.46

▼

設定 9 番組表(Gガイド)の番組データを受信します p.47

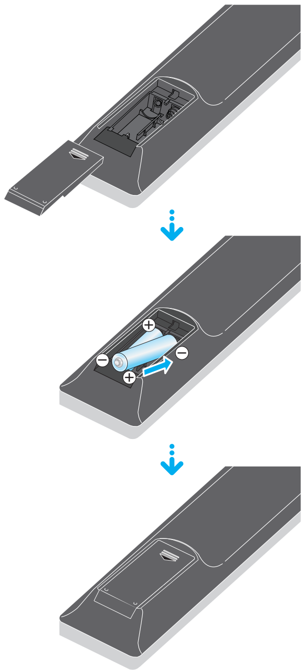
▼

これで準備(基本設定)は終わりです。

- 引っ越しなどで、らくらく設定をやり直すときは p.36
- 地上デジタル放送のチャンネルの自動設定をやり直すときは p.40
- 天気予報などお住まいの地域の情報が、データ放送で正しく受信できないときは（地域設定の変更） p.51
- デジタル放送がうまく受信できないときなど、B-CASカードの動作を確認したいときは p.51

リモコンの準備をする

乾電池の入れかた



1 リモコンの裏面のフタをはずす

2 (－)側を先に入れたあと、(＋)側を入れる

単四のマンガン乾電池(R03)2本 をお使いください。

3 裏面のフタを取り付ける

リモコンの操作範囲



リモコン受光部に向けて操作してください。

受信許容範囲

距離

本機正面より7m以内

当社製のDVDプレーヤー内蔵テレビやテレビデオをご使用になる場合

本機の近くに、DVDプレーヤー内蔵テレビやテレビデオがある場合、本機のリモコンを操作したときに、DVDプレーヤー内蔵テレビやテレビデオが同時に動作することがあります。リモコンから発する赤外線の波長が、共通の波長を使用しているために起こる現象です。同一機器を2台以上ご使用している場合も同時動作する場合があります。
同時動作を防ぐには、リモコンモードの設定 p.45 をしてください。もしくは、DVDプレーヤー内蔵テレビやテレビデオのリモコン受光部を、赤外線を透さないもの(雑誌など)で遮るようにしてください。

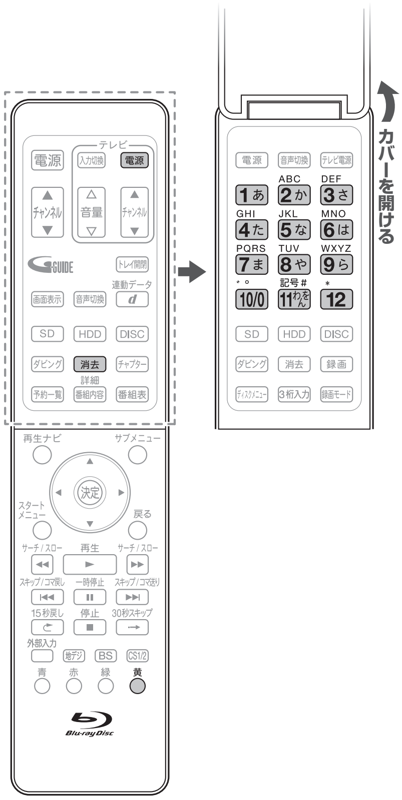
「アルカリ乾電池ご使用時の注意」
アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆(外枠の被覆がはがれている場合)に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート(短絡)状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

気を付けて

- **乾電池が完全に入らない状態で使うと、乾電池が発熱し、やけどや故障の原因となることがあります。**
- **新・旧の乾電池や種類の違う乾電池(マンガン、アルカリ)を混ぜて使用しないでください。**
  乾電池の液もれ・発熱・破裂により、火災・けが・周囲の汚損の原因となることがあります。
- 乾電池の寿命は、通常の使用で約6カ月です。
  次のような場合は、乾電池が消耗しています。すべての乾電池を新しいものに交換してください。
  - リモコンの使用距離が短くなってきたときや、一部のボタンを押しても動作しなくなってきたとき。
  - テレビコードの設定がお買上げ時の設定(コード1、DX/フナイA)に戻ってしまうとき。
- 付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい乾電池と交換することをおすすめします。
- オキシライド乾電池(ZR6)、エボルタ乾電池(LR6)などは、リモコン誤動作の原因となりますので、使用しないでください。
- リモコンの乾電池を交換するとテレビコードの設定がお買上げ時の設定(コード1、DX/フナイA)に戻ることがあります。
  この場合は、もう一度設定してください。p.46
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 不要となった乾電池は、不燃物ごみとして処理するか、お住まいの地域の条例に従って処理してください。

接続が終わって初めて本機の電源を入れたときは、テレビ画面にらくらく設定画面が表示されます。画面の案内やガイドに従って、次の順で設定してください。

1. らくらく設定画面を表示させる
2. 地域設定をする
3. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する
4. BS･110度CSアンテナの設定をする
5. HDMI CECの設定をする
6. らくらく設定を終了する



☞ 前の画面に戻るときは、戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは、戻る を何回か押す

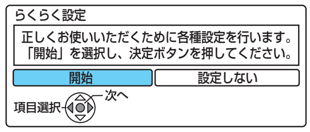
らくらく設定をする

1. らくらく設定画面を表示させる

1-1
● テレビの電源を入れる
● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

1-2 本機の電源を入れる

電源



- らくらく設定の開始画面が表示されます。
- らくらく設定の開始画面が表示されないときは、次のことを確認してください。
  - アンテナ－本機－テレビをつないでいますか。
  - コードをつなぎ間違えたり、抜けたり抜けかかったりしていませんか。
  - テレビの入力切換で本機を接続した入力に切り換えていますか。

1-3 "開始"が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

決定

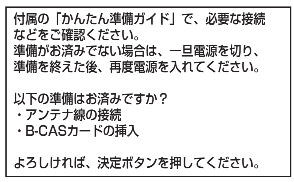
☞ **らくらく設定をしないときは**

で"中止"または"設定しない"を選んで 決定 を押したあと、注意事項を確認して 決定 を押すと、らくらく設定が終了します。

設定しない･･･次回電源を入れたときに、らくらく設定の開始画面を表示しないとき。

1-4 確認画面の表示内容を確認し、準備が済んでいれば 決定 を押す

決定



- 地域設定画面が表示されます。

☞ **アンテナ線の接続が済んでいない場合は**

いったん本機の電源を切り、電源コードを抜いてください。そのあと、アンテナ線を接続してください。p.20

☞ **"B-CASテストを行います"という画面が表示されるときは**

B-CASカードが正しく挿入されていません。
p.26でB-CASカードの挿入を確認し、決定 を押してください。
"OK"が表示されたときは、決定 を押して次の手順に進んでください。
"NG"が表示されたときは、デジタル放送を視聴･録画できません。で"いいえ"を選んで 決定 を押し、次の手順に進んでください。

●●▶ 右の手順2-1へ

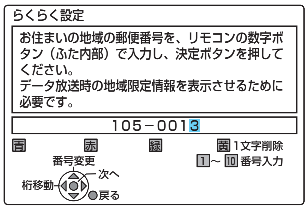
気を付けて

- らくらく設定は、必ずアンテナが接続された状態で放送のある時間帯に行なってください。チャンネルがとばされるように設定されて、選べなくなります。
- らくらく設定中は、電源コードを抜いたり電源を切らないでください。
- 転居でお住まいの地域が変わったときなど、らくらく設定をやり直したいときは、p.36。

2. 地域設定をする

2.1 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定 を押す

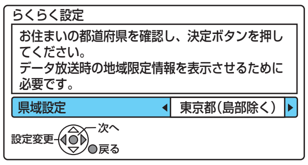
1あ ～ 10/0 → 決定



入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

2.2 お住まいの都道府県を確認し、決定 を押す

決定



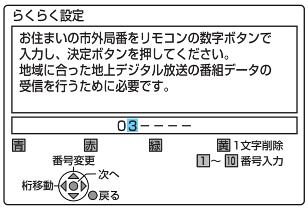
変更したいときは

で都道府県を選んで 決定 を押します。

- 伊豆、小笠原諸島地域は、“東京都島部”を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は、“鹿児島県島部”を選びます。

2.3 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定 を押す

1あ ～ 10/0 → 決定



- 地上デジタル放送用のチャンネル設定画面が表示されます。
- ハイフンの入力は不要です。

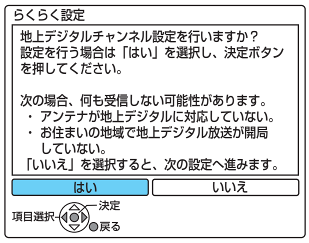
入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

●●▶ 右の手順3.1へ

3. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する

3.1 “はい”が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

決定



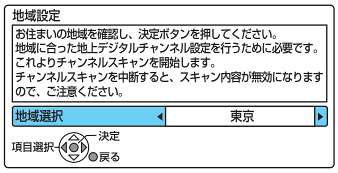
地上デジタル放送のチャンネルを設定しない場合は

で“いいえ”を選び、決定 を押します。

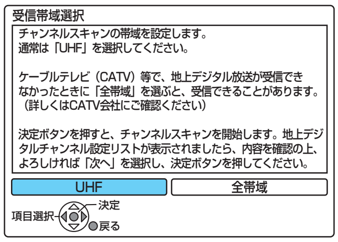
（●●▶ そのあとは、手順4.1へ）

“いいえ”を選んで設定しなかった場合は、らくらく設定終了後、必ず時計を合わせてください。（時計を合わせないと、録画予約ができません。）

3.2 お住まいの地域を選び、決定 を押す



3.3 “UHF”または“全帯域”を選び、決定 を押す



UHF ‥‥通常はこちらを選んでください。
全帯域‥‥ケーブルテレビ（CATV）をお使いの場合で、地上デジタル放送がパススルー方式で再送信されているとき。

- チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルが自動的に設定されます。
設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

●●▶ 次ページの手順3.4へ

安全注意 / 各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 仕様 / 困ったとき

らくらく設定をする（つづき）

3. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する（つづき）

3-4 設定内容を確認したあと、“次へ”が選ばれているので、そのまま 決定 を押す


地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	121	放送大学	テレビ

修正確認
修正する　次へ
項目選択　決定

- 衛星アンテナ（BS･110度CSアンテナ）の設定画面が表示されます。

“UHF”を選んで設定すると、一覧の“CH”や“チャンネル名”が“-----”になって、設定ができないチャンネルがあるときは
お客様のお宅では、地上デジタル放送をパススルー方式で受信されている可能性があります。
その場合、らくらく設定終了後、p.40「地上デジタル放送のチャンネル設定を全部やり直すときは（初期スキャン）」に従って、再度初期スキャンを行ない、“受信帯域選択”画面で“全帯域”を選択してください。

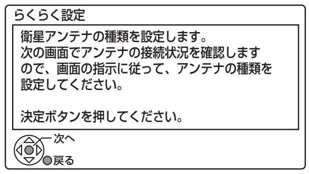
地上デジタル放送のチャンネルを修正したいときは
らくらく設定終了後に修正してください。 p.40

●●▶ 右の手順4-1へ

ちょっとメモ
- 地上デジタル放送のチャンネルを設定しない場合は、らくらく設定終了後に、手動で時計を合わせてください。 p.44

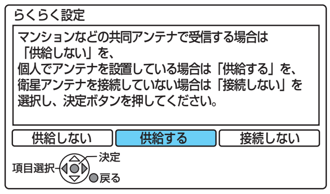
4. BS･110度CSアンテナの設定をする

4-1 決定 を押す



4-2 BS･110度CSアンテナの種類を選び、決定 を押す





供給しない
･･･次のようなとき。
- 他の機器（テレビなど）からBS･110度CSアンテナへ電源を供給しているとき。
- マンションなどで共同受信しているとき。
- ケーブルテレビ（CATV）で受信しているとき。

“受信設定”（衛星）画面の“アンテナ電源”が“オフ”に設定され、本機からBS･110度CSアンテナへ電源を供給しません。この場合、他の機器からBS･110度CSアンテナへ電源が供給されていないとき（他の機器が通電状態になっていないなど）は、本機でBS･110度CSデジタル放送を視聴・録画することはできません。

供給する
･･･本機とBS･110度CSアンテナを直接つなぎ、他の機器（テレビなど）からBS･110度CSアンテナへ電源を供給していないとき。
“受信設定”（衛星）画面の“アンテナ電源”が“オン”に設定され、本機からBS･110度CSアンテナへ電源を供給します。

接続しない
･･･BS･110度CSアンテナを接続していないとき。
（●●▶ そのあとは、手順5-1へ）

4-3 確認画面で正しく設定されたことを確認したあと、決定 を押す

正しく設定されていないときは
（十字キー）で“再設定”を選び、決定 を押すと手順4-2の画面に戻りますので、もう一度設定してください。
再設定をしても正しく設定できない場合は、“次へ”を選んで 決定 を押し、次の手順に進んでください。

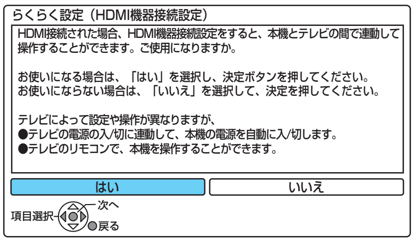
●●▶ 次ページの手順5-1へ

ちょっとメモ
- 手順4-3で再設定をしても正しく設定できない場合は、アンテナの向きや受信環境に問題があると考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。

5. HDMI CECの設定をする

5.1 HDMI CEC機能を有効にするかどうかを選び、決定 を押す





HDMI CEC機能を使うためには、本機とHDMI CEC対応テレビを、HDMIケーブル(別売品)で接続してください。HDMI接続していない場合、この項目は表示されません。

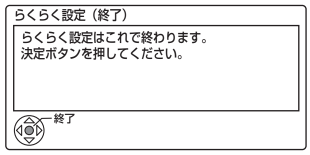
※HDMI CEC機能に対応していないテレビでは、この機能は使用できません。

●●▶ 右の手順6.1へ

6. らくらく設定を終了する

6.1 注意事項を確認し、決定 を押す

6.2 決定 を押して、終了する



・・・これで、らくらく設定は終わりです。

- 追加のメッセージが表示されるときは、メッセージに従って必要な接続や設定を行なってください。

HDMI CEC機能とは？

- HDMI CEC(Consumer Electronics Control)は、HDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。
- 以下のような連動動作ができます。(操作の手間が省けて便利です。)
- 本機の電源を入れて以下の操作を行なうと、テレビが自動的に本機が接続されているHDMI入力に切り換わります。
  - HDDやDISCを再生する。
  - 番組表の表示をさせる。
  - 再生ナビの表示をさせる。
- HDDやDISCを再生視聴中にテレビのチャンネルを変更すると、再生していたHDDやDISCは自動的に停止状態になります。
- テレビの電源を切ると、自動的に本機の電源も切れます。ただし、HDD/DISCのいずれかが録画中の場合や、本機が起動処理中の場合は電源が切れません。
- 本機能は、全ての動作を保証するものではありません。
- 接続するHDMI CEC対応機器によっては、お客様の意図しない動作をする場合があります。
  このようなときは"HDMI機器制御"を"しない"にしてください。
  (「故障かな？と思ったときは」p.154を参照ください。)

安全注意 / 各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 仕様 / 困ったとき

引っ越しなどで、らくらく設定をやり直すときは

1 停止中に、らくらく設定画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

2 “設定・管理”を選び、決定 を押す

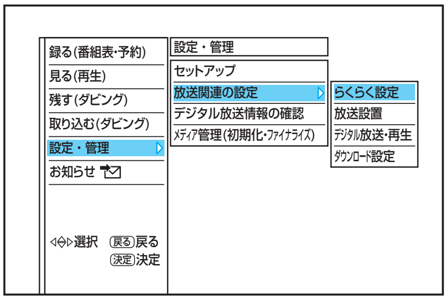
↓

“放送関連の設定”を選び、決定 を押す

（繰り返し）

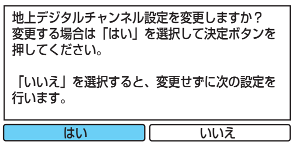
3 “らくらく設定”で、そのまま 決定 を押す

決定



2 p.32からの手順 1-4～6-2を行ない、らくらく設定をする

● 手順3-1のときに、設定変更確認画面が表示されます。



で“はい”を選んで 決定 を押し、次の手順に進んでください。

設定後、必要に応じて各種設定を変更してください。

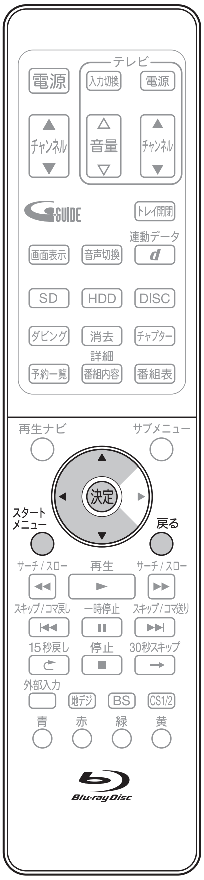
地上デジタル放送で映りが悪いチャンネルはありますか？
BS・110度CSデジタルアンテナの向きを調整する必要がありますか？
(本機にBS・110度CSアンテナを直接つないでいる場合のみ)

はい

いいえ ●●● ここの設定は不要です。次の設定へ。

地上デジタル放送の“受信設定”画面の“アッテネーター”（受信の強弱）の切り換えの設定を変更すると、状況が改善されることがあります。

BS・110度CSデジタル放送の“受信設定”画面でアンテナレベルを確認しながら、アンテナの向きを調整することができます。（マンションなどの共用アンテナやケーブルテレビ（CATV）をご利用の場合は、この調整は不要です。）



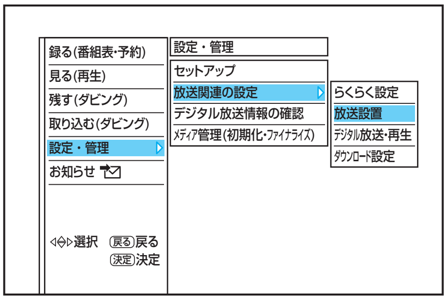
“受信設定”画面を表示する

1
- **本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる**
- **テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える**

2 “受信設定”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー



2 “設定・管理”を選び、決定 を押す

↓

“放送関連の設定”を選び、決定 を押す

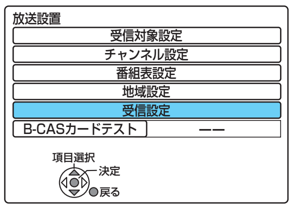
↓

“放送設置”を選び、決定 を押す

（繰り返し）

- “放送設置”画面が表示されます。

3 “受信設定”を選び、決定 を押す



- “受信設定”画面が表示されます。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

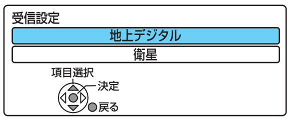
●● 次ページへ

地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを映りやすくするときは

1 地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを選局する

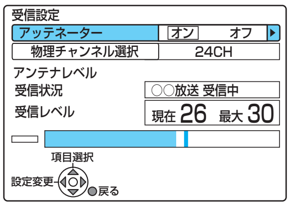
地デジ ➡ チャンネル ▲▼

2 前ページで“受信設定”画面を表示したあと、“地上デジタル”が選ばれているので、そのまま 決定 を押す



3 “アッテネーター”の設定を“オン”に変更する

1 “アッテネーター”を選ぶ



2 “オン”を選ぶ

- 受信の強弱が変更されます。（“オン”にすると弱くなり、状況が改善されることがあります。）
- 地上デジタル放送はUHF放送の電波を使って送信されています。物理チャンネルとは、地上デジタル放送を実際に受信しているUHF放送のチャンネル（13～62CH）のことです。

地上デジタル放送用のアンテナレベルについて

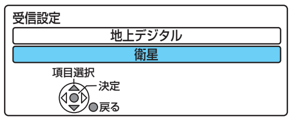
この画面でアンテナレベルを確認しながら、UHFアンテナの向きを調整することができます。
この場合、アンテナレベルは「22」以上が目安です。

4 調整が終わったら、通常画面に戻す

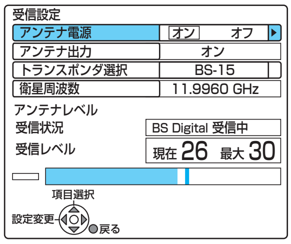
戻る（何回か押す）

BS・110度CSアンテナのアンテナレベルを表示するときは

1 前ページで“受信設定”画面を表示したあと、“衛星”を選び、決定 を押す



2 “アンテナ電源”が“オフ”になっているときは、“オン”に変更する

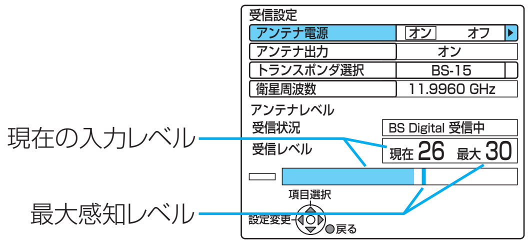


オン･･･BS・110度CSアンテナに本機を直接つないでいる場合に選びます。BS・110度CSアンテナへの電源は、本機から供給されます。

オフ･･･ブースターなどから電源を送る場合やマンションなどで共同受信している場合に選びます。オフを選んでいる場合、本機からは電源を供給しません。

- “アンテナ出力”は、テレビをつないでいるときは“オン”にしておいてください。“オフ”にすると、本機の電源切時にテレビなどでBS・110度CS放送が受信できなくなります。
- “トランスポンダ選択”、“衛星周波数”は放送局からの案内がない限り変更しないでください。変更すると、視聴できなくなることがあります。

3 “現在”の数値が“最大”の数値に近づくように、アンテナの向きを調整する



- アンテナレベルは「22」以上が目安です。

4 調整が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

気を付けて

- **“アンテナ電源”の設定を“オン”にしたときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで（通電状態にして）おいてください。**
- BS･110度CSアンテナのアンテナ線がショートすると、“アンテナ電源”の設定が自動的に“オフ”に切り換わることがあります。アンテナやアンテナ線などの修理については、お買上げの販売店にご相談ください。
- アンテナの設置や工事などについては、お買上げの販売店にご相談ください。

ちょっとメモ

- アンテナレベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値や受信状況を確認するための目安で、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質（信号と雑音の比率）を表しています。数値は、天候などの影響を受けて増減することがあります。また、地上デジタル放送では放送局や環境によって大きく変わることがあります。
- 1台のBS･110度CSアンテナを複数の機器で共用しているときは、アンテナ（ケーブル）を最初に接続している機器からBSアンテナ電源を供給してください。p.34

地上デジタル放送のチャンネル設定を変更する必要がありますか？

- 引っ越しなどで、地上デジタル放送の受信地域が変わったとき。……………▸ 初期スキャン
- 地上デジタル放送の放送局が追加されたとき。…………………………………▸ 再スキャン
- 地上デジタル放送のチャンネル割り当てを使いやすく変更したいとき。……▸ マニュアル

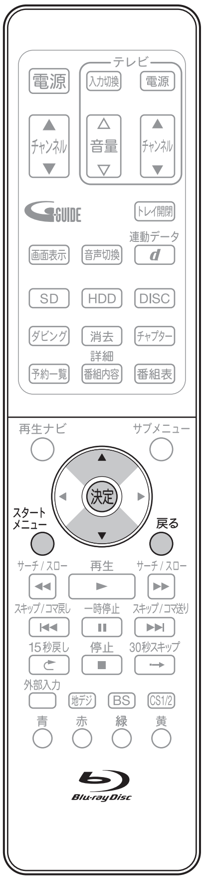
BS･110度CSデジタル放送のチャンネル設定を変更する必要がありますか？

- BS･110度CSデジタル放送のチャンネル割り当てを使いやすく変更したいとき、など。

はい

いいえ ●●● ▶ ここの設定は不要です。次の設定へ。

“チャンネル設定”画面で、デジタル放送のチャンネル設定を自動または手動で変更することができます。



☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

“チャンネル設定”画面を表示する

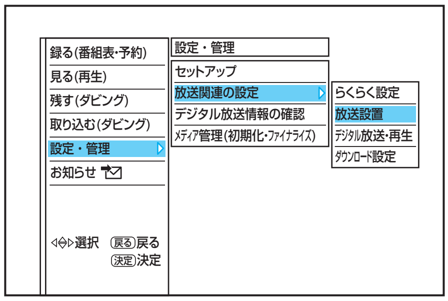
1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “チャンネル設定”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー



2 “設定・管理”を選び、決定 を押す

↓

“放送関連の設定”を選び、決定 を押す

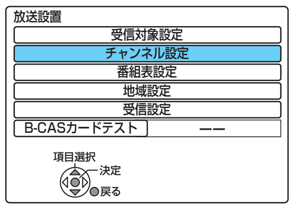
↓

“放送設置”を選び、決定 を押す

（繰り返し）

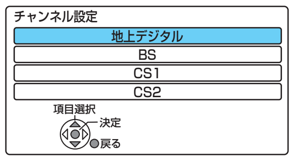
- “放送設置”画面が表示されます。

3 “チャンネル設定”を選び、決定 を押す



- “チャンネル設定”画面が表示されます。

3 設定を変更したい放送を選び、決定 を押す



☞ **“地上デジタル”を選んだときは**
“設定方法選択”画面が表示されます。••▸ 次ページへ

☞ **“BS”、“CS1”、“CS2”を選んだときは**
チャンネル設定の一覧画面が表示されます。••▸ 次ページへ

地上デジタル放送のチャンネル設定を全部やり直すときは（初期スキャン）

1 前ページで“設定方法選択”画面を表示したあと、
“初期スキャン”が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

決定

設定方法選択
設定を行う前に、地上波アンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・ アンテナが地上デジタルに対応していない
・ お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン　再スキャン　マニュアル
項目選択　決定　戻る

2 **p.33の手順3-2、3-3を行ない、チャンネルを自動設定する**

- チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルが自動的に設定されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

3 設定内容を確認したあと、
設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

地上デジタル放送で受信できる放送局を自動追加するときは（再スキャン）

1 前ページで“設定方法選択”画面を表示したあと、
“再スキャン”を選び、決定 を押す

初期スキャン　再スキャン　マニュアル
項目選択　決定　戻る

- チャンネルスキャンが始まり、新たに受信できた放送局が自動的に追加されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

2 設定内容を確認したあと、
設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

地上デジタル放送のチャンネル設定を手動修正するときは（マニュアル）

BS・110度CSデジタル放送のチャンネル設定を手動修正するときは

地上デジタル放送の場合は、手順1～3を行ないます。
BS・110度CSデジタル放送の場合は、手順2、3を行ないます。

1 地上デジタル放送の場合のみ
前ページで“設定方法選択”画面を表示したあと、
“マニュアル”を選び、決定 を押す

初期スキャン　再スキャン　マニュアル
項目選択　決定　戻る

- 地上デジタル放送のチャンネル設定の一覧画面が表示されます。

2 **チャンネルを修正する**

1 修正したいPoを選び、決定 を押す

- 選んだPoの“Po番号設定”画面が表示されます。

地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	121	放送大学	テレビ

青　赤　緑 入換　黄
項目選択　決定　戻る（終了）

Po（チャンネルポジション）
…選局するときの番号です。変更できません。
1～12は、選局するときに 1あ ～ 12* で直接選局することができる番号です。

2 CHのチャンネル番号を修正する

Po番号設定　1
CH　011
チャンネル名　NHK総合・東京
種類　テレビ
設定変更　戻る

CH（表示チャンネル）
…チャンネルを選局すると、画面や本体表示部に表示される番号です。
“－－－－”または“－－－”のチャンネルは未設定です。
[チャンネル▲/▼]ボタンで選局時に飛び越し（チャンネルスキップ）はできません。

3 修正が終わったら、戻る を押す

チャンネルの順番を入れ換えたいときは

1. 手順1のときに 緑 を押す
2. で入れ換えをしたいPoを選び、決定 を押す
3. で入れ換え先のPoを選び、決定 を押す
4. 入れ換えが終わったら、戻る を押す

3 **修正が終わったら、通常画面に戻す**

戻る（何回か押す）

安全注意　各部　準備（接続）　準備（設定）　テレビ放送　メディア　録る　見る　編集消去　残す取り込む　便利機能　仕様　困ったとき

設定5 LAN端子を接続したときの設定をするときは

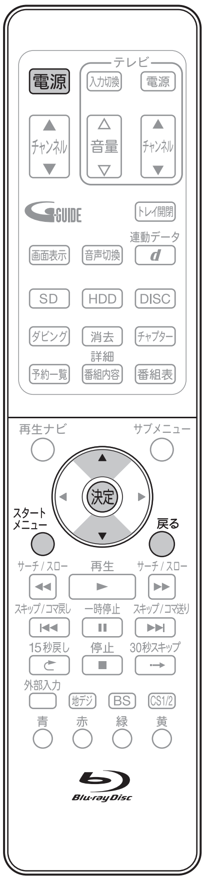
本機にLANケーブルを接続していますか？

はい

いいえ ここの設定は不要です。次の設定へ。

データ放送の双方向通信やBD-Live機能などを、ブロードバンド経由で利用することができます。

● **プロバイダーとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に、設定してください。**



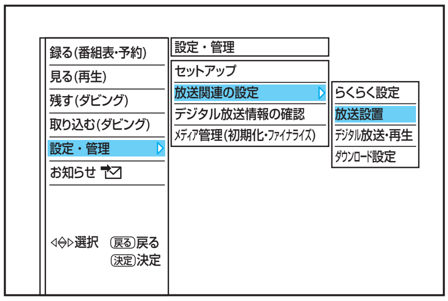
"ネットワーク設定"画面を表示する

1
- ● テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える
- ● 本機の電源を入れる

2 "ネットワーク設定"画面または"ブラウザ設定"画面を表示する

1 地上デジタル放送のチャンネルを選んで、スタートメニュー画面を表示する。

スタートメニュー

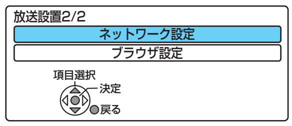


2 "設定・管理"を選び、決定 を押す
↓
"放送関連の設定"を選び、決定 を押す
↓
"放送設置"を選び、決定 を押す

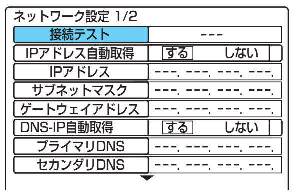
(繰り返し)

- ● "放送設置(1/2)"画面が表示されます。

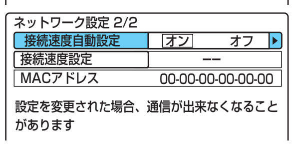
3 【"ネットワーク設定"画面を表示するときは】
"放送設置(2/2)"の
"ネットワーク設定"を選び、決定 を押す



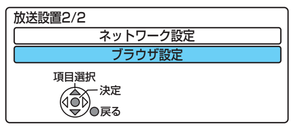
- ● "ネットワーク設定(1/2)"画面が表示されます。



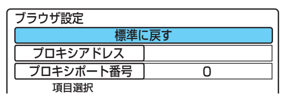
- ● 決定 を押していくと、"ネットワーク設定(2/2)"画面が表示されます。



4 【"ブラウザ設定"画面を表示するときは】
"放送設置(2/2)"画面の"ブラウザ設定"を選び、決定 を押す



- ● "ブラウザ設定"画面が表示されます。



☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

次ページへ

気を付けて

● **LAN端子に接続したあとや、"ネットワーク設定"、"ブラウザ設定"の各設定を変更したあとは、必ず接続テストを行なってください。**

ネットワークの接続状態を確認するときは（接続テスト）

1 前ページで“ネットワーク設定(1/2)”画面を表示したあと、**“接続テスト”が選ばれているので、そのまま 決定 を押す**

決定

- 接続テストが始まります。

2 接続テスト終了後、“OK”が表示されたら通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

接続テスト終了後、“NG”が表示されたときは
接続確認後に、画面の指示に従って必要な設定を行なってください。

IPアドレスを取得するとき

通常は、“IPアドレス自動取得”を“する”に設定してお使いください。

1 前ページで“ネットワーク設定(1/2)”画面を表示したあと、**“IPアドレス自動取得”を選び、“する”を選ぶ**

（移動） ➡ （設定）

手動で設定する必要があるときは
ルーターにDHCPサーバー機能がない場合や、ルーターのDHCPサーバー機能を使わないときは、次の設定を行なってください。

1 上の手順1で“しない”を選ぶ

2 で“IPアドレス”に移動し、決定 を押す

3 1あ ～ 10/0 で数値を入力し、決定 を押す

- “IPアドレス”に関しては、パソコンに設定されているIPアドレスの最後の2桁を、お好みの数値に変更したものを入力してください。
  (3桁まで入力可能です。)
  (例)
  PCのIPアドレス設定が“192.168.10.12”のときは、“192.168.10.223”(223の部分は12以外のお好みの数値)で設定
- “サブネットマスク”と“ゲートウェイアドレス”はパソコンと同じ数値で設定してください。
- 入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

4 で確認画面の“はい”を選び、決定 を押す

5 手順2～4を繰り返し、“サブネットマスク”、“ゲートウェイアドレス”を設定する

2 必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

DNSのIPアドレスを取得するときは

通常は、“DNS-IP自動取得”を“する”に設定してお使いください。

1 前ページで“ネットワーク設定(1/2)”画面を表示したあと、**“DNS-IP自動取得”を選び、“する”を選ぶ**

（移動） ➡ （設定）

手動で設定する必要があるときは
プライマリDNS、セカンダリDNSを手動で設定する必要がある場合のみ、次の設定を行なってください。

1 上の手順1で“しない”を選ぶ

2 で“プライマリDNS”に移動し、決定 を押す

3 1あ ～ 10/0 で数値を入力し、決定 を押す

- “プライマリDNS”はパソコンの優先DNSサーバーと同じ数値を、“セカンダリDNS”はパソコンの代替DNSと同じ数値を設定してください。
- 入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

4 で確認画面の“はい”を選び、決定 を押す

5 手順2～4を繰り返し、“セカンダリDNS”を設定する

2 必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

接続速度を手動で設定するときは

通常は、“接続速度自動設定”を“オン”に設定してお使いください。
IPアドレス設定、DNS-IPアドレス設定のあと、接続テストを行なってNGが表示されたときは、次の設定を行なってください。

1 前ページで“ネットワーク設定(2/2)”画面を表示したあと、**“接続速度自動設定”を選び、“オフ”を選ぶ**

（移動） ➡ （設定）

2 設定内容を確認したあと、**“接続速度設定”に移動し、速度を設定する**

（移動） ➡ （設定）

- 速度は、“10BASE半二重”、“10BASE全二重”、“100BASE半二重”、“100BASE全二重”から選ぶことができます。接続するネットワークの環境に合わせて選んでください。

3 必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

プロキシサーバーを設定するときは

本機をブロードバンド環境でお使いになり、プロバイダーから指示があるときは、次の設定を行なってください。
デジタル放送では、ブロードバンドを利用して番組以外のいろいろな情報（情報コンテンツ）を配信するサービスが一部開始されており、これらのサービスを利用する際に情報コンテンツを正しく表示させるための設定です。

1 p.41"ブラウザ設定"画面を表示したあと、プロキシアドレスを設定する

1 "プロキシアドレス"を選び、決定 を押す

- "プロキシアドレス設定"画面が表示されます。

2 プロバイダーが指定したプロキシアドレスを入力し、決定 を押す

1あ ～ 12 ➡ 決定

- 入力できるのは、英数字と記号のみです。
- "英数"入力モードと"数字"入力モードを切り替えるには、緑 を押してから、決定 で"英数"または"数字"を選びます。
- "英数"入力モードで、2か ～ 9ら を押すと、アルファベットを入力できます。入力したい文字が表示されるまで、繰り返し押してください。
- "英数"入力モードで、1あ または 10/0 を繰り返し押すと、. や – などの各種記号を入力できます。
- "英数"入力モードでは、文字を入力した後に 決定 を押すと、入力した文字を確定できます。
- "数字"入力モードで、11わをん を押すと # を入力でき、12 を押すと * を入力できます。1あ ～ 10/0 を押すと、1 ～ 9と0を入力できます。
- 入力中の文字を消去するときは、消去 または 黄 を押します。

3 プロキシアドレスの入力が終わったら、決定 を押す

- 確認画面が表示されます。

4 確認画面で"はい"を選び、決定 を押す

- "ブラウザ設定"画面に戻ります。

2 プロキシポート番号を設定する

1 "プロキシポート番号"を選び、決定 を押す

- "プロキシポート番号設定"画面が表示されます。

2 プロバイダーが指定したプロキシポート番号を入力し、決定 を押す

1あ ～ 10/0 ➡ 決定

- 確認画面が表示されます。
- 入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

3 確認画面で"はい"を選び、決定 を押す

- "ブラウザ設定"画面に戻ります。

3 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

お買上げ時の設定に戻すときは

1 p.41で"ブラウザ設定"画面を表示したあと、"標準に戻す"を選び、決定 を押す

2 確認画面で"はい"を選び、決定 を押す

3 必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

気を付けて

- **接続速度の設定を変更すると、機器によってはネットワークに接続できなくなることがあります。**

ちょっとメモ

- プロキシアドレスとは？
  ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレスです。
  プロバイダーから指定されるアドレスを入力します。（例：proxy_server.ne.jp）
- プロキシポート番号とは？
  プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号です。（例：8000）

安全注意 / 各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 消去編集 / 残す取り込む / 便利機能 / 仕様 / 困ったとき

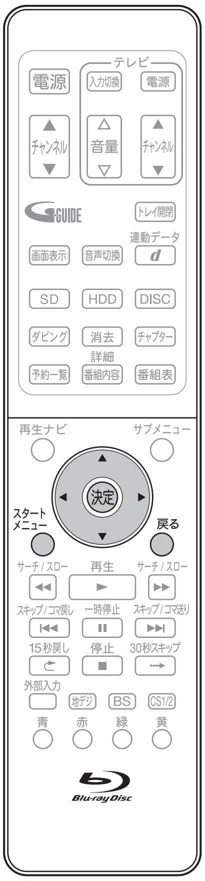
設定6 時計を合わせ直すときは（デジタル放送を受信していない場合のみ）

時計合わせを済ませていますか？

デジタル放送を受信できるときは、自動で時刻が設定･修正されますので、ここの設定は不要です。

いいえ → "時刻設定"画面で設定します。

はい → ここの設定は不要です。次の設定へ。



時計を合わせ直すときは

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

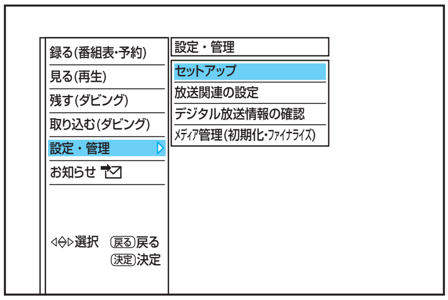
2 "セットアップ"画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

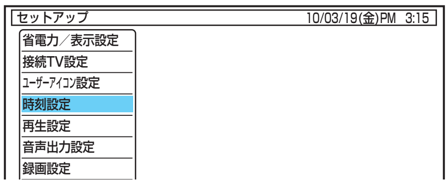
2 "設定・管理"を選び、決定 を押す

3 "セットアップ"で、そのまま 決定 を押す



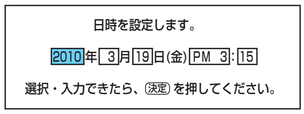
3 "時刻設定"を選び、決定 を押す

- "時刻設定"画面が表示されます。



4 時計を合わせる

（移動）　（設定）



- 午前は"AM"に、午後は"PM"に合わせます。
- 昼の12時は"PM0:00"に、夜の12時は"AM0:00"に合わせます。

5 決定 を押し、時計を確定する

6 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

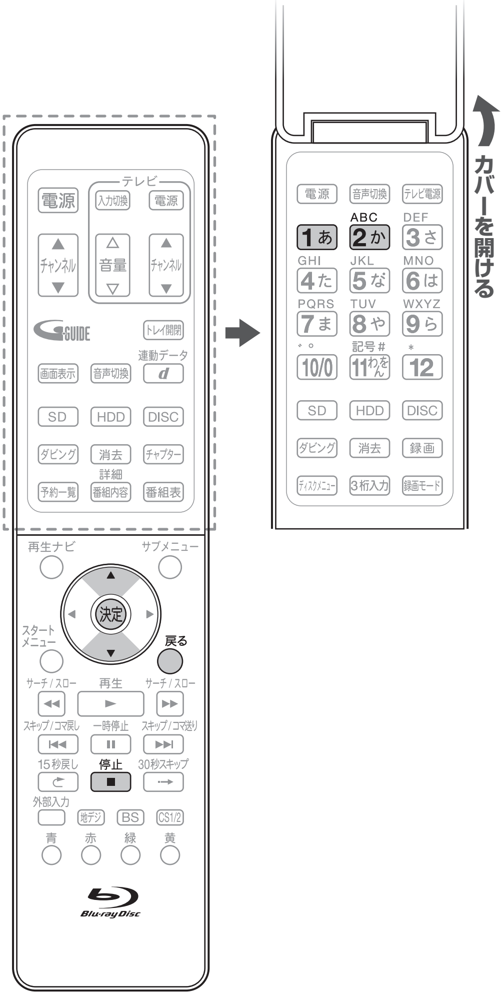
気を付けて
- 録画予約の設定があるときに時計を変更すると、正しく録画できないことがあります。
- 本機には、デジタル放送を受信していない場合の時計の自動修正機能(ジャストクロック)はありません。

当社製BD/DVDレコーダーを2台以上使いますか？

はい

いいえ ●●● ここの設定は不要です。次の設定へ。

本体とリモコンにそれぞれリモコンモードを設定することによって、本機のリモコンを操作するときに2台のレコーダーが同時に動かないようにすることができます。（お買上げ時の設定は、本体、リモコンとも「コード1」になっています。）



リモコンモードを変更するときは（本体、リモコン）

先に本体のリモコンモードを変更したあと、リモコンのリモコンモードを本体に合わせて変更してください。

1 前ページの手順1、2を行なって、“セットアップ”画面を表示する

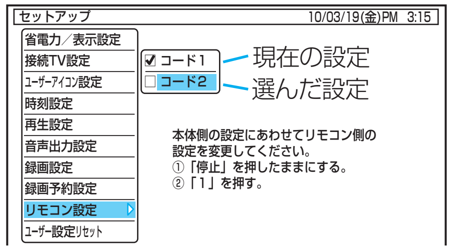
2 本体のリモコンモードを変更する

1 “リモコン設定”を選び、(決定)を押す

2 リモコンモードを選び、(決定)を押す


（繰り返し）

● リモコンで本機が操作できなくなります。



3 リモコンのリモコンモードを本体に合わせる

1 リモコンの（停止 ■）を押したままにする

2 【コード1の場合】（1 あ）を押す

【コード2の場合】（ABC 2 か）を押す

● リモコンで本機が操作できるようになります。

4 変更が終わったら、通常画面に戻す

（戻る）（何回か押す）

☞ 前の画面に戻るときは

（戻る）を押す

☞ 通常画面に戻るときは

（戻る）を何回か押す

お子様などが誤ってリモコンのボタンを押しても、本機が動作しないようにするときは

リモコンのリモコンモードを本体と異なる方のモードに変更します。（本体のモードは変更しません。）再びリモコンで操作できるようにするときは、リモコンのリモコンモードを本体と同じモードに変更します。

ちょっとメモ

● 本体とリモコンのリモコンモードが異なる場合は、本機の電源が入のときにリモコンの操作をすると、本体表示部に次の表示が数秒間表示されます。
CODE1… 本体が「コード1」で、リモコンが「コード2」のとき
CODE2… 本体が「コード2」で、リモコンが「コード1」のとき

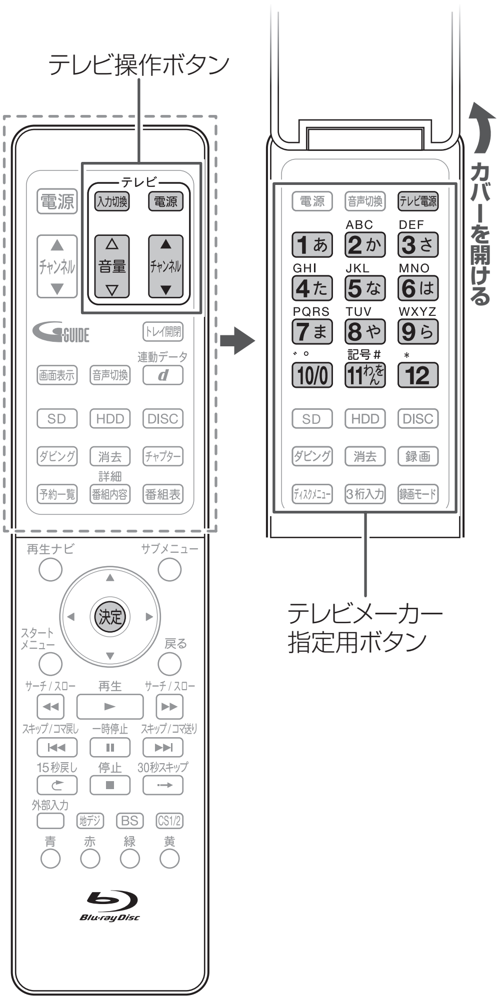
設定8 本機のリモコンでテレビを操作できるようにするときは

本機のリモコンでテレビを操作できるようにしますか？

はい

いいえ ここの設定は不要です。次の設定へ。

本機のリモコンに、テレビメーカーの設定をします。（お買上げ時の設定は、「DX/フナイA」になっています。）



テレビメーカーの設定のしかた

下表の国内メーカーを設定することができます。

1 リモコンをテレビのリモコン受光部に向ける

2 カバー内側の テレビ電源 を押しながら、下記の表を参考に、お使いのテレビのメーカー番号を入力する。

たとえば、DX/フナイ製のテレビなら、テレビ電源 を押したまま 1あ もしくは 2か を押します（10/0 は番号「10」です）。

対応するテレビメーカー	メーカー番号
DX/フナイA	1キー
DX/フナイB	2キー
三菱A	3キー
三菱B	4キー
東芝	5キー
パナソニックA	6キー
パナソニックB	7キー
シャープA	8キー
シャープB	9キー
ソニー	10キー
ビクター	11キー
日立	12キー

メーカー指定用ボタンが複数あるときは

いずれかのボタンで指定して電源が入／切できないときは、他のボタンを指定してみてください。

テレビを操作するときは

1 リモコンをテレビのリモコン受光部に向ける

2 テレビ操作用ボタンを押す

テレビ電源 / 電源（テレビ操作用）
…… テレビの電源を「入」/「切」する

▲チャンネル▼ …… テレビのチャンネルを切り換える

△音量▽ …… テレビの音量を調整する

入力切換 …… テレビの入力を切り換える

気を付けて

- テレビによっては、本機のリモコンではメーカー設定や操作ができないことがあります。また、テレビメーカーの設定ができても、一部の機能が操作できないことがあります。
- DVDプレーヤー内蔵テレビおよびテレビデオには対応しておりません。

番組表(Gガイド)とは？

- 放送局から送信されるテレビ番組の番組データを、新聞の番組欄のようにテレビ画面に表示するシステムです。
- 番組表を利用すれば、番組表の一覧から番組を選ぶことによって、視聴・録画・録画予約をすることができます。

番組表の受信/表示について

番組表の表示について

- **お買上げ後、すぐには番組表を表示できません。**
  らくらく設定(チャンネル設定)を済ませていないと番組データが受信できないため、番組表を表示できません。
- 番組データの受信時刻は放送ごとに異なるため、一度にすべての放送の番組表が表示されないことがあります。
- 本機は、番組表の表示機能にGガイドを採用しています。なお、当社はGガイドを利用した番組表のサービス内容については、関与しておりません。

番組表の受信について

- **番組データは、番組データの受信時刻に本機の電源が切のときだけ受信できます。受信中は、本体表示部に"ↆD"と表示されます。**
  電源コードは抜かずに、通電状態にしておいてください。
  新しい番組データを受信すると、自動的に番組表の一覧の内容が更新されます。(更新できなかったところは、空欄になるか前回の内容が残ります。)
  なお、電源が「入」であっても、視聴中チャンネルの番組データは取得されます。
  受信開始時刻を確認したいときは、p.49。
- **本機では、電源が切のとき、自動的に番組データの受信を行ないます。受信中は、本体表示部に"ↆD"が表示されます。**
- **番組データの受信中は、本機の電源コードを抜かないでください。**
- **受信には、通常、数十分かかります。**
  午前3時過ぎに本機の電源が「切」(通電状態)になっているとき、取得可能な放送局の番組情報が取得されます。なお、未取得のデータがある場合は、電源を「切」にした約1時間後に取得することがあります。
- ダウンロード更新(オンエアーダウンロード)と番組データの受信が重なったときは、ダウンロード更新が優先されます。
- 番組データの受信中(本体表示部に"ↆD"が表示中)は、冷却用ファンなどが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。
- 番組データの受信が完了していなくても本体表示部の"ↆD"という表示が消えることがあります。

デジタル放送の番組表について

- **地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送の番組表は、それぞれの放送を受信できる環境であれば、それぞれの放送の番組表を表示することができます。**

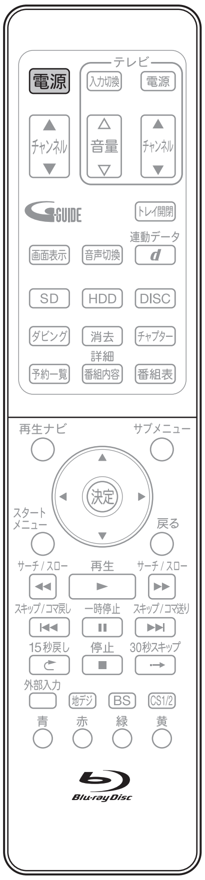
ケーブルテレビ(CATV)について

- **ケーブルテレビ(CATV)は、放送や伝送方式により、本機で番組表を受信できないことがあります。**
  その場合は、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。

●● ▶ 次ページへ

気を付けて

- 次のようなときは、番組データを受信できず、番組表が空欄になるか前回の内容が残ります。
  - 本機の電源が入のとき。
  - 停電したときや電源コードを抜いたとき。
- 受信状態が良くないときは、番組データを受信できないことがあります。
- 次のようなときは番組データを新たに受信するまでは番組表が利用できなくなります。
  - チャンネル設定をやり直したとき。
  - 約1週間以上本機の電源コードを抜いて使用していなかったとき。
- 放送局側の都合により、実際の放送の内容が変更され、番組表の内容と異なることがあります。



番組データを受信するときは

1 本機の電源を切る（電源コードは抜かないでください）

電源

- 本機の電源が切(通電状態)のとき、番組データの受信中は本体表示部に“↓D”が表示されます。
- 受信が完了すると、“↓D”が消えます。

…**これで、準備は終わりです。**

番組データの受信中(本体表示部に“↓D”が表示中)に本機を使いたいときは、電源を入れると使えます。

ただし、番組データの受信は中止され(前回の内容が残ります)、次回の受信時刻まで受信されません。

1日たっても番組データを受信できないときは

次のような原因が考えられます。

- データの受信時刻に電源切(待機状態)になっていなかった。
- 電源コードを抜いていた。

受信時刻や“番組表設定”画面の設定内容を確認したいときは、次ページをご覧ください。

番組データの受信時刻を確認するときは

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

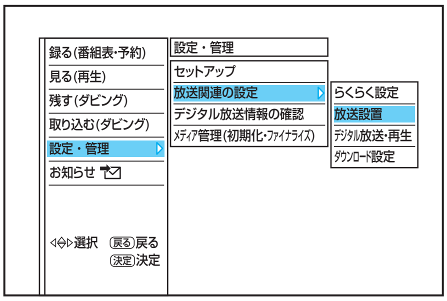
2 “番組表設定”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタート メニュー

2 “設定・管理”を選び、決定 を押す
↓
“放送関連の設定”を選び、決定 を押す
↓
“放送設置”を選び、決定 を押す

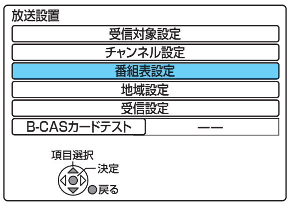

（繰り返し）



- “放送設置”画面が表示されます。

3 “番組表設定”を選び、決定 を押す

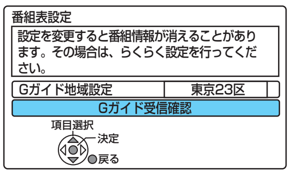




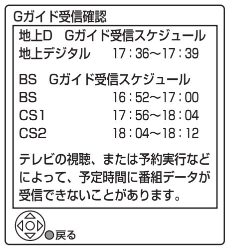
- “番組表設定”画面が表示されます。

3 “Gガイド受信確認”を選び、決定 を押す





- “番組データ受信テスト中”が表示され、テスト終了後に次回の受信スケジュールが表示されます。（表示されるまで、最大で約6分かかります。）



- 受信スケジュールは、放送の種類によって異なります。

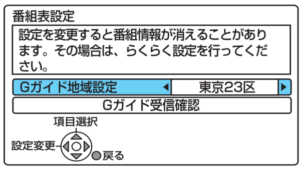
4 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

“番組表設定”画面の設定内容を確認するときは

1 左の手順 1 、2 を行ない、“番組表設定”画面を表示する

2 “Gガイド地域設定”がお住まいの地域に設定されているか確認する



3 正しく設定されていない場合は、設定を変更する



- “Gガイド地域設定”は、らくらく設定を行なうと自動的に設定されます。
- 設定を変更すると番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、らくらく設定を最初からやり直してください。p.36

4 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

● **受信しない放送を操作できないようにするときは**

●●▶ “放送設置”画面 → “受信対象設定”画面で、受信しない放送の設定を変更してください。

● **天気予報などお住まいの地域の情報が、データ放送で正しく受信できないときは**

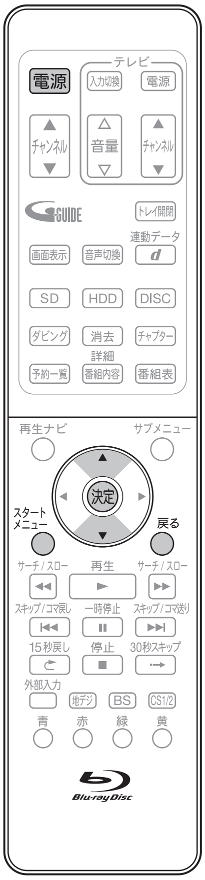
●●▶ “放送設置”画面 → “地域設定”画面で、地域設定を変更してください。

● **デジタル放送がうまく受信できないときなど、B-CASカードの動作を確認したいときは**

●●▶ “放送設置”画面で、B-CASカードのテストを行なってください。

● **本機の更新情報を自動でダウンロード更新したくない（手動で更新するように設定を変更したい）ときは**

●●▶ 通常は、自動更新されることをおすすめします。（お買上げ時は自動更新されるように設定されています。）
手動更新する場合は、“ダウンロード設定”画面でダウンロードの設定を変更してください。



“放送設置”画面、“ダウンロード設定”画面を表示する

1

● 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる

● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “放送設置”画面または“ダウンロード”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

2 “設定・管理”を選び、(決定) を押す

↓

“放送関連の設定”を選び、(決定) を押す

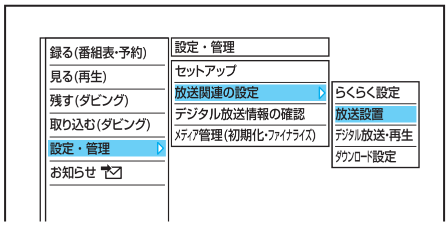


（繰り返し）

3 【受信対象設定の変更、地域設定の変更、B-CASカードテストをするときは】

“放送設置”を選び、(決定) を押す

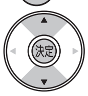


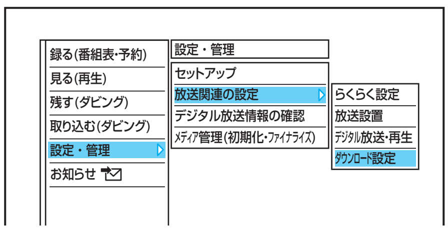


● “放送設置”画面が表示されます。●●▶ 次ページへ

【ダウンロード更新の設定を変更するときは】

“ダウンロード設定”を選び、(決定) を押す





● “ダウンロード設定”画面が表示されます。●●▶ p.52へ

☞ 前の画面に戻るときは

(戻る) を押す

☞ 通常画面に戻るときは

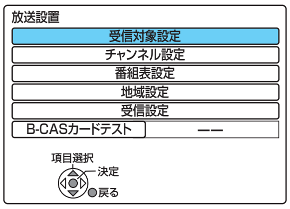
(戻る) を何回か押す

受信しない放送を操作できないようにするときは(受信対象設定)

1 前ページで“放送設置”画面を表示したあと、
“受信対象設定”で、そのまま 決定 を押す

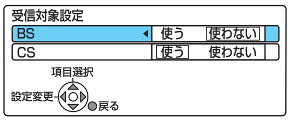
決定

- “受信対象設定”画面が表示されます。



2 受信しない放送を選び、設定を“使わない”に変更する

（選択） ➡ （設定）



再び受信できるように設定を戻すときは
“使う”を選びます。

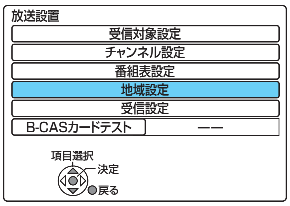
3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

データ放送が正しく受信できない場合に地域設定を変更するときは(地域設定)

1 前ページで“放送設置”画面を表示したあと、
“地域設定”を選び、決定 を押す

- “地域設定”画面が表示されます。



2 “県域設定”で、お住まいの都道府県を選ぶ

- 伊豆、小笠原諸島地域は、“東京都島部”を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は、“鹿児島県島部”を選びます。

3 “郵便番号”に移動し、決定 を押す

- 郵便番号入力画面が表示されます。

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定 を押す

1あ ～ 10/0 ➡ 決定

- 確認画面が表示されます。

入力を間違えたときは、 消去 または 黄 を押します。

5 確認画面で“はい”を選び、決定 を押す

6 変更が終わったら、通常画面に戻す

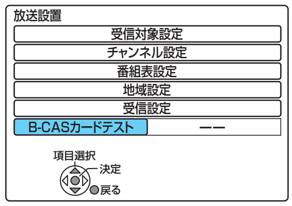
戻る （何回か押す）

地域設定をお買上げ時の設定に戻すときは
1. “地域設定”画面を表示したあと、 で“地域設定削除”を選び、決定 を押す
2. 確認画面が表示されたら、 で“はい”を選び、決定 を押す

B-CASカードの動作を確認するときは(B-CASカードテスト)

1 前ページで“放送設置”画面を表示したあと、
“B-CASカードテスト”を選び、決定 を押す

- B-CASカードのテストが始まります。



2 テスト終了後、“OK”が表示されたら通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

テスト後、“NG”が表示されたときは
1. 本機の電源を切り、電源コードを抜く
2. B-CASカードを入れ直す p.26

本機の更新情報を手動でダウンロード更新するように変更するときは(ダウンロード予約)

1 p.50で“ダウンロード設定”画面を表示したあと、
手動で更新する場合は、“ダウンロード予約”で“オフ”を選ぶ





自動で更新するように設定を戻すときは
“オン”を選びます。

2 **変更が終わったら、通常画面に戻す**

戻る （何回か押す）

設定を“オフ”にしたときは、更新情報が届くと放送メールでお知らせします。
p.131をごらんになり、ダウンロード更新してください。

ダウンロード更新(オンエアーダウンロード)は、いつ行なわれるの？

自動で更新する場合は、本機の電源が切のときに、デジタル放送電波を使って本機の追加機能や機能向上などの情報がダウンロードされ、自動的に本機の制御プログラムが最新のものに書き換えられます。

通常は、自動更新されることをおすすめします。
（お買上げ時は自動更新するように設定されています。）

情報取得のために、本機を使用しないときは電源を切にしておくことをおすすめします。

- ダウンロード更新中は、本体表示部に“⇊D”と“DATA”が表示されます。
- 手動で更新する設定にしている場合でも、必ずダウンロード更新してください。
- ダウンロード後は、本書と本機で画面や文言が一致しなくなることがあります。

気を付けて

- **ダウンロード更新中(本体表示部に“⇊D”と“DATA”が表示中)は、本機の電源コードを抜かないでください。故障の原因となります。**
- **ダウンロード更新中は、本機の操作はできません。**
- ダウンロード更新中に予約の録画が始まったときは、ダウンロードは中止されます。
- 次のような場合には、自動でダウンロード更新する設定になっていても、実行されません。
  - 電源コードが抜かれているとき。
  - 悪天候などのために受信状態が悪いとき。
  - 本機の電源が入のとき。

地上デジタル放送のチャンネル設定一覧（地域名を用いた設定）

- らくらく設定p.32で選択された地域の放送局とチャンネルポジション（リモコンの 1 ～ 12 ）の組み合わせは、下表のようになります。（2010年10月現在）
  他の地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は、地域によって異なります。また、放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さな出力で放送されるので、受信エリアが限定されます。

表の見かた

徳島	
3	NHK 総合・徳島
2	NHK 教育・徳島
1	四国放送

- 徳島：お住まいの地域
- 3, 2, 1：チャンネルポジション（リモコンの1～12ボタン）
- NHK 総合・徳島 など：チャンネル名

お住まいの地域	北海道（札幌）	北海道（函館）	北海道（旭川）	北海道（帯広）	北海道（釧路）	北海道（北見）	北海道（室蘭）
チャンネル名	3 NHK 総合・札幌	3 NHK 総合・函館	3 NHK 総合・旭川	3 NHK 総合・帯広	3 NHK 総合・釧路	3 NHK 総合・北見	3 NHK 総合・室蘭
	2 NHK 教育・札幌	2 NHK 教育・函館	2 NHK 教育・旭川	2 NHK 教育・帯広	2 NHK 教育・釧路	2 NHK 教育・北見	2 NHK 教育・室蘭
	1 HBC 札幌	1 HBC 函館	1 HBC 旭川	1 HBC 帯広	1 HBC 釧路	1 HBC 北見	1 HBC 室蘭
	5 STV 札幌	5 STV 函館	5 STV 旭川	5 STV 帯広	5 STV 釧路	5 STV 北見	5 STV 室蘭
	6 HTB 札幌	6 HTB 函館	6 HTB 旭川	6 HTB 帯広	6 HTB 釧路	6 HTB 北見	6 HTB 室蘭
	8 UHB 札幌	8 UHB 函館	8 UHB 旭川	8 UHB 帯広	8 UHB 釧路	8 UHB 北見	8 UHB 室蘭
	7 TVH 札幌	7 TVH 函館	7 TVH 旭川	7 TVH 帯広	7 TVH 釧路	7 TVH 北見	7 TVH 室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
チャンネル名	3 NHK 総合・仙台	1 NHK 総合・秋田	1 NHK 総合・山形	1 NHK 総合・盛岡	1 NHK 総合・福島	3 NHK 総合・青森	1 NHK 総合・東京
	2 NHK 教育・仙台	2 NHK 教育・秋田	2 NHK 教育・山形	2 NHK 教育・盛岡	2 NHK 教育・福島	2 NHK 教育・青森	2 NHK 教育・東京
	1 TBC テレビ	4 ABS 秋田放送	4 YBC 山形放送	6 IBC テレビ	8 福島テレビ	1 RAB 青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT 秋田テレビ	5 YTS 山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV 青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB 秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB 福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB 東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 TOKYO MX
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
チャンネル名	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・水戸	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・長野
	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 abn
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	6 SBC 信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS 長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 チバテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレ玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
チャンネル名	1 NHK 総合・新潟	1 NHK 総合・甲府	1 NHK 総合・大阪	1 NHK 総合・京都	1 NHK 総合・神戸	1 NHK 総合・和歌山	1 NHK 総合・奈良
	2 NHK 教育・新潟	2 NHK 教育・甲府	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪
	6 BSN	4 YBS 山梨放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ
	4 TeNY テレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ 21		10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS 京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
チャンネル名	1 NHK 総合・大津	1 NHK 総合・広島	1 NHK 総合・岡山	1 NHK 総合・高松	3 NHK 総合・松江	3 NHK 総合・鳥取	1 NHK 総合・山口
	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・広島	2 NHK 教育・岡山	2 NHK 教育・高松	2 NHK 教育・松江	2 NHK 教育・鳥取	2 NHK 教育・山口
	4 MBS 毎日放送	3 RCC テレビ	4 RNC 西日本テレビ	4 RNC 西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY 山口放送
	6 ABC テレビ	4 広島テレビ	5 KSB 瀬戸内海放送	5 KSB 瀬戸内海放送	6 BSS テレビ	6 BSS テレビ	3 TYS テレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSK テレビ	6 RSK テレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB 山口朝日
	10 読売テレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBC びわ湖放送		8 OHK テレビ	8 OHK テレビ			

地上デジタルテレビ放送の受信に関する相談・お問い合わせは総務省まで

総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

TEL 0570 (07) 0101

お住まいの地域	愛知		三重		岐阜		石川		静岡		福井		富山	
チャンネル名	3	NHK 総合・名古屋	3	NHK 総合・津	3	NHK 総合・岐阜	1	NHK 総合・金沢	1	NHK 総合・静岡	1	NHK 総合・福井	3	NHK 総合・富山
	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・金沢	2	NHK 教育・静岡	2	NHK 教育・福井	2	NHK 教育・富山
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	テレビ金沢	6	SBS	7	FBC テレビ	1	KNB 北日本放送
	5	CBC	5	CBC	5	CBC	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT 富山テレビ
	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	MRO	4	だいいちテレビ			6	チューリップテレビ
	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	8	石川テレビ	5	静岡朝日テレビ				
	10	テレビ愛知	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ								

お住まいの地域	愛媛		徳島		高知		福岡		熊本		長崎		鹿児島	
チャンネル名	1	NHK 総合・松山	3	NHK 総合・徳島	1	NHK 総合・高知	3	NHK 総合・福岡	1	NHK 総合・熊本	1	NHK 総合・長崎	3	NHK 総合・鹿児島
	2	NHK 教育・松山	2	NHK 教育・徳島	2	NHK 教育・高知	3	NHK 総合・北九州	2	NHK 教育・熊本	2	NHK 教育・長崎	2	NHK 教育・鹿児島
	4	南海放送	1	四国放送	4	高知放送	2	NHK 教育・福岡	3	RKK 熊本放送	3	NBC 長崎放送	1	MBC 南日本放送
	5	愛媛朝日			6	テレビ高知	2	NHK 教育・北九州	8	TKU テレビ熊本	8	KTN テレビ長崎	8	KTS 鹿児島テレビ
	6	あいテレビ			8	さんさんテレビ	1	KBC 九州朝日放送	4	KKT くまもと県民	5	NCC 長崎文化放送	5	KKB 鹿児島放送
	8	テレビ愛媛					4	RKB 毎日放送	5	KAB 熊本朝日放送	4	NIB 長崎国際テレビ	4	KYT 鹿児島讀賣 TV
							5	FBS 福岡放送						
							7	TVQ 九州放送						
							8	TNC テレビ西日本						

お住まいの地域	宮崎		大分		佐賀		沖縄	
チャンネル名	1	NHK 総合・宮崎	1	NHK 総合・大分	1	NHK 総合・佐賀	1	NHK 総合・那覇
	2	NHK 教育・宮崎	2	NHK 教育・大分	2	NHK 教育・佐賀	2	NHK 教育・那覇
	6	MRT 宮崎放送	3	OBS 大分放送	3	STS サガテレビ	3	RBC テレビ
	3	UMK テレビ宮崎	4	TOS テレビ大分			5	QAB 琉球朝日放送
			5	OAB 大分朝日放送			8	沖縄テレビ（OTV）

- この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

メモ

本機で受信できる放送について

本機で受信できる放送

地上デジタル放送
BSデジタル放送
110度CSデジタル放送

従来の地上アナログ放送よりも高画質･高音質で放送されます。

デジタル放送には、次の3種類があります。

テレビ放送
通常のテレビ放送です。

データ放送
ニュースや天気予報など、静止画や文字によっていろいろな情報やサービスが利用できます。

ラジオ放送
音楽など音声を主とした放送です。
- 2010年10月現在、放送されていません。

本機では録画できません。(視聴はできます。)

- 本機では、ワンセグ放送(携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送)の受信はできません。

デジタル放送には、次のような特徴があります。

- 番組表(Gガイド)…… 番組表のデータを表示させて、選局や録画予約ができます。
- HD/SD放送……… ハイビジョン画質のHD放送と標準画質のSD放送があります。
- マルチ番組………… 番組によっては複数の番組(マルチビュー)、映像、音声、データなどを含んでおり、選んで視聴することができます。
- 字幕放送…………… 映画などの番組では、字幕が放送されます。
- 双方向サービス……. クイズ番組に参加したり、アンケートに答えたりすることができます。

リモコンの1～12ボタンに設定されているチャンネルについて（2010年10月現在）

- **地上デジタル放送**
  らくらく設定など、地上デジタル放送のチャンネル設定で設定された放送局とチャンネルで設定されます。p.53

- **BSデジタル放送**

ボタン	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHKハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-TBS
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10/0	200	スター・チャンネル
11	211	BS11 デジタル
12	222	TwellV

- **CS1（110度CSデジタル放送）**

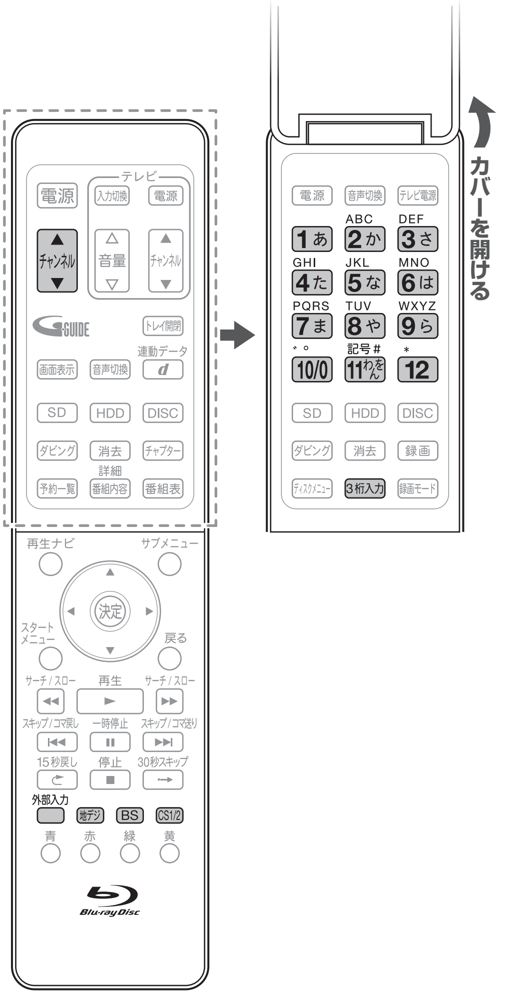
ボタン	チャンネル	放送局名
1	001	放送休止中
2	---	
3	---	
4	---	
5	055	ショップチャンネル
6	---	
7	---	
8	---	
9	---	
10/0	---	
11	---	
12	---	

- **CS2（110度CSデジタル放送）**

ボタン	チャンネル	放送局名
1	100	e2プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	---	
4	300	日テレプラス
5	253	JスポーツPlus
6	160	C-TBSウェルカム
7	---	
8	---	
9	194	インターローカルTV
10/0	---	
11	---	
12	---	

- 視聴するために契約が必要な放送局については、契約していない場合、選局しても映りません。

- チャンネルの設定を変更するときは → p.39、40



☞暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.63

チャンネルを選局して見る

デジタル放送

1

- **本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる**
- **テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える**

2 見たい放送を選ぶ

[地デジ] …… 地上デジタル放送を見るとき。

[BS] ……. BSデジタル放送を見るとき。

[CS1/2] ……. 110度CSデジタル放送を見るとき。
押すたびに、CS1←→CS2が切り換わります。

外部入力 [ ] ……. 外部入力を見るとき。

3 チャンネルを選ぶ

順送り/逆送りで選ぶときは

[▲ チャンネル ▼]

リモコンの1〜12ボタンに設定されているチャンネルを選ぶときは

[1 あ] [ABC 2 か] [DEF 3 さ]
[GHI 4 た] [JKL 5 な] [MNO 6 は]
[PQRS 7 ま] [TUV 8 や] [WXYZ 9 ら]
[゛゜ 10/0] [記号# 11 わをん] [＊ 12]

デジタル放送の3桁のチャンネルを選ぶときは

[1 あ] [ABC 2 か] [DEF 3 さ]
[GHI 4 た] [JKL 5 な] [MNO 6 は]
[PQRS 7 ま] [TUV 8 や] [WXYZ 9 ら]
[゛゜ 10/0]

[3桁入力]

例：102チャンネルを選ぶときは
[3桁入力] → [1 あ] → [10/0] → [2 か] を押す

- 地上デジタル放送の枝番について
地上デジタル放送で隣接地域の放送を受信できる場合、複数の放送で1つの3桁チャンネル番号が重複することがあります。この場合は、4桁目に枝番を追加して区別するようになっています。（例：011-0、011-1、011-2）
本機では、枝番がある3桁チャンネル番号を入力したとき、p.63の“枝番選局”画面で“主選局”に設定されている放送局が選局されます。（設定を変更することもできます。）

気を付けて

- 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。
- 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
取り込む残す
便利機能
仕様
困ったとき

番組表(Gガイド)から選んで見る

番組表を表示して、見たい番組を選ぶことができます。(録画予約することもできます → p.79、80)

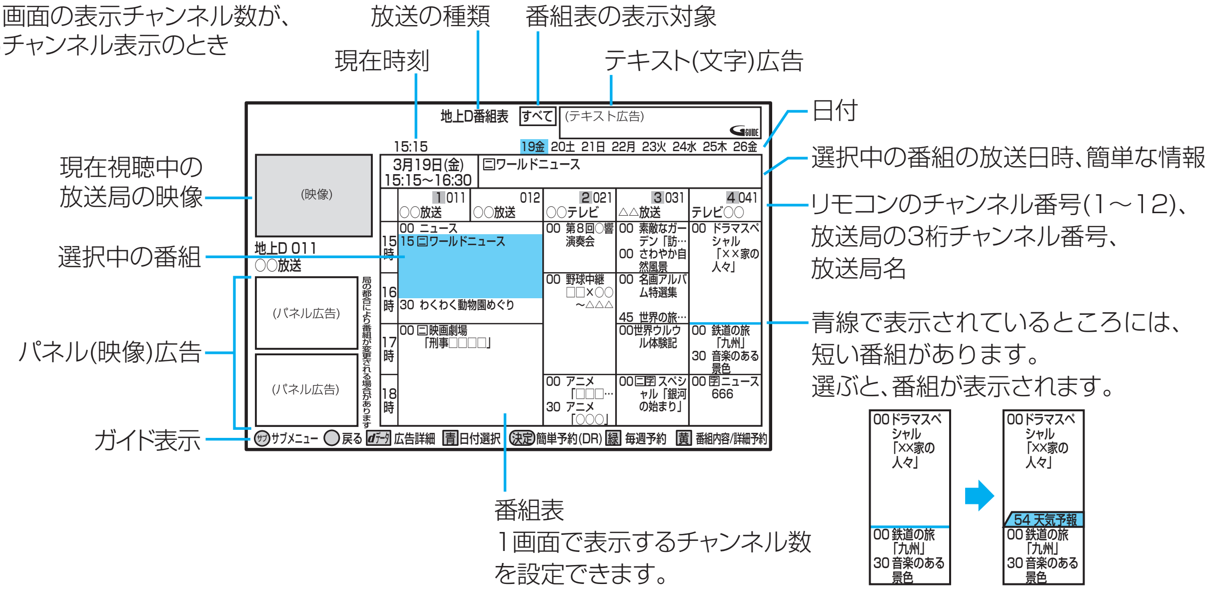
- 番組表は、最大8日分まで表示できます。
- 現在視聴中の放送の番組表だけが表示されます。

気を付けて

- **番組表は、お買上げ時には表示されません。番組表を利用する場合は、番組データを受信する必要があります。くわしくは、p.47、48をご覧ください。**

番組表(Gガイド)の見かた

(例) 1画面の表示チャンネル数が、5チャンネル表示のとき

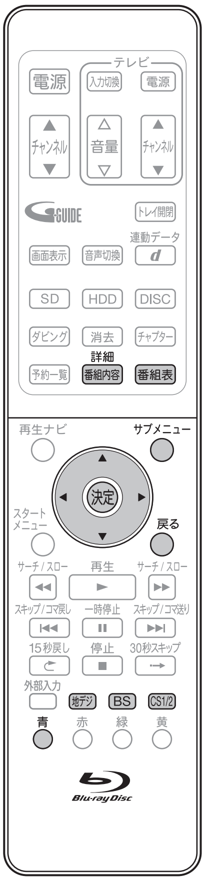


- 番組表から録画予約した番組には"予"が表示されます。
(毎週/毎日録画の番組の場合は、1回目の予約にだけ表示されます。)
- 番組情報のジャンル情報によって、代表的な5つのジャンル(映画、スポーツ、音楽、ドラマ、アニメ/特撮)の番組は色分け表示されます。
- 番組表の表示対象は、次の中から選べます。
すべて、設定チャンネル(チャンネル設定で設定されているPo1 ～ 36チャンネルだけ)、テレビ、ラジオ、データ
- Gガイドのロゴと広告は、表示されないことがあります。

ちょっとメモ

- 地上デジタル放送で番組情報が表示されていない放送局がある場合は、その放送局を選んで 決定 を押すと表示されます。(表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。)
デジタル放送の番組表を表示中にサブメニューの"番組データ取得"を選んで 決定 を押し、選択中の放送局の番組表を取得することもできます。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 本機の電源が切(通電状態)のとき、番組データを受信すると、本体表示部に"ID"と表示されます。
表示中は、冷却用ファンなどが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。
- "表示チャンネル数"を11局以上にしたときは、高精細テレビでご覧ください。

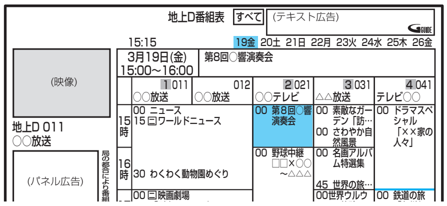
デジタル放送



1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 番組表を表示する
［番組表］

3 現在放送中で視聴したい番組を選ぶ



☞ **別の放送の番組表を見るときは**

［地デジ］［BS］［CS1/2］を押すと、その放送の番組表に切り換わります。

☞ **別の日を見るときは**

［青］を押して“日付選択”画面を表示し、［▲▼◀▶］で日付を選んで［決定］を押します。

4 番組内容画面を表示し、“今すぐ見る”を選び、［決定］を押す
［詳細 番組内容］ ➡ ［決定］



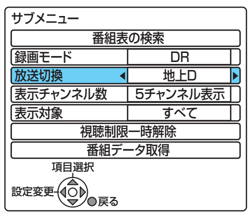
- その番組の画面に変わります。
- “今すぐ見る”は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

番組表の表示内容を変更するときは

1 番組表を表示中に、サブメニュー画面を表示する
［サブメニュー］

2 設定を変更したい項目を選び、設定を変更する
［▲▼］（移動） ➡ ［◀▶］（設定）

- 放送ごとに変更できます。



放送切換 ‥‥‥‥‥ 番組表に表示される放送
表示チャンネル数 ‥ 番組表の1画面に表示されるチャンネル数
表示対象 ‥‥‥‥‥ 番組表に表示される対象

3 変更が終わったら、［戻る］を押す

☞ 前の画面に戻るときは
［戻る］を押す

☞ 通常画面に戻るときは
［戻る］を何回か押す

☞ 暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.63

安全注意 / 各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 取り込む残す / 便利機能 / 仕様 / 困ったとき

番組表(Gガイド)から選んで見る(つづき)

見たい番組を検索する

1 番組表を表示中に、
"番組表の検索"画面を表示する

1 サブメニュー画面を表示する
サブメニュー

2 "番組表の検索"が選ばれているので、そのまま 決定 を押す
決定

サブメニュー

番組表の検索	
録画モード	DR
放送切換	地上D
表示チャンネル数	5チャンネル表示
表示対象	すべて
視聴制限一時解除	
番組データ取得	

項目選択 決定 戻る

2 **検索方法を選び、決定 を押す**

- ジャンル検索
- キーワード検索
- 人名検索
- トピックス

ジャンル検索 ······スポーツやドラマなど、ジャンルから検索するとき。
キーワード検索 ····キーワードから検索するとき。
人名検索 ··········出演者から番組を検索するとき。
トピックス ········今夜の見どころなど、番組に関する情報から検索するとき。

- 検索にはしばらく時間がかかります。

3 **項目を選び、決定 を押す**

この操作を繰り返し、検索したい項目を絞り込みます。

(例)ジャンル検索の場合

メインジャンル
- 映画
- ドラマ
- スポーツ
- 音楽
- バラエティ
- 情報/ワイドショー
- ニュース/報道
- アニメ/特撮
- ドキュメンタリー/教養
- 劇場/公演
- 趣味/教育
- 福祉

サブジャンル スポーツ
- すべて
- スポーツニュース
- 野球
- サッカー
- ゴルフ
- テニス
- バスケットボール
- ラグビー·アメフト
- その他の球技

- 受信できるすべての放送の検索結果画面が表示されます。

4 検索結果が表示されたら、
見たい番組を選ぶ

- 決定 を押すと、番組内容画面が表示されます。

特定の放送の検索結果だけを見るときは

地デジ BS CS1/2 を押します。

または、サブメニューから切り換えることもできます。
(全放送の結果に戻すときは、この方法で戻します。)

1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
2. で"放送種別"で選ぶ
3. で表示したい放送を選ぶ
4. 戻る を押す

検索結果が2ページ以上あるときは

緑(前ページ)、黄(次ページ)を押すと、表示が切り換わります。

別の日の検索結果を見るときは

青(前の日)、赤(次の日)を押すと、表示が切り換わります。

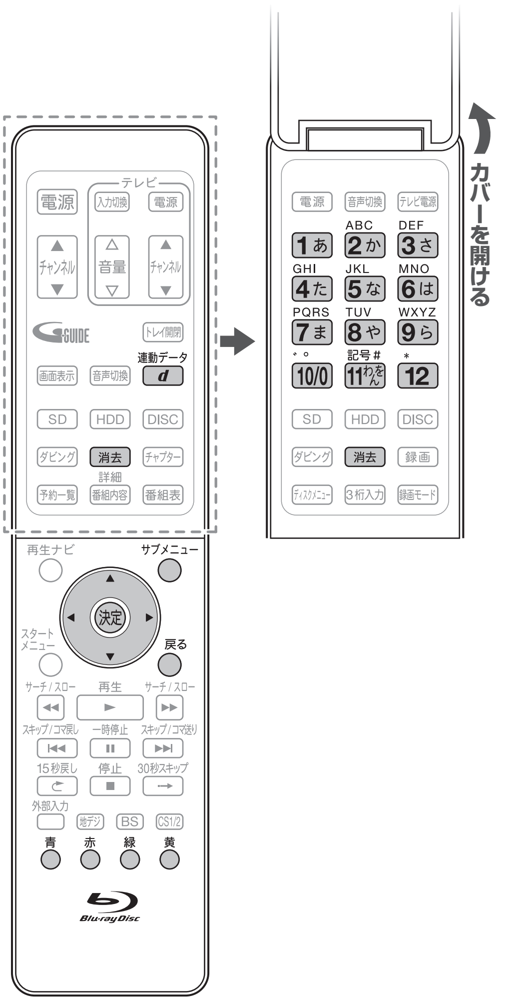
5 **番組内容画面を表示し、"今すぐ見る"を選び、決定 を押す**

詳細 番組内容 ➡

- その番組の画面に変わります。
- "今すぐ見る"は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

ちょっとメモ

- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、キーワードなどが一致していても検索できない場合があります。



テレビ放送に連動したデータ放送を見る

デジタル放送

データ放送のある番組では、テレビ画面の案内に従っていろいろな情報やサービスを利用できます。

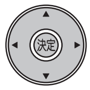
- 本機では、データ放送を録画することはできません。録画が始まると、データ放送の画面が消えます。

1 データ放送のある番組を視聴中に、テレビ放送に連動しているデータ放送を表示する

連動データ d

- 情報が多い場合は、表示されるまで時間がかかることがあります。

2 画面の案内に従って、操作する



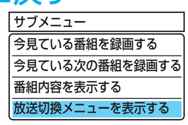
- そのほか、青、赤、緑、黄、1あ～12 などで操作する場合もあります。

文字を入力するときは（p.109とは入力のしかたが異なります。）

- 文字の種類（かな、カナ、英数、数字）を切り換えるときは、緑 で切り換え、決定 を押します。
- 文字を入力するときは、1あ～12 で入力し、決定 を押します。（“数字”で入力中は、決定 を押す必要はありません。）
  - 濁音/半濁音を入力するときは、文字に続けて 10/0 を押します。
  - 同じボタンで続けて入力するときは、決定 を押してカーソルを1文字右へ移動します。
  - かな、カナの記号は、“かな”“カナ”のときに 10/0 で入力します。
  - 英数の記号は、“英数”のときに 1あ または 10/0 で入力します。（1あ と 10/0 で入力できる記号が異なります。）
    “#”、“＊”は、“数字”のときに 11 、12 を押します。
- カーソルを左右に移動するときは、決定 を押します。
- 入力中の文字を消去するときは、消去 または 黄 を押します。

3 データ放送を見終わったら、テレビ放送に戻す

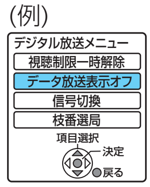
連動データ d



テレビ放送に戻らないときは

1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
2. 決定 で“放送切換メニューを表示する”を選び、決定 を押す
3. 決定 で“データ放送表示オフ”を選び、決定 を押す

(例)



前の画面に戻るときは

戻る を押す

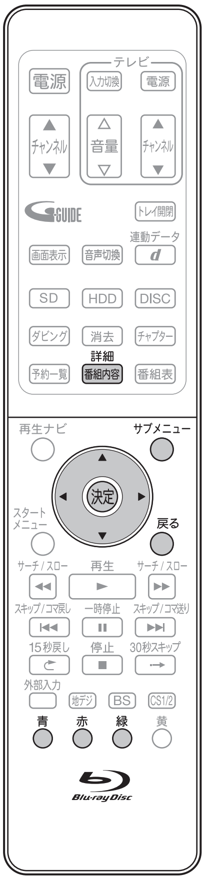
通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

気を付けて

- データ放送のサービスを利用するためには、次の準備が必要になる場合があります。
  - ネットワークの接続と設定
  - B-CASカードの登録
  - 放送局との受信契約
- 番組によってはテレビ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- 番組に連動したデータ放送があるかどうかは、“番組内容”画面で確認できます。p.62
- デジタル放送を録画した番組の再生中は、データ放送やラジオ放送を視聴することはできません。
- デジタル放送の録画中のチャンネルは、テレビ放送に連動したデータ放送を視聴することはできません。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。
  くわしくは放送事業者へお問い合わせください。

安全注意 各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 仕様 困ったとき



☞ 前の画面に戻るときは

（戻る）を押す

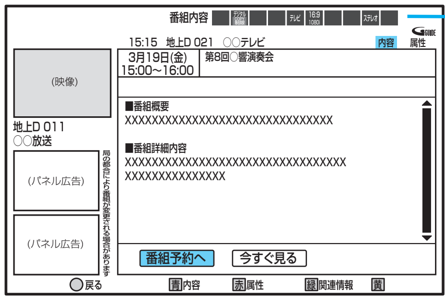
☞ 通常画面に戻るときは

（戻る）を何回か押す

番組の詳しい情報を見る（番組内容）

デジタル放送

デジタル放送で視聴中の番組の内容や、番組表を表示中に選んでいる番組の内容を確認することができます。



1 【デジタル放送の視聴中は】 （詳細 番組内容）**を押す**

- 視聴中の番組内容画面が表示されます。
- デジタル放送を視聴中に、サブメニュー画面から番組内容画面を表示することもできます。

  1. （サブメニュー）でサブメニュー画面を表示する
  2. （十字キー）で"番組内容を表示する"を選び、（決定）を押す

【番組表を表示中は】 （詳細 番組内容）**を押す**

- 選んでいる番組の番組内容画面が表示されます。

☞ **番組の属性(番組の種類、映像、音声、ジャンル、信号情報、視聴制限など)や、関連情報を確認するときは**

属性を確認するときは、番組内容画面を表示中に、（赤）を押します。

関連情報を確認するときは、番組内容画面を表示中に、（緑）を押します。

番組内容に戻すときは、（青）を押します。

2 **番組内容画面を消すときは、もう一度（詳細 番組内容）を押すか（戻る）を押す**

番組内容画面のマークについて

テレビ	テレビ放送の番組	ステレオ	ステレオ音声の番組	デジタル COPY 制限	「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー9回＋ムーブ1回)番組(デジタル放送)	16:9 1080i	番組の映像信号情報 上：画面の縦横比 下：信号方式
データ	データ放送の番組	モノラル	モノラル音声の番組				
＋d テレビ	テレビ放送と連動したデータ放送がある番組	主＋副	二重音声放送で「主＋副」音声の番組	デジタル COPY ✕	「録画禁止」番組(デジタル放送)	字幕	字幕がある番組
d テレビ	テレビ放送とは別のデータ放送がある番組	サラウンド	5.1chなどのサラウンド音声の番組	アナログ 出力 ✕	映像/D映像、音声などのアナログ出力端子から映像・音声が出力されない番組	4才～	視聴制限がある番組
ラジオ	ラジオ放送の番組	信号	マルチ番組（映像や音声などが複数あり、切り換えできる番組）			有料	視聴および予約録画するには、各放送事業者との契約が必要です。
＋d ラジオ	ラジオ放送と連動したデータ放送がある番組						
d ラジオ	ラジオ放送とは別のデータ放送がある番組						

視聴中の番組の音声を切り換える（音声切換）

デジタル放送

複数の音声がある番組を見るときは、視聴中に音声を切り換えることができます。

1 複数の音声がある番組を視聴中に、
音声切換 を押す

- 押すたびに、音声が切り換わります。
  サラウンド音声などの場合は“マルチ LR”, “マルチ L”, “マルチ R”などと、ステレオ放送の場合は“S LR”, “S L”, “S R”などと表示されます。

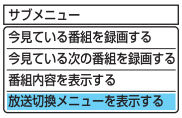
マルチ番組の映像、音声などを切り換える（信号切換）

デジタル放送

1 デジタル放送のマルチ番組を視聴中に、
“デジタル放送メニュー”画面を表示する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー



2 “放送切換メニューを表示する”を選び、決定 を押す

2 “信号切換”を選び、決定 を押す

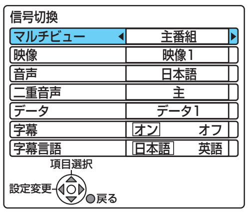


- “信号切換”画面が表示されます。

3 項目を選び、設定する

（選択） ➡ （設定）

- 番組によって、選べる項目が変わります。



- “マルチビュー”は、映像、音声、字幕などの組み合わせが複数ある番組で、この項目を切り換えることでそれぞれの項目が一度に切り換わります。

4 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る

番組の視聴中や市販ソフトの再生中に、暗証番号の入力画面が表示されたときは（視聴制限の一時解除）

デジタル放送 **BDビデオ** **DVDビデオ**

1 p.135 **で設定した暗証番号を入力し、**
決定 を押す

1 あ ～ 10/0 ➡ 決定

- 視聴可能年齢の場合は、電源を切にするまで見ることができます。
- デジタル放送を視聴中に、サブメニュー画面から視聴制限を一時解除することもできます。
  1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
  2. で“放送切換メニューを表示する”を選び、決定 を押す
  3. で“視聴制限一時解除”を選び、決定 を押す

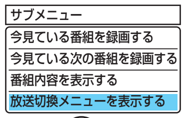
枝番で選局できる放送局を確認/変更する（枝番選局）

地上デジタル放送のみ

1 地上デジタル放送の番組を視聴中に、
“デジタル放送メニュー”画面を表示する

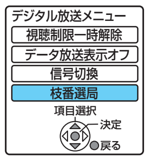
1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー



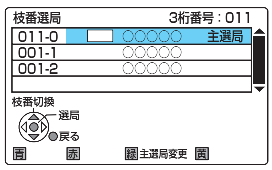
2 “放送切換メニューを表示する”を選び、決定 を押す

2 “枝番選局”を選び、決定 を押す



- “枝番選局”画面が表示されます。

3 【選局するとき】
選局する放送局を選び、決定 を押す



- 選んだ放送局の画面に切り換わります。

【主選局の放送局を変更するとき】
主選局にする放送局を選び、変更を確定する

➡ 緑

4 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る

本機で使えるメディア(ディスク・カード)について

本機で使えるメディアは、下の表に載っているメディアだけです。

本機で録画･再生ができるメディア

◎：できる(デジタル放送のHD放送をハイビジョン画質で録画可能)　×：できない
○：できる(デジタル放送のHD放送を標準画質で録画可能)

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。		HDD ハードディスク(本機に内蔵)	BD-RE BD-RE SL (1層) BD-RE DL (2層) Ver 2.1 高速記録2倍速ディスクまで	BD-R BD-R SL (1層) BD-R DL (2層) Ver 1.1、1.2、1.3 高速記録6倍速ディスクまで
録画 (メディアに直接)		◎	◎	◎
ダビング ※1	デジタル放送の｢1回だけ録画可能｣番組 デジタル放送の｢ダビング10｣番組	×	◎	◎
	外部入力	○	○	○
繰り返し録画		○	○	×
再生		○	○	○
再生ナビ (番組一覧) からの再生		○	○	○
追っかけ再生		○	×	×

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。 DVD-RW/DVD-Rには録画方式が3種類(VR、AVCREC、Video)あります。p.69		-RW (VR)	-RW (AVC)	-RW (Video)	-R (VR)	-R (AVC)	-R (Video)
		-RW DVD-RW Ver 1.1、1.2 高速記録6倍速ディスクまで			-R DVD-R (1層) DVD-R DL (2層) ※2 Ver 2.0、2.1 高速記録16倍速ディスクまで		Ver 3.0 高速記録8倍速ディスクまで
録画 (メディアに直接)		×	×	×	×	×	×
ダビング ※1	デジタル放送の｢1回だけ録画可能｣番組 デジタル放送の｢ダビング10｣番組	○	◎	×	○	◎	×
	外部入力	○	×	○ ※3	○	×	○ ※3
繰り返し録画		○	○	○ ※4	×	×	×
再生		○	○	○ ※3	○	○	○ ※3
再生ナビ (番組一覧) からの再生		○	○	× ※3	○	○	× ※3
追っかけ再生		×	×	×	×	×	×

※1　デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「ムーブ(移動)」のどちらになるかについては、p.71をご覧ください。
- ケーブルテレビ(CATV)、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組の録画については、デジタル放送の番組の場合と同様となります。
  ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。

※2　DVD-Rの2層ディスクの場合、本機ではDVD-R(AVC)にだけダビングできます。
※3　DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)にダビングしたときは、ダビングを終了後、自動的にファイナライズが行なわれます。本書では、ファイナライズされたDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は p.65 の DVDビデオ として扱います。
※4　ファイナライズされたDVD-RW(AVC)/-RW(Video)に録画できるようにする場合は、初期化(再フォーマット)p.115を行なってください。(ただし、初期化を行なうと録画内容は消去されます。)

デジタル放送を　DVD-RW/-Rにダビングする場合は
CPRM対応 p.162
のディスクをお使いください。

本機で再生だけができるメディア

○:できる　×:できない

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	BDビデオ リージョンコードに「A」が含まれるディスク	DVDビデオ リージョンコードに「2」や「ALL」が含まれるディスク	RAM 4.7/9.4GB Ver 2.0、2.1、2.2 他社のDVDレコーダーのVR方式で録画されて、カートリッジからディスクを取り出せるもの
再生	○	○	○
再生ナビ (番組一覧) からの再生	×	×	○

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	音楽用CD • 音楽用CD(CD-DA) • 音楽用CD形式で記録され、ファイナライズ済みのCD-RW/CD-R	CD (JPEG) JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録された、CD-RW/CD-R	DISC(AVCHD) AVCHD※6(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)が記録され、ファイナライズ済みのDVD-RW/DVD-R/DVD-RAM(2層ディスクを含む)
再生	○	○	○ ※5
再生ナビ (番組一覧) からの再生	×	○ (JPEG専用)	× ※5

本機で利用できるSDカード/USB

メディアの種類 バージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	SD (JPEG) / USB (JPEG) JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録された、 • SDHC (4GB～32GB)　• USB機器 • SD (8MB～2GB)	SD (AVCHD) / USB(AVCHD) AVCHD※6(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)が記録された、 • SDHC (4GB～32GB)　• USB機器 • SD (8MB～2GB)
再生	○	× ※5
再生ナビ (番組一覧) からの再生	○ (JPEG専用)	

※5　本機のHDDに取り込んで(ダビングして)、HDDの再生ナビ(🎥)画面から再生することができます。
　　AVCHDの動画が記録されたディスクの場合は、ディスクから直接再生することもできます。
※6　すべてのAVCHDの再生を保証するものではありません。

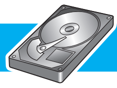
- **＋RW/＋Rについては、本機では対応していません。**

推奨ディスクについて

本機の性能を充分に発揮するため、次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。(2010年10月現在)
ただし、推奨メーカー製のディスクであっても、動作を保証するものではありません。

- BD-RE･････ SL(1層):パナソニック　　DL(2層):パナソニック
- BD-R ･･････ SL(1層):パナソニック　　DL(2層):パナソニック
- DVD-RW ･･ 4倍速:三菱化学
- DVD-R ････ 16倍速(1層):太陽誘電　　8倍速(2層):三菱化学

HDDについて



● HDD(ハードディスク(ドライブ))

本機に内蔵されているHDDは、大容量データ記録装置の1つで、大量のデータの読み書きを高速で行なうことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。
HDDが故障すると、HDDの録画(録音)内容が失われることがあります。
HDDは、録画(録音)内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。
大切な録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。

● 次のようなことは行なわないでください

- **本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けください。**
- **本機の電源が入っている状態で、電源プラグを抜かないでください。**
- **本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。(電源を切ったあと、2分以上経過してから行なってください。)**
- **本機が結露した状態で使わないでください。**

録画(録音)の前に

- 特に大切な録画(録音)のときは、事前に録画(録音)をして、正常に録画(録音)されていることを確認しておいてください。
- 本機に故障や異常が発生すると、HDDに録画(録音)された内容が失われることがあります。
大切な録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします

録画やダビングができない映像について

- 本機は複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、複製を制限する信号が入ったDVDビデオや放送番組は録画やダビングはできません。
- 本機の外部入力端子(L1)につないだ機器の映像にコピーガード(録画禁止のコピー制御信号)が含まれている場合、正常に映らない場合があります。このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始します。

ディスクについて

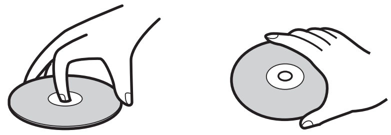
BD/DVD/CD全般

● 次のような場合は、正常に録画・再生できません。

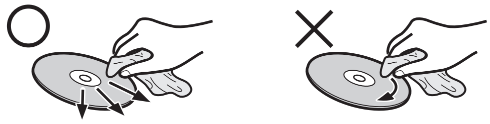
- **記録状態が悪い、ディスクの特性、傷、汚れ、本機の録画/再生用レンズの汚れ、結露などがあるとき。**
- **本機で録画したディスクを、パソコン、カーナビゲーション、カーオーディオ、ゲーム機などで再生するとき。**
- **パソコンなどで作成されたディスクを本機で再生するとき。**
このようなディスクを本機に入れて、ディスクが取り出せなくなった場合は、p.154「おかしいな?と思ったときの調べかた」をごらんになり、対処してください。
- PAL方式など、NTSC方式以外で記録されたDVDディスク。
- 無許諾(海賊版など)のディスク。
- クローズド・キャプション(Closed Caption)の録画・再生。

● ディスクの持ちかた

- ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面(光っている面)には手を触れないでください。



- 指紋が付いたり汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。
布でふく方向は、ディスクの中心から外側に向けてふいてください。



市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。

● ディスクの保管について

- 使用後は、所定のケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置くと、変形や反りの原因となります。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近く、締め切った自動車内など、高温になる場所に放置しないでください。

● 次のようなディスクは使わないでください!

- ディスク自体の破損や本体の故障の原因となります。
  - 傷が付いているディスク。
  - ラベルやシールが貼られているディスク。
  - ラベルがはがれているディスク。
  - のりがはみ出しているディスク。
  - ひび割れ、変形、接着剤などで補修したディスク。
  - 六角形など、特殊な形状のディスク。

● 8cm盤のディスクを使用するときは

- **本機では再生だけができます。録画や編集はできません。**
- ディスクはトレイの中央の溝に確実にはめてください。
- 8cmアダプターなしで使用できます。

気を付けて

- HDDに異常が発生した場合、HDDの録画(録音)内容は失われます。
- 次のような場合、実際に録画できる時間は短くなります。
  - ディスクに、傷や汚れなどによって録画できない部分があるとき。
  - 映りの悪い(電波状態が悪い、弱い)番組など、画質が良くない映像を録画したとき。

BD-RE/BD-R

- **他の機器で録画してファイナライズ(クローズ)していないBD-Rは、本機で正常に再生できなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。**
- BD-RE/BD-Rは、お買上げ時には初期化(フォーマット)されていません。
  使用する前に初期化してください。p.68
- BD-RE Ver1.0(カートリッジタイプ)は、本機では使用できません。

DVD-RW/DVD-R/DVD-RAM

- **他の機器で録画してファイナライズしていないディスクは、本機で正常に再生できなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。**
- DVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)は、AVCREC方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-RW(VR)は、RW COMPATIBLE 表示の付いたVR方式対応のレコーダー/プレーヤーで再生できます。
- DVD-R(VR)は、DVD-RのVR方式に対応したレコーダー/プレーヤーで再生できます。
- CPRM対応のディスクは、CPRM対応のレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。(CPRMとは、p.162)
- DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行なわれます。ファイナライズ後は、本機ではDVDビデオと同様の扱いとなります。
- 1倍速ディスクを使用する場合は、ディスクの取り出しに時間がかかることがあります。
- DVD-RAMについては全てのDVD-RAMの再生を保証するものではありません。

BDビデオ、DVDビデオ

- ディスクによっては、ソフト制作者の意図により本書の記載どおりに動作しないことがあります。くわしくは、ディスクの説明書をご覧ください。

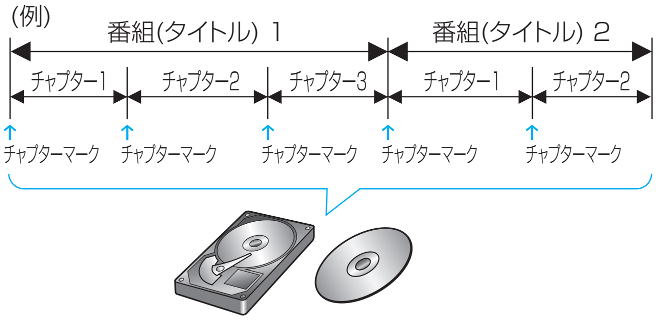
音楽用CD

- 音楽用CDは、ディスクレーベル面に COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD規格外の音楽用CD(コピーコントロール付きCDなど)やMP3ファイル形式で録音されたディスクは、まったく再生できないか、正常に再生できません。

HDDやディスクの構成の区分について

HDD/BD/DVD

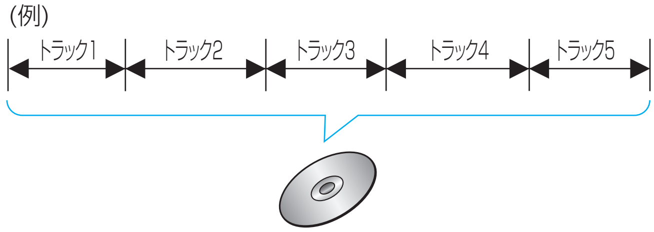
「番組(タイトル)」という大きな区切りと、「チャプター」という小さな区切りで構成されます。



- **HDD/BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-R**
  1回の録画が1番組(タイトル)となります。
  チャプターは、チャプターマークを追加することによって、さらに細かく区切ることができます。
- **BDビデオ/DVDビデオ**
  一般的には1つの映画が1番組(タイトル)になっており、番組(タイトル)ごとに複数のチャプターで構成されています。

音楽用CD

一般的には、曲ごとに「トラック」という区切りが付けられています。



本機で利用できるSDカード、USB機器については → p.99

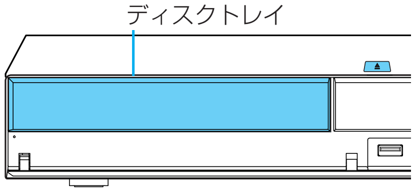
- 高速記録対応のディスクを使用して高速ダビングをしているときは、本機の動作音が通常よりも大きくなりますが、故障ではありません。

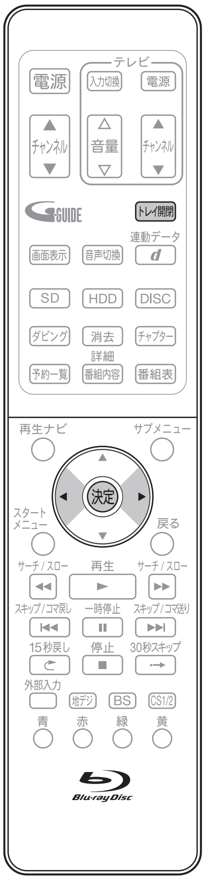
ちょっとメモ

- 本機で再生できるJPEG形式については → p.101

ディスクの出し入れ/新品ディスクの初期化(フォーマット)

BD-RE BD-R BDビデオ -RW -R DVDビデオ RAM 音楽CD





1 ディスクトレイを開く

[トレイ開閉]

● トレイが開くまで、しばらく時間がかかることがあります。

2 本機で録画可能で残量のあるディスクを、ラベル面を上にしてトレイの上に置く

両面ディスクを再生する場合は

再生する面を下にしてください。

3 ディスクトレイを閉める

[トレイ開閉]

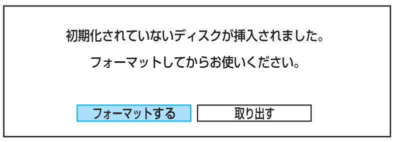
● ディスクの認識と読み込みを行なうため、ディスクが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。
  ● ディスクの読み込みが完了すると、本体表示部に"●"が表示されます。
● ディスクによっては、このあと自動的に再生が始まるものがあります。

● **新品(未使用)のディスクを入れると、初期化(フォーマット)画面が表示されますので、ディスクを初期化(フォーマット)してからお使いください。**
初期化(フォーマット)しないと、録画・ダビングができません。

新品(未使用)のディスクの初期化(フォーマット)のしかた ･･･ BD-RE BD-R の場合

お買上げ時には初期化されていません。使用前に初期化してください。

● **BD-Rは、一度初期化すると初期化し直すことはできません。**
● BD-REは、あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。p.114)



1 "フォーマットする"を選び、(決定) を押す



● 初期化が終わるまで、しばらく時間がかかります。
● 初期化が終了すると、終了メッセージを数秒間表示したあと、通常画面に戻ります。

初期化をせずに取り出すときは

"取り出す"を選び (決定) を押してください。

気を付けて

● **ディスクの読み込み中や初期化(フォーマット)中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜かないでください。ディスクの破損や本体の故障の原因となります。**
● 初期化中は、途中で中止できません。

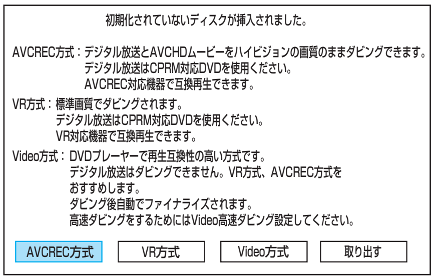
安全注意
各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

新品(未使用)のディスクの初期化(フォーマット)のしかた ･･･ -RW -R の場合

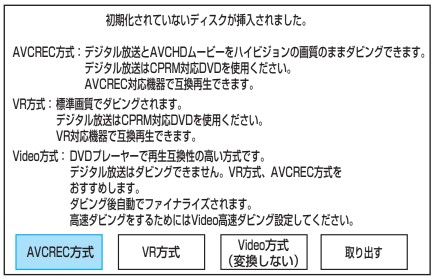
DVD-RW･･･ ● お買上げ時には初期化されていません。使用前に録画方式を選んで初期化してください。
● DVD-RWは、あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。p.115)
● **他の機器で録画してファイナライズしていないディスクは、本機で正常に再生できなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。**

DVD-R･････ ● お買上げ時には初期化されていません。
初期化していない場合はVideo方式のみで使用できます。
他の方式で使用する場合は、使用前に録画方式を選んで初期化してください。
● **一度初期化すると初期化し直すことはできません。**

DVD-RWの場合の例



DVD-Rの場合の例



1 希望の録画方式を選び、決定 を押す



● 初期化が終わるまで、しばらく時間がかかります。
● 初期化が終了すると、終了メッセージを数秒間表示したあと、通常画面に戻ります。

デジタル放送をダビングするときは
CPRM対応ディスクを使って、VRまたはAVCREC方式で初期化してください。

本機で2層ディスク(DVD-R DL)を使う場合は
AVCREC方式でのみ、初期化できます。

初期化をせずに取り出すときは
“取り出す”を選び 決定 を押してください。

DVD-RW/DVD-Rの録画方式(VR、AVCREC、Video)について

DVD-RW/DVD-Rには録画方式が3種類あり、それぞれ次のような特徴があります。
ディスクを初めて使うときに、録画方式(VR、AVCREC、Video)を選んでから使用します。

VR方式 **(DVDビデオレコーディング規格)** -RW (VR) -R (VR) DVD-RW(VR)/-R(VR)	● DVDレコーダーの基本記録方式です。 ● CPRM対応のディスクを使えば、デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組の録画(ダビングのみ)ができます。 ● ファイナライズ後はVR方式対応のプレーヤー /レコーダーで再生できます。
AVCREC方式 -RW (AVC) -R (AVC) DVD-RW(AVC)/-R(AVC)	● デジタル放送をハイビジョン画質で記録できる方式です。 ● CPRM対応のディスクを使えば、デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組の録画(ダビングのみ)ができます。 ● ファイナライズ後はAVCREC方式対応のプレーヤー /レコーダーで再生できます。
Video方式 **(DVDビデオ規格)** -RW (Video) -R (Video) DVD-RW(Video)/-R(Video)	● 市販のDVDビデオソフトと同じ記録方式で、他の機器との再生互換性が高い方式です。 ● 「制限なしに録画可能」番組だけ録画(ダビングのみ)でき、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行なわれます。ファイナライズ後は、本機ではDVDビデオと同様の扱いとなり、一般のDVD機器で再生できます。 ● デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組の録画はできません。

こんなときは、このメディアに録画しましょう

どれに録画すれば良いか迷ったときは

		おすすめの録画先 HDD	BD	DVD
録画	● とりあえず録画しておきたい ● 一度見たあとは消しても良い番組を録画したい ● 長時間の番組を録画したい	HDD		
デジタル放送 ※1	● 直接録画したい ● ハイビジョン画質で録画したい	HDD	BD-RE BD-R	
	● 「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組をハイビジョン画質のままダビングしたい		BD-RE BD-R	-RW (AVC) -R (AVC)
	● 「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組を標準画質でダビングしたい		BD-RE BD-R	-RW (VR) -R (VR)
外部入力 ※2	● 他の機器から録画したい	HDD	BD-RE BD-R	
録画回数	● 繰り返し録画・消去したい	HDD	BD-RE	-RW
	● 一度録画したら、消去できないようにしたい		BD-R	-R
編集	● 番組の部分削除や分割をしたい	HDD		
	● チャプターマークを手動で追加／削除したい	HDD	BD-RE BD-R	-RW (AVC) -RW (VR) -R (AVC) -R (VR)

※1　デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「ムーブ（移動）」のどちらになるかについては、次ページをご覧ください。
※2　DVD-RW/-Rに保存したい場合は、一度HDDに録画してから、HDD→DVD-RW/-Rにダビングしてください。
※3　DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)にダビングしたときは、ダビングを終了後、自動的にファイナライズが行なわれます。

気を付けて

● デジタル放送のラジオ放送、データ放送は録画できません。

ちょっとメモ

● HDD/ディスクごとの最大録画可能数については→ p.88

番組の録画制限、ダビング制限について

番組によっては、著作権保護のため録画が禁止・制限されています。
本機ではDVDへの直接録画はできません。ダビングのみ可能です。

番組の録画制限	HDD	BD-RE BD-R
制限なしに録画可能	○	○
1回だけ録画可能	○	○
ダビング10	○	○
録画禁止	×	×

○：できる
×：できない

ダビング制限	BD DVD ↓ HDD	HDD ↓ BD-RE BD-R	HDD ↓ -RW (VR) -R (VR)	HDD ↓ -RW (AVC) -R (AVC)	HDD ↓ -RW (Video) -R (Video)
制限なしに録画可能	◎	◎	◎	◎	◎
1回だけ録画可能	×	○	○	○	×
ダビング10…9回目まで	×	◎	◎	◎	×
ダビング10…10回目	×	○	○	○	×

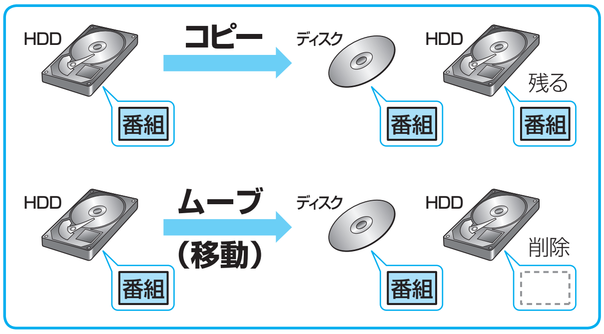
◎：「コピー」になる
○：「ムーブ(移動)」になる
×：できない

デジタル放送を DVD-RW/-R にダビングする場合は
CPRM対応 p.162 のディスクをお使いください。

● **「制限なしに録画可能」番組について**
ダビングする場合は「コピー」となり、ダビング後もHDDの元の番組はそのまま残ります。
デジタル放送の場合は、一部の番組を除き、ほとんどの番組が「1回だけ録画可能」番組または「ダビング10」番組となります。

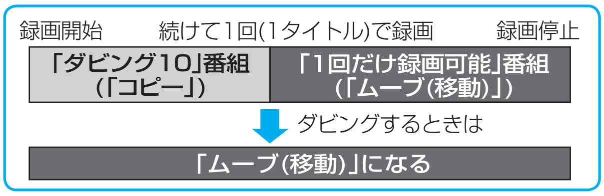
● **デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組について**
ダビングする場合は「ムーブ(移動)」となり、ダビング後にHDDの元の番組が削除されます。

● **デジタル放送の「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組について**
ダビングする場合、9回目までは「コピー」となり、ダビング後もHDDの元の番組はそのまま残ります。
10回目は「ムーブ(移動)」となり、ダビング後にHDDの元の番組が削除されます。



● **ケーブルテレビ(CATV)、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組を録画するときの制約は**
デジタル放送の番組の場合と同様となります。ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。

● **「ダビング10(コピー)」「制限なしにコピー可能」になる番組と、「1回だけ録画可能」「ダビング10(ムーブ)」番組を続けて1回で録画すると**
録画の開始から停止までが1番組(タイトル)となるため、ダビングする場合はすべての部分が「ムーブ(移動)」となります。



● **デジタル放送のデータ放送、ラジオ放送は、録画できません。**

● **デジタル放送の4：3の映像を録画したときや、外部入力のワイド映像(16：9)を“セットアップ”画面の“Video高速ダビング”の設定を“入”にして録画したときは**
4：3の映像に左右に黒帯が付いた状態で録画されます。再生時に、テレビ側で画面サイズを変更して調整できます。

● **録画中に「録画禁止」番組や視聴年齢制限のある番組になったときは**
録画を一時停止します(本体表示部は録画状態の表示のままです)。録画が可能な状態になると、再び録画が始まります。

● **録画モードや音声、字幕による録画の制限は、p.72、73をご覧ください。**

録画モードとおよその録画時間（目安）について

HDD

録画モード		DXBS320 (320GB)	DXBS1000 (1TB)	録画できる放送	記録される画質	画質と時間の関係
DR	地上デジタル(HD放送)	40時間	127時間	デジタル放送	放送そのままの画質（ハイビジョン画質）	高画質 / 画質優先
	BSデジタル(HD放送)	29時間	90時間			
	BSデジタル(SD放送)	58時間	180時間			
AF		52時間	160時間	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質	
AN		80時間	254時間			
AE	5.5倍(4.2Mbps)モード	160時間	508時間			
	8倍(3Mbps)モード	232時間	720時間			時間優先
XP		71時間	220時間	デジタル放送 / 外部入力	標準画質（従来の画質）	画質優先
SP		142時間	443時間			
LP		284時間	883時間			
EP	6時間モード	426時間	1330時間			
	8時間モード	566時間	1773時間			従来の画質 / 時間優先

BD-RE **BD-R**

録画モード		1層 (25GB)	片面2層 (50GB)	録画できる放送	記録される画質	画質と時間の関係
DR	地上デジタル(HD放送)	3時間	6時間	デジタル放送	放送そのままの画質（ハイビジョン画質）	高画質 / 画質優先
	BSデジタル(HD放送)	2時間10分	4時間20分			
	BSデジタル(SD放送)	4時間20分	8時間40分			
AF		4時間	8時間	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質	
AN		6時間	12時間			
AE	5.5倍(4.2Mbps)モード	12時間	24時間			
	8倍(3Mbps)モード	17時間20分	35時間			時間優先
XP		5時間15分	10時間30分	デジタル放送 / 外部入力	標準画質（従来の画質）	画質優先
SP		10時間30分	21時間			
LP		21時間	42時間			
EP	6時間モード	31時間30分	63時間			
	8時間モード	42時間	84時間			従来の画質 / 時間優先

-RW **-R** （ダビングのみ可能） -RW (AVC) -R (AVC) ･･･AF～AEのみ可能 -RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video) ･･･XP～EPのみ可能

録画モード		1層 (4.7GB)	片面2層 (8.5GB)	録画できる放送	記録される画質	画質と時間の関係
AF		42分	1時間20分	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質	高画質 / 画質優先
AN		1時間5分	2時間			
AE	5.5倍(4.2Mbps)モード	2時間10分	4時間10分			
	8倍(3Mbps)モード	3時間15分	6時間			時間優先
XP		1時間	－	デジタル放送 / 外部入力	標準画質（従来の画質）	画質優先
SP		2時間	－			
LP		4時間	－			
EP	6時間モード	6時間	－			
	8時間モード	8時間	－			従来の画質 / 時間優先

- **録画時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。**
- BSデジタル(SD放送)は、DR、AF～AEで録画しても標準画質で録画されます。
- BD-RE/BD-Rに地上デジタル放送をDRで予約して録画する場合は、最大録画時間がBSデジタル(HD放送)の時間(2時間10分、4時間20分)までとなります。
- 110度CSデジタル放送は、番組ごとにビットレートが異なるため、番組ごとに録画可能時間(残量)が変わります。
- AE、EPは、p.141 の“セットアップ”画面の“録画設定”－“AEモード”、“EPモード”の設定によって録画できる時間が変わります。
- スポーツ、音楽ライブ番組など、動きや明るさの変化が激しい番組をAEで録画すると、ブロックノイズなどが目立つことがあります。
- ディスクに管理情報が含まれるなどの理由によって、実際にディスクに記録される時間がダビングする番組の合計時間よりも多くなり、ダビングできないことがあります。また、残量時間が不足していない場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできないことがあります。
- 本機は、効率よく録画を行なうために可変ビットレート方式で録画を行なっており、映像によって録画できる時間が変わります。

二カ国語(二重音声)、マルチ番組の映像･音声、サラウンド音声、字幕の録画について

録画モードやp.140、141の“セットアップ”画面の“録画設定”、“録画予約設定”の設定によって、記録される映像や音声が異なります。録画前に、設定を確認してから録画してください。

デジタル放送の二重音声、マルチ番組の映像や音声、サラウンド音声、字幕を録画するとき

録画先 (　)はダビングのみ	HDD BD-RE BD-R	HDD BD-RE BD-R (-RW (AVC) -R (AVC))	HDD BD-RE BD-R (-RW (VR) -R (VR))
録画モード	**DR**	**AF～AE**	**XP～EP**
二重音声	主音声/副音声の両方が記録されます。 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。		主音声/副音声の両方が記録されます。※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。
マルチ番組の映像･音声	複数の映像･音声が 記録されます。 ● 再生時にカメラアングル切換や音声切換で映像･音声が選べます。	1つの映像･音声だけが記録されます。 【現在放送中の番組を録画するとき、手間なしダビングするとき】 視聴中/再生中の映像･音声が記録されます。 【番組表(Gガイド)から録画予約で録画するとき】 “予約設定”画面で選んだ映像･音声が記録されます。 【時刻指定予約で録画するとき、ダビングリストからダビングするとき】 映像1･音声1が記録されます。 ● 再生時に映像や音声の切り換えはできません。	
サラウンド音声	放送そのままのサラウンド音声で記録されます。	放送の音声方式を変換したサラウンド音声で記録されます。	ステレオ音声で記録されます。
字幕	字幕の情報が記録されます。※2 ● 再生時に字幕切換で字幕表示の入/切ができます。	“録画予約設定”－“字幕焼きこみ”を“あり”に設定して録画予約したときだけ、映像といっしょに字幕が記録されます。※3 記録される字幕言語は、“録画予約設定”－“字幕焼きこみ言語”で設定された言語(日本語または英語)だけになります。 ● 再生時に字幕表示の入/切はできません。	

※1　“録画設定”－“XP記録音声”の設定を“LPCM”にして録画モードXPで録画するときは、“録画設定”－“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)
※2　ダビングするときは、録画時に字幕が記録された番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。
※3　ダビングするときは、映像といっしょに字幕が記録されている場合は字幕もダビングされます。

外部入力の二重音声を録画するとき

録画先 (　)はダビングのみ	HDD BD-RE BD-R	(-RW (VR) -R (VR))	(-RW (Video) -R (Video))
録画モード	**XP～EP**	**XP～EP**	**XP～EP**
二重音声	“Video高速ダビング”の設定が“切”のとき ･･･主音声/副音声の両方が記録されます。 ※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。 “Video高速ダビング”の設定が“入”のとき ･･･“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。※4	主音声/副音声の両方が記録されます。 ※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。	“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。※4

※1　“録画設定”－“XP記録音声”の設定を“LPCM”にして録画モードXPで録画するときは、“録画設定”－“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)
※4　外部入力の二重音声のどちらか一方だけを記録する場合は、必ず“録画設定”－“外部音声選択”の設定を“二重音声”にしてください。設定が“ステレオ”になっていると、再生時に主音声と副音声が重なって再生されます。

同時操作について

再生中に、録画予約の録画が実行できるかどうか

		録画予約の録画実行	
		HDD	BD-RE BD-R
再生中	HDD	○	○
	BD-RE BD-R	○	×
	-RW -R	○	×
	BDビデオ	△	×
	DVDビデオ RAM 音楽用CD	○	×
	CD (JPEG)	△	×
	SD (JPEG) USB (JPEG)	△	△
	DISC(AVCHD)	△	×

○：できる
△：できる（再生は停止します）
×：できない

番組の録画中にできる操作

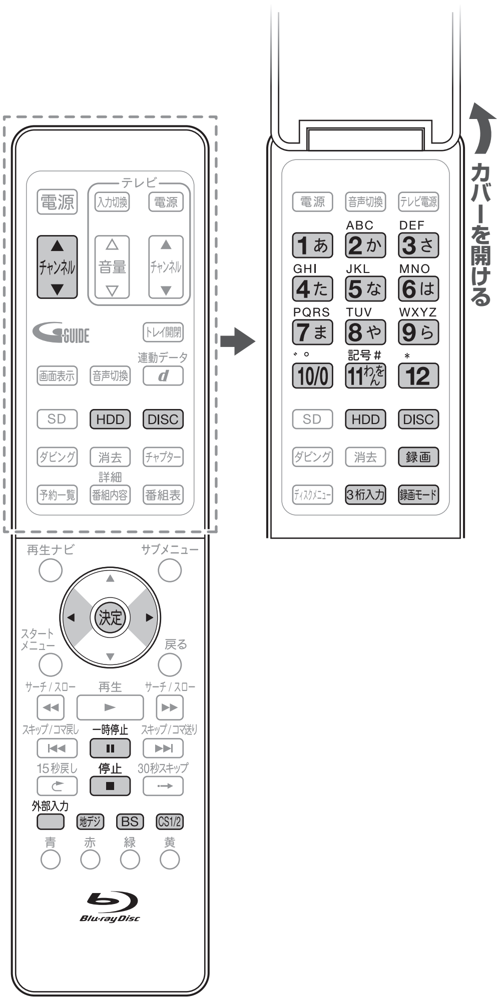
			再生							ダビング
録画中	録画中のメディア	録画モード	HDD	BD-RE BD-R	-RW -R	BDビデオ	DVDビデオ RAM 音楽用CD	CD (JPEG) SD (JPEG) USB (JPEG)	DISC(AVCHD)	
	HDD	DR	◎	○	○	○	○	×	○	×
		AF～AE	◎	○	○	×	○	×	×	
		XP～EP	◎	○	○	×	○	×	×	
	BD-RE BD-R		○	×	×	×	×	×	×	×

◎：できる（追っかけ再生も可能）　○：できる（追っかけ再生は不可）　×：できない

番組のダビング中にできる操作

			再生					録画予約の録画実行	
ダビング中	ダビングの方向	ダビングの速度	HDD	BD-RE BD-R -RW -R	BDビデオ DVDビデオ RAM 音楽用CD	CD (JPEG) SD (JPEG) USB (JPEG)	DISC(AVCHD)	HDD	BD-RE BD-R
	HDD → BD-RE BD-R	高速	○	×	×	×	×	○	×
		等速（1倍）	×					×	
	HDD → -RW (VR) -R (VR) -RW (AVC) -R (AVC)	高速	○					○	
		等速（1倍）	×					×	
	HDD → -RW (Video) -R (Video)	高速	×					×	
		等速（1倍）	×					×	
	BD-RE BD-R → HDD -RW (VR) -R (VR) -RW (AVC) -R (AVC) → HDD DISC(AVCHD) SD (AVCHD) USB(AVCHD) → HDD	高速	○	×	×	×	×	×	×
		等速（1倍）	×						

○：できる　×：できない



テレビ番組の録画のしかた

HDD BD-RE BD-R

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- BD-RE/-Rに録画する場合は、録画が可能で残量のあるディスクを入れる p.68

2 録画先(DISCまたはHDD)を選ぶ

[HDD] [DISC]

3 録画したい放送を選ぶ p.57

外部入力 [ ] [地デジ] [BS] [CS1/2]

4 録画したいチャンネルに合わせる p.57

[▲チャンネル▼] または [1あ] [2か] [3さ] [4た] [5な] [6は] [7ま] [8や] [9ら] [10/0] [11わをん] [12] [3桁入力]

5 必要ならば、録画モードを選ぶ

[録画モード]
- 押すたびに録画モードが切り換わります。
- 選べる録画モードは、放送によって異なります。p.72

6 録画を始める

[録画] (1回押す)
- 未録画部分に録画されます。
- 2回以上押すと、ワンタッチタイマー録画になります。p.77

7 録画を一時停止するときは (HDDのみ)

1 録画を一時停止したい番組を画面に表示させる
- メディアを切り換えているときは → 上の手順 2 を行ないます。
- 放送を切り換えているときは → 上の手順 3 を行ないます。
- チャンネルを切り換えているときは → 上の手順 4 を行ないます。

2 録画を一時停止する

一時停止 [❚❚]
- もう一度押すと、再び録画が始まります。

8 録画を停止するときは

停止 [■]
- 停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)
- 録画中の番組を画面に表示していない場合は、確認メッセージが表示されますので、(◀▶) で"はい"を選び、(決定) を押します。(録画中の番組を画面に表示している場合は、確認メッセージは表示されません。)
- **2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中に録画を停止するときは、次ページをご覧ください。**

ちょっとメモ
- 現在録画中の番組のメディア、放送、チャンネル、録画モードを確認したいときは、[画面表示] を押して画面表示を表示すると確認できます。

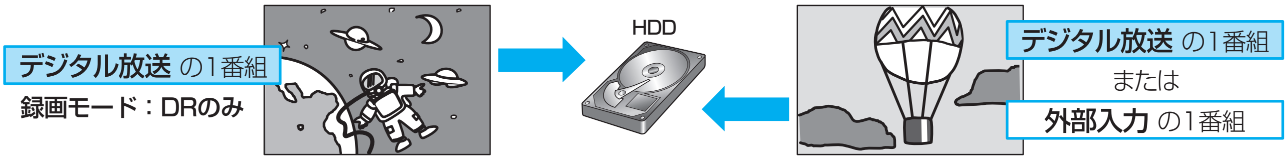
安全注意
各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

安全注意 / 各部 / 準備(接続) / 準備(設定) / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 仕様 / 困ったとき

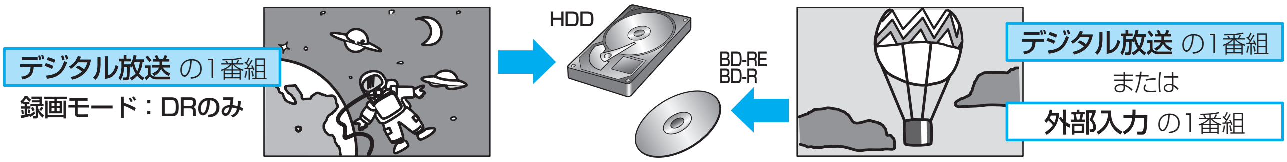
2番組を同時に録画するときは(2番組同時録画)

本機でできる2番組同時録画について

【2番組とも HDD に録画するとき】



【 HDD と BD-RE BD-R に1番組ずつ録画(またはダビングで録画)するとき】



- **本機では、デジタル放送を2番組、またはデジタル放送と外部入力の各1番組を同時に録画することができます。**
- **デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。**
- **2番組とも録画モードDR以外で録画する場合、同時録画はできません。**
  この場合、2番組の録画が重なった部分は、p.87の「予約が重なったときは－ユーザー予約が重なった場合」のように後の番組が優先して録画されます。前の番組は、後の番組と重なる部分の手前1分ほどから先が録画されません。
- **BDビデオの再生中は、2番組ともデジタル放送で録画モードをDRにしてHDDに録画する場合だけ同時に録画できます。**
- HDD→BD-RE/-Rへの高速ダビング中は、ダビング中の番組のほかにHDDに1番組同時に録画することができます。
  (等速ダビング中は、他の番組を録画することはできません。)

2番組同時録画のしかた

HDD BD-RE BD-R

1 1番組目を録画中に、
前ページの手順 2 ～ 6 を行なって、別に録画したい番組を選び、録画する
- デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。

2 **2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中に、録画を一時停止するときは(HDDのみ)**

1. 追っかけ再生/同時録画再生しているときは、 停止[■] を押して、再生を停止する
2. 前ページの手順 7 を行なって、録画を一時停止する

3 **2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中に、録画を停止するときは**

1. 追っかけ再生/同時録画再生しているときは、 停止[■] を押して、再生を停止する
2. 録画中に、 サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
3. (十字キー)で録画を停止したい番組の"録画を停止する"を選び、 決定 を押す
   - 停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。
     (停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)

(例)

サブメニュー
今見ている番組を録画する
今見ている次の番組を録画する
録画を停止する 【地上D 011ch DR】
録画を停止する 【地上D 051ch DR】
放送切換メニューを表示する

4. 録画中のもう一方の番組の録画も停止する場合は、 停止[■] を押す
   - 録画中の番組を画面に表示していない場合は、確認メッセージが表示されますので、(十字キー)で"はい"を選び、 決定 を押します。(録画中の番組を画面に表示している場合は、確認メッセージは表示されません。)

自動的に録画を終わらせるときは(ワンタッチタイマー録画)

HDD BD-RE BD-R

録画中に来客や外出･お休みになるときは、録画時間を設定しておくと、指定した時間になると自動的に録画を停止させることができます。

1 録画中に、
p.75の手順 2 ~ 4 を行なって、録画時間を設定したい番組を選ぶ

2 録画時間を設定する

録画

- 押すたびに、録画時間が変わります。(15分単位で最大4時間まで)

→0h15m → 0h30m → 0h45m — ･･･
(通常の録画) ← 4h00m ← 3h45m ←

(h:時間、m:分)

- ワンタッチタイマー録画の録画中に 録画 を押すと、録画時間をさらに15分単位で最大4時間まで延長できます。(ワンタッチタイマー録画から通常の録画に変更したいときは、録画時間の表示が消えるまで何回か押します。)
- 録画終了後は、自動的に録画が停止します。
(終了時に録画や再生、メニュー操作などを行なっていない場合は、電源が切れます。)
- ワンタッチタイマー録画の録画中に録画が終了するまでの時間を確認したいときは、ワンタッチタイマー録画で録画中のチャンネルを選ぶと本体表示部に表示されます。

ワンタッチタイマー録画で設定した録画を停止するときは

1番組だけ録画している場合は → p.75の手順 8 へ
2番組同時録画中/追っかけ再生/同時録画再生中の場合は → 前ページの手順 3 へ

気を付けて

- 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。
- 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。

番組を録画予約する

本機でできる予約について

最大録画予約数　80番組/1カ月

ユーザー予約(自分で予約する)

● **番組表から簡単に予約する（簡単予約）**p.79　***デジタル放送***

こんなときに	番組表から簡単に番組を予約したいとき	番組表から予約したい番組を選ぶだけで、8日先までの番組を簡単に予約できます。（HDDへの予約のみ）

● **番組表から好みの設定で予約する（番組表予約）**p.80　***デジタル放送***

こんなときに	番組表から好みの設定で番組を予約したいとき	番組表から予約したい番組を選んで、8日先までの番組を好みの設定で予約できます。また、ジャンル検索やディスクへの予約、毎週/毎日録画の設定などもできます。

● **予約内容を手動で入力して予約する（時刻指定予約）**p.82　***デジタル放送、外部入力***

こんなときに	番組表が利用できない番組を予約したいとき	自分でチャンネルや予約日、開始/終了時刻などを入力して、約1カ月先までの番組を予約できます。

“予約一覧”画面の見かた

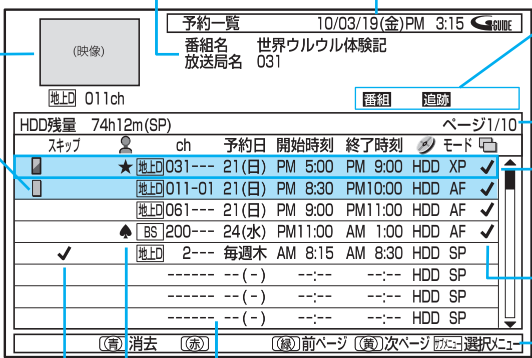
(例) すべての予約を表示する設定にしているとき

● 録画モードDRの残量時間の表示は、BSデジタル放送(HD放送)の場合の時間で表示されます。

選択中の予約の簡易情報

現在時刻

受信中の放送や外部入力



番組：番組指定(番組表予約)で予約した番組
時刻：時刻指定で予約した番組
追跡：追跡録画に対応している番組

予約重なり p.87
▮：全部または一部が録画されない番組。
▯：重なっているが、全部録画される番組。
重なっている予約は、背景色が水色になります。

現在のページ/総ページ

選択中の予約
背景色が青色になります。

追跡録画に対応している番組

ガイド表示

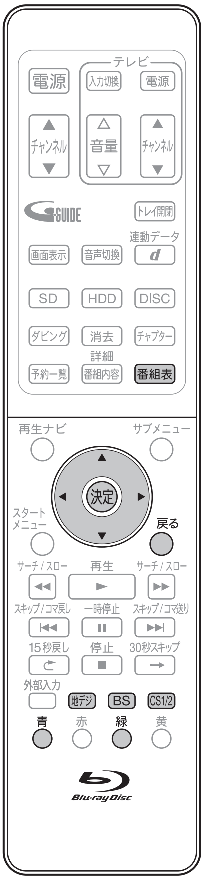
予約一覧
上から録画開始時刻の早い順に並びます。(並び順は自動的に変わります。)

予約スキップをしている予約 p.83

ユーザー (HDDのみ)

番組表(Gガイド)から簡単に予約する(簡単予約)

デジタル放送 **HDD**



1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 番組表を表示する　（番組表の見かたは → p.58）

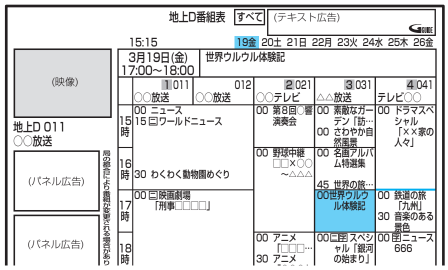
［番組表］

☞ **別の放送の番組表を見るときは**

［地デジ］［BS］［CS1/2］を押すと、その放送の番組表に切り換わります。

3 予約したい日の番組を選ぶ

(例)



☞ **毎週同じ番組を録画予約するときは**
お好みの番組を選択し、［緑］を押します。

☞ **別の日を見るときは**
［青］を押して"日付選択"画面を表示し、［十字キー］で日付を選んで［決定］を押します。

4 ［決定］を押し、予約を確定する

［決定］

- 予約が確定し、選んだ番組に"予"が表示されます。
- 予約が重なっているときは、確認メッセージが表示されます。
  "はい"を選んで［決定］を押すと、"予約一覧"画面が表示され、重なっている予約に"▮"または"▯"が表示されます。→ p.87
  ［十字キー］で"いいえ"を選んで［決定］を押したときは、"予約一覧"画面は表示されず、確認メッセージが消えます。

☞ **他の番組を続けて予約するときは**
このあと、手順3、4を繰り返します。

5 予約の設定が終わったら、通常画面に戻す

［戻る］

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。)

☞ 前の画面に戻るときは
［戻る］を押す

☞ 通常画面に戻るときは
［戻る］を何回か押す

☞ 暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.63

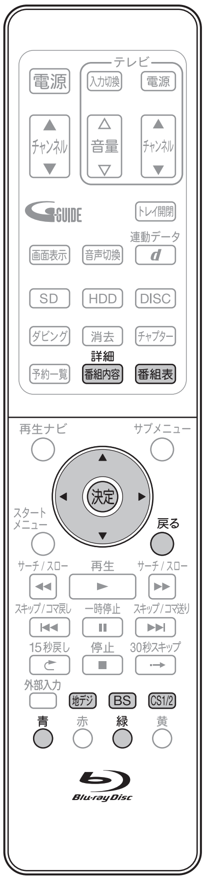
気を付けて

- 番組の予約は、HDDの残量に関係なく登録できます。
  HDDの残量が無くなると録画できませんので、必要な残量があるか確認してください。

ちょっとメモ

- 簡単予約するときの録画モードは、その番組を予約したときに画面下の[決定]のガイドに表示されていた録画モードで予約されます。録画モードを変更して簡単予約するときは、手順3のときに、次の操作を行ないます。
  1. ［サブメニュー］を押してサブメニュー画面を表示する
  2. ［十字キー］で"録画モード"に移動したあと、［十字キー］で希望の録画モードを選ぶ
  3. 変更後、［戻る］を押して、サブメニュー画面を消す

番組表（Gガイド）から好みの設定で



1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量のあるディスクを入れる

☞ 録画可能残量を知りたいときは
→ p.16

☞ どれに録画すれば良いか迷ったときは
→ p.70、71

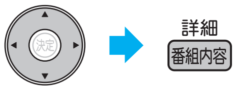
2 番組表を表示する　（番組表の見かたは → p.58）

[番組表]

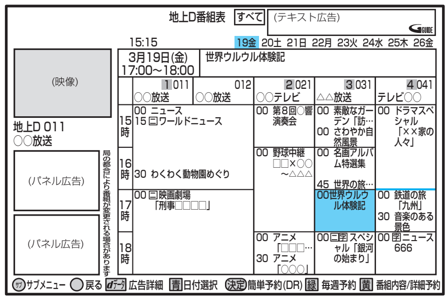
☞ 別の放送の番組表を見るときは

[地デジ] [BS] [CS1/2]を押すと、その放送の番組表に切り換わります。

3 予約したい日の番組を選び、番組内容画面を表示する



(例)



☞ 別の日を見るときは

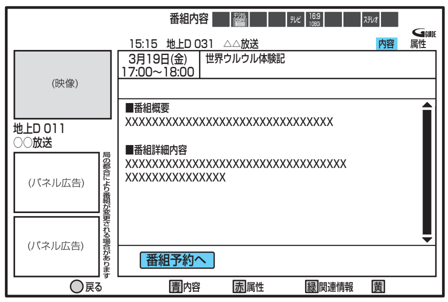
（青）を押して“日付選択”画面を表示し、（方向ボタン）で日付を選んで（決定）を押します。

☞ ジャンル、キーワード、人名、トピックスなどから予約する番組を探すときは
→ p.60

4 “番組予約へ”が選ばれているので、そのまま（決定）を押す

（決定）

- “予約設定”画面が表示されます。



☞ 前の画面に戻るときは
（戻る）を押す

☞ 通常画面に戻るときは
（戻る）を何回か押す

☞ 暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.63

デジタル放送の番組を番組表から予約した場合の自動追跡について

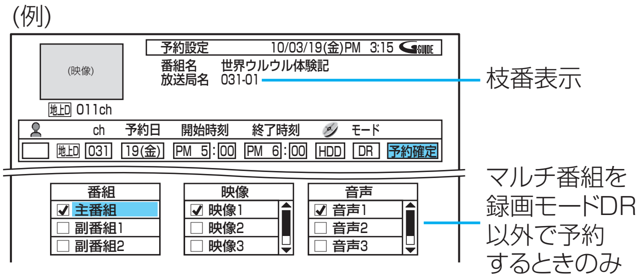
- **デジタル放送の番組を番組表から予約した場合、次のようなときに自動的に録画開始/終了時刻が変更されて録画されます。**
  （例）• 毎週録画をしているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
  • 特別番組のため、今回放送分だけ、放送時間が遅くなるとき。
  • 予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
  • 予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。
- 自動追跡対象の番組は、“予約一覧”画面の簡易情報に“追跡”、“（アイコン）”欄に“✔”が表示されます。
- 自動的に録画開始/終了時刻が変更される時間は、1回だけの録画の場合は3時間後まで、毎週/毎日録画の場合は前後各3時間までとなります。

予約する（番組表予約）

デジタル放送 **HDD** **BD-RE** **BD-R**

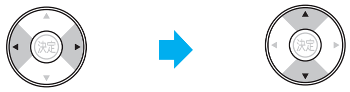
5 予約内容を確認する

（例）



- 上図は表示例です。実際の表示内容は、番組によって異なります。

6 予約内容を変更するときは



（項目の移動）　（内容の変更）

放送局（チャンネル）の枝番を切り換えるときは

枝番表示は、上の簡易情報欄の“放送局名”のチャンネル番号に表示されます。（“ch”項目には表示されませんので、お気を付けください。）
“ch”項目に移動し、“放送局名”のチャンネル番号を確認しながら枝番を変更します。

毎週/毎日録画をするときは

“予約日”項目に移動し、希望の表示（毎週土、毎日、月ー土、月ー金など）に変更します。
（▼）を押していくと、毎週/毎日録画用の表示を早く表示することができます。

BD-RE/-Rに予約するときは

“（ディスク）”項目に移動し、“BD”に変更します。

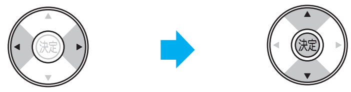
録画モードを変更するときは

“モード”項目に移動し、希望の録画モードに変更します。

ユーザーを設定するときは（HDDのみ）

“（ユーザー）”項目に移動し、希望のユーザーマークに変更します。
（再生ナビ画面 p.89 でユーザー別の再生ナビが利用できるようになります。）

7 マルチ番組（映像、音声が複数ある番組）を録画モードDR以外で予約するときは



（項目の移動）　（内容の変更・決定）

デジタル放送のマルチ番組（映像、音声が複数ある番組）を録画モードDR以外で予約するときは、番組、映像、音声を選んで予約する必要があります。
変更したい項目（番組、映像、音声）に移動し、予約したい内容を選んで（決定）を押します。

8 “予約確定”に移動し、（決定）を押す



（または 青 を押す）

- 毎週同じ番組を録画予約するときは、緑 を押します。
- 予約が確定して番組表に戻り、録画予約した番組に“予”が表示されます。
- 予約が重なっているときは“予約一覧”画面が表示され、重なっている予約に“▮”または“▯”が表示されます。→ p.87
- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

他の番組を続けて予約するときは

このあと、手順 3 ～ 8 を繰り返します。

- **p.141 の“セットアップ”画面の“録画予約設定”－“イベントリレー録画”を“する”に設定すると、野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。（イベントリレー）**

（例）昼の時間帯に「NHK総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中、夕方から放送されるチャンネルが「NHK教育」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。

- 自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、p.87「予約が重なったときは」の例に従って録画されます。
- 自動追跡は、デジタル放送の番組を番組表から予約した場合だけ有効となります。

予約内容を手動で入力して予約する（時刻指定予約）

デジタル放送、外部入力 **HDD** **BD-RE** **BD-R**

1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量のあるディスクを入れる p.68

2 予約したい放送を選ぶ p.57

外部入力
地デジ　BS　CS1/2

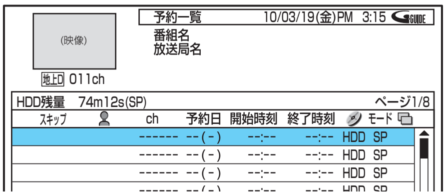
3 “予約一覧”画面を表示する

予約一覧

4 予約未設定の段が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

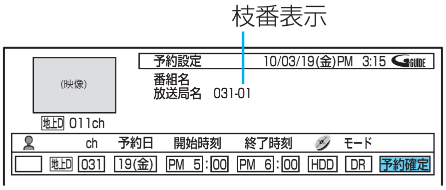
決定

- “予約設定”画面が表示されます。



5 ch（チャンネル）、予約日、開始時刻（時、分）、終了時刻（時、分）、録画先、録画モードを合わせる

（選択） ➡ （移動）



- 昼の12時は“PM0:00”に、夜の12時は“AM0:00”に合わせます。
- チャンネルは、手順 2 で選んだ放送だけが選べます。

放送局（チャンネル）の枝番を切り換えるときは

枝番表示は、上の簡易情報欄の“放送局名”のチャンネル番号に表示されます。（“ch”には表示されませんので、お気を付けください。）

を押して“ch”に移動し、“放送局名”のチャンネル番号を確認しながら を押して枝番を切り換えます。

毎週/毎日録画をするときは

を押して“予約日”に希望の表示（毎週土、毎日、月－土、月－金など）を表示します。

を押していくと、毎週/毎日録画用の表示を早く表示することができます。

ユーザーを設定するときは（HDDのみ）

を押して“👤”に移動し、 を押して希望のユーザーマークを表示します。

（再生ナビ画面 p.89 でユーザー別の再生ナビが利用できるようになります。）

6 “予約確定”に移動し、決定 を押す

（または 青 を押す）

- 予約が確定し、予約一覧画面に戻ります。
- 予約が重なっているときは、重なっている予約に“▮”または“▮”が表示されます。→ p.87

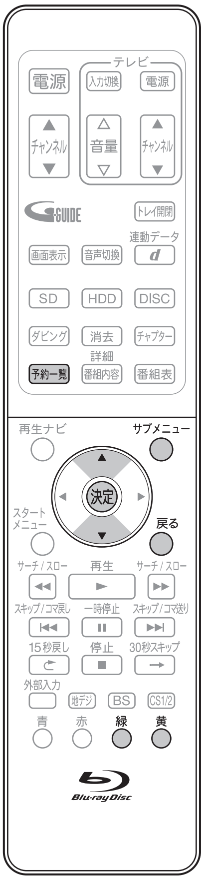
他の番組を続けて予約するときは

このあと、 で予約未設定の段を選んで 決定 を押し、手順 5 ～ 6 を繰り返します。

7 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

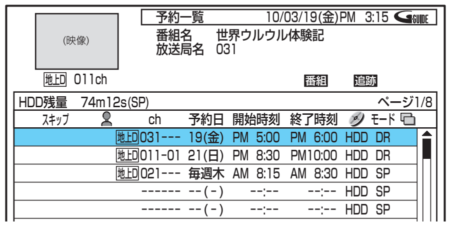


設定済みの予約を確認する/予約の一覧を切り換える（“予約一覧”画面の表示）

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 **“予約一覧”画面を表示し、予約を確認する**

予約一覧



☞ 別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

3 **確認が終わったら、通常画面に戻す**

戻る

- 次回に“予約一覧”画面を表示するときは、上の一覧の切り換えにかかわらず“すべて”の予約の一覧が表示されます。

一時的に毎週/毎日録画をやめる（予約スキップ）

祝日などでその週/日の番組の放送がない場合、予約をそのまま残して録画だけ実行されないようにすることができます。

1 上で“予約一覧”画面を表示中に、
一時的に毎週/毎日録画をやめたい予約を選ぶ

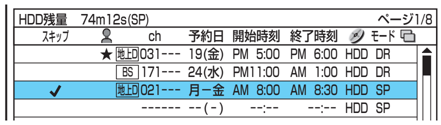
決定（選択） 緑、黄（前、次ページ）

2 **予約をスキップする**

1 **サブメニューを表示し、“スキップ”でそのまま 決定 を押す** スキップ

サブメニュー → 決定

- 予約スキップを設定した予約には、“予約一覧”画面の“スキップ”に“✔”が表示されます。



3 **設定の変更が終わったら、通常画面に戻す**

戻る

予約スキップを解除するときは

- **予約スキップは自動解除されません。スキップする必要がなくなったら、予約スキップの設定を解除してください。**

予約スキップを解除する予約を選び、手順 2 で“スキップ解除”のまま 決定 を押すと、“予約一覧”画面の“スキップ”に表示されていた“✔”が消えます。

☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

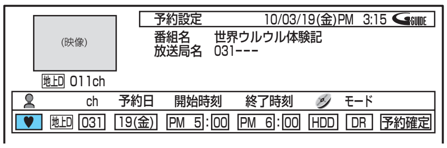
戻る を何回か押す

設定済みの予約の内容を変更する

● 録画実行中の予約は変更できません。

1 p.83で“予約一覧”画面を表示中に、
変更したい予約を選び、決定を押す
（選択・決定）　緑、黄（前、次ページ）

2 **変更したい項目に移動し、内容を変更する**
（移動）→（変更）



3 **“予約確定”に移動し、決定を押す**
（または 青 を押す）

● 予約が確定し、通常画面に戻ります。
● 予約が重なっているときは、“予約一覧”画面が表示され、重なっている予約に“▌”または“▌”が表示されます。→ p.87

4 **設定の変更が終わったら、通常画面に戻す**
戻る

録画を一時停止するときは（HDDのみ）

p.75の手順 7 を行なって、録画を一時停止してください。

不要な予約を取り消す

● 予約の取り消しは1予約ずつのみとなります。
● 録画実行中の予約の取り消しはできません。録画を停止させてから取り消してください。（下を参照）

番組表から予約を取り消すときは

1 番組表を表示中に、
“予”が表示されている番組で、予約を取り消したい番組を選び、決定を押して確定する

別の日を見るときは
青 を押して“日付選択”画面を表示し、 で日付を選んで 決定 を押します。

2 **確認メッセージの“はい”を選び、決定を押す**
● 予約が取り消されます。

3 **予約の取り消しが終わったら、通常画面に戻す**
戻る

“予約一覧”画面から予約を取り消すときは

1 p.83で“予約一覧”画面を表示中に、
取り消したい予約を選び、確定する
（選択）　緑、黄（前、次ページ）→ 消去 または 青（確定）

2 **確認メッセージの“はい”を選び、決定を押す**
● 予約が取り消されます。

3 **予約の取り消しが終わったら、通常画面に戻す**
戻る

録画実行中の予約の録画を停止する

【1番組だけ録画している場合】

1 停止■ を押す

2 で確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

● 停止した位置までが、1番組（タイトル）となります。（停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。）

【2番組同時録画中/追っかけ再生/同時録画再生中の場合】

1 追っかけ再生/同時録画再生しているときは、停止■ を押して、再生を停止する

2 録画中に、サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する

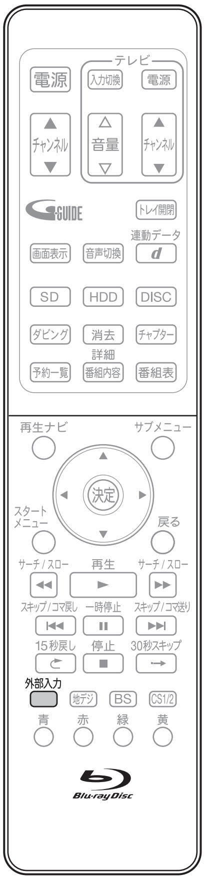
3 で録画を停止したい番組の“録画を停止する”を選び、決定 を押す

4 録画中のもう一方の番組の録画も停止する場合は、停止■ を押す

● 録画中の番組を画面に表示していない場合は、確認メッセージが表示されますので、 で“はい”を選び、決定 を押します。

他の機器の映像・音声を視聴/録画する

本機の入力端子（L1）につないだ他の機器の映像・音声を、本機を経由して視聴したり本機に録画したりするときは、本機を外部入力に切り換えます。
他の機器の操作については、それぞれの機器の取扱説明書をお読みください。



外部入力（L1）に切り換えるには（入力切換）

1 外部入力（L1）に切り換える

外部入力

ケーブルテレビ（CATV）で受信している番組を視聴するときは

ケーブルテレビの番組を視聴するためには、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナル/セットトップボックスでチャンネルを選局し、本機を外部入力に切り換えて視聴します。
地上デジタル放送、BSデジタル放送などは、本機のチャンネル選局で視聴できます。（外部入力に切り換えは不要です）。

- **くわしくはご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。**
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

事前に、次の接続を確認・変更しておいてください。

- **本機とケーブルテレビの接続** p.24

視聴するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
見たいチャンネルに合わせる

2 本 機
外部入力（L1）に合わせる

気を付けて

- **ケーブルテレビ（CATV）、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組を録画するときの制約は**
  デジタル放送の番組の場合と同様となります。ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。
  この場合はHDDに直接録画するか、CPRM対応のDVD-RW（VR）/DVD-R（VR）にダビングすることをおすすめします。
- テレビやケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスのＩrシステムを使う場合、本機を操作できないことがあります。

ケーブルテレビ(CATV)で受信している番組を録画するときは

HDD BD-RE BD-R

事前に、次の接続と設定を確認・変更しておいてください。

- 本機とケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスの接続 p.24
- “セットアップ”画面の“録画設定”－“外部音声選択”の設定 p.73、140
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。（お買上げ時の設定：ステレオ）
- 二重音声を録画する場合は、“セットアップ”画面の“録画設定”－“二重音声選択”、“外部音声選択”の設定 p.73、140
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。

“セットアップ”画面の設定の確認･変更については、p.142をご覧ください。

録画するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本　機
外部入力(L1)に合わせる 前ページ

3 本　機
録画する p.75

録画予約するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本　機
時刻指定予約をする p.82
- “ch”に外部入力(L1)を表示させます。

3 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
予約開始時刻に、電源が入っているようにしておく
- 電源が入っていないと、録画できません。

録画全般

- 録画中に残量がなくなったときは、録画が自動的に停止します。
- 番組視聴中に、[録画]で録画を開始し、連続録画時間が8時間を超えた場合、録画が自動的に停止します。

録画予約全般

全般

- 本機の時計が合っていないときは、希望の時間に正しく録画できません。

録画予約があるときの本機の動き

予約があるときは

- 本体表示部に“ ◷ ”が点灯します。

予約開始時刻の直前になると

- 本機の電源が入のときでも、予約の録画は実行されます。
- 本機の電源が切のときは、予約開始時刻の約3分前に自動的に電源が入ります。

予約終了時刻になると

- 自動的に録画が終わります。
- p.141の“セットアップ”画面の“録画予約設定”－“予約連動OFF設定”の設定によって、本機の電源の入/切が変わります。

番組表を使った予約(ジャンル検索)

- ジャンル検索は、番組データの番組情報(日によって変わることがあります)をもとに検索するため、同じ番組でも検索する日によっては検索できないことがあります。

代理録画

- BD-RE/-Rで録画予約の録画が実行できない場合、次のようなときはHDDに録画し、メールでお知らせします。(HDDが録画可能な場合のみ)
  - 録画不可のディスク(ソフトなど)が入っているときや、ディスクが入っていないとき。
  - BD-RE/-Rの残量時間が不足しているとき。

通常録画/ワンタッチタイマー録画/等速ダビングと予約の録画が重なったときは

- 通常録画/ワンタッチタイマー録画/等速ダビングが優先して録画されます。
  予約は取り消され、録画されません。

予約が重なったときは

“予約一覧”画面で確認できます

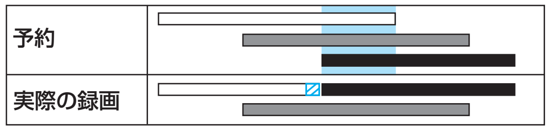
- 予約が重なっている場合は、“予約一覧”画面で重なっている予約に“▯”“◩”が表示されます。p.78
  (前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合は、表示されません。)
  ◩･･･その番組の全部または一部が録画されません。
  ▯･･･その番組の全部が録画されます。

3つ以上の予約が重なった場合は

ユーザー予約が重なった場合

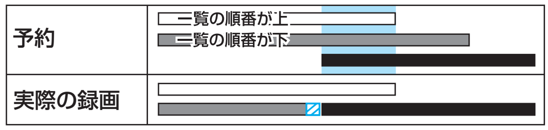
- 全部または一部が重なった場合は、録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。

(例)



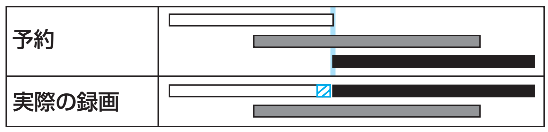
- 開始時刻が同じ場合は、“予約一覧”画面で順番が上の方の予約が優先的に録画されます。

(例)



- 前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合

(例)



前の予約と後の予約が重なる手前の部分の録画について

- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前1分ほど(▨部分)は録画されません。

2番組同時録画ができない条件(p.76)で、2つ以上の予約が重なった場合は

ユーザー予約が重なった場合

- 録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。
- 開始時刻が同じ場合は、“予約一覧”画面で順番が上の方の予約が優先的に録画されます。
- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前1分ほどは録画されません。(前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合を含む)

安全上のご注意
各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

停電があったときは

全般

- 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行ないます。
  （システム設定中は、本体表示部に"**WAIT**"が表示されます。）
- 停電によって録画が中断したときは、内部メールでお知らせします。p.130

録画の種類別では

録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで終了します。
- システム設定後は、電源が切れます。

録画予約の録画開始前に停電したとき

- 停電復帰後に、時計が自動修正されるまたは合わせ直すと予約内容が復活します。

録画予約の録画実行中や、ワンタッチタイマー録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで中断します。
- 録画終了時刻（時間）前に復帰したときは、システム設定後に録画終了時刻（時間）まで録画されます。
- 録画終了時刻後に復帰したときは、録画は停電したところで終了し、システム設定後に電源が切れます。

ディスク別では

HDD

- 停電前後の番組は分割されて再生ナビ画面に登録されます。
- 停電直前の10分程度が録画されないことがあります。
- 停電発生のタイミングによっては、停電前に録画された内容が削除されることがあります。
- 停電発生の状況によっては、初期化が必要となることがあります。

BD-RE/BD-R

- 停電前に録画された録画内容は再生ナビ画面に登録されないため、再生することができません。また、録画された分だけディスクの残量時間が減ります。
- 停電復帰後にディスクの認識に時間がかかる場合（タイトル数が多い場合など）は、HDDに代理録画されることがあります。HDDに代理録画された場合は、HDDの再生ナビ画面に登録されます。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

最大録画可能数/登録数について

上限を超えての録画はできません。
上限を超える場合は、メッセージが表示されます。
最大録画可能数/登録数は、ディスクの傷や汚れ、停電などにより、下記の数値より少なくなることがあります。

HDD

- 番組数 2000
- 1番組あたりのチャプター数 998

BD-RE/-R

- 番組数 200
- 1番組あたりのチャプター数 100
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW（VR）/-R（VR）

- 番組数 99
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW（AVC）/-R（AVC）

- 番組数 170
- 1番組あたりのチャプター数 100
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW（Video）/-R（Video）

- 番組数 18
- 1番組あたりのチャプター数 99

その他

- 最大録画予約数 80番組/1カ月
- ダビングリストのタイトル登録数 18
- 1番組あたりの連続録画可能時間 8時間
- 番組名やディスク名の文字入力数、一覧などで表示可能な文字数 p.108

録画した番組の一覧について（再生ナビ画面）

HDD　BD-RE　BD-R　-RW(VR)　-RW(AVC)　-R(VR)　-R(AVC)　RAM

本機で録画した番組を見るときは、画面に再生ナビ画面を表示させて、見たい番組を選んで再生します。

再生ナビ画面の見かた

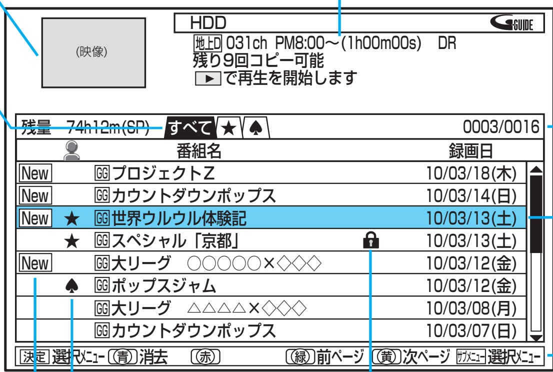
(例) HDDの再生ナビ(すべて)で日付順に並んでいるとき

選択中の番組の再生画面
音声付き早見再生(約1.3倍速)になります。
録画中の番組は、黒画面に"録画中"と表示されます。(すべて、ユーザーの一覧にだけ表示されます。)

録画中

選択中の番組の情報
- 残り9回コピー可能
  ダビングであと9回まで「コピー」できるとき。
  (数字はコピー可能回数:1～9) p.71、119
- ムーブのみ可能
  ダビングすると「ムーブ(移動)」になるとき。
  p.71、119

選択中のラベル　※1
(表示される一覧の選択)
すべて：再生が可能なすべての番組の一覧 p.90
：AVCHDで記録された動画をダビングした一覧 p.126
その他のアイコン：
アイコンは、ユーザーを表します。選ぶと、そのユーザーの番組一覧が表示されます。
- 「すべて」以外は、表示される一覧がない場合は、表示されません。



選択中の番組の順番/総数

選択中の番組

ガイド表示

ユーザー　※1

まだ一度も見ていない(未再生の)番組　※1
- 再生すると消えます。

：保護されている番組 p.107

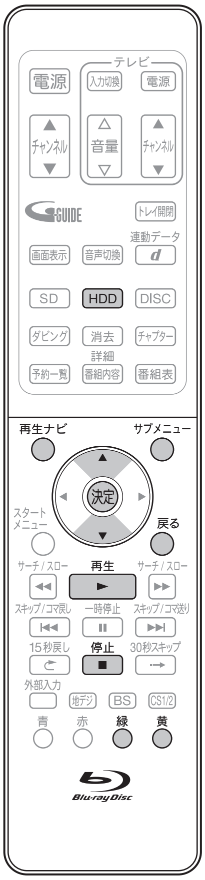
：録画中の番組
- (すべて)(ユーザー)の一覧にだけ表示されます。

※1　HDDのリストのみ

- 本機の再生ナビ画面は、HDD、ディスクごとに別々の画面になっています。
- 一覧の並び順は、日付順、番組名順、未再生順の3通りから選べます。(未再生順は、HDDの一覧のみ)
- 日付順、未再生順の番組は、録画日付の新しい順に並びます。
- 番組名順で最初の5文字が同じ名前の番組は、(フォルダー)でまとめて表示されます。(連続ドラマ一括機能)
  (フォルダー)内の一覧を表示したいときは、で の付いた番組名を選んで 決定 を押すと、フォルダー内の一覧が表示されます。
- 現在の本機の録画モードがDRの場合、残量時間はBSデジタル放送(HD放送)の場合の時間で表示されます。

HDDに録画した番組を見る（HDDの通常再生）

HDD



1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

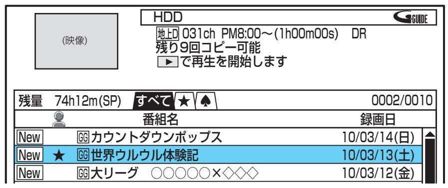
2 HDDの再生ナビ画面を表示する

HDD → 再生ナビ

3 希望の番組を選ぶ

（番組の選択）

（例）

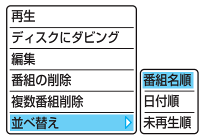


別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

一覧の並び順を変えたいときは

1. サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. で“並べ替え”を選び、決定 を押す
3. で希望の並び順を選び、決定 を押す



4 再生を始める

再生 ►

- 再生を始める位置（先頭または続きから）を選んで再生するには
  → 「停止した位置の続きから見る（つづき再生・リジューム停止）」p.92

5 再生を停止するときは

停止 ■

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

前の画面に戻るときは

戻る を押す

通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.63

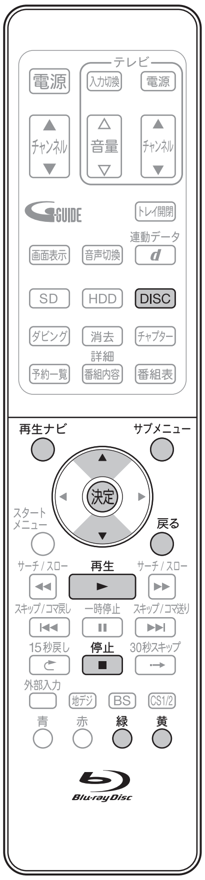
PINコードの入力画面が表示されたときは、p.98

ちょっとメモ

- 再生中にメディア（HDD、BD/DVD、SD）を切り換えると、再生が停止します。
- 再生ナビ画面から番組を再生したときは、その番組の再生が終わると自動的に停止になります。
- 番組の消去・編集をするときは → p.105

BD/DVDに録画した番組を見る（ディスクの再生）

BD-RE　BD-R　-RW(VR)　-RW(AVC)　-R(VR)　-R(AVC)　RAM



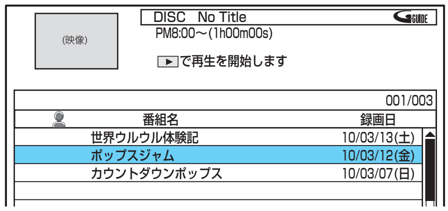
1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- 再生したいBD/DVDを入れる p.68

2 BD/DVDの再生ナビ画面を表示する

DISC ➡ 再生ナビ

3 希望の番組を選ぶ

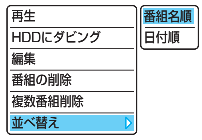


別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

一覧の並び順を変えたいときは

1. サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. で“並べ替え”を選び、決定 を押す
3. で希望の並び順を選び、決定 を押す



4 再生を始める

再生 ► または 決定

- 再生を始める位置（先頭または続きから）を選んで再生するには
  →「停止した位置の続きから見る（つづき再生・リジューム停止）」p.92

5 再生を停止するときは

停止 ■

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

前の画面に戻るときは

戻る を押す

通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.63

PINコードの入力画面が表示されたときは、p.98

市販のソフトを見る・聞く（ソフトの再生）

BDビデオ DVDビデオ 音楽用CD

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- 再生したいディスクを入れる p.68
  - ディスクによっては、自動的に再生が始まるものがあります。

2 ディスクの画面に切り換える

DISC

☞ **ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示される場合は**
画面の指示に従って操作してください。

3 再生を始める

再生 ►

- 再生を始める位置(先頭または続きから)については
→「停止した位置の続きから見る(つづき再生・リジューム停止)」p.92

4 再生を停止するときは

停止 ■

- 再生が停止します。(BDビデオ/DVDビデオの場合は、停止位置が記憶されます。)

ディスクのメニューやポップアップメニューから操作するときは

(メニューやポップアップメニューがある場合のみ) BDビデオ DVDビデオ

ディスクのメニューを表示して、いろいろな操作ができます。
また、BDビデオの場合はポップアップメニューを表示して、再生を止めずにいろいろな操作ができます。
ディスクによってメニューやポップアップメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクの説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

ディスクメニュー …ディスクのメニュー選択画面を表示します。
(十字キー)で表示したいメニューを選び、決定 を押します。

BDビデオの場合

BDメニュー選択
ポップアップメニュー
トップメニュー

DVDビデオの場合

DVDメニュー選択
トップメニュー
メニュー

(十字キー)…希望のタイトルや項目を選び、決定 を押します。

停止した位置の続きから見る（つづき再生・リジューム停止）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW -R DVDビデオ

再生を停止すると、つづき再生の停止状態になり、停止位置が記憶されます。停止位置は電源を切っても記憶しています。
- HDDの場合は
  - 番組ごとに停止位置が記憶されます。
- BD/DVDの場合は
  - 停止位置だけが記憶されます。
  - BDビデオ/DVDビデオでは、停止位置が記憶されないものがあります。
- 音楽用CDの場合は
  - 停止位置は記憶されません。

再生 ► を押して、すぐに再生を始めるときは

【停止位置を記憶しているとき】
- 記憶している停止位置(続き)から再生が始まります。

【停止位置を記憶していないとき】
- 番組の先頭から再生が始まります。

☞ **HDD、BD/DVDに録画した番組を続きから見る場合は次の手順でも行なえます。**

HDDの再生ナビ(すべて)画面から 決定 (または サブメニュー)を押して、サブメニューから再生を始めるときは

BD/DVDの再生ナビ画面から 決定 (または サブメニュー)を押して、サブメニューから再生を始めるときは

再生を始める位置(先頭から、続きから)を選んで再生します。

1. 決定 または サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. (十字キー)で"再生"を選び、決定 を押す

(例)HDD再生ナビ画面表示中

再生
ディスクにダビング
編集
番組の削除
複数番組削除
並べ替え

先頭から再生
続きから再生

3. 【記憶している停止位置(続き)から再生するとき】
(十字キー)で"続きから再生"を選び、決定 を押す

【先頭から再生するとき】
"先頭から再生"で、そのまま 決定 を押す

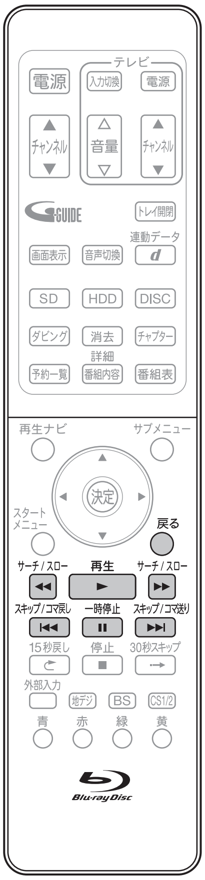
次のような場合、記憶した停止位置が解除されます

- 停止中に、停止 ■ を押したとき。(HDDの場合は、そのとき選ばれている番組の停止位置が解除されます。)
- 番組の削除や、番組/ディスクの編集をしたとき。
(この場合、削除や編集をしていない番組の停止位置も解除されます。)
- 初期化をしたとき。

以下は、ディスクのみ
- ディスクトレイを開けたとき。
- ディスクのメニューを表示したとき。
- ファイナライズをしたとき。

など。

気を付けて
- 市販のソフトの再生中は、テレビ放送と比べて音量が小さく感じられます。再生中にテレビの音量を上げたときは、再生停止前に必ず音量を下げてください。



☞ 前の画面に戻るときは
戻る ◯ を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る ◯ を何回か押す

再生速度を変えて見る・聞く

● 一部を除き、音声は出ません。

早く見る/聞く（早送り/早戻し）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

再生中に、

サーチ/スロー ◀◀、サーチ/スロー ▶▶

- 押すたびに、再生速度が5段階で切り換わります。
- 音楽用CDの再生速度の切り換えはできません。
  音楽用CDの早送り/早戻し中は、およその再生位置が確認できる程度の音声が断続的に出ます。
- 再生 ▶ を押すと再生に戻ります。

音声付きで早く見る（早見再生）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中に、

サーチ/スロー ▶▶

- 1回押すと、音声付きの約1.3倍速の早送りになります。
- 再生 ▶ を押すと再生に戻ります。

再生を一時的に止める（再生一時停止）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

再生中に、

一時停止 ❚❚

- 再生が一時停止します。
- 再生 ▶ を押すと再生に戻ります。

ゆっくり見る（スロー/逆スロー再生）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生一時停止中に、

サーチ/スロー ◀◀、サーチ/スロー ▶▶

- 押すたびに、再生速度が2段階で切り換わります。
- 再生 ▶ を押すと再生に、一時停止 ❚❚ を押すと再生一時停止に戻ります。

コマを進める/戻す（コマ送り/コマ戻し）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生一時停止中に、

スキップ/コマ戻し ❙◀◀、スキップ/コマ送り ▶▶❙

- 押すたびに、コマが進み/戻ります。

気を付けて

- 次のタイトルや映像の逆スロー 再生、コマ戻しはできません。
  - BDビデオ、AVCHDの映像
- 次のタイトルや映像の逆スロー 再生では、速度変更されません。
  （画面上の段階表示は2段階に切り換わりますが、逆スロー速度はほとんど変わりません。）
  - MPEG-4 AVC/H.264で記録された映像や、AF/AN/AEで録画したタイトル

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
取り込む残す
便利機能
仕様
困ったとき

見たい番組や場面までとばす（頭出し）

見たい／聞きたいところまでとばす（スキップ）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽CD

再生中に、
スキップ/コマ戻し ⏮、スキップ/コマ送り ⏭

- 押すたびに(最大で連続10回まで)、チャプターやトラックがとばされます。

30秒単位で先にとばす（30秒スキップ）15秒単位で前に戻す（15秒戻し）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

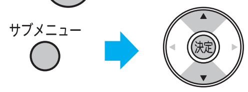
再生中に、
15秒戻し、30秒スキップ

- 30秒スキップ
  押すたびに(最大で連続10回まで)、約30秒ずつ最大5分先の場面までとばされます。
- 15秒戻し
  押すたびに(最大で連続10回まで)、約15秒ずつ最大2分30秒前の場面まで戻ります。

番号や時間を指定してとばす（サーチ）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽CD

1 再生中または再生一時停止中に、サブメニューを表示し、"サーチを行う"を選び、決定 を押す



サブメニュー
- 先頭から再生する
- リピート再生設定を行う
- サーチを行う
- 音声切換
- 字幕切換
- アングル
- BD再生用
- 画質調整
- 再生している番組をダビングする

2 希望のサーチを選ぶ



- 押すたびにサーチの種類が切り換わります。
- 再生中のHDDやディスクの種類によって、選べるサーチの種類が異なります。
  HDD …… チャプター、タイム(時間)
  BD、DVD… チャプター、タイトル、タイム(時間)
  音楽CD… トラック、タイム(時間)

(例) チャプターサーチのとき

チャプターサーチ
--- / 003

サーチする番号/総数

タイムサーチのとき

タイムサーチ
-h--m--s
/01h30m04s

サーチする時間/総時間
(h：時間、m：分、s：秒)

3 番号または時間を入力し、決定 を押す

1あ ～ 10/0 ➡ 決定

入力を間違えたときは、 消去 または 青 を押します。

- 指定した番号または時間までとばされます。

気を付けて

- とびこすチャプターやトラックがないときは、該当の頭出しはできません。
- リピート設定中に以下の操作を行なったとき、リピート範囲を超えた場合はリピートが解除されます。
  ・スキップ
  ・チャプター / タイトル / トラック / タイム サーチ
  ・30秒スキップ
  ・15秒戻し
- チャプターリピート設定中に以下の操作を行なうと、その時点でチャプターリピートが解除されます。(DVDビデオのみ)
  ・チャプター / タイトル / タイム サーチ
  ・30秒スキップ
  ・15秒戻し

安全注意 各部 準備(接続) 準備(設定) テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 仕様 困ったとき

繰り返して見る（リピート再生）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

1 再生中に、
サブメニューを表示し、"リピート再生設定を行う"を選び、(決定) を押す

サブメニュー → (決定)

サブメニュー
- 先頭から再生する
- リピート再生設定を行う
- サーチを行う
- 音声切換
- 字幕切換
- アングル
- BD再生用
- 画質調整
- 再生している番組をダビングする

2 希望のリピート再生を選ぶ

- 再生中のHDDやディスクの種類によって、選べるリピート再生の種類が異なります。
  HDD、BD、DVD ･･･ チャプター、タイトル
  音楽用CD ････････ ディスク、トラック
- リピート再生が始まります。

3 リピート再生をやめるときは、手順2のときに、"オフ"を選ぶ

リピート再生をやめて、再生も停止するときは
停止 ■ を押します。

他の機器で作成したプレイリストを再生する（プレイリスト再生）

BD-RE BD-R -RW(VR) -R(VR) RAM

再生ナビ画面表示中に、赤 を押すとプレイリストの再生ナビ画面が表示されますので、再生したいプレイリストを選んでください。

- **本機では、プレイリストの作成や編集はできません。**

録画中の番組を最初から見る（追っかけ再生）

HDD

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら（停止させずに）番組の最初から見ることができます。

1 録画中、
HDDの再生ナビ画面を表示する

HDD → 再生ナビ

2 録画中の番組（録画中マーク）を選ぶ（p.90の手順3）

3 追っかけ再生を始める

再生 ►

4 追っかけ再生をやめるときは

停止 ■

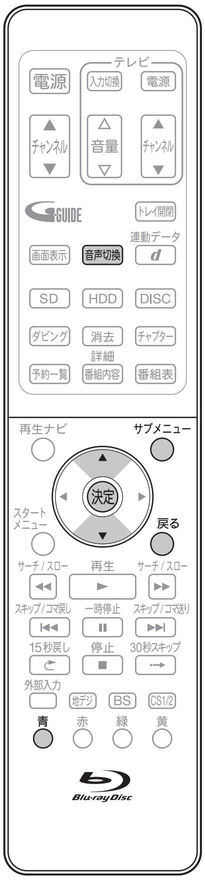
- 再生が停止します。（録画は続きます。）

このあと、録画も停止させるときは
1番組だけ録画している場合は → p.75
2番組同時録画している場合は → p.76

気を付けて

- 録画開始直後の15秒程度は、追っかけ再生ができません。
- 追っかけ再生中に早送りなどを行なって、再生が録画に追いついた場合は、自動的に再生が停止します。（録画は続きます。）
- 追っかけ再生中に頭出しを行なって再生が録画に追いつくときは、その操作は実行できません。
- 追っかけ再生中に操作先（HDD、DISC、SD）を切り換えると、再生が停止します。

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき



☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

音声（言語）、字幕（言語）、カメラアングルを切り換える

音声（言語）を切り換える

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中の番組に複数の音声（主音声/副音声など）や音声言語が記録または収録されているときは、再生したい音声を選ぶことができます。

1 再生中に、
音声切換 を押して、希望の音声を選ぶ

- 押すたびに、音声（主音声、副音声など）や音声言語が切り換わります。

☞ **再生中にサブメニュー画面から切り換えることもできます。**

1. 再生中に サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. （▲▼）で“音声切換”を選び、決定 を押す
3. BD…… （◀▶）で希望の音声を選ぶ
 DVD… （決定）で希望の音声を選ぶ

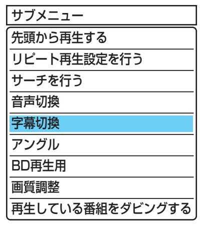
字幕（言語）を切り換える

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中の番組に複数の字幕言語が記録または収録されているときは、字幕の言語を選んだり、字幕表示の入/切を選んだりすることができます。
（本機で録画した番組の場合は、録画モードDRで録画した番組だけ切り換えできます。）

1 再生中に、
サブメニューを表示し、“字幕切換”を選び、決定 を押す

サブメニュー ➡ （▲▼ 決定）



2 **希望の字幕を選ぶ**

（◀▶）

- 押すたびに、字幕言語が切り換わります、または字幕が入/切します。（ボタンを押してから表示が切りかわるまで時間がかかることがあります。）

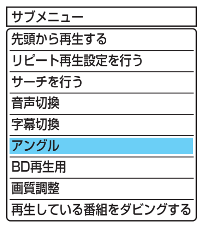
カメラアングル（見る角度）や映像を切り換える

HDD BD-RE BD-R BDビデオ DVDビデオ

再生中の番組に複数のカメラアングルや映像が記録または収録されているときは、映像を選んだり、見る角度を選ぶことができます。

1 再生中に、
サブメニューを表示し、“アングル”を選び、決定 を押す

サブメニュー ➡ （▲▼ 決定）



2 **希望の映像やカメラアングルを選ぶ**

（▼）

- 押すたびに、カメラアングルや映像が切り換わります。

ちょっとメモ

- カメラアングルが選べる場面では、画面に“🎥”が表示されます。（表示されないようにすることもできます。→ p.139）
- BD/DVDビデオソフトの場合、音声/字幕/カメラアングルの内容はディスクによって異なりますので、ディスクの説明書もご覧ください。

お好みの画質に切り換える

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中の映像の画質を選ぶことができます。

画質調整で設定/調整できる項目（＿＿はお買上げ時の設定）

ノーマル	通常の画質で再生するとき。
シネマ	映画の暗い場面などを見やすく再生したいとき。
ユーザー 1～3	お好みの設定で再生したいとき。（3通りまで設定可能）
ブライトネス	映像の明るさを調整するとき。（暗い） 0 ～ 15 （明るい）
コントラスト	映像の白黒の強弱を調整するとき。（弱い） －7 ～ 0 ～ ＋7 （強い）
カラー	映像の色の濃さを調整するとき。（薄い） －7 ～ 0 ～ ＋7 （濃い）
シャープネス	映像の輪郭の調整。（やわらかい）－6 ～ 0 ～ ＋6（くっきり）
ガンマ	暗くて見えにくい場面を調整するとき。（弱い） 0 ～ 5 （強い）
ノイズリダクション	再生映像のノイズを低減するとき。切 入
プログレモード	プログレッシブ出力時に、素材に合わせて最適な画質に変換するとき。Film（フィルム素材のとき） Video（ビデオ素材のとき）

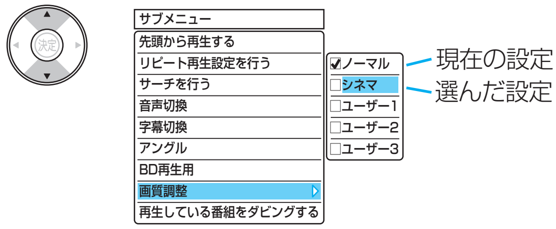
- プログレモードの素材について
  - Film（フィルム素材）
    …映画のフィルムなどをもとに作成された映像で、通常は24コマ/秒で記録されています。
  - Video（ビデオ素材）
    …テレビドラマやテレビアニメなどをもとに作成された映像で、30コマ/秒で記録されています。

お好みの画質に切り換えるときは

1 再生中に、
サブメニューを表示し、“画質調整”を選び、決定を押す



2 **希望の設定を選ぶ**

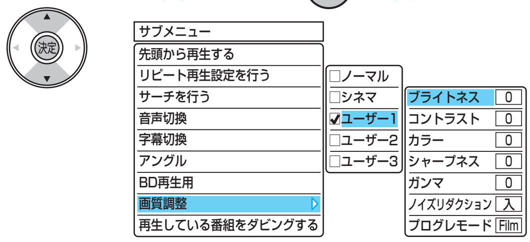


3 **決定を押す**

ユーザー 1～3をお好みの画質に設定するときは

1 上の手順 2 で設定したいユーザーを選んだあと、
青を押して、設定項目を表示する

2 **希望の設定項目を選び、決定を押す**



3 **設定を変更し、決定を押す**



4 **決定したら、戻るを押す**

安全注意 各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 仕様 困ったとき

BDビデオの子画面の映像・音声や字幕のスタイルを切り換える

（ピクチャー・イン・ピクチャー対応のみ） BDビデオ
（字幕スタイル切換対応のみ） BDビデオ

子画面（ピクチャー・イン・ピクチャー）対応のBDビデオソフトでは、再生する子画面の設定を選ぶことができます。

字幕スタイル対応のBDビデオソフトでは、字幕のスタイルを選ぶことができます。

- 子画面の再生のしかたは、BDビデオソフトの取扱説明書をご覧ください。

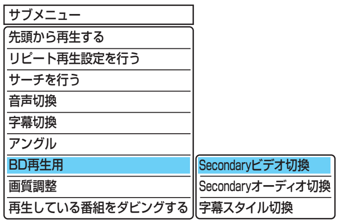
1 BDビデオの再生中に、
サブメニューを表示し、“BD再生用”を選び、（決定）を押す



- 子画面の設定は、親画面/子画面の同時再生中にだけ設定できます。

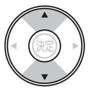
2 **希望の項目を選び、（決定）を押す**





Secondaryビデオ切換
･･･ 子画面の映像を切り換えるとき。
Secondaryオーディオ切換
･･･ 子画面の音声を切り換えるとき。
字幕スタイル切換
･･･ 字幕のスタイルを切り換えるとき。

3 **希望の設定を選ぶ**



- 押すたびに設定が切り換わります。

BDビデオのバーチャル・パッケージを利用する

（バーチャル・パッケージ対応のみ） BDビデオ

バーチャル・パッケージに対応しているBDビデオソフトでは、他のメディア（ローカルストレージ）にデータをコピーして、再生しながらいろいろな機能を楽しむことができます。
本機では、SDカードをローカルストレージとして使用します。

- 必要な空き容量やコピー、再生のしかたは、BDビデオソフトの取扱説明書をご覧ください。
- SDカードの入れかたは、次ページをご覧ください。
- 他のデータが入ったSDカードや、他の機器でフォーマットされたSDカードを使用すると、正しく再生されないことがあります。
  その場合は、p.115をごらんになり本機でSDカードを初期化するか、他のSDカードをお使いください。
  初期化すると、記録された内容も消去されますので、お気を付けください。
- コピーされたデータでバーチャル・パッケージを再生中に本機からSDカードを抜くと、ディスクの再生が停止します。
- 再生中、映像や音声が停止することがあります。
- SDカードに記録されたバーチャル・パッケージの内容を消去するときは、p.115をご覧ください。

PINコードの入力画面が表示されたときは

BD-RE BD-R -RW(AVC) -R(AVC)

他社のBDレコーダーなどでディスクにPINコードが設定されているときは、本機で使用するときにPINコードの入力画面が表示されますので、設定されたPINコードを入力してください。（本機では、PINコードの設定や変更はできません。）

1 **PINコードを入力し、（決定）を押す**

［1 あ］～［10/0］ ➡ （決定）

気を付けて

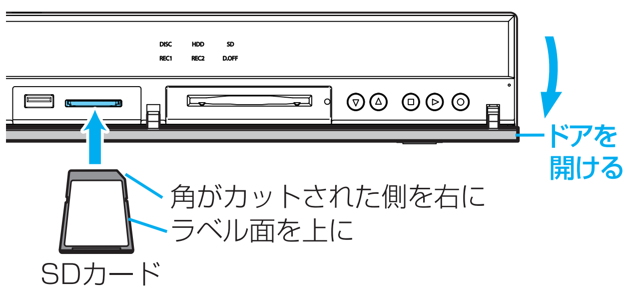
- Secondaryビデオ切換で子画面の映像を切り換えたときは、映像が切り換わるまでしばらく時間がかかります。

JPEGで記録された写真や絵を見る

パソコンやデジタルカメラなどでJPEG形式の写真や絵を記録したCD-RW/-RやSDカードを本機で再生することができます。
また、JPEG形式の写真や絵を記録したUSB機器と本機をUSBケーブルで接続すると、本機で再生することができます

SDカードの出し入れ

SD



入れるときは

1 **SDカードのラベル面を上にし、角がカットされた側を右にして、奥まで(止まるまで)まっすぐ差し込む**

- SDカードの読み込みが完了すると、本体表示部に“ ”が表示されます。

取り出すときは

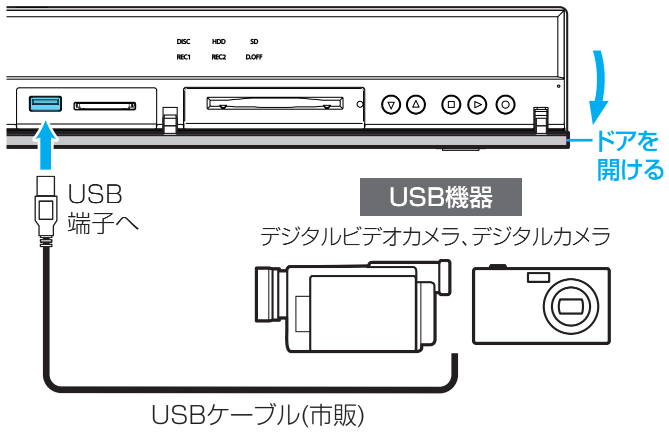
1 **SDカードの中央部分を押してロックをはずし、まっすぐに引き出す**

SDカードについて

- 本機は、SD規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたSDHCカードと、FAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDカードに対応しています。
- 4GB以上のSDカードは、SDHCカードのみ使用できます。全てのSDHCカードを保証するものではありません。
- miniSDカード、microSDカードを使用するときは、必ず専用のアダプターを装着してご使用ください。
- パソコンでフォーマットされたSDカードは、本機では使用できないことがあります。

USB機器との接続

USB



- 接続する機器で専用のケーブルが指定されている場合は、そのケーブルを使用してください。

接続のしかた

1 **USBケーブルを本機とUSB機器に接続する**

- 本体表示部に“ ”が表示されます。
- 接続した機器に設定画面が表示されることがあります。その場合は、パソコンを接続するモードに設定してください。(くわしくは、接続するUSB機器の取扱説明書をご覧ください。)
- 認識するまでに、数十秒かかる場合があります。

接続を解除するときは

1 **USBケーブルを本機からはずす**

USB機器について

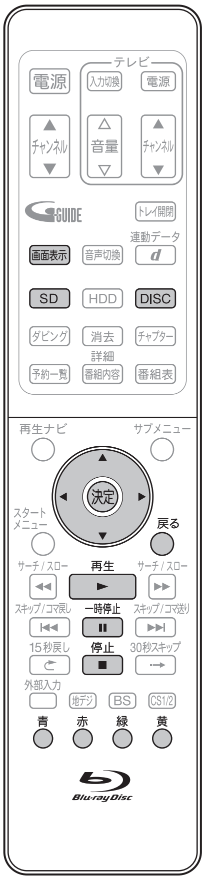
- 本機で利用できるUSB機器は、USBマスストレージクラス(大容量データ記憶装置の1つに分類されるUSBの機器タイプ)に対応し、JPEG対応のデジタルカメラまたはAVCHD対応のデジタルビデオカメラだけです。
- 上記以外のUSB機器は接続しないでください。USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。
  また、本機とUSB機器をUSBハブ経由やUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は、保障しておりません。
- 本機のUSB端子を使用して、携帯電話やポータブルオーディオプレーヤーなどの充電は行なわないでください。本体の故障の原因となります。

気を付けて

- **SDカードやUSB機器の認識中・読み込み中は、次のことを行なわないでください。SDカード、USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。**
  - **本機の電源を切ったり、電源コードを抜く**
  - **SDカードやUSBケーブルを抜く**
- SDカードに記録するデジタルカメラ/デジタルビデオカメラの場合、USB接続で認識・読み込みができないときは、SDカードを使用してJPEG再生や映像取り込み(ダビング)を行なってください。

写真や絵を連続して再生する（スライドショー）

CD (JPEG) SD (JPEG) USB (JPEG)



1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 JPEGの再生ナビ画面を表示する

【CDの場合】

1. 再生したいディスクを入れる p.68
2. 再生ナビ画面を表示する

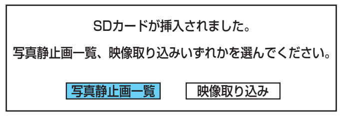
DISC → 再生 ►

【SDカードの場合】

1. 再生したいSDカードを入れる p.99
2. 操作先（SD）を選び、再生ナビ画面を表示する

SD → 再生 ►

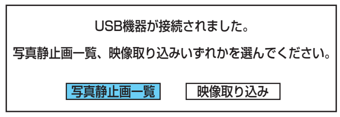
☞ 選択画面が表示されるときは、（十字キー）で“写真静止画一覧”を選んで（決定）を押します。



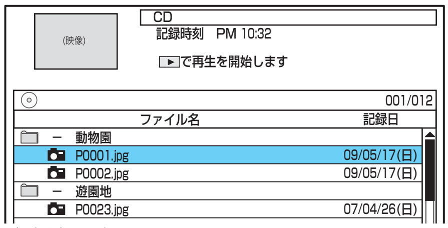
【USB機器の場合】

1. 再生したいUSB機器を接続する p.99
   - 接続すると、再生ナビ画面が表示されます。

☞ 選択画面が表示されるときは、（十字キー）で“写真静止画一覧”を選んで（決定）を押します。



3 見たい写真/絵 （ファイル）を選ぶ



- 選んだ写真/絵（ファイル）と、それ以降に収録されているファイルが連続再生されます。

☞ （フォルダー）内の一覧を表示したいときは
（十字キー）で（フォルダー）の付いた番組を選び、（決定）を押します。

☞ 別のページを表示するときは
（緑）（前ページ）、（黄）（次ページ）を押します。

☞ 前の画面に戻るときは
（戻る）を押す

☞ 通常画面に戻るときは
（戻る）を何回か押す

ちょっとメモ

- 1つあたりのファイルの再生時間（表示間隔）は5秒です。10秒に変更することもできます。p.139
- JPEGの再生ナビ画面には、JPEG形式のファイルだけが表示されます。
- 再生できないファイルには、“⃠”が表示されます。
- 写真や絵の縦横比によっては、上下左右に黒帯が表示されることがあります。
- JPEG再生中に録画予約の録画が始まると、JPEG再生は自動的に停止します。
- 録画中やダビング中は、JPEG再生はできません。

4 再生を始める

決定 または 再生 ►

再生中の写真/絵を回転させたいときは

再生中に、緑（左回転）、黄（右回転）、または ◁▷ を押します。

（回転させた情報は記憶されません。）

ガイド表示の表示/非表示を切り換えたいときは

再生中に、赤 または 画面表示 を押すたびに、表示/非表示が切り換わります

5 再生を一時停止、停止するときは

一時停止 II

- 再生が一時停止します。
（再生 ► を押すと、再生に戻ります。）

青 または 停止 ■

- 再生が停止し、再生ナビ画面に戻り、停止したファイルが選ばれています。

- 最後のファイルまで再生されると、自動的に停止して再生ナビ画面に戻ります。
- JPEG再生の場合、停止位置は記憶されません。

本機で再生できるJPEG形式について

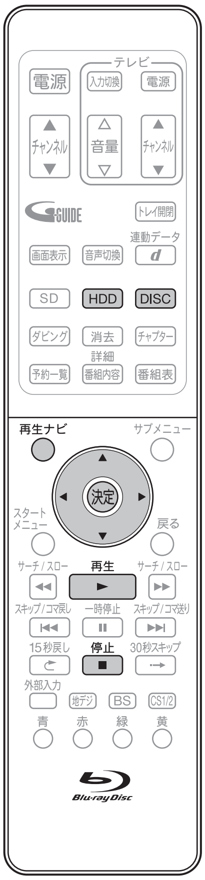
- 拡張子に「jpg(JPG)」、「jpeg(JPEG)」が付いた、Exif 2.1準拠のJPEG圧縮データだけが再生できます。
ただし、拡張子が「jpeg(JPEG)」のファイルは、CD-RW/-Rに記録されたもののみ再生可能です。また、上記の拡張子が付いたファイルでも、JPEG形式で記録されていないものは、再生するとノイズが出ることがあります。
- 最大255フォルダー、999ファイルまで対応しています。
- 画素数は、34×34 ～ 8192×8192まで対応しています。画素数の小さなファイルを再生した場合は、拡大して表示されます。
- 一覧のフォルダー /ファイル名は、半角で8文字まで表示されます。
- 使用できるディスクは、ISO9660でフォーマットされているCD-RW/-Rだけです。
- 記録状態によっては、正常に再生できないことがあります。
- プログレッシブ形式のJPEGファイルは再生できません。
- Motion JPEGには対応していません。

気を付けて

- JPEG形式以外のファイルは再生できません。
- 記録状態などによっては、リストに表示されるファイルでも再生できないことがあります。
- JPEG再生中に再生できないファイルがあった場合は、再生を中止して再生ナビ画面に戻ります。
- USB機器からJPEG再生中または映像取り込み(ダビング)中に、“USB機器接続に異常が発生しました。USB機器を外してください。”というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。
その場合は、USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画を見る

ハイビジョン対応デジタルビデオカメラなどでディスクに撮影されたAVCHDのハイビジョン画質の動画を、本機で再生することができます。（録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけが再生可能です。）
また、本機のHDDにダビングしたAVCHDのハイビジョン画質の動画を再生することができます。



ディスクに撮影されたAVCHDのハイビジョン画質の動画を再生する

DISC(AVCHD)

1
- **本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる**
- **テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える**
- **再生したいディスクを入れる** p.68

2 操作先をDISCに切り換え、再生を始める

DISC ➡ 再生 ►

ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示される場合は
ディスクによってメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクを録画した機器の説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

･･･希望のタイトルや項目を選び、（決定）を押します。

3 再生を停止するときは

停止 ■

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

本機のHDDにダビングしたAVCHDのハイビジョン画質の動画を再生する

HDD

1 HDDの再生ナビ画面を表示する

HDD ➡ 再生ナビ

2 再生ナビ（🎥）画面に切り換える

- 再生ナビ（🎥）画面は、本機のHDDにダビングしたAVCHDの動画がない場合は表示されません。

3 見たい番組を選んで、再生する（p.90**の手順3、4）**

4 再生を停止するときは

停止 ■

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

AVCHDで記録された動画の再生中、次の再生が利用できます。 p.93～96
- 通常再生
- 早送り/早戻し
- 早見再生
- 再生一時停止
- スロー再生
- コマ送り
- スキップ
- 30秒スキップ
- 15秒戻し
- サーチ
- リピート再生
- 音声の切り換え
- 字幕の切り換え

（逆スロー再生、コマ戻しはできません。）

気を付けて
- AVCHD準拠でない動画は、再生できません。
- SDカードやUSB機器に記録されたAVCHDの動画は、本機で直接再生することはできませんが、本機のHDDに取り込む（ダビングする）ことができます。
- すべてのAVCHDの再生を保証するものではありません。

再生についての補足説明

再生全般

- **BD/DVDの2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。**
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- 録画モードをDRで録画した番組を再生しているときは、番組の変わり目で画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- コマ戻し中は、番組のつなぎ目部分でコマ飛びして再生されないことがあります。
- ディスクの再生が終わると、最後の場面で再生一時停止となったりディスクメニューが表示されたりすることがあります。
  この状態が長く続くと、テレビ画面が焼き付けを起こすことがありますので、お気を付けください。
- ディスクによっては、つづき再生、再生速度の切り換え、頭出し、言語やカメラアングルの切り換え、リピート再生などの操作が、本機ではできないことがあります。
- ファイナライズ中や初期化中は、再生できません。

再生ナビ画面

- DVD-RW(Video)/-R(Video)をファイナライズしたディスクは、再生ナビ画面を表示できません。
  ディスクメニューから再生してください。
  (ファイナライズについては → p.113)
- リピート再生中に再生ナビ画面を表示すると、リピート再生が解除されます。
- ダビングした番組は、チャンネル番号が“－－ch”になることがあります。

つづき再生(リジューム停止)

- つづき再生が始まる位置は、停止位置によって多少ずれることがあります。

音声／字幕／カメラアングルの切り換え

音声／字幕

- BD/DVDビデオソフトによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。
- 音声言語を切り換えると、一瞬映像が止まったり黒画面になったりすることがあります。
- 本機の電源を切ったりディスクトレイを開けたりすると、設定が“セットアップ”画面の“再生設定”－“音声言語設定”の設定に戻ります。(BD/DVDビデオによっては、そのディスクで決められている言語になります。)
- “セットアップ”画面の“音声出力設定”で“デジタル出力設定”を“自動”に設定して二重音声をデジタル音声出力端子から出力しているときは、再生時に本機で音声を切り換えることはできません。
  この場合は、設定を“PCM”にするか、アンプ側で切り換えてください。
- 字幕設定を変更したときは、切り換わるまで多少時間がかかることがあります。
- いろいろな速度での再生中は、字幕は表示されません。

カメラアングル

- 変更したときは、切り換わるまでに多少時間がかかることがあります。
- 本機の電源を切ったときやディスクトレイを開けたときは、設定が“1”に戻ります。

本機でできる編集について

本機で編集できる機能について

使える機能　○：できる　×：できない　ー:該当なし

ディスク		HDD	BD-RE BD-R	-RW (VR) -R (VR)	-RW (AVC) -R (AVC)	-RW (Video) -R (Video)
番組の編集	チャプターマークの追加･削除	○	○	○	○	ー
	1番組の削除	○	○	○	○	ー
	複数番組の一括削除	○	○	○	○	ー
	番組の不要部分の削除（部分削除）	○	×	×	×	ー
	番組の分割	○	×	×	×	ー
	番組名の変更	○	○	○	○	ー
	ユーザーの変更	○	ー	ー	ー	ー
	番組の保護/保護解除	○	○	○	○	ー
プレイリストの作成		×	×	×	×	ー
ディスクの編集	初期化（全消去/部分消去）	○	ー	ー	ー	ー
	初期化（再フォーマット）	ー	○（REのみ）	○（RWのみ）	○（RWのみ）	○（RWのみ）
	ディスク名の変更	ー	○	○	○	ー
	ディスクの保護/保護解除	ー	○	○	○	ー
ファイナライズ		ー	ー（RE） ○（R）	○ ※1	○	ダビング後に自動ファイナライズ

※1　DVD-RW(VR)のみ、本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除することができます。

- 上記のほかに、本機ではSDカードの初期化やローカルストレージの消去をすることができます。（ローカルストレージについては → p.115）

ダビングすると「ムーブ（移動）」になる部分を含んでいる番組の編集について

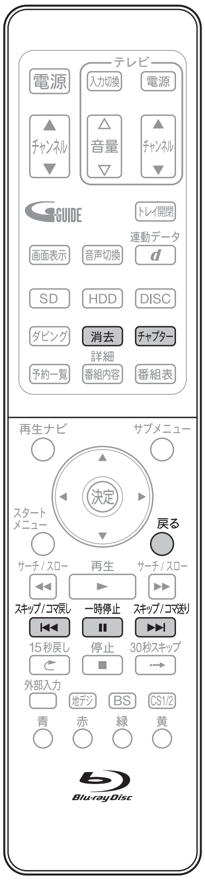
- 「ムーブ（移動）」になる部分を一部でも含んでいる番組をダビングする場合は、「ムーブ（移動）」でダビングされます。
- HDDに録画された番組で、「ムーブ（移動）」になる部分だけを部分削除した場合や、「ムーブ（移動）」になる部分と「コピー」になる部分を分割した場合でも、部分削除・分割後の番組は「ムーブ（移動）」になります。（「コピー」にはなりません。）

気を付けて

- **番組やディスクが保護されているときや、ダビング中は、上記の編集はできません。**
- HDDの録画中は、次の編集ができます。
  - HDD ･･････････録画済みの番組：チャプターマークの追加･削除、番組名の変更、ユーザーの変更、番組の保護/保護解除
    録画中の番組　：チャプターマークの追加
  - BD-RE/-R ･････チャプターマークの追加･削除、番組名の変更、番組の保護/保護解除
  - DVD-RW/-R ･･･チャプターマークの追加･削除、番組名の変更、番組の保護/保護解除
- BD-RE/-Rの録画中は、次の編集ができます。
  - HDD ･･････････チャプターマークの追加･削除、番組の部分削除、番組の分割、番組名の変更、ユーザーの変更、番組の保護/保護解除
  - BD-RE/-R･･････録画済みの番組：番組名の変更、番組の保護/保護解除
    録画中の番組　：チャプターマークの追加
- 一部のBD-Rでは、本機で編集できない場合があります。

チャプターマークを手動で追加・削除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)



チャプターマークを追加するときは

番組の録画中、録画一時停止中、通常再生中、通常再生の一時停止中に追加できます。

1 **チャプターマークを追加したい場面が映ったら、**
[チャプター] を押す

- チャプターマークが追加されます。
- 追加できるチャプター数については → p.147

チャプターマークを削除するときは

通常再生の一時停止中に、削除できます。

1 **通常再生中に、スキップで削除したいチャプターまでとばす**

[スキップ/コマ戻し ⏮]、[スキップ/コマ送り ⏭]

2 **すぐに、再生を一時停止する**

[一時停止 ⏸]

3 **[消去] を押す**

- チャプターマークが削除されます。

☞ 前の画面に戻るときは
[戻る] を押す

☞ 通常画面に戻るときは
[戻る] を何回か押す

気を付けて

- 番組の最初に記録されているチャプターマークは削除できません。

ちょっとメモ

- チャプターマークは、録画した番組の始めに自動的に記録されます。録画一時停止状態から再び録画を始めたときは、自動的には記録されません。
- HDDの場合は、録画中にチャプターマークを自動追加することもできます。p.140

安全注意 各部 準備(接続) 準備(設定) テレビ放送 メディア 録る 見る 消去編集 取り込む残す 便利機能 仕様 困ったとき

気を付けて

● **削除された番組は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。**

不要な番組を1番組だけ削除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 再生ナビ画面を表示し、不要な番組を選ぶ p.89、90

2 選んだ番組を削除する

1 消去 を押す

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

● 番組が削除されます。

3 削除が終わったら、通常画面に戻す

戻る

複数の不要な番組を一括削除する

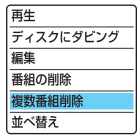
HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 再生ナビ画面を表示し、不要な番組（1番組目）を選ぶ p.89、90

2 一括削除する番組を選び、削除する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー



2 “複数番組削除”を選び、決定 を押す

● 再生ナビ上で一括削除する番組（1番組目）の左に“✔”が表示されます。

3 p.90の手順3、p.91の手順3を行ない、削除する番組（2番組目）を選ぶ
（ラベルの切り換えはできません。）

4 決定 を押す

● 再生ナビ上で一括削除する番組（2番組目）の左に“✔”が表示されます。

5 手順3、4を繰り返し、一括削除する番組に“✔”を表示させる

● 最大20番組まで一度に削除できます。

☞ 削除を取り消すときは、“✔”の番組を選んで 決定 を押し、“✔”を消します。

6 消去 または 青 を押して、一括削除する番組を確定する

☞ 確定せずにやめるときは、確認メッセージの“いいえ”を選び、決定 を押します。

7 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

● 番組が一括削除されます。

3 削除が終わったら、通常画面に戻す

戻る

番組を削除したときの残量時間について

● HDD BD-RE -RW(VR) ·············· 番組を削除すると、残量時間が増えます。
● BD-R -R(VR) -RW(AVC) -R(AVC) ····· 番組を削除しても、残量時間は増えません。

DVD-RW(AVC)の残量時間を増やしたいときは、初期化（再フォーマット）p.115を行なってください。ただし、初期化を行なうと録画内容は消去されます。

ユーザーを変更する

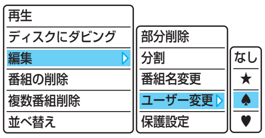
HDD

1 再生ナビ画面を表示し、ユーザーを変更する番組を選ぶ p.89、90

2 選んだ番組のユーザーを変更する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー



2 “編集”を選び、決定 を押す

↓

“ユーザー変更”を選び、決定 を押す

↓

希望のユーザーのマークを選び、決定 を押す

（繰り返し）

- ユーザーは3人まで選べます。

確認メッセージが表示されるときは、（◀▶）で“はい”を選び、決定 を押します。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

番組を保護する・保護を解除する

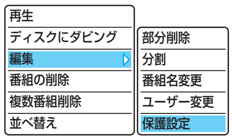
HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 再生ナビ画面を表示し、保護または保護を解除する番組を選ぶ p.89、90

2 選んだ番組を保護する、または保護を解除する

1 サブメニュー画面を表示する

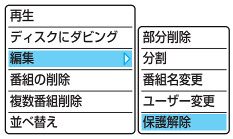
サブメニュー



2 “編集”を選び、決定 を押す

↓

“保護設定”または“保護解除”を選び、決定 を押す



（繰り返し）

- 番組を保護すると、再生ナビ画面の番組名に“🔒”が表示されます。

確認メッセージが表示されるときは、（◀▶）で“はい”を選び、決定 を押します。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

ちょっとメモ

- ユーザーのマークは、ユーザー 1〜3に対し16種類の中から選ぶことができます。（マークの重複はできません。） p.139

番組名を変更する

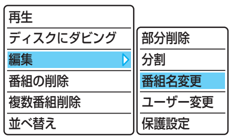
HDD　BD-RE　BD-R　-RW(VR)　-RW(AVC)　-R(VR)　-R(AVC)

1 再生ナビ画面を表示し、番組名を変更する番組を選ぶ p.89、90

2 選んだ番組の番組名を変更する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー



2 "編集"を選び、決定 を押す

↓

"番組名変更"を選び、決定 を押す

（繰り返し）

確認メッセージが表示されるときは、で"はい"を選び、決定 を押します。

3 再生ナビ画面上で、番組名を変更する（文字の入力のしかたは、右を参照）

4 すべての文字入力が終わったら、文字入力を終了する

決定

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

文字入力のしかた

入力可能な最大文字数について

- **番組名、ディスク名**
  ･･･全角で31文字分（半角で62文字分）まで。

表示される画面や表示によって最大表示可能数が異なり、後半部分が表示されないことがありますので、お気を付けください。

未確定のまま入力できる文字数は、全角12文字までです。

一覧などで表示可能な最大文字数について

- **再生ナビ画面の番組名**
  ･･･全角23文字分（半角46文字分）まで。
- **画面表示を表示させたときの番組名**
  ･･･全角18文字分（半角36文字分）まで。
- **DVD-RW（Video）/-R（Video）のファイナライズ後に表示されるDVDメニューの番組名**
  ･･･全角12文字分（半角24文字分）まで。
- **DVD-RW（Video）/-R（Video）のファイナライズ後に表示されるDVDメニューのディスク名**
  ･･･全角24文字分（半角48文字分）まで。

入力できる文字の種類

ボタン	文字の種類			
	漢字　（全角かな）	カナ（半角）	英字（半角）	数字（半角）
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ		1
2	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C	2
3	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O	6
7	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	t u v T U V	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z	9
11	わをんゎ ー(長音) 記号　※2	ワヲン ー(長音)	記号　※3	
10/0	(濁音/半濁音の切換)　※1	ﾞ ﾟ		0

※1　押すたびに、濁音(゛)、半濁音(゜)が切り換わります。（例）か → が → か → ･･･、 は → ば → ぱ → は → ･･･

※2　全角記号一覧が表示され、次の全角記号の中から希望の記号を選んで入力することができます。

、。，．・：；？！々／～…（）［］｛｝「」＋－±×÷＝＜＞♂♀￥＄％＆＊＠☆★○●◎
◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓⇒⇔♪①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ（スペース）

※3　半角記号一覧が表示され、次の半角記号の中から希望の記号を選んで入力することができます。

! # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] _ { } ~ ･（スペース）

文字入力に使うボタン

赤（ボタン）
- 押すたびに、次のように文字の種類が切り換わります。

  漢字(全角かな) → カナ(半角) → 英字(半角) → 数字(半角) → 漢字(全角かな)

  (赤)[漢字]　(ガイド表示)

  切り換えた状態は、画面下側のガイド表示に表示されます。
- 漢字、全角カタカナは、“漢字”で入力したあとに変換します。

[1 あ] 〜 [11 わをん]（記号#）
- 押すたびに入力文字が切り換わります。（文字の割り当ては前ページの表を参照。）

緑、黄（ボタン）
- “漢字”で入力中（未確定状態のとき）は、押すたびに前/次候補を表示します。
- “英字”、“数字”で入力中は、押すたびに半角／全角が切り換わります。

（十字キー）
- カーソルを左右に移動します。
- 確定状態でカーソルが最後尾にあるときに（▶）を押すと、スペースが入ります。

青 または [消去]
- 入力中の文字やカーソルで選んでいる文字を削除します。
- 確定状態でカーソルが最後尾にあるときは、左横の文字にカーソルが移動します。

（決定）
- “漢字”で入力中（未確定状態のとき）は、変換中の文字を確定します。
- それ以外のときは、すべての文字を確定させて、文字入力を終了します。

戻る
- 文字入力を途中でやめます。

漢字に変換するときは

（例）「かよう」と入力後に「火曜」と漢字変換するとき

1 漢字入力モードに切り換える

赤

2 “かよう”を入力後に、“火曜”に変換する

ボタン	回数	表示
[2 か]（ABC）	（1回）	カーソル(入力中)　か
[8 や]（TUV）	（3回）	未確定　かよ
[1 あ]	（3回）	かよう
緑　黄	（出るまで）	変換中　火曜
（決定）		確定　火曜

次の文字が同じボタン上にあるときは

（▶）を押すと、カーソルが1文字右へ移動します。

そのあと、同じボタンを押して入力を続けてください。

- 数字の場合（同じ番号を続けて入力する場合）は、この操作は不要です。

記号を入力するときは

1 記号一覧を表示する

[11 わをん]（記号#）　（記号一覧が出るまで何回か押す）

2 希望の記号を選び、（決定）を押す

（十字キー）

入力しないで記号一覧を消すときは、 青 または [消去] を押します。

気を付けて

- 入力または表示可能な漢字コードは、JIS第1水準、JIS第2水準のみです。
- 本機でBD-RE/BD-Rの番組名やディスク名を変更した場合、HDD→BD-RE/BD-Rにダビングした場合、または他の機器で録画されたBD-RE/BD-Rの場合は、本機では一部の文字が以下のように表示されます。
  - カナ（半角）文字は、全角カタカナで表示されます。
  - ①〜⑩、Ⅰ〜Ⅹなどの機種依存文字は、空白（全角スペース）で表示されます。

気を付けて

● **削除された部分は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。**

番組の不要な部分を削除する（部分削除）

HDD

1 再生ナビ画面を表示し、部分削除する番組を選ぶ p.89、90

2 選んだ番組の"番組の部分削除"画面を表示する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

再生	
ディスクにダビング	部分削除
編集	分割
番組の削除	番組名変更
複数番組削除	ユーザー変更
並べ替え	保護設定

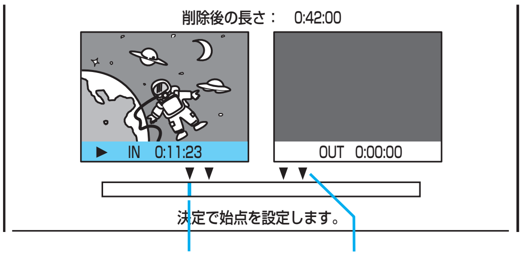
2 "編集"を選び、決定 を押す

3 "部分削除"で、そのまま 決定 を押す

☞ 確認メッセージが表示されるときは、 で"はい"を選び、決定 を押します。

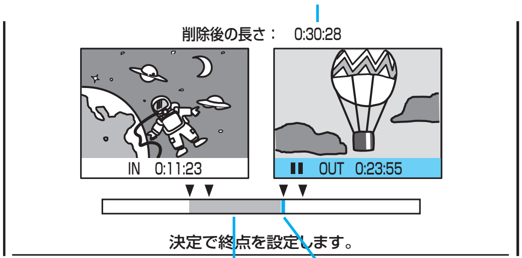
3 IN側の映像を見ながら、不要な部分の開始位置を探し、決定 を押す

再生 ► ➡ 探す ※ ➡ 決定



4 同様に操作して、OUT側の映像を見ながら、不要な部分の終了位置を探し、決定 を押す

再生 ► ➡ 探す ※ ➡ 決定



● 選択メニューが表示されます。

5 同じ番組の別の部分を削除するときは、

1 選択メニューの"続けて編集する"で、そのまま 決定 を押す

続けて編集する
削除を実行する
削除結果を確認する

2 左の手順 3 、4 を繰り返す

6 不要な部分の選択が終わったら、

1 選択メニューの"削除結果を確認する"を選び、決定 を押す

● OUT側で、削除結果が連続再生（※）されます。

2 確認が終わったら、再生を停止する

停止 ■

3 選択メニューの"削除を実行する"を選び、決定 を押す

4 確認メッセージの"はい"を選び、決定 を押す

● 不要な部分が削除されます。
● 通常画面に戻ります。

☞ 続けて部分削除したい場合は、手順 1 から 6 を繰り返します。

※ 部分削除の開始/終了位置の検索や、削除結果の確認再生をするときは

● 次の再生が利用できます。p.93、94
 • 再生 • 早送り/早戻し
 • 再生一時停止 • スロー /逆スロー再生
 • 30秒スキップ • 15秒戻し
 • スキップ（再生一時停止中からでもできます）

● 再生一時停止中にコマ送り/コマ戻しをするときは、赤（コマ送り）、青（コマ戻し）を押します。

● 再生一時停止中に 停止■ を押すと、番組の先頭に移動させることができます。（開始/終了位置の検索時のみ）

安全注意 各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 消去編集 残す取り込む 便利機能 仕様 困ったとき

気を付けて

● **分割された番組は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから分割してください。**

番組を分割する

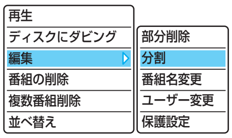
HDD

1 再生ナビ画面を表示し、分割する番組を選ぶ p.89、90

2 選んだ番組の“番組の分割”画面を表示する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー



2 “編集”を選び、決定 を押す

↓

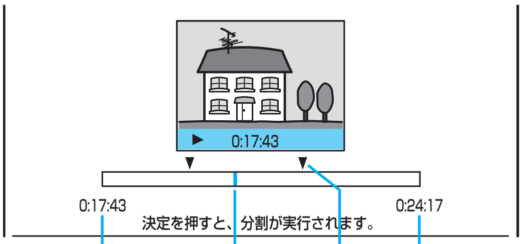
“分割”を選び、決定 を押す

（繰り返し）

☞ 確認メッセージが表示されるときは、◁▷ で“はい”を選び、決定 を押します。

3 映像を見ながら、分割位置を探し、決定 を押す

再生 ► ➡ **探す ※** ➡ 決定



4 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

● 番組が分割されます。
● 通常画面に戻ります。

☞ 続けて分割したい場合は、手順 1 から 4 を繰り返します。

※ 分割位置の検索をするときは

● 次の再生が利用できます。p.93、94
- 再生
- 早送り/早戻し
- 再生一時停止
- スロー /逆スロー再生
- 30秒スキップ
- 15秒戻し
- スキップ（再生一時停止中からでもできます）

● 再生一時停止中にコマ送り/コマ戻しをするときは、赤（コマ送り）、青（コマ戻し）を押します。

● 再生一時停止中に 停止 ■ を押すと、番組の先頭に移動させることができます。

気を付けて

● ディスクトレイを開いているときは、“部分削除”や“分割”はできません。トレイを閉じてから行なってください。
● 部分削除で指定した開始/終了位置や分割で指定した分割位置と、実際に編集される箇所とは、1秒程度ずれることがあります。
● 部分削除の終了位置を設定する場合、チャプターマーク位置から先の数秒間は終了位置を設定できないことがあります。この部分を終了位置に設定したい場合は、次の操作を行なって該当のチャプターマークを削除してください。
また、分割位置を設定する場合、チャプターマーク位置の手前の数秒間および先の数秒間は分割位置を設定できないことがあります。この部分を分割位置に設定したい場合は、次の操作を行なって該当のチャプターマークを削除してください。

1. 通常画面に戻るまで 戻る を何回か押して、いったん部分削除または分割の操作を中止する
（確認メッセージが表示されるときは、◁▷ で“はい”を選び、決定 を押します。）
2. 手動で該当のチャプターマークを削除する p.105
3. もう一度、部分削除または分割の操作を行なう

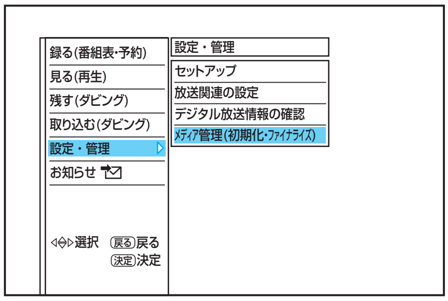
ディスク名を変更する

BD-RE BD-R -RW (VR) -RW (AVC) -R (VR) -R (AVC)

1 “メディア管理”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー



2 “設定・管理”を選び、決定 を押す

↓

“メディア管理(初期化・ファイナライズ)”を選び、決定 を押す

（繰り返し）

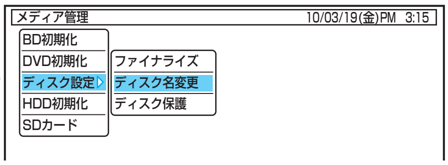
2 ディスク名を変更する

1 “ディスク設定”を選び、決定 を押す

↓

“ディスク名変更”を選び、決定 を押す

（繰り返し）



2 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

3 ディスク名を変更する（文字の入力のしかたは → p.108）

4 すべての文字を確定したら、決定 を押して文字入力を終了する

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

ディスクを保護する・保護を解除する

BD-RE BD-R -RW (VR) -RW (AVC) -R (VR) -R (AVC)

1 上の手順 1 を行なって、“メディア管理”画面を表示する

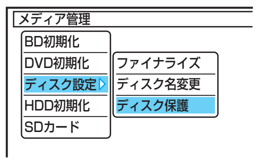
2 ディスクを保護する・保護を解除する

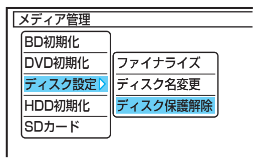
1 “ディスク設定”を選び、決定 を押す

↓

“ディスク保護”または“ディスク保護解除”を選び、決定 を押す

（繰り返し）

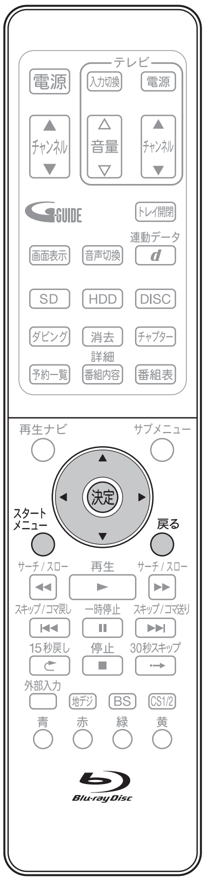




2 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る



☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

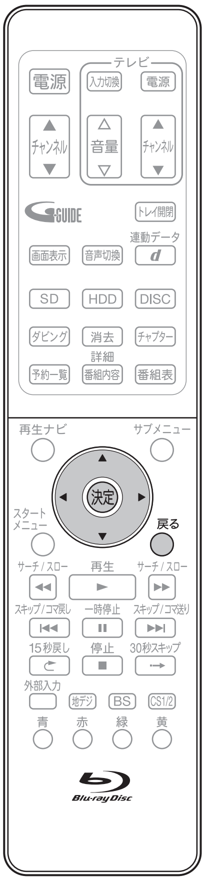
☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

気を付けて

● **ファイナライズ後は録画や編集ができなくなります。（DVD-RW（VR）以外は解除もできません。）録画内容をよく確認してからファイナライズしてください。**



本機で録画したディスクをファイナライズするときは

BD-R -RW (VR) -RW (AVC) -R (VR) -R (AVC) （-RW (Video) -R (Video)）

本機で録画したディスクをファイナライズすると、その録画方式に対応した他のBD/DVDプレーヤーやレコーダー、パソコンなどで再生することができます。

● **ファイナライズは数分から数十分かかります。（録画時間が短い場合や録画した番組数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。）**

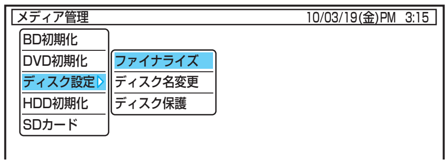
BD-R -RW (VR) -RW (AVC) -R (VR) -R (AVC) のときは

1 前ページの「ディスク名を変更する」の手順**1**を行なって、“メディア管理”画面を表示する

2 ファイナライズを始める

1 “ディスク設定”を選び、決定 を押す





2 “ファイナライズ”で、そのまま 決定 を押す



3 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す



- ファイナライズが始まります。
- ファイナライズ中は、途中で中止できません。
- ファイナライズの進捗表示は目安です。ディスクによっては、90%以降の表示の進捗がかなり遅くなることがあります。

- ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

前の画面に戻るときは

戻る を押す

通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

-RW (Video) -R (Video) のときは

● **ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。手動でファイナライズすることはできません。**

- ファイナライズ後は、再生ナビが利用できなくなります。
- ファイナライズ後は、DVDメニューが作成されますので、再生するときはDVDメニューから希望の番組を選んでください。

本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除するときは

-RW (VR)

本機でファイナライズしたDVD-RW（VR）の場合だけ、本機でファイナライズを解除することができます。解除すると、再び録画や編集をすることができます。
上の手順**2**のときに、“ファイナライズ解除”でそのまま 決定 を押します。

気を付けて

● **ファイナライズ中/解除中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本体が故障する原因となります。**

- 他機で録画・ファイナライズされたディスクは、本機でファイナライズやファイナライズの解除ができないことがあります。

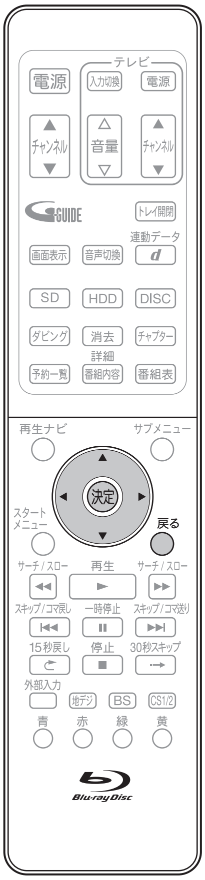
安全注意 各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 取り込む残す 便利機能 仕様 困ったとき

メディアを消去・初期化する（全消去/部分消去、フォーマット）

気を付けて

● **初期化を行なって消去された録画内容は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから初期化してください。**

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
取り込む残す
便利機能
仕様
困ったとき



☞ 前の画面に戻るときは
（戻る）を押す

☞ 通常画面に戻るときは
（戻る）を何回か押す

HDDの録画内容を全部または一部消去する（HDDの初期化）

HDD

1 p.112の「ディスク名を変更する」の手順1を行なって、“メディア管理”画面を表示する

2 HDDの録画内容を全部または一部消去する

1 “HDD初期化”を選び、（決定）を押す
↓
希望の消去方法を選び、（決定）を押す
（繰り返し）



全消去‥‥‥すべて消去するとき。
部分消去‥‥保護された番組以外を消去するとき。

2 確認メッセージの“はい”を選び、（決定）を押す

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

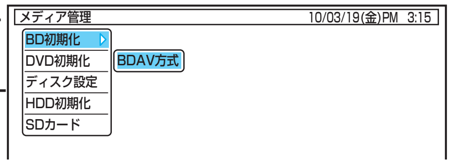
BD-REの録画内容を消去して再フォーマットする（BDの初期化）

BD-RE

1 p.112の「ディスク名を変更する」の手順1を行なって、“メディア管理”画面を表示する

2 BD-REを再フォーマットする

1 “BD初期化”で、そのまま（決定）を押す
↓
“BDAV方式”で、そのまま（決定）を押す
（決定）（繰り返し）



2 確認メッセージの“はい”を選び、（決定）を押す

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

気を付けて

● **初期化中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。**
ディスク・カードの破損や本体が故障する原因となります。

DVD-RWの録画内容を消去して再フォーマットする（DVDの初期化）

-RW

1 p.112 の「ディスク名を変更する」の手順 1 を行なって、“メディア管理”画面を表示する

2 DVD-RWを再フォーマットする

1 “DVD初期化”を選び、決定 を押す
↓
希望の録画方法を選び、決定 を押す

（繰り返し）



- 録画方式については → p.69

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

SDカードの録画内容を消去して再フォーマットする

BDビデオのバーチャル・パッケージの内容を消去する

SD

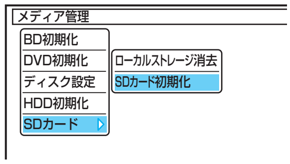
1 p.112 の「ディスク名を変更する」の手順 1 を行なって、“メディア管理”画面を表示する

2 SDカードを再フォーマットする、または BDビデオのバーチャル・パッケージ p.98 の内容を消去する

【SDカードを再フォーマットするとき】

1 “SDカード”を選び、決定 を押す
↓
“SDカード初期化”を選び、決定 を押す

（繰り返し）



2 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

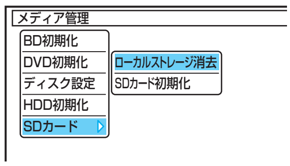
- 初期化が終わると終了画面が表示されたあと、自動的に通常画面に戻ります。

【BDビデオのバーチャル・パッケージの内容を消去するとき】

1 “SDカード”を選び、決定 を押す

2 “ローカルストレージ消去”で、そのまま 決定 を押す

決定



3 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

- ローカルストレージ領域の消去が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 消去中は、途中で中止できません。

- 消去が終わると終了画面が表示されたあと、前画面に戻ります。通常画面に戻るには、戻る を数回押してください。

ちょっとメモ

- 新品（未使用）で初期化されていないBD-RE/BD-R/DVD-RWを初期化（フォーマット）するときは → p.68、69
- 新品（未使用）のDVD-Rの録画方式を変更するときは → p.69

消去・編集についての補足説明

ファイナライズ/ファイナライズ解除

- ファイナライズ中やファイナライズ解除中に録画予約の開始時刻になったときは、録画予約がキャンセルされます。
- チャプターの情報は、ファイナライズ後も引き継がれます。
- DVDプレーヤー /レコーダーやパソコンなどによっては、ファイナライズをしても再生できないことがあります。
- ファイナライズ中/解除中に停電したときは
  - BD-RE/DVD-RWは、初期化が必要になることがあります。（初期化をすると、録画内容が消去されます。）
  - BD-R/DVD-Rは、そのディスクが使用できなくなることがあります。

初期化（フォーマット）

- 初期化中に録画予約の開始時刻になったときは、録画予約がキャンセルされます。
- 他機でファイナライズされたディスクは、本機で初期化できないことがあります。

メモ

こんなときは、この方法でダビングしましょう

こんなとき		ダビング方法	ダビングの方向
● 1番組だけダビングしたい	かんたんに	手間なしダビング	HDD → ディスク
	好みの設定で	ダビングリストからダビング	ディスク → HDD
● 複数の番組をまとめて一度にダビングしたい ● 録画モードを変更してダビングしたい		ダビングリストからダビング	HDD → ディスク ディスク → HDD
● デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質(AVCHD)の動画をダビングしたい		AVCHDの動画のダビング	ディスク → HDD SD → HDD USB機器 → HDD

手間なしダビング p.120	再生中の番組を、番組の最初から終わりまでダビングする方法です。番組名もダビングされます。
ダビングリストからダビング p.122	番組をダビングリストに登録してダビングする方法です。 ● **一括ダビング** ・・・・・・・・・・複数の番組をまとめて一度にダビングできます。 ● **レート変換ダビング** ・・・・録画モードを変更してダビングできます。(ダビング元より高画質の録画モードに変換しても、画質は良くなりません。)
AVCHDの動画のダビング p.126	デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質(AVCHD)の動画をHDDへダビングできます。

他の機器(デジタルビデオカメラなど)から本機にダビングするときは → p.127

気を付けて

- 市販のソフトやレンタルディスク·テープのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理(コピーガード)がされており、ダビングできません。
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。

ちょっとメモ

- Video方式でファイナライズ済みのディスクをHDDへダビングするときは、p.127の「ビデオやビデオカメラから本機にダビングする」の方法でダビングしてください。

安全注意 各部 準備(接続) 準備(設定) テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 仕様 困ったとき

ダビングする前に、必ずお読みください

ダビングをするときの録画モードとダビング速度について

録画モードについては、p.72の「録画モードとおよその録画時間(目安)について」をご覧ください。

手間なしダビングをするとき

ダビング元 メディア	ダビング元 録画モード		ダビング先 メディア	ダビング速度	(ダビング時の録画モード(選択不可))	
HDD	DR	➡	BD-RE BD-R	高速	(ダビング元と同じ)	
			-RW (AVC) -R (AVC)	等速 (1倍速)	(AF~AEの間)	
			-RW (VR) -R (VR)	等速 (1倍速)	(XP~EPの間)	
HDD	AF~AE	➡	BD-RE BD-R	高速	(ダビング元と同じ)	
			-RW (AVC) -R (AVC)	高速	(ダビング元と同じ)	
			-RW (VR) -R (VR)	等速 (1倍速)	(XP~EPの間)	
HDD	XP~EP	➡	BD-RE BD-R	等速 (1倍速)	(ダビング元と同じ)	
			-RW (VR) -R (VR)	高速	(ダビング元と同じ)	
			-RW (Video) -R (Video)	高速	(ダビング元と同じ)	※1
				等速 (1倍速)	(XP~EPの間)	※2
BD-RE BD-R	DR	➡	HDD	ダビングできません		
	AF~AE、XP~EP		HDD	等速 (1倍速)	(ダビング元と同じ)	
-RW (AVC) -R (AVC)	AF~AE	➡	HDD	等速 (1倍速)	(ダビング元と同じ)	
-RW (VR) -R (VR)	XP~EP	➡	HDD	高速	(ダビング元と同じ)	
-RW (Video) -R (Video)	XP~EP	➡	HDD	ダビングできません		

※1　p.140 "セットアップ"画面の"録画設定"－"Video高速ダビング"を"入"にして録画された番組をダビングするとき。
※2　p.140 "セットアップ"画面の"録画設定"－"Video高速ダビング"を"切"にして録画された番組をダビングするとき。

ダビングリストからダビングするとき

ダビング元 メディア	ダビング元 録画モード		ダビング先 メディア	選べる録画モード：ダビング速度		
HDD	DR	➡	BD-RE BD-R	高速：高速、	AF~AE、XP~EP：等速 (1倍速)	
			-RW (AVC) -R (AVC)	－	AF~AE：等速 (1倍速)	
			-RW (VR) -R (VR)	－	XP~EP：等速 (1倍速)	
HDD	AF~AE	➡	BD-RE BD-R	高速：高速、	AF~AE、XP~EP：等速 (1倍速)	
			-RW (AVC) -R (AVC)	高速：高速、	AF~AE：等速 (1倍速)	
			-RW (VR) -R (VR)	－	XP~EP：等速 (1倍速)	
HDD	XP~EP	➡	BD-RE BD-R	－	XP~EP：等速 (1倍速)	
			-RW (VR) -R (VR)	高速：高速、	XP~EP：等速 (1倍速)	
			-RW (Video) -R (Video)	高速：高速、	XP~EP：等速 (1倍速)	※3
BD-RE BD-R	DR、AF~AE、XP~EP	➡	HDD	－	AF~AE、XP~EP：等速 (1倍速)	※4
-RW (AVC) -R (AVC)	AF~AE	➡	HDD	－	AF~AE、XP~EP：等速 (1倍速)	
-RW (VR) -R (VR)	XP~EP	➡	HDD	高速：高速のみ		
-RW (Video) -R (Video)	XP~EP	➡	HDD	ダビングできません		

※3　p.140 "セットアップ"画面の"録画設定"－"Video高速ダビング"の設定を"入"にして録画された番組をダビングするときにだけ、"高速"が選択できます。
※4　録画モードDRは選べません。

● 録画モード　高速 ･････ ダビング元と同じ録画モードでダビングされます。

「コピー」と「ムーブ（移動）」について

p.71の「番組の録画制限、ダビング制限について」をご覧ください。

「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組をダビングする場合は、ダビング後にダビング元の録画内容の扱い（コピーの場合：内容が残る、ムーブ（移動）の場合：内容が残らない）が変わります。

- ディスク→HDDへダビングする場合、「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組はダビングできませんが、ダビング不可までの判定に時間がかかります。
  ディスクを再生しないと上記の番組かどうかを本機が認識できないため、ダビングの最後まで再生後にダビング可能/不可の判定がされます。そのため、ダビングできない場合でもダビングできた場合と同じだけ時間がかかることがあります。

「高速ダビング」と「等速ダビング」について

ダビング中にできる同時操作については、p.74の「同時操作について」をご覧ください。

高速ダビング	● 高速記録対応のディスクを使ってダビングすると、ダビングする番組の記録時間よりも短い時間でダビングされます。 ● ダビング元と同じ画質（録画モード）でダビングされます。 ● 高速ダビング中は、本機のチャンネルで選局している映像の画面になります。 ● HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）へ高速ダビング中は、本機のチャンネルを切り換えたり、再生ナビ画面/番組表などを表示したりすることはできません。 ● 本機の動作音が、通常よりも大きくなります。
等速ダビング（1倍速ダビング）	● ダビング元の番組の記録時間と同じ時間（またはそれ以上の時間）をかけてダビングされます。 ● 画質（録画モード）を変えてダビング（レート変換ダビング）した場合は、等速ダビングになります。（ダビング元より高画質の録画モードに変換しても、画質は良くなりません。） ● 等速ダビング中は、ダビング中の再生画面になります。（再生中、映像のつなぎ目で一瞬黒画面になりますが、録画される内容には影響されません。） また、ダビング中の音声の切り換えはできません。

二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕のダビングについて

p.73の「二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をご覧ください。

- 手間なしダビングで等速ダビングするときは、ダビング再生中の音声が記録されます。

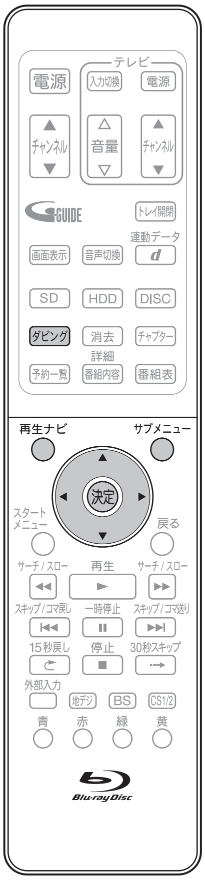
気を付けて

- **HDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングする場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされ、それ以上ダビングできなくなります。複数の番組をダビングするときは、ダビングリストからダビングしてください。**
  - HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビングする場合は、ダビングする映像の縦横比によって、“セットアップ”画面の“録画設定”－“Videoアスペクト”の設定を変更してダビングしてください。
    違う設定でダビングした場合は、再生時に縦長や横長の映像になります。（テレビ側で画面サイズを変更できます。）
- **本機でディスク→HDDにダビングする場合は、「制限なしに録画可能」番組のダビングだけが可能です。デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組、ほとんどの市販のソフトはダビングできません。**
- 他の機器のAVCREC方式で録画されたディスクを本機のHDDへダビングする場合は、ダビングできないことがあります。
- HDDは録画内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。
  大切な録画（録音）内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- ビデオカメラやパソコンなどで作成された静止画を含んでいる番組は、ダビングできません。
- 高速ダビングの所要時間は、高速記録対応ディスクによって異なり、ディスク記載の倍速よりも遅い速度でダビングされる（ダビング時間がかかる）ことがあります。

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

気を付けて

●DVD-RW(Video)/-R(Video)の場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。



再生中の番組をダビングする（手間なしダビング）

HDD → **BD-RE** **BD-R** **-RW** **-R** 、**BD-RE** **BD-R** **-RW** **-R** → **HDD**

1 ダビングが可能なディスクを入れる

● ディスクにダビングするときは、残量があるディスクを入れてください。

2 ダビング元の番組/プレイリストの再生を始める

再生を開始しなくても、再生ナビ画面から操作することもできます。

1. 再生ナビ を押して、再生ナビ画面を表示する
2. ダビングしたい番組を選び、決定 を押す
3. で“ディスク（またはHDD）にダビングする”を選び、決定 を押す
（➡ そのあとは、手順 4 へ）

3 再生中に、ダビング を押す

再生中にサブメニュー画面から操作することもできます。

1. 再生中に サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. で“再生している番組をダビングする”を選び、決定 を押す

4 確認メッセージに従って、“はい”を選び、決定 を押す

ダビング方法が「コピー」になる場合は

> ダビングを開始します。
> 高速以外のダビング中は
> 予約録画ができません。
> よろしいですか？
> はい　いいえ

ダビング方法が「ムーブ（移動）」になる場合は

> タイトルは移動され、元の
> タイトルは消去されます。
> よろしいですか？
> はい　いいえ

等速ダビングになる場合は

> 変換ダビング（等速）を
> 開始します。
> 予約録画ができません。
> よろしいですか？
> はい　いいえ

DVD-RW(Video)/-R(Video)に手間なしダビングする場合は

> ダビングを開始します。
> ダビング後は、自動的に
> ファイナライズを行います。
> 予約録画ができません。
> よろしいですか？
> はい　いいえ

その他のメッセージが表示される場合は
メッセージに従って操作してください。

● 手間なしダビングが始まります。

ダビング中は

● 本体表示部の“**DUB**”が点灯します。

ダビングが終わると

● 本体表示部の“**DUB**”が消えます。（等速ダビングの場合は、通常画面に戻ります。）

● DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングした場合のみ
手間なしダビング終了後、自動的にファイナライズが始まります。
ファイナライズ中は、途中で中止できません。
ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、［ダビング］を約4秒間押し続ける

- **DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング中のときのみ**
  このあと確認メッセージが表示されますので、［カーソル］で“はい”を選び、［決定］を押します。

2 中止完了メッセージが表示されたら、［決定］を押す

気を付けて

- **DVD-RW(Video)/-R(Video)以外へダビング実行中に途中で中止したときは**
  - **再生側**‥‥内容がそのまま残ります。
  - **録画側**‥‥**HDD、BD-RE、DVD-RW(VR)の場合：**ダビングされません。
    BD-R、DVD-R(VR)/-RW(AVC)/-R(AVC)の場合：ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。（ダビングされた内容を再生することはできません。）
- **DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング実行中に途中で中止したときは**
  - **DVD-RW(Video)の場合：**初期化が必要となります。
  - **DVD-R(Video)の場合**　：ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

番組をダビングリストに登録してダビングする（ダビングリストからダビング）

HDD → BD-RE BD-R -RW -R 、BD-RE BD-R -RW -R → HDD

次の順序でダビングします。
1. ダビングリスト画面を表示する
2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する
3. ダビングを開始する

気を付けて

- **DVD-RW(Video)/-R(Video)の場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。**

1. ダビングリスト画面を表示する

1.1 ダビングが可能なディスクを入れる

- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量があるディスクを入れてください。

1.2 ダビング元のメディア(HDDまたはDISC)を選ぶ

HDD DISC

- HDD→ディスクにダビングするときは、HDDを選びます。
- ディスク→HDDにダビングするときは、DISCを選びます。

1.3 停止中に、ダビング を押す

- ダビング元のダビングリスト画面が表示されます。

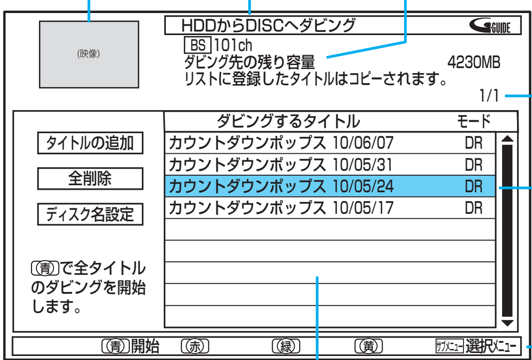
●●▶ 次は、「2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する」へ

ダビングリスト画面の見かた

選択中の番組の再生画面
音声付き早見再生(約1.3倍速)になります。

ダビング方向

選択中の番組の情報、
ダビング先の残り容量、など



現在のページ/総ページ数

選択中の番組(タイトル)

操作ガイド

ダビング登録一覧

- **一覧の上から順に、登録された全タイトルがダビングされます。（一部のタイトルだけを選んでダビングすることはできません。）**
  ダビング順は、p.124で変更することができます。
- 一覧には、以前のダビングで登録したタイトルが表示されることがあります。
  次ページで全タイトルを、p.124で一部タイトルを削除することができます。
- "ディスク名設定"は、HDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)にダビングするときのみ表示されます。

2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する

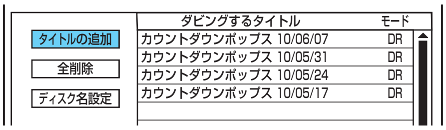
次のようなことができます。

- タイトルの追加
- 全タイトルの削除
- 一部のタイトルの削除
- ダビング順の変更
- ダビングするタイトル名の変更
- ディスク名の設定（HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）のときのみ）

タイトルを追加するときは

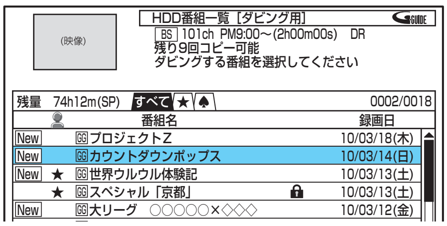
2-1 "タイトルの追加"を選び、決定 を押す

決定 （選ばれていないときは 決定 ）



- ダビング元の番組一覧画面が表示されます。

2-2 p.90 の手順 3 、p.91 の手順 3 を行ない、追加する番組を選ぶ



2-3 決定 を押す

- サブメニューが表示されます。



2-4 "登録"で、そのまま 決定 を押す

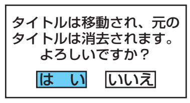
決定

- ダビング登録一覧にタイトルが追加されます。
- 続けて別のタイトルを追加するときは、手順 2-1 ～ 2-4 を繰り返します。
- 最大18タイトルまで登録できます。

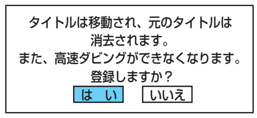
2-5 確認メッセージが表示される場合は

確認メッセージに従って、"はい"を選び、決定 を押す

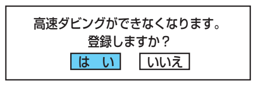
ダビング方法が「ムーブ（移動）」になる場合は



ダビング方法が「ムーブ（移動）」で、等速ダビングになる場合は



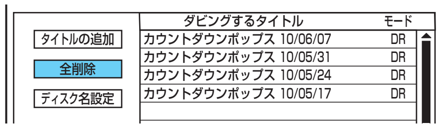
等速ダビングになる場合は



その他のメッセージが表示される場合は
メッセージに従って操作してください。

全タイトルを削除するときは

2-1 "全削除"を選び、決定 を押す



2-2 確認メッセージの"はい"を選び、決定 を押す

- ダビング登録一覧の全タイトルが削除されます。

●●▶ 次ページにつづく

気を付けて

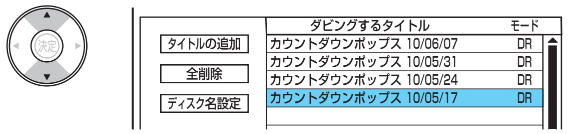
- 録画モードDR･AF～AEの番組と録画モードXP～EPの番組を、混在させて登録することはできません。

番組をダビングリストに登録してダビングする（ダビングリストからダビング）（つづき）

2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する（つづき）

一部のタイトルを削除するときは

2-1 希望のタイトルを選ぶ



別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

2-2 選んだタイトルを削除する

1 サブメニュー画面を表示する
サブメニュー または 決定

2 “登録タイトルの削除”を選び、決定 を押す



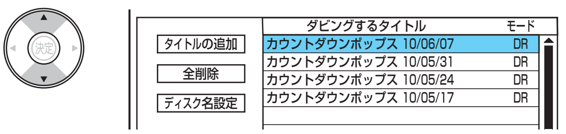
3 確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す



- 選んだタイトルが削除されます。

ダビング順を変更するときは

2-1 希望のタイトルを選ぶ



別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

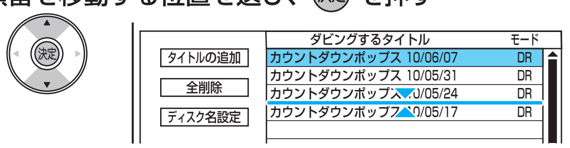
2-2 選んだタイトルの順番を移動する

1 サブメニュー画面を表示する
サブメニュー または 決定

2 “登録タイトルの移動”を選び、決定 を押す



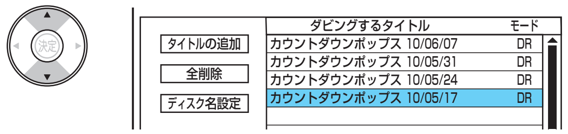
3 順番を移動する位置を選び、決定 を押す



- ダビングの順番が変更されます。

タイトル名を変更するときは

2-1 希望のタイトルを選ぶ



別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

2-2 選んだタイトルの名前を変更する

1 サブメニュー画面を表示する
サブメニュー または 決定

2 “登録タイトル名変更”を選び、決定 を押す



3 名前を変更する p.108

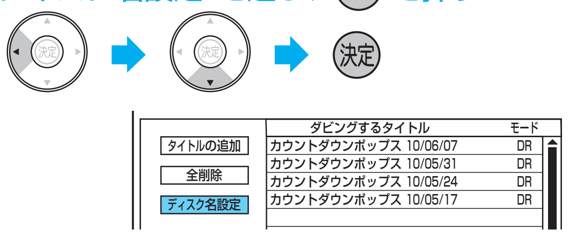
4 決定 を押してすべての文字を確定し、文字入力を終了する
決定

- 選んだタイトルの名前が変更されます。

ディスク名を設定するときは

（HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）のときのみ）

2-1 “ディスク名設定”を選び、決定 を押す



2-2 ディスクの名前を設定する

1 名前を入力する p.108

2 決定 を押してすべての文字を確定し、文字入力を終了する
決定

- ディスクの名前が設定されます。

次は、「3. ダビングを開始する」へ

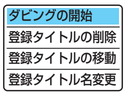
安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

3. ダビングを開始する

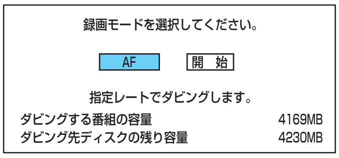
3.1 タイトルの追加/削除/変更が終わったら、録画モード選択画面を表示する

青 または 決定

● 決定 を押したときは、サブメニューが表示されます。“ダビングの開始”で、そのまま 決定 を押します。

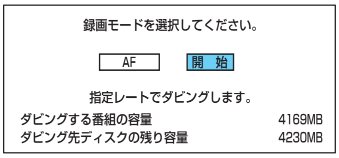


3.2 ダビング先の録画モードを選ぶ



● ダビング先のメディアや録画方式、ダビング元の録画モードなどによって、選べる録画モードは異なります。
● “高速”以外のモードを選んだときは、レート変換ダビングになるため、等速ダビングになります。

3.3 “開始”を選び、決定 を押す



3.4 確認メッセージの“はい”を選び、ダビングを始める

● ダビングが始まります。

ダビング中は

● 本体表示部の“**DUB**”が点灯します。

ダビングが終わると

● 本体表示部の“**DUB**”が消えます。（等速ダビングの場合は、通常画面に戻ります。）

● **DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングした場合のみ**
ダビング終了後、自動的にファイナライズが始まります。
ファイナライズ中は、途中で中止できません。
ファイナライズが終わったら（終了画面が表示されたら）、決定 を押して通常画面に戻します。

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、ダビング を約4秒間押し続ける

● **DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング中のときのみ**
このあと確認メッセージが表示されますので、 で“はい”を選び、決定 を押します。

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

気を付けて

● **DVD-RW(Video)/-R(Video)以外へダビング実行中に途中で中止したときは**
- **再生側**‥‥内容がそのまま残ります。
- **録画側**‥‥**HDD、BD-RE、DVD-RW(VR)の場合**：ダビングされません。
  BD-R、DVD-R(VR)/-RW(AVC)/-R(AVC)の場合：ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。（ダビングされた内容を再生することはできません。）

● **DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング実行中に途中で中止したときは**
- **DVD-RW(Video)の場合**：初期化が必要となります。
- **DVD-R(Video)の場合**　：ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき



☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

AVCHDのハイビジョン画質で記録された動画をHDDにダビングする

DISC(AVCHD) SD (AVCHD) USB (AVCHD) → HDD

デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質（AVCHD）の動画をHDDにダビングできます。（ディスクの場合は、録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけがダビング可能です。）

- ダビング時の録画モードは、ダビング元で記録された録画モードでダビングされます。本機で録画モードを変更してダビングすることはできません。
- 高速ダビングされます。
- ダビング後、HDDの再生ナビ（🎥）画面から再生することができます。
- 編集したい場合は、ダビング後にHDDで行なってください。
- ディスクにダビングしたい場合は、一度HDDにダビングしてから、HDD→ディスクにダビングしてください。

1 ダビング元のダビングリスト画面を表示する

【ディスクの場合】

1 ダビングしたいディスクを入れる p.68

2 操作先（DISC）を選び、ダビングリスト画面を表示する

DISC → ダビング

【SDカードの場合】

1 ダビングしたいSDカードを入れる p.99

2 操作先（SD）を選び、ダビングリスト画面を表示する

SD → ダビング

☞ 選択画面が表示されるときは、（決定）で“映像取り込み”を選んで 決定 を押します。

SDカードが挿入されました。
写真静止画一覧、映像取り込みいずれかを選んでください。
写真静止画一覧 映像取り込み

【USB機器の場合】

1 ダビングしたいUSB機器を接続する p.99

- 接続すると、ダビングリスト画面が表示されます。

☞ 選択画面が表示されるときは、（決定）で“映像取り込み”を選んで 決定 を押します。

USB機器が接続されました。
写真静止画一覧、映像取り込みいずれかを選んでください。
写真静止画一覧 映像取り込み

2 p.123〜125の手順 2-1〜3-4を行ない、ダビングを始める

- ダビング先（HDD）の録画モードは、“高速”だけが選べます。

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、ダビング を約4秒間押し続ける

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

気を付けて

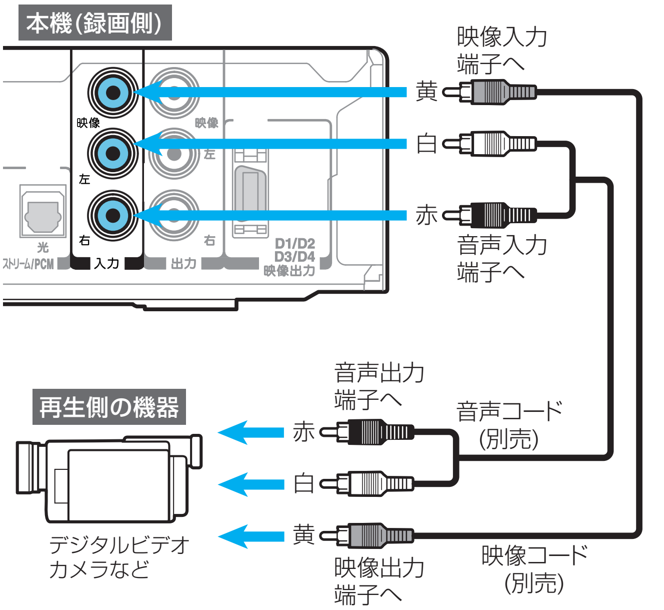
- **ダビング実行中に途中で中止したときは**
  - 再生側･････････内容がそのまま残ります。
  - 録画側（HDD）･･･ダビングされません。
- AVCHD準拠でない動画は、ダビングできません。
- USB機器から映像取り込み（ダビング）中に、“USB機器接続に異常が発生しました。USB機器を外してください。”というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。
  その場合は、USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。
- AVCHDが記録されたDISC、SDカード、USB機器を2つ以上本機に挿入（接続）している場合、先に挿入（接続）されたメディア（機器）のAVCHDのみをHDDへダビングできます。後から挿入（接続）したメディア（機器）からはダビングできません。ダビングがうまくいかない場合は、いったん本機からDISC、SDカード、USB機器を全て取り出し、ダビングしたいAVCHDが記録されているDISC、SDカード、USB機器を1つだけ挿入（接続）してください。

ビデオやビデオカメラから本機にダビングする

他の機器 → HDD BD-RE BD-R

他の機器から本機のHDDやBD-RE/-Rにダビングすることができます。

つなぎかた



● **接続するときは、接続する機器の電源を切にしておいてください。**

ダビングを始める前に

事前に"セットアップ"画面の次の設定を確認・変更しておいてください。 p.140

- **"セットアップ"画面の"録画設定"－"外部音声選択"の設定**
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。
  (お買上げ時の設定：ステレオ)
- **二重音声を録画する場合は、"セットアップ"画面の"録画設定"－"二重音声選択"、"外部音声選択"の設定**
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。

"セットアップ"画面の設定の確認･変更のしかたは、p.142をご覧ください。

ダビングのしかた

他の機器の操作については、その機器の取扱説明書をお読みください。

1 本機 **録画先(HDDまたはDISC)を選ぶ**

HDD DISC

2 本機 **外部入力(L1)に切り換える**

外部入力

3 本機 **録画モード(XP～EP)を選ぶ**

録画モード

4 本機 **録画を始める**

録画

5 他の機器 **再生を始める**

6 本機 **録画を一時停止･停止するときは**
(録画一時停止はHDDのみ可能です)

一時停止
- 録画が一時停止します。(HDDのみ)
  もう一度押すと、再び録画が始まります。

停止
- 録画が停止します。(停止後に次の操作ができるまでしばらく時間がかかることがあります。)
  停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。

● 2番組同時録画中/追っかけ再生/同時録画再生中に録画を停止するときは、p.76をご覧ください。

気を付けて

● 市販のソフトやレンタルディスク･テープのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理(コピーガード)がされており、ダビングできません。

ダビングについての補足説明

ダビング全般

ダビングリストからダビング

- オリジナルの番組を消去すると、ダビング登録一覧のタイトルも削除されます。
- ダビング登録一覧の全タイトルの削除/一部タイトルの削除/タイトル名の変更をした場合でも、オリジナルの番組はそのまま残ります。

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画のダビング

- デジタルビデオカメラの撮影状態によって、同じ日に撮影された場面(シーン)でも別々のタイトルになることがあります。くわしくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 1つのタイトルに99シーンを超えて記録されている場合は、99シーンごとに分けて取り込まれます。

ダビングするときのチャプターマーク

- HDD、BD/DVDへダビングするときは、チャプターマークもいっしょにダビングされます。
- ダビング先のチャプターマークは、多少ずれる場合があります。

ダビング中に停電があったときは

全般

- ダビングを中止します。
- 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行ないます。（システム設定中は、本体表示部に“WAIT”が表示されます。）
  システム設定後は、電源が切れます。

再生側は

- 再生側の内容は、そのまま残ります。

録画側は

HDD/BD-RE/DVD-RW（VR）

- ダビングされません。
- 停電発生の状況によっては、ディスクの初期化が必要となったり、そのディスクが使用できなくなることがあります。

DVD-RW（Video）

- ダビングされず、初期化が必要となります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

BD-R/DVD-R（VR）/-RW（AVC）/-R（AVC）

- ダビングが中止されたところまで録画されますが、ダビングされた内容は再生できません。また、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

DVD-R（Video）

- ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

高速ダビング時のおよその所要時間(目安)について

HDD→ディスクへ高速ダビングするとき

(例) HDDに録画した1時間番組をBD-R(4倍速対応)に高速ダビングした場合の最速所要時間の目安

録画モード		所要時間	倍速
DR	地上デジタル(HD放送)	約7分30秒	約8倍
	BSデジタル(HD放送)	約10分	約6倍
	BSデジタル(SD放送)	約5分	約12倍
AF		約6分	約10倍
AN		約4分	約15倍
AE	5.5倍(4.2Mbps)モード	約2分	約30倍
	8倍(3Mbps)モード	約1分25秒	約42倍

(例) 高速記録対応BD-RE/BD-Rに高速ダビングするときの最大倍速

ディスク	書き込み速度
BD-RE (2倍速対応)	2倍まで
BD-R (2倍速対応)	2倍まで
BD-R (4倍速対応)	4倍まで
BD-R (6倍速対応)	4倍まで

(例) HDDに録画した1時間番組をDVD-R(1層、6倍速対応以上)に高速ダビングした場合の最速所要時間の目安

録画モード		所要時間	倍速
AF		約7分30秒※	約4倍
AN		約9分30秒	約6倍
AE	5.5倍(4.2Mbps)モード	約5分	約12倍
	8倍(3Mbps)モード	約3分30秒	約17倍
XP		約10分	約6倍
SP		約5分	約12倍
LP		約2分30秒	約24倍
EP	6時間モード	約1分40秒	約36倍
	8時間モード	約1分15秒	約48倍

※DVD-RW/-RのAFモードは、元のタイトルの長さが30分で記載しています。

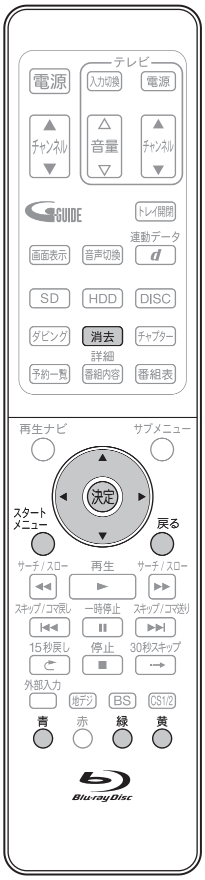
(例) 高速記録対応DVD-RW/-Rに高速ダビングするときの最大倍速

ディスク	書き込み速度
DVD-RW	4倍まで
DVD-R (1層)	6倍まで
DVD-R (2層)	4倍まで

- ディスクの書き込み位置や特性などの条件により、所要時間や速度が変わります。
- ディスクの倍速表示は、実際の所要時間に対するダビング時間比ではありません。
  BD-RE/-R、DVD-RW/-R(2倍速対応)の場合は最大2倍速、BD-R、DVD-RW/-R(4倍速対応)の場合は最大4倍速、BD-R(6倍速対応)の場合は最大4倍速までとなります。DVD-R(6倍速対応以上)の場合は最大6倍速までとなります。
- DVD-R(2層)の場合は60分記録できますが、所要時間は約22分30秒、倍速：約4倍となります。
- 高速ダビング中にHDDの録画や再生をすると、所要時間が延びることがあります。

ディスク→HDDへ高速ダビングするとき

約2倍速相当のダビング速度となります。



☞ 前の画面に戻るときは

（戻る）を押す

☞ 通常画面に戻るときは

（戻る）を何回か押す

本機からのメールを確認する（内部メール）

内部メールには、予約重なりや停電などで録画予約の録画、初期化、ファイナライズなどができなかったときなどに本機から送られる情報（最大32通まで）が表示されます。

未読の内部メールがあるときは、スタートメニュー画面の“お知らせ”の右側と“お知らせメール”の右側に“ ✉ ”が表示されます。

内部メールを確認するときは

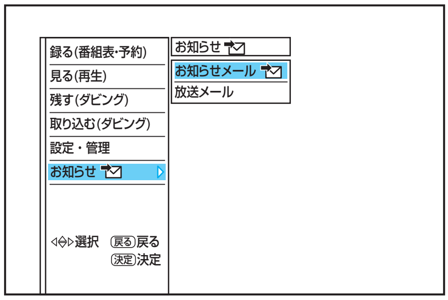
1 “内部メール一覧”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

（スタートメニュー）

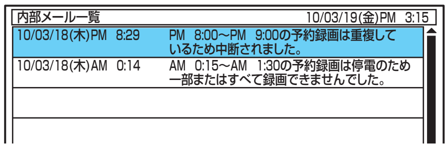
2 “お知らせ”を選び、（決定）を押す

3 “お知らせメール”で、そのまま（決定）を押す



2 メールの内容を確認する

- “内部メール一覧”画面を表示すると、未読メールがすべて既読メールに変わります。



☞ 別のページを表示するときは

（緑）（前ページ）、（黄）（次ページ）を押します。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

（戻る）

内部メールを削除するときは

1 “内部メール一覧”画面を表示中に、［消去］または（青）を押す

2 確認メッセージの“はい”を選び、（決定）を押す

- すべての内部メールが削除されます。

安全注意
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
仕様
困ったとき

放送局からのメールを確認する/ダウンロード更新情報を確認する（放送メール）

放送局からのメールには、デジタル放送の放送局から送られてくるお知らせ（最大31通まで）と、本機の機能向上のためのダウンロード更新情報（最新の1通のみ）が表示されます。

未読の放送メールがあるときは、スタートメニュー画面の“お知らせ”の右側と“放送メール”の右側に“ ”が表示されます。

放送局からのメールを確認するときは

1 “放送メール”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

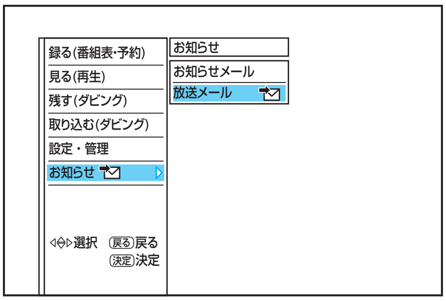
スタートメニュー

2 “お知らせ”を選び、決定 を押す

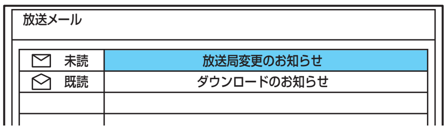
↓

“放送メール”を選び、決定 を押す

（繰り返し）



2 確認したいメールを選び、決定 を押す



● 選んだメールの内容が表示されます。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

ダウンロード更新情報が届いたときは

p.52でダウンロード更新を手動設定にしている場合は、ダウンロード情報が届いたときに“放送メール”画面下部に“ダウンロード予約”が表示されます。ダウンロード更新の予約をしてください。
（ダウンロード更新を自動設定にしている場合は、自動的にダウンロード更新されますので、この操作は不要です。）

1 ダウンロード更新の予約をする

1 “放送メール”画面下部に“ダウンロード予約”が表示されているとき、“ダウンロード予約”を選ぶ

2 “する”を選び、決定 を押す

2 予約が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

3 メールに記載されているダウンロード開始時刻の約5分前には、本機の電源を切っておく

気を付けて

- 内部メールは、最大表示数を越えると日付の古いメール順に削除されます。
  内部メールごとの手動削除はできません。
- 放送メールは、最大表示数を越えると日付の古いメール順（未読メールを含む）に削除されます。
  放送メールは、ほとんどの場合お客さまご自身で削除することはできません。
- 内部メールや放送メールの送信や返信はできません。
- 本機に記憶されたお客さまの個人情報（メール、登録情報、ポイント情報など）の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

デジタル放送関連の情報を確認する（B-CASカード）

1 “デジタル放送情報の確認”の項目を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

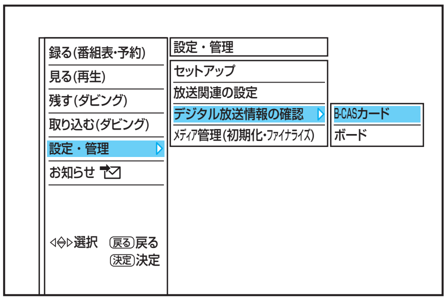
スタートメニュー

2 “設定・管理”を選び、決定 を押す

↓

“デジタル放送情報の確認”を選び、決定 を押す

（繰り返し）



2 確認したい項目の内容を表示し、確認する

B-CASカード

・・・契約されている各委託放送事業者への問い合わせなどで、B-CASカードの番号を確認するとき。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

110度CSデジタル放送の番組情報などのお知らせを確認するとき（ボード）

1 左の手順 1 を行なって、“デジタル放送情報の確認”の項目を表示する

2 ボードの情報を確認する

1 “ボード”を選び、決定 を押す

↓

“CS1 ボード”または“CS2 ボード”を選び、決定 を押す

（繰り返し）

2 確認したい情報を選び、決定 を押す

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

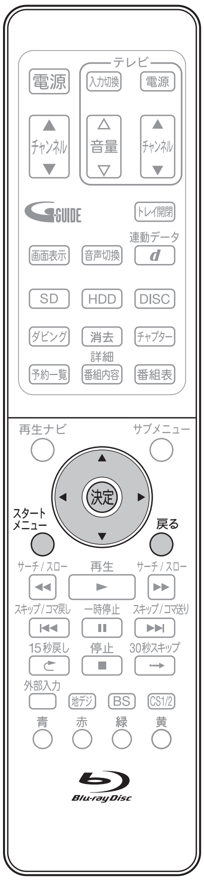
“放送関連の設定”の項目と設定内容

項目		設定内容
放送関連の設定		
らくらく設定 p.32～36		らくらく設定を行なって、地上デジタル放送のチャンネルの自動設定、BS･110度CSデジタル放送のアンテナの設定をします。
放送設置	受信対象設定 p.51	受信しない放送を操作できないようにします。
	チャンネル設定 p.39	地上デジタル/BS･110度CSデジタル放送のチャンネルを設定/変更します。
	番組表設定 p.49	番組表（Gガイド）の設定変更や番組データの受信スケジュールの確認をします。
	地域設定 p.51	データ放送を受信するための県域設定や郵便番号の設定を変更/消去します。
	受信設定 p.37	アンテナレベルの表示、地上デジタル放送用のアッテネーター（受信の強弱）の切り換え、BSアンテナのアンテナ電源の設定などをします。
	B-CASカードテスト p.51	B-CASカードのテストをします。
	ネットワーク設定 p.42	ネットワークの設定をします。
	ブラウザ設定 p.43	ブラウザ設定をします。
デジタル放送・再生	字幕の設定 p.134	デジタル放送の字幕の表示/非表示や言語の設定、番組からのお知らせなど（文字スーパー）の表示/非表示や言語の設定をします。
	制限項目設定 p.135	視聴制限のある番組を視聴するときの視聴可能年齢、暗証番号の設定/変更をします。
	選局対象 p.136	[チャンネル▲/▼]で選局できるデジタル放送のチャンネルの設定を変更します。
ダウンロード設定 p.52		本機の機能向上のためのダウンロード更新を自動で行なうか手動で行なうかの設定をします。

気を付けて

- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、ユーザー設定リセットを行なうことをおすすめします。p.141、144
- 本機に記憶されたお客さまの個人情報（メール、登録情報、ポイント情報など）の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

デジタル放送視聴中の字幕、文字スーパーの設定を変更するときは（字幕の設定）



1 “デジタル放送・再生”の項目を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

2 “設定・管理”を選び、決定 を押す

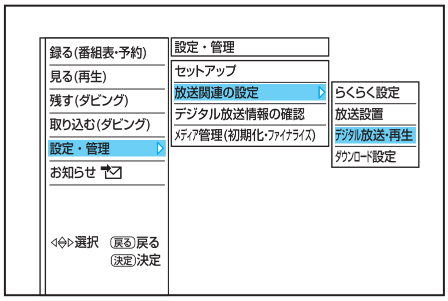
↓

“放送関連の設定”を選び、決定 を押す

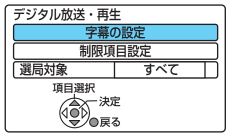
↓

“デジタル放送・再生”を選び、決定 を押す

（繰り返し）

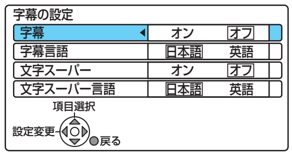


2 “字幕の設定”で、そのまま 決定 を押す



3 変更したい項目を選び、設定内容を変更する

（移動） → （変更）



字幕 ･････････････字幕の表示（オン）/非表示（オフ）を切り換えるとき。
字幕言語 ･････････字幕の言語（日本語/英語）を切り換えるとき。
文字スーパー ･････文字スーパーの表示（オン）/非表示（オフ）を切り換えるとき。
文字スーパー言語 ‥文字スーパーの言語（日本語/英語）を切り換えるとき。

- お買上げ時の設定は、“オフ”および“日本語”です。

4 設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

前の画面に戻るときは

戻る を押す

通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

気を付けて

- 放送に字幕や文字スーパーの情報が含まれていないときや、番組（強制的に字幕や文字スーパーが表示される、など）によっては、上記の設定どおりに表示されないことがあります。

視聴制限を設定/変更するときは（制限項目設定）

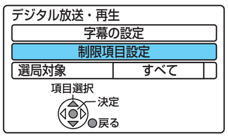
視聴制限を解除するための暗証番号を設定すると、デジタル放送の有料放送で視聴可能年齢の制限を超える番組を視聴するときや、市販ソフトの視聴制限を解除するときに、暗証番号の入力が必要となります。p.63

- ここで設定する暗号番号は、デジタル放送の視聴制限を解除するためと、市販ソフトの視聴制限を解除するための、共通の番号になります。

初めて設定するとき（暗証番号が未設定のとき）

1 前ページの手順 1 を行なって、“デジタル放送・再生”の項目を表示する

2 “制限項目設定”を選び、決定 を押す

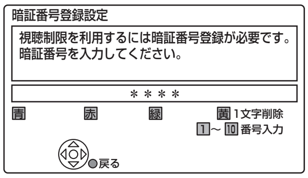


- “暗証番号登録”画面が表示されます。

3 暗証番号（4桁）を登録する

1 暗証番号（4桁）を入力する

1 あ ～ 10/0



- 入力した数字は、“＊”で表示されます。

入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、再入力画面が表示されます。

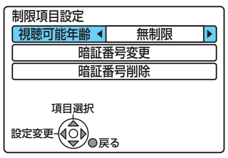
2 暗証番号（4桁）を再入力する

1 あ ～ 10/0

4 暗証番号の登録が終わったら、戻る を押す

- “制限項目設定”画面が表示されます。

5 視聴可能年齢を選ぶ



- 無制限、4才～19才（1才単位）が選べます。
- お買上げ時の設定は、“無制限”です。

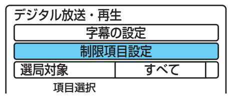
6 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

設定を変更するとき（暗証番号が設定済みのとき）

1 前ページの手順 1 を行なって、“デジタル放送・再生”の項目を表示する

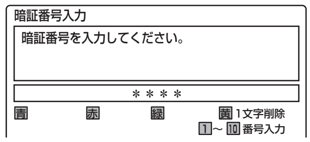
2 “制限項目設定”を選び、決定 を押す



- “暗証番号入力”画面が表示されます。

3 暗証番号（4桁）を入力する

1 あ ～ 10/0

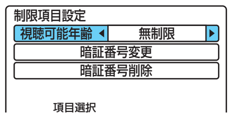


- 入力した数字は、“＊”で表示されます。

入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、“制限項目設定”画面が表示されます。
- 間違った暗証番号を入力した場合は、“制限項目設定”画面は表示されません。正しい番号を入力し直してください。
  3回連続で間違った番号を入力した場合は、それ以上入力できません。戻る を押して、元の画面に戻してください。

4 視聴可能年齢を変更する



5 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

- **暗証番号は、忘れないようにメモしておくことをおすすめします。**

ちょっとメモ

- 暗証番号を忘れたときは、有料放送を視聴するために契約されている各委託放送事業者にお問い合わせください。
  有料放送の契約をされていない場合は、p.141、144「個人情報リセット」を行なって本機をお買上げ時の状態に戻す必要があります（HDDの録画内容も消去されます）ので、暗証番号を忘れないようにしてください。

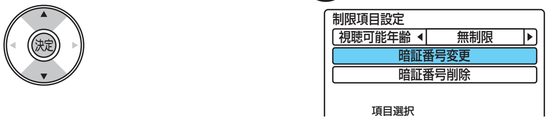
安全注意 / 各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 仕様 / 困ったとき

視聴制限を設定/変更するときは（制限項目設定）（つづき）

暗証番号を変更するとき

1 前ページの「設定を変更するとき（暗証番号が設定済みのとき）」の手順 1 ～ 3 を行なって、“制限項目設定”画面を表示する

2 “暗証番号変更”を選び、決定 を押す



- “暗証番号変更”画面が表示されます。

3 暗証番号（4桁）を変更する

1 新しい暗証番号（4桁）を入力する

1あ ～ 10/0

- 入力した数字は、“＊”で表示されます。

入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、再入力画面が表示されます。

2 新しい暗証番号（4桁）を再入力する

1あ ～ 10/0

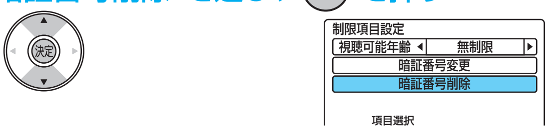
4 暗証番号の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

暗証番号を取り消すとき

1 前ページの「設定を変更するとき（暗証番号が設定済みのとき）」の手順 1 ～ 3 を行なって、“制限項目設定”画面を表示する

2 “暗証番号削除”を選び、決定 を押す



- “暗証番号削除”確認画面が表示されます。

3 “はい”を選び、決定 を押す



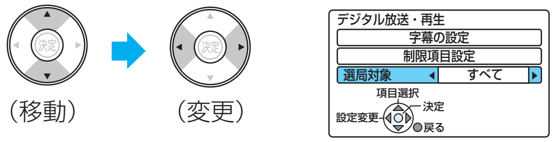
4 暗証番号の取り消しが終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

［チャンネル▲/▼］で選局できるデジタル放送のチャンネルを変更するときは（選局対象）

1 p.134の手順 1 を行なって、“デジタル放送・再生”の項目を表示する

2 “選局対象”を選び、設定内容を変更する



すべて ･････ 受信できるすべてのチャンネルを選局するとき。

設定チャンネル

･･････････ チャンネル設定で設定されているPo1 ～ 36チャンネルだけを選局するとき。

テレビ ･････ テレビ放送だけを選局するとき。

ラジオ ･････ ラジオ放送だけを選局するとき。

データ ･････ データ放送だけを選局するとき。

- お買上げ時の設定は、“すべて”です。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

“セットアップ”画面の項目と設定内容

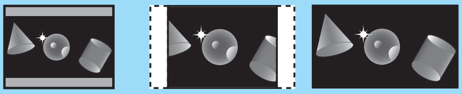
設定のしかたは、p.142

項　目	設定内容（＿はお買上げ時の設定）
省電力／表示設定	
オートオフ 電源入状態で本機を使わないとき、節電のために一定時間後に電源が自動的に切れます。	入 ･･･ 停止中に無操作状態が連続約30分続くと電源が切れるようにするとき。 切 ･･･ 自動的に切れないようにするとき。
本体表示部調整 本機の電源の入/切の状態によって、本体表示部の点灯/消灯が変わります。	常時ON ･･････ 常に点灯します。 常時OFF ･････ 常に消灯します。 電源連動 ･････ 電源入のときは点灯、電源切のときは消灯します。
動作画面表示 画面に動作状態が表示されます。	入 ･･･ 動作状態を表示するとき。 切 ･･･ 動作状態を表示しないとき。
スクリーンセーバー 長時間同じ画面が続いたときに、スクリーンセーバー画面を表示してテレビ画面の焼き付きを防止します。	入 ･･･ スクリーンセーバーを表示するとき。 切 ･･･ スクリーンセーバーを表示しないとき。 ● 次のような場合に、スクリーンセーバー画面が表示されます。 • 再生一時停止状態が連続約15分続いたとき。（音楽用CDを除く） • 一覧や設定画面、画面表示などを連続約15分表示したとき。 • DVDメニューを表示中に無操作状態が連続約15分続いたとき、または無制限スチル実行時。 ☞ スクリーンセーバーを解除するときは、スクリーンセーバー画面表示中に本体またはリモコンの何らかのボタンを押します。 （[電源]、[再生]、[HDD]、[DISC]ボタンを押したときは、スクリーンセーバー解除後、押したボタンの動作が実行されます。）
高速起動 電源が切の状態から起動して（本機の電源が入になって）から本機が使用可能になるまでの時間を高速化します。	※ “HDMI機器制御”を“しない”に設定している場合にだけ、設定できます。 入 ･･･ 高速起動するとき。（起動時間を優先するとき。） 切 ･･･ 高速起動しないとき。（省電力を優先するとき。） ● “HDMI機器制御”を“する”に設定して本機とHDMI CEC対応テレビとの間でHDMI CEC機能が有効な場合は、自動的に設定が“入”になります。 ● “入”のときは内部の制御部が通電状態になるため、“切”のときと比較して次のようなところが異なります。 • 待機時消費電力（電源切のときの消費電力）が増えます。 • 本体内部の温度上昇を防ぐため、本体後面の冷却用ファンが回ることがあります。
接続TV設定	
HDMI/D端子優先設定 本機のHDMI端子/D映像端子から出力される信号の解像度の設定を、HDMI/D映像端子のどちらの設定で出力するかを設定します。	※ 本機とテレビをHDMI端子またはD映像端子でつないでいる場合だけ、設定が必要です。 HDMI解像度優先 ･････“HDMI解像度設定”の設定で出力するとき。 D端子解像度優先 ･････“D端子解像度設定”の設定で出力するとき。

次ページにつづく

“セットアップ”画面の項目と設定内容（つづき）

設定のしかたは、p.142

項　目	設　定　内　容　（＿はお買上げ時の設定）
接続TV設定（つづき）（p.145の補足説明もご覧ください）	
TV画面選択 標準テレビ(4：3)やワイドテレビ(16：9)で、ワイド映像(16：9)を見るときの設定をします。 4：3 レターボックス　4：3 パンスキャン　16：9 	4：3レターボックス‥ 標準テレビでワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映して上下方向に帯を付けるとき。 4：3パンスキャン ‥‥ 標準テレビでワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映して左右方向をカットするとき。 16：9 ‥‥‥‥‥ ワイドテレビで見るとき。 ● 本機とテレビを映像出力端子またはD映像端子でつなぎ、“D端子解像度設定”を“D1”、“D2”に設定している場合に有効です。 ● ビデオソフト側で画面サイズが指定されているときは、本機で画面の種類を選んでも、違う種類で表示されることがあります。
D端子解像度設定 本機とつないでいるテレビのD映像端子に合わせて、本機のD映像出力端子の設定をします。	※ 本機とテレビをD映像端子でつないでいる場合だけ、設定が必要です。 D1　D2　D3　D4 映像が正常に映らない(設定が合っていない)場合は、本体の[停止]ボタンを4秒以上押し続けると、設定が“D1”になり、映るようになります。 ● “D4”に設定した場合、720pの映像以外は1080iで出力されます。
HDMI解像度設定 本機のHDMI出力端子から出力される映像の解像度を設定します。	※ 本機とテレビをHDMI端子でつないでいる場合だけ、設定が必要です。 自動　480p　1080i　720p　1080p 映像が正常に映らない(設定が合っていない)場合は、本体の[停止]ボタンを4秒以上押し続けると、お買上げ時の設定に戻ります。 ● “720p”に設定した場合、720pの映像以外は1080iで出力されます。
Deep Color出力設定 色深度(ディープカラー)を拡張して出力するときに設定します。	入 ‥‥‥‥ 接続しているHDMI機器がディープカラーに対応している場合、自動でHDMI出力端子からの映像信号をディープカラーで出力します。 切 ‥‥‥‥ HDMI出力端子からの映像信号はディープカラーで出力しません。 ● “Deep Color出力設定”は、お持ちのテレビがHDMIディープカラーに対応で、HDMIケーブルを接続している場合に有効です。
24p出力設定 映画など24コマ/秒で記録された素材を24pで出力するかどうかの設定をします。 ※本機と24pに対応したテレビをHDMI端子でつないでいる場合だけ、24p出力が可能です。	入 ‥‥24コマ/秒で記録された素材をそのまま24pで出力するとき。 切 ‥‥素材にかかわらず60コマ/秒で出力するとき。 設定を“入”にするとHDMI端子以外の端子からは正常に出力されない(映像が正常に映らない)場合があります。この場合は、設定を“切”にしてください。 ● “入”は“HDMI解像度設定”を“自動”、“1080i”、“1080p”に設定している場合だけ、有効となります。 ● 接続されるテレビによっては、正しく動作しない場合があります。
HDMI機器制御 HDMI CEC対応テレビでHDMI CEC機能を使うかどうかの設定をします。	する ‥‥‥ HDMI CEC機能を有効にするとき。 しない ‥‥ HDMI CEC機能を無効にするとき。
TV連動OFF設定 本機の電源を切るとテレビの電源も連動して切るかどうかの設定をします。	※ “HDMI機器制御”を“する”に設定して、本機とHDMI CEC対応テレビとの間でHDMI CEC機能が有効な場合にだけ、設定できます。 入 ‥‥テレビの電源も連動して切れるようにするとき。 切 ‥‥テレビの電源は切れないようにするとき。

安全注意 各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 仕様 困ったとき

項　目	設　定　内　容　（＿はお買上げ時の設定）

ユーザーアイコン設定

予約画面や再生ナビ画面に表示されるユーザー１～3のマークを設定します。（全16種類）	ユーザー１ ～ ユーザー３ （マークの重複はできません。） 再生ナビ画面の番組のユーザーを変更するときは → p.107

時刻設定 p.44 （地上デジタル放送を受信していない場合のみ必要です）

本機の時計を手動で設定します。（デジタル放送を受信できるときは時刻を自動修正しますので、この設定は不要です。）

再生設定 （p.145の補足説明もご覧ください）

音声言語設定 BDビデオ DVDビデオ 再生時の音声言語を設定します。	オリジナル　日本語　英語 －－－－（または数字）･･･ 言語を言語コード一覧から選ぶとき。
字幕言語設定 BDビデオ DVDビデオ 再生時の字幕言語を設定します。	オート　日本語　英語 －－－－（または数字）･･･ 言語を言語コード一覧から選ぶとき。
ディスクメニュー言語設定 BDビデオ DVDビデオ 再生時のDVDメニューの言語を設定します。	オート　日本語　英語 －－－－（または数字）･･･ 言語を言語コード一覧から選ぶとき。
スチルモード 再生一時停止中の映像の設定をします。	オート ････････ 通常は、この設定でお使いください。 フィールド ････ “オート”では画像がブレるとき。 フレーム ･･････ “オート”では小さな文字や細かい絵柄が見えにくいとき。
視聴制限設定 p.143 BDビデオ DVDビデオ BDビデオソフト、DVDビデオソフトの視聴制限年齢やレベルを設定します。	※ 設定すると、暗証番号を入力しない限り、再生や視聴制限の設定変更ができなくなります。 デジタル放送の視聴制限の設定をするときは → p.135
BD-Live接続設定 インターネットと接続して、インタラクティブな機能を使用することができます。 本機能を使用するには、LANの設定が必要です。	有効 ････････････BD-Liveコンテンツからのインターネットアクセスを許可するとき。 有効（制限つき）･･･証明書をもつBD-Liveコンテンツからのインターネットアクセスのみ許可するとき。 無効 ････････････BD-Liveコンテンツからのインターネットアクセスを禁止するとき。
アングルアイコン BDビデオ DVDビデオ 再生中に、カメラアングルが切り換え可能な場面で画面にアイコン“ ”が表示されます。	入 ････････ 表示します。 切 ････････ 表示しません。
JPEGスライドショー JPEGファイルの表示間隔を設定します。	5秒　10秒
再生設定初期化	“再生設定”の設定内容をお買上げ時の設定に戻すとき。

音声出力設定 （p.145の補足説明もご覧ください）

※ **本機とテレビやHDMI対応アンプをHDMIケーブルで接続している場合や、本機とアンプを光デジタルケーブルで接続している場合にだけ設定が必要です。接続機器に合わせて正しく設定しないと、音声にノイズが発生したり音が出ないことがあります。**

デジタル出力設定 Dolby Digital / DTS / AAC対応機器との接続状況を設定します。	自動･･････ Dolby Digital / DTS® / AACに対応している機器と接続しているとき。（ビットストリーム/PCM（光）端子からの出力はビットストリームとなります。HDMI端子からの出力は、接続先機器が対応していればビットストリームで、対応していなければPCMで出力されます。） PCM ･････ Dolby Digital / DTS® / AACに対応していない機器と接続しているとき。（ビットストリーム/PCM（光）端子とHDMI端子からの出力はPCMとなります。）
Dolby Dレンジ 夜間など音量を下げて再生したいときに、小さい音でも聞きやすく調整して再生します。	※ ドルビーデジタル音声にだけ有効です。 入 ････････ 小さい音でも聞きやすく調整して再生するとき。 切･････････ 調整しないで再生するとき。

●●▶ 次ページにつづく

“セットアップ”画面の項目と設定内容（つづき）

••▶ 設定のしかたは、p.142

音声出力設定（つづき）

項　目	設　定　内　容　（＿はお買上げ時の設定）
ダウンミックス マルチサラウンド音声を再生するときに、ダウンミックスの方法を切り替えることができます。音声の出力が、ビットストリームのときは、効果がありません。	**ノーマル**・・・・・・・・・・ バーチャルサラウンド(ドルビープロロジックなど)に対応していない機器(テレビなど)に接続する場合に設定します。 **サウンドミックス**・・ バーチャルサラウンド(ドルビープロロジックなど)に対応している機器に接続する場合に設定します。
LPCM デジタル音声のサンプリング周波数を設定します。	**48kHz** ・・・・ 96kHz対応でない機器と接続しているとき。 **96kHz** ・・・・ 96kHz対応機器と接続しているとき。
HDMI音声設定 本機のHDMI端子から出力される音声の設定をします。	**入** ・・・・・・・・・ HDMI端子から音声を出力するとき。 **切** ・・・・・・・・・ HDMI端子から音声を出力しないとき。
BD-HD音声設定 Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS-HD対応機器との接続状況を設定します。	**複合音声** ・・・ Primary音声とSecondary音声を出力するとき。 **HD音声** ・・・・ “デジタル出力設定”を“自動”に設定していて、なおかつ接続先機器がHD音声に対応している場合、HDMI端子からHD音声を出力します。(Primary音声だけ出力され、Secondary音声は出力されません。)

録画設定

項　目	設　定　内　容
自動チャプターマーク HDD 録画中、チャプターマークが自動的に記録される間隔を設定します。 （最大登録可能数は → p.147）	5分　**10分**　15分　切 ● チャプターマーク数の記録上限を超えるときは、それ以上のマークを追加することはできません。
二重音声選択 二重音声（二カ国語）を録画するときの音声を設定します。	**主音声**・・・・・・ 主音声で録画するとき。 **副音声**・・・・・・ 副音声で録画するとき。 ••▶ 設定によって記録される音声については、p.73をご覧ください。
Video高速ダビング 外部入力をHDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）へ高速ダビングできるようにするかどうかを設定します。 設定によって、二重音声の記録のしかたが変わります。	**入** ・・・・・・・・・ 高速ダビングになります。二重音声は、“二重音声選択”で設定されている音声だけが記録されます。 **切** ・・・・・・・・・ 二重音声を一部でも含む番組は、等速ダビングになります。等速ダビングの場合、二重音声は主/副音声の両方が記録されます。 ••▶ 設定によって記録される音声については、p.73をご覧ください。
Videoアスペクト DVD-RW（Video）/-R（Video）に録画するときの画面の縦横比を設定します。	**4：3** ・・・・・・ 4：3で録画されます。 **16：9** ・・・・ 16：9で録画されます。 ● 録画モードEPの場合は、この設定にかかわらず4：3で録画されます。
外部音声選択 外部入力（L1）から録画するときの音声を設定します。	**ステレオ** ・・・ 通常は、この設定でお使いください。 **二重音声** ・・・ 外部入力で二重音声放送を録画するとき。二重音声は、“二重音声選択”で設定されている音声だけが記録されます。 ••▶ 設定によって記録される音声については、p.73をご覧ください。
XP記録音声 録画モードXPで録画するときの音声を設定します。	**Dolby Digital** ・・・・ 通常の音質（ドルビーデジタル）で録画するとき。二重音声は、主/副音声の両方が記録されます。 **LPCM** ・・・・・・・・・・・ 高音質（リニアPCM）で録画するとき。二重音声は、“二重音声選択”で設定されている音声だけが記録されます。

項　　目	設　定　内　容　（＿はお買上げ時の設定）

録画設定（つづき）

AEモード 録画モードAEで録画するときの、録画時間を設定します。	5.5倍（4.2Mbps）・通常のAEで録画するとき。 8倍（3Mbps）････通常のAEよりも長時間録画するとき。（画質は低下します。）
EPモード 録画モードEPで録画するときの、録画時間を設定します。	6時間 ･････通常のEPで録画するとき。 8時間 ･････通常のEPよりも長時間録画するとき。（画質は低下します。）
録画設定初期化	“録画設定”の設定内容をお買上げ時の設定に戻すとき。

録画予約設定

字幕焼きこみ 録画モードDR以外で録画予約するときに、映像といっしょに字幕を記録するかどうかを設定します。（デジタル放送の番組のみ）	あり ･･･････字幕がある場合は、映像といっしょに字幕を記録します。 なし ･･･････字幕を記録しません。 ● この設定で記録された字幕は、再生時に表示の入/切はできません。 ● 録画モードDRの場合は、この設定にかかわらず字幕の情報が記録され、再生時に表示の入/切ができます。
字幕焼きこみ言語 “字幕焼きこみ”で記録する字幕言語の設定をします。	※ “字幕焼きこみ”の設定が“あり”のときだけ設定できます。 日本語　英語
イベントリレー録画 p.81 HDD 野球中継などで延長部分が他のチャンネルで引き続き放送される場合、そのまま引き続き録画を続けるかどうかを設定します。	する ･･･････そのまま引き続き録画を続けるとき。 しない ･････引き続き録画を続けないとき。
予約連動OFF設定 録画予約の録画終了後、本機の電源を切るかどうかを設定します。	入 ･････････録画終了後、本機の電源を切るとき。 自動 ･･･････録画予約の録画開始時に電源が入だったときは入のまま、切だったときは録画終了後に電源が切れます。 ● 録画終了時に録画、再生、メニュー操作などを行なっている場合は、電源は切れません。

リモコン設定 p.45

本体のリモコンモードを設定します。	コード1　コード2

ユーザー設定リセット p.144

※ 本機に記憶されたお客さまの個人情報（メール、登録情報、ポイント情報など）の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

放送設定リセット 本機の設定内容をお買上げ時の状態に戻します。 **※ 個人情報リセットは、本機を譲渡するときや廃棄するとき以外は、実行しないでください。**	**設定項目リセット** p.38 “受信設定”の“衛星”の設定内容を、お買上げ時の設定に戻します。 **個人情報リセット** 本機をお買上げ時の状態に戻します。HDDの録画内容も消去されます。

システム・バージョンアップ

※ サービスマン用です。サービスマンが本機のシステムをバージョンアップするときに使用します。



前の画面に戻るときは
（戻る）を押す

通常画面に戻るときは
（戻る）を何回か押す

“スタートメニュー”画面に戻るときは（スタートメニュー）を押す
（もう一度押すと通常画面に戻る）

“セットアップ”画面の設定内容を変更するときは

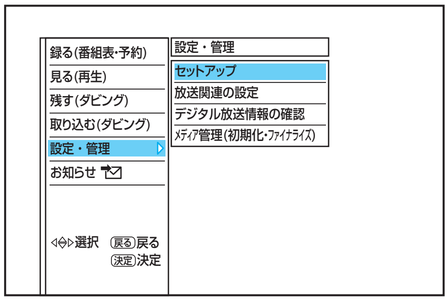
1 “セットアップ”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

（スタートメニュー）

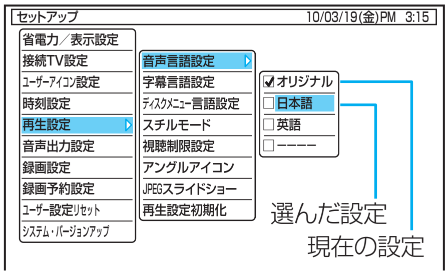
2 “設定・管理”を選び、（決定）を押す

3 “セットアップ”を選び、（決定）を押す



2 希望の項目または設定を選び、（決定）を押す この操作を繰り返し、希望の設定に変更する

（選択）→（決定）



- 選んだ項目に“▷”が表示されている場合は、右側の設定項目が表示されます。
  （▷）を押して、右側の設定項目に移動することもできます。
  （◁）または（戻る）を押すと、左側の設定項目に戻ります。
- 選んだ項目に“▷”が表示されていない場合は、その項目の設定画面に切り換わります。

希望の設定に変更するときに確認メッセージが出る場合は

（▲▼）で“はい”を選び、（決定）を押してください。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

（戻る）（何回か押す）

気を付けて

- 録画中は、各種設定画面の設定ができないことがあります。（設定できない場合、その項目は選べません。）
- 再生中に各種設定画面を表示すると、再生が自動的に停止します。

音声、字幕、ディスクメニューの言語を言語コード一覧から選ぶときは

1 "再生設定"の項目を表示中、
言語を変更したい言語設定を選び、決定 を押す
（操作は、前ページをご覧ください。）

2 **"－－－－"（または数字）を選ぶ**
（操作は、前ページをご覧ください。）

3 **p.145の言語コード一覧表を参考に、言語コード（4桁）を入力し、決定 を押す**
1あ ～ 10/0 ➡ 決定

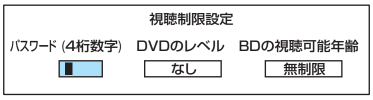
入力を間違えたときは、 消去 を押します。

4 **変更が終わったら、通常画面に戻す**
戻る （何回か押す）

BDビデオ、DVDビデオの視聴制限を設定/変更するときは

1 "再生設定"の項目を表示中、
"視聴制限設定"を選び、決定 を押す
（操作は、前ページをご覧ください。）

- "視聴制限設定"画面が表示されます。



2 **暗証番号（4桁）を入力する**
1あ ～ 10/0 ➡ 決定

- 暗証番号はp.135で登録した番号を入力します。
- 入力した数字は、"＊"で表示されます。
- 暗証番号が未登録の場合は、ここで入力した番号が暗証番号として登録されます。

入力中に番号を間違えたときは、 消去 を押します。

"パスワードが間違っています"メッセージが表示されたときは、 間違った暗証番号を入力しています。決定 を押したあと、正しい暗証番号を入力し直してください。

3 **変更したい項目を選び、設定内容を変更する**
（移動） ➡ （変更・決定）

DVDのレベル（＿＿はお買上げ時の設定）

<u>なし</u> ･････････制限なし
レベル8 ････弱（ほとんどのDVDが再生可能）
～
レベル1 ････強（子供用のDVDだけが再生可能）

BDの視聴可能年齢（＿＿はお買上げ時の設定）

<u>無制限</u> ･･･････制限なし
0歳
～ （1歳単位）
254歳

視聴可能年齢の制限を超えるBDを再生するときは、暗証番号の入力が必要となります。

4 **変更が終わったら、通常画面に戻す**
戻る （何回か押す）

ちょっとメモ
- 暗証番号を変更・取り消すときは → p.136

"セットアップ"画面の設定内容を変更するときは（つづき）

"再生設定"、"録画設定"の設定内容をお買上げ時の設定に戻すときは

1 "再生設定"をお買上げ時の設定に戻すときは、

p.142の手順 1 、2 を行なって、"再生設定"の"再生設定初期化"を選び、決定 を押す

"録画設定"をお買上げ時の設定に戻すときは、

p.142の手順 1 、2 を行なって、"録画設定"の"録画設定初期化"を選び、決定 を押す

2 確認メッセージの"はい"を選び、決定 を押す

- 設定内容が、お買上げ時の設定に戻ります。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

"受信設定"（"衛星"のみ）の設定内容をお買上げ時の設定に戻すときは

1 p.142の手順 1 、2 を行なって、"ユーザー設定リセット"を選び、決定 を押す

- "放送設定リセット"画面が表示されます。

2 "設定項目リセット"で、そのまま 決定 を押す

決定

- "設定項目リセット"画面が表示されます。

3 "はい"を選び、決定 を押す

- 設定内容が、お買上げ時の設定に戻ります。

4 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

本機をお買上げ時の状態に戻すときは

● HDDの録画内容も消去されるため、本機を譲渡するときや廃棄するとき以外は実行しないでください。

1 p.142の手順 1 、2 を行なって、"ユーザー設定リセット"を選び、決定 を押す

- "放送設定リセット"画面が表示されます。

2 "個人情報リセット"を選ぶ

3 決定 を3秒以上押す

- "個人情報リセット"画面が表示されます。

4 "はい"を選び、決定 を押す

- 本機がお買上げ時の状態に戻ります。

気を付けて

- 次の場合は、ユーザー設定リセットはできません。
  - 録画中。
  - 予約の録画開始の直前。
  - ダビング中。
- 再生設定初期化、録画設定初期化、ユーザー設定リセットの実行中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜かないでください。本機の故障の原因となります。

“セットアップ”画面の設定内容についての補足説明

接続TV設定

TV画面選択

● 4:3 / 16:9 LB / 16:9 PS のように、DVDビデオ側で画面サイズが指定されているときは、本機で画面の種類を選んでも、違う種類で表示されることがあります。

D端子解像度設定

● **本機でプログレッシブ映像を楽しむことができる条件について**
次の接続･設定をすべて行なっているときにだけ、DVDビデオソフトなどの映像を、プログレッシブ映像で楽しむことができます。
- D2(480p)以上対応でRovi Corporation の著作権保護技術に対応したプログレッシブ対応テレビとD端子ケーブルで接続しているとき。
- 本機側の“D端子解像度設定”を“D2”、“D3”または“D4”にしているとき。

● **本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について**
プログレッシブ対応テレビによっては、本機との組み合わせでは正しく再生できないことがあります。
この場合は、本機の“D端子解像度設定”を“D1”にしてお使いください。

● **正しい画面サイズ(画角、画面の縦横比)でプログレッシブ映像を見るには**
- 画面サイズを調整できるテレビのときは、テレビ側で画角を調整してください。
- 画面サイズを調整できないテレビのときは、本機の“D端子解像度設定”を“D1”にしてください。
お使いのテレビがプログレッシブ映像の画面サイズを調整可能なテレビかどうかは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

D端子解像度設定、HDMI解像度設定

● “D端子解像度設定”を“D3”または“D4”に設定した場合や、“HDMI解像度設定”を“480p”以外に設定した場合は、本機の映像出力端子からは“16：9”で信号が出力されます。

再生設定

音声言語設定/字幕言語設定/ディスクメニュー言語設定

● 言語設定はBD/DVDビデオ側の設定が優先され、本機の設定とは異なる言語になることがあります。

● BD/DVDビデオによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。この場合の操作のしかたは、ディスクの説明書をご覧ください。

● BD/DVDビデオによっては、言語の設定を切り換えられないことがあります。

● 再生中の音声/字幕言語の切り換えかたは、→ p.96

再生設定初期化

● 再生設定を初期化した場合でも、視聴制限の設定はそのまま残ります。

音声出力設定

Dolby Dレンジ

● この機能の効果は、番組(タイトル)によって異なります。

LPCM

● ディスクによっては、“LPCM”を“96kHz”に設定していても、強制的に“48kHz”に変換されたり音声がデジタル出力されないことがあります。

● 言語コード一覧

言語名	画面上の表示	言語コード	言語名	画面上の表示	言語コード
Afar	aa	4747	Latvian;Lettish	lv	5868
Abkhazian	ab	4748	Malagasy	mg	5953
Afrikaans	af	4752	Maori	mi	5955
Amharic	am	4759	Macedonian	mk	5957
Arabic	ar	4764	Malayalam	ml	5958
Assamese	as	4765	Mongolian	mn	5960
Aymara	ay	4771	Moldavian	mo	5961
Azerbaijani	az	4772	Marathi	mr	5964
Bashkir	ba	4847	Malay	MAY	5965
Byelorussian	be	4851	Maltese	mt	5966
Bulgarian	bg	4853	Burmese	my	5971
Bihari	bh	4854	Nauru	na	6047
Bislama	bi	4855	Nepali	ne	6051
Bengali;Bangla	bn	4860	Dutch	オランダ語	6058
Tibetan	bo	4861	Norwegian	no	6061
Breton	br	4864	Occitan	oc	6149
Catalan	ca	4947	(Afan)Oromo	om	6159
Corsican	co	4961	Oriya	or	6164
Czech	cs	4965	Panjabi	pa	6247
Welsh	cy	4971	Polish	pl	6258
Danish	da	5047	Pashto;Pushto	ps	6265
German	ドイツ語	5051	Portuguese	pt	6266
Bhutani	dz	5072	Quechua	qu	6367
Greek	el	5158	Rhaeto-Romance	rm	6459
English	英語	5160	Kirundi	rn	6460
Esperanto	eo	5161	Romanian	ro	6461
Spanish	スペイン語	5165	Russian	ru	6467
Estonian	et	5166	Kinyarwanda	rw	6469
Basque	eu	5167	Sanskrit	sa	6547
Persian	fa	5247	Sindhi	sd	6550
Finnish	fi	5255	Sangho	sg	6553
Fiji	fj	5256	Serbo-Croatian	sh	6554
Faroese	fo	5261	Singhalese	si	6555
French	フランス語	5264	Slovak	sk	6557
Frisian	fy	5271	Slovenian	sl	6558
Irish	ga	5347	Samoan	sm	6559
Scots Gaelic	gd	5350	Shona	sn	6560
Galician	gl	5358	Somali	so	6561
Guarani	gn	5360	Albanian	sq	6563
Gujarati	gu	5367	Serbian	sr	6564
Hausa	ha	5447	Siswat	ss	6565
Hindi	hi	5455	Sesotho	st	6566
Croatian	hr	5464	Sundanese	su	6567
Hungarian	hu	5467	Swedish	sv	6568
Armenian	hy	5471	Swahili	sw	6569
Interlingua	ia	5547	Tamil	ta	6647
Interlingue	ie	5551	Telugu	te	6652
Inupiak	ik	5557	Tajik	tg	6653
Indonesian	in	5560	Thai	th	6654
Icelandic	is	5565	Tigrinya	ti	6655
Italian	イタリア語	5566	Turkmen	tk	6657
Hebrew	he	5569	Tagalog	tl	6658
Japanese	**日本語**	**5647**	Setswana	tn	6660
Yiddish	ji	5655	Tonga	to	6661
Javanese	jw	5669	Turkish	tr	6664
Georgian	ka	5747	Tsonga	ts	6665
Kazakh	kk	5757	Tatar	tt	6666
Greenlandic	kl	5758	Twi	tw	6669
Cambodian	km	5759	Ukrainian	uk	6757
Kannada	kn	5760	Urdu	ur	6764
Korean	韓国語	5761	Uzbek	uz	6772
Kashmiri	ks	5765	Vietnamese	vi	6855
Kurdish	ku	5767	Volapuk	vo	6861
Kirghiz	ky	5771	Wolof	wo	6961
Latin	la	5847	Xhosa	xh	7054
Lingala	ln	5860	Yoruba	yo	7161
Laothian	lo	5861	Chinese	中国語	7254
Lithuanian	lt	5866	Zulu	zu	7267

主な仕様

一般

電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	**DXBS1000 ：約 32 W**
	DXBS320 ：約 30 W
待機時消費電力 （＊はお買上げ時の設定のとき）	**DXBS1000** **約11.1 W** （本体表示部「点灯」、高速起動「入」、地上デジタルアッテネータ「オフ」、アンテナ出力「オン」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時） **約10.5 W** （本体表示部「点灯」、高速起動「入」、地上デジタルアッテネータ「オン」、アンテナ出力「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時） **約1.5 W＊** （本体表示部「点灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネータ「オフ」、アンテナ出力「オン」、BS・110度CSアンテナ電源「オン」時） **約0.4 W** （本体表示部「消灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネータ「オン」、アンテナ出力「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時）
	DXBS320 **約11.1 W** （本体表示部「点灯」、高速起動「入」、地上デジタルアッテネータ「オフ」、アンテナ出力「オン」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時） **約10.5 W** （本体表示部「点灯」、高速起動「入」、地上デジタルアッテネータ「オン」、アンテナ出力「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時） **約1.5 W＊** （本体表示部「点灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネータ「オフ」、アンテナ出力「オン」、BS・110度CSアンテナ電源「オン」時） **約0.4 W** （本体表示部「消灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネータ「オン」、アンテナ出力「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時）
許容動作温度	5～40 ℃
許容湿度	80%最大（結露なきこと）
時刻表示形式	12時間デジタル表示、クォーツ制御
外形寸法	430（幅）× 61（高さ）× 315（奥行）mm
質量	DXBS1000 ：約 4.2 kg
	DXBS320 ：約 4.0 kg

HDD/BD部

録画方式（BD）	Blu-ray Disc Rewritable Format準拠、Blu-ray Disc Recordable Format準拠
録画方式（DVD）	DVDビデオレコーディング規格準拠、DVDビデオ規格準拠、AVCREC規格準拠
録画圧縮方式	MPEG-2、MPEG-4 AVC/H.264
録音圧縮方式	ドルビーデジタル、リニアPCM（非圧縮）、MPEG-2 AAC
内蔵HDD容量	DXBS1000 ：1 TB
	DXBS320 ：320 GB
録画可能ディスク	「本機で使えるメディア（ディスク・カード）について」を参照
録画時間	「こんなときは、このメディアに録画しましょう」の「録画モードとおよその録画時間（目安）について」を参照
再生可能ディスク	「本機で使えるメディア（ディスク・カード）について」を参照
リージョンコード	BD：Region A　DVD：#2

チューナー部

信号方式	NTSC方式
受信チャンネル	地上デジタル ：000～999チャンネル
	BSデジタル ：000～999チャンネル
	110度CSデジタル ：000～999チャンネル
	CATV ：C13～C63チャンネル

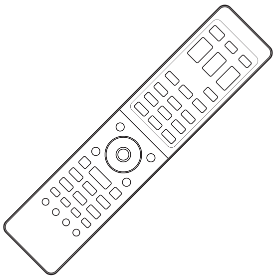
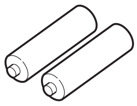
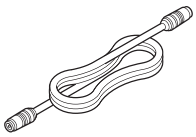
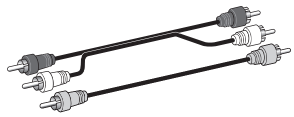
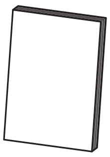
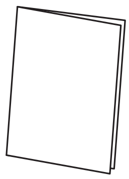
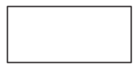
端子部

映像入力	ピンジャック　1.0 V(p-p)　75 Ω
映像出力	ピンジャック　1.0 V(p-p)　75 Ω
D1/D2/D3/D4映像出力	D端子　Y：1.0 V(p-p)　75 Ω　CB/PB、CR/PR：0.7 V(p-p)　75 Ω
HDMI出力	HDMI端子　19 ピン　Type A
音声入力	ピンジャック　2 V(rms)　47 kΩ不平衡
音声出力	ピンジャック　2 V(rms)　1.0 kΩ不平衡
デジタル音声出力	光コネクター　角型光ジャック
SDカードスロット	SDカード、SDHCカード対応　（miniSDカード、microSDカードは、専用のアダプター装着で使用可能）
USB	ハイスピードUSB（USB2.0 準拠）　Type A　DC 5 V　最大 500 mA
LAN (10/100)	10BASE-T/100 BASE-TX
地上デジタル入出力	75 Ω
BS・110度CS入出力	75 Ω

仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

- デジタル放送を放送そのままの画質で録画する場合の基準について
  - 地上デジタル（HD放送）：17Mbps
  - BSデジタル（HD放送）：24Mbps
  - BSデジタル（SD放送）：12Mbps
- デジタル放送のデータを圧縮変換して録画する場合の圧縮方法について
  - MPEG-4 AVC/H.264　エンコード

付属品

● リモコン 型番：NB737JD 	● 単４形乾電池（1.5V × ２個） （リモコン動作確認用） 	● B-CAS カード（貸与） （台紙に貼り付けてあります） 
● 同軸ケーブル (90cm) 	● 映像・音声コード（100cm） 	
● 取扱説明書 	● かんたん準備ガイド 	● 保証書 

最大録画可能数/登録数について

上限を超えての録画はできません。
上限を超える場合は、メッセージが表示されます。
最大録画可能数/登録数は、ディスクの傷や汚れ、停電などにより、下記の数値より少なくなることがあります。

HDD
- 番組数 2000
- 1番組あたりのチャプター数 998

BD-RE/-R
- 番組数 200
- 1番組あたりのチャプター数 100
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW(VR)/-R(VR)
- 番組数 99
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW(AVC)/-R(AVC)
- 番組数 170
- 1番組あたりのチャプター数 100
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW(Video)/-R(Video)
- 番組数 18
- 1番組あたりのチャプター数 99

その他
- 最大録画予約数 80番組/1カ月
- ダビングリストのタイトル登録数 18
- 1番組あたりの連続録画可能時間 8時間
- 番組名やディスク名の文字入力数、一覧などで表示可能な文字数 p.108

1）保証書（梱包箱に貼り付けしてあります。）

保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

2）保証期間はお買い求めの日から1年間です。

本機は一般家庭用として作られています。各種の消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「**有償修理**」となります。

3）アフターサービスのご依頼について

◆ 保証期間中、万一製品が故障してしまった場合
この取扱説明書の**「故障かな?と思ったときは」**をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、販売店にご持参いただくか、または最寄りのカスタマーセンターまで梱包の上、ご送付ください。
（製品が破損しない様にご注意ください。）保証書の記載内容にしたがって修理させていただきます。

◆ 保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合
販売店にご持参いただくか、または最寄りのカスタマーセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

- ◆ ご住所　◆ ご氏名　◆ 電話番号
- ◆ 故障または異常の内容
- ◆ 製品名　◆ 製造番号　◆ ご購入日

4）アフターサービスについてご不明な点は…

販売店、または最寄りの**船井サービス(株)カスタマーセンター**までお問い合わせください。

5）補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。

ご購入メモ

ご購入記録として下記内容をご記入ください。
（この製品の製造番号は背面および保証書に記載してあります。）

お買い上げ年/月/日	**年　　月　　日**
お買い上げ店名/住所/電話番号	☎
お買い上げ製品の型番	**DXBS1000/DXBS320**
お買い上げ製品の製造番号	

愛情点検

● **長年ご使用の製品の点検を!**

（熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか

- ◆ 再生しても映像や音が出ない。
- ◆ 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ◆ 内部に水や異物が入った。
- ◆ ディスクを傷めた。
- ◆ その他の異常や故障がある。

➡ **ご使用中止**

このようなときは、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡ください。

質　問	回　答	参照ページ
準備		
ヘッドホンやスピーカーを直接つなげますか？	● 本機には直接つなぐことはできません。アンプなどを通して接続してください。	–
プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要ですか？	● HDMI端子付きのテレビとHDMIケーブルでつなぐか、D2～D5入力端子付きのテレビとD映像ケーブルでつないでください。	22
メディア		
本機で使えるディスクは？ 本機で録画や再生が可能なディスクは？	●「本機で使えるメディア(ディスク･カード)について」をご覧ください。	64
高速記録対応ディスクって何？	● 通常よりも短時間でダビングできるディスクのことです。 高速で録画ができるのは、高速ダビングのときだけです。	119
DVDの録画方式(VR方式、AVCREC方式、Video方式）って何？	● DVD-RW/DVD-Rに録画するときに選べる録画方式のことです。	69
VR方式、AVCREC方式、Video方式の違いは？ どのように使い分ければよいでしょうか？	●「DVD-RW/DVD-Rの録画方式(VR、AVCREC、Video)について」をご覧ください。	69
1枚のディスクにVR方式、AVCREC方式、Video方式を混在させて録画できますか？	● できません。ディスクごとに録画方式を選択する必要があります。	–
市販のビデオソフトの2層ディスクの再生はできますか？	● 再生できます。	–
＋RW/＋Rの録画・再生はできますか？	● 本機では対応していません。	65
DVDオーディオ、CD-ROM、ビデオCDは再生できますか？	● できません。	–
パソコンで作ったDVD・音楽用CDは再生できますか？	● 本機では対応していません。	66
MP3形式で記録されたディスクは再生できますか？	● できません。	67
番組表		
番組表を使った予約には、どのような特徴がありますか？	● 番組表から簡単に録画予約をしたり、番組の詳細情報を知ることができます。また、ジャンルやキーワードなどから関連番組を探したりすることができます。 ● 自動追跡録画に対応しています。 ● 再生ナビ画面に番組名が自動的に入ります。	79、80 80 –
番組表は、何日分まで表示できますか？	● 最大8日分まで表示できます。	58
番組表の利用料金はかかりますか？	● 利用料金はかかりません。	–
番組表は日本全国で利用できますか？	● 番組データの内容は地域ごとに異なるため、利用するためにはそれぞれの地域で番組データを取得する必要があります。	47
番組表をケーブルテレビ(CATV)で利用できますか？	● できる場合とできない場合があります。くわしくはご利用のケーブルテレビ(CATV)会社にご相談ください。	47

●●▶ 次ページにつづく

アフターサービス
よくある質問
メッセージ
故障かな？
用語説明
さくいん
ライセンス情報
困ったとき

質　問	回　答	参照ページ

録画

質　問	回　答	参照ページ
二カ国語放送の主音声と副音声の両方を録画するには？	●「二カ国語(二重音声)、マルチ番組の映像･音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をご覧ください。	73
字幕の録画はできますか？	●「二カ国語(二重音声)、マルチ番組の映像･音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をご覧ください。	73
デジタル放送は録画できますか？	● HDDとBD-RE/BD-Rに直接録画できます。 DVD-RW/-Rには、HDDからCPRM対応のDVD-RW(VR)/-RW(AVC)/-R(VR)/-R(AVC)へダビングすることができます。	64、70
デジタル放送をハイビジョン画質(HD放送)で録画できますか？	● HDDとBD-RE/BD-Rに録画できます。(録画モードをDR、AF～AEにした場合のみ) DVD-RW/-Rには、HDDからCPRM対応のDVD-RW(AVC)/-R(AVC)へダビングすることができます。	70、72
デジタル放送のラジオ放送やデータ放送は録画できますか？	● 本機では録画できません。	56
2番組同時録画はできますか？	● デジタル放送とデジタル放送、デジタル放送と外部入力からの録画、の2番組同時録画ができます。(この場合、デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。)	76
「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組の録画はできますか？	●「ダビング10」（コピー 9回＋ムーブ1回)番組は、2008年7月に放送が開始されました。 本機は、お買上げ時から利用できます。 「1回だけ録画可能」番組と「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組のどちらになるかは放送によって異なります。	71

予約

質　問	回　答	参照ページ
予約が重なった場合は、どちらが優先されるのですか?	●「予約が重なったときは」をご覧ください。	87
電源を入れたまま予約時間になった場合は？	● 電源の入/切にかかわらず、予約録画は始まります。	87

再生

質　問	回　答	参照ページ
海外で買ったBDソフトは再生できますか？	● リージョンコードに「A」を含んでいれば再生できます。	65
海外で買ったDVDソフトは再生できますか？	● リージョンコードに「2」または「ALL」を含んでいれば再生できます。 ただし、NTSC方式以外(PAL、SECAMなど)で記録されている場合は再生できません。	65
本機で録画やダビングしたディスクを、他の機器で再生するにはどうすればよいでしょうか？	● ファイナライズをすると、対応している機器(DVDプレーヤーなど)で再生できます。 記録状態によっては再生できないことがあります。	113

編集・ダビング

質　問	回　答	参照ページ
どんな編集ができますか。	● メディアによって、編集できる機能が異なります。 「本機でできる編集について」をご覧ください。	104
ファイナライズ解除をすると何ができるようになるのでしょうか？	● すでに録画した内容を消さずに、追加で録画や消去・編集ができるようになります。(本機でファイナライズしたDVD-RW(VR)のみ可能)	113
市販やレンタルのソフトからダビングできますか？	● 著作権保護のためにコピーガードが入っているものは、ダビングできません。	117
本機でダビング中に録画や再生はできますか？	● 一部の場合を除き、できません。	74

その他

質　問	回　答	参照ページ
チューナーは入っていますか？	● デジタル(地上/BS/110度CS)チューナーを2台搭載しています。 ● アナログ(地上/BS)チューナーは搭載していません。	– –
日本全国どこでも使えますか？ 海外でも使えますか?	● 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。 海外では使用できません。	–

こんなメッセージが表示されたときは

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ

操作全般

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
⃠ 現在、その操作は出来ません。	● 現在、その操作を行なうことは禁止されています。	16
まもなく予約録画が開始されます。 このまま続けると予約録画できません。 現在の操作を中断しますか？ まもなく予約録画を開始します。録画の準備をしてください。	● まもなく予約の録画が始まりますが、現在予約を実行できる状態ではありません。 → 予約を実行する場合は、録画できるように準備をしてください。	–
まもなく予約録画が始まりますので、この操作はできません。	● まもなく予約の録画が始まるため、その操作を行なうことはできません。	–
現在、録画中です。その操作は出来ません。 録画中はこの操作は出来ません。	● 現在録画中のため、その操作を行なうことは禁止されています。	–
まもなくオートオフ機能により電源が切れます。	● オートオフが設定されているため、まもなく電源が切れます。 → 何らかの操作をすると、電源は切れません。 オートオフを無効にするときは、"セットアップ" 画面の "省電力/表示設定" – "オートオフ" の設定を "切" にしてください。	137
システム設定中　しばらくお待ちください。	● 停電復帰時など、システムの設定中です。設定が終わるまで操作ができませんので、しばらくお待ちください。	–

メール

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
お知らせ ✉ （スタートメニュー）	● 新着の内部メールまたは放送メールがあります。 → メールの内容を確認してください。	130、131

ディスク・カード挿入

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
初期化されていないディスクが挿入されました。	● 新品または未使用のBD-RE/-RまたはDVD-RW/-Rが挿入されています。 → ディスクの初期化を行なうか、ディスクを取り出してください。	68、69
未対応のディスクかキズや汚れのため読み込めません。ディスクを取り出して確認してください。	● 本機で対応できないディスクが挿入されたか、傷や汚れのあるディスクが挿入されています。 → ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	–
リージョンコードエラー。再生できません。	● 本機で再生できないリージョンコードのディスクが挿入されています。 → ディスクを取り出してください。	65
SDカードに異常が発生しました。	● SDカードのデータを正しく読み込み/書き込みできませんでした。 → [決定] ボタンを押して通常画面に戻したあと、SDカードを取り出してもう一度正しく入れ直してください。	99
未対応のディスクかキズや汚れのため読み込めません。SDカードを取り出して確認してください。	● 本機で対応できないSDカードが挿入されたか、傷や汚れのあるSDカードが挿入されています。 → [決定] ボタンを押して通常画面に戻したあと、SDカードを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	99
USB機器接続に異常が発生しました。USB機器を外してください。	● USB機器からJPEG再生中または映像取り込み(ダビング)中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 → USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。	101、126

アフターサービス
よくある質問
メッセージ
故障かな？
用語説明
さくいん
ライセンス情報
困ったとき

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
番組表		
番組がありません。	● 番組表を表示するための情報がありません。（お買上げ時は、番組データを取得するまでは表示されません。）	47、48
録画		
エラーが検出されたため、録画を中断しました。	● エラーが検出されたため、録画が停止されました。（HDDの異常、またはディスクの傷や汚れが原因の可能性があります。）	66
この番組は録画が禁止されています。 停止する場合は確認の後、停止キーを押してください。	●「録画禁止」番組を録画しようとしています。 ●「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」（コピー 9回＋ムーブ1回）番組を、録画できないディスクに録画しようとしています。	71 71
残量不足により録画を中断しました。	● HDDやディスクの残量がなくなったため、録画を中断しました。	–
8時間を超えましたので、録画を停止しました。	● 連続録画時間が8時間になったため、録画を停止しました。 ● 1番組あたりの連続録画可能時間は最大8時間です。	72
予約		
予約が重なっています。	● 予約日時が重なっています。 → [決定] ボタンを押してメッセージを消したあと、日時を変更してください。	87
残量が不足しています。	● HDDやディスクの残量が不足しています。 → [決定] ボタンを押してメッセージを消したあと、録画するメディアの残量を確認してください。	16
予約の設定内容が不足しています。	● 時刻指定予約で未設定の項目や設定が間違っている項目があります。 → [決定] ボタンを押してメッセージを消したあと、必要な項目を変更してください。	82
予約日時が間違っています。	● 時刻（特に年や月）が間違っています。または、チャンネルが未設定です。 ● 登録しようとした予約日時が過去の日時です。	– –
現在録画中ですのでこの予約はできません。	● 録画中に、予約完了後すぐに録画が始まる予約をしようとしています。	–
予約がいっぱいです。	● ユーザー予約数がいっぱいのため、それ以上予約できません。 → 不要な予約を削除してください。	84、147
再生		
エラーが検出されたため再生を停止しました。	● エラーが検出されたため、再生が停止されました。（HDDの異常、またはディスクの傷や汚れが原因の可能性があります。）	66
再生できるファイルがありません。	● JPEGのデータを正しく読み込み/書き込みできませんでした。 ● 再生できるJPEGファイルがありません。	101 101
再生できませんでした。	● JPEGのデータを正しく再生できませんでした。	101

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ

消去・編集・ダビング

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
終了しませんでした。 ディスクに問題がある可能性があります。	● ディスクの傷や汚れなどによって、正常に初期化やファイナライズができませんでした。 → ［決定］ボタンを押して通常画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。 ● 何も録画されていないディスクをファイナライズすることはできません。	– –
これ以上選択できません。	● 複数番組を一度に削除できる番組数がいっぱいになっています。 複数番組を一度に削除できる番組数は、最大20番組です。	106
この位置に設定できません。	● 番組の部分削除で、開始点と終了点の間隔が短すぎます。	110
このタイトルは、ダビングが禁止されています。	● ダビングができない番組をダビングしようとしています。	–
保護されたディスクまたはタイトルです。 保護を解除してから選択してください。	● 「ムーブ（移動）」になる番組やディスクが保護されているときは、ダビングができません。	–
ダビングできません。	● 録画できないディスクに手間なしダビングしようとしています。	71
この番組はVideo方式のディスクにダビングできません。	● 「ムーブ（移動）」になる番組を、Video方式のディスクにダビングしようとしています。	71
CPRM非対応のディスクにダビングできません。	● 「ムーブ（移動）」になる番組は、CPRM対応でないディスクにダビングできません。	–
このタイトルは一度しか登録できません。	● 「ムーブ（移動）」になる番組は、ダビングリストに一度しか登録できません。	–
これ以上、タイトルを追加できません。	● ダビングリストの一覧の登録タイトル数がいっぱいになっています。 ダビングリストの一覧に登録できるタイトル数は最大18です。	123
8時間を越える番組が存在するため、ダビングできません。	● 8時間を越える番組（タイトル）は、ダビングできません。	–
ダビング先の空き容量が足りません。 ダビング先の残量が不足しているため、ダビングできません。	● ダビングタイトルの総容量がダビング先の空き容量（残量）を超えています。	–
このタイトルは手間なしダビングできません。 ダビングメニューからダビングして下さい。	● 手間なしダビングができない番組です。 → ［決定］ボタンを押してメッセージを消したあと、ダビングリストからダビングしてください。	120、122
ディスクフルのため、ダビングを中止しました。	● ディスクの残量が無くなったため、ダビングを中止しました。	–
ダビングができませんでした。	● ダビング先のディスクの傷や汚れ、容量不足などによって、ダビングができませんでした。	–
録画中のため、ダビングできませんでした。	● 録画中は手間なしダビングができません。	–
ダビングが許可されていないタイトルはダビングされませんでした。	● ダビング中にダビングできない部分が含まれていたため、ダビングできませんでした。	–

本体表示部

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
↓D	● 番組表の番組データを受信中ですので、受信が完了するまで本機の電源を入れないでください。受信時間は、通常は数十分です。 ● "↓D"と"DATA"表示中はダウンロード更新（オンエアーダウンロード）中ですので、更新が完了するまで本機の電源を入れないでください。 ● これら以外にも、情報整理をするために表示されることがあります。 ● 番組データの受信中やダウンロード更新中は、冷却用ファンが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。	15、48 15、52 – –
CODE 1、CODE 2	● 本体とリモコンのリモコンモードが異なっています。	15、45
WAIT	● システム設定中です。本機の操作はできません。表示が消えると、本機の操作ができるようになります。	15、29

故障かな？と思ったときは

あれ？おかしいな？と思ったときは、修理を依頼される前に以下の手順でお調べください。

● **アンテナ、テレビ、AVアンプなど、接続している機器の取扱説明書もよくお読みください。**

おかしいな？と思ったときの調べかた

1 まずは、次ページからの「こんなときは（症状） ー ここをお調べください（原因と対応のしかた）」をごらんになり、現在の症状と対応のしかたをお調べください。

それでも直らないときは

2 安全装置がはたらいている可能性があります。次の操作を行なってください。

ディスクやSDカードが取り出せる場合は、先に取り出しておいてください。

1. 本機の電源を切ることができる場合は、本体前面（上面）の［電源］ボタンを押して本機の電源を切る
2. 本機の電源プラグを電源コンセントから抜いて、数秒間待つ
3. 本機の電源プラグを電源コンセントに差し込む（本機が通電状態になります。）
4. 電源を入れて、動作を確認する

まだ不具合があるときは

3 次の操作を行なってください。

1. 本体前面（ドア内）の［リセット］を非金属製の先の細長いもの（つまようじ等）で押す
   - 本機が通電状態になり、自動的に電源が入ってシステム設定を行なったあと、自動的に電源が切れます。
   - システム設定中は本機の操作はできませんので、設定が終わるまでしばらくお待ちください。
2. 電源を入れて、動作を確認する

気を付けて

- 本機では、電源が切れるときにディスクの管理情報（一度電源を入れてから切れるまでの間に行なった録画や編集の内容を管理するための情報）を更新するようになっています。［リセット］を押したときは管理情報が更新されないため、一度電源を入れてから切れるまでの間に行なった録画や編集の内容は消えてしまいます。
- リセットを行なったあとは、時計、予約の設定など、必要な設定を行なってください。
- 停電中や電源コードを電源コンセントから抜いているときは、［リセット］を押さないでください。
  押すと、停電復帰か電源コードを電源コンセントに差し込むまで、時計が止まってしまいます。

それでも、まだ不具合があるときは

4 本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店または「船井サービス（株）カスタマーセンター」にご相談ください。

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

電源

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
電源が入らない。	● 電源コードのプラグが電源コンセントや本体から抜けていませんか。 ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● 安全装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行なってください。	29 31 154
何も操作をしていないのに、勝手に電源が入る。	● 番組表の番組データを受信中（本体表示部に“ID”が表示）です。 ● ダウンロード更新中（本体表示部に“ID”と“DATA”が表示）です。 ● 録画予約の開始時刻約3分前になると、自動的に電源が入ります。	48 52 87
電源を入れると、“らくらく設定”画面が表示される。	● らくらく設定をしていないときは、電源を入れると“らくらく設定”画面が表示されます。	32
テレビの電源を入/切すると、本機の電源も自動的に入/切する。	● HDMI CEC対応テレビと組み合わせてHDMI CEC機能のテレビ電源オン連動機能やテレビ電源オフ連動機能を使っているときは、テレビの電源の入/切に連動して本機の電源が自動的に入/切します。	138
勝手に電源が切れる。	● ディスクの異常を検知した場合は、自動的に電源が切れることがあります。 ● “セットアップ”画面の“録画予約設定”－“予約連動OFF設定”の設定によって、録画予約の録画が終了すると本機の電源が切れることがあります。 ● 安全装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行なってください。	– 87、141 154
電源を切っても、電源がしばらく切れなかったり、切れるまで時間がかかる。	● システムの終了や情報の更新を行なうため、実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかることがあります。	–
電源を切ったあと、2時間ほど冷却用ファンが回ったままになる。	● デジタル放送の有料放送と契約した場合、しばらくの期間は放送局側からの制御により本機の内部の制御部が通電状態となり、ファンが回転し続けることがあります。	–

本機の操作全般、ディスク･カードの出し入れ

● 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
本体表示部の表示が出ない。	● “本体表示部調整”の設定によっては、本体表示部の表示が消灯します。	137
本機が動かない。 本機の操作ができない。	● その操作が禁止されているときは、“⃠”またはメッセージが表示されます。 ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● ご購入後に初めて電源を入れたときは“らくらく設定”画面が表示されます。らくらく設定中は、録画・再生などの操作はできません。 ● HDDに録画しているタイトル数が多いと、その分、本機の電源プラグを挿しなおした際の起動に時間がかかります。 ● 安全装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行なってください。	16 31 32 – 154
HDDの操作ができない。	● 操作先がHDD（本体の〔HDD〕が点灯）になっていますか。	14
ディスクの操作ができない。	● 操作先がディスク（本体の〔DISC〕が点灯）になっていますか。 ● ディスクを入れていますか。 ● ディスクによっては、本機では再生速度の切り換えなどができない場合があります。	14 68 103
ディスクトレイの開閉ができない。	● 各種メッセージの表示中は、トレイの開閉はできません。 ● 本機で使用できないディスクを本機に入れた場合は、トレイの開閉ができなくなることがあります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行なってください。 ● [電源]ボタンを8秒間以上長押しして電源を切り、[トレイ開閉]ボタンで電源を入れてください。	– 154 –
ディスクトレイがしばらく出てこない、出てくるまで時間がかかる。	● 情報を更新するため、トレイが開くまでしばらく時間がかかります。	–
ディスクを入れてから、しばらく操作ができない。	● ディスクの認識と情報の読み込みを行なうため、ディスクが実際に使用可能になるまでしばらく時間がかかります。	–
本機の設定画面やサブメニューが出ない。表示されない項目がある。	● 設定や項目の操作ができない場合は、選べなかったり表示されません。 ● テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	17、18 –
本機が正常に動作しない。	● 露付きが起こっていませんか。 → 電源を入れたまま、2時間以上お待ちください。	7
本体表示部が異常な表示をする。	● 安全装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行なってください。	154

アフターサービス
よくある質問
メッセージ
故障かな？
用語説明
さくいん
ライセンス情報
困ったとき

本機の操作全般、ディスク・カードの出し入れ（つづき）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
SDカードの操作ができない。 SDカードの内容が読めない。	● 操作先がSDカード（本体の〔SD〕が点灯）になっていますか。 ● SDカードを入れていますか。 ● SDカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。	14 99 99
USBの操作ができない。 USBの内容が読めない。	● 本機で対応しているUSB機器を接続していますか。 ● USBケーブルがしっかり差し込まれていますか。 ● SDカードに記録するデジタルカメラ/デジタルビデオカメラの場合、USB接続で認識・読み込みができないときは、SDカードを使用してJPEG再生や映像取り込み（ダビング）を行なってください。 ● 録画中、再生中、ダビング中などにUSB機器を接続したときは、認識されないことがあります。	99 99 99 –
USB機器をつないでいて、途中から本機の操作ができなくなった。	● USB機器からJPEG再生中または映像取り込み（ダビング）中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 → USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。	101、126

視聴、チャンネル切換

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
テレビに本機の映像が映らない。	● アンテナ－本機－テレビを接続していますか。 ● ケーブルやコードを違う端子（入力/出力も含む）につないでいませんか。 ● ケーブルやコードがはずれたり、抜けかかったりしていませんか。 ● 本機とテレビをHDMIケーブルで接続したときは、“HDMI/D端子優先設定”、“HDMI解像度設定”の設定が合っていないと、正常に映りません。 → 本体の［停止］を4秒以上押し続けてください。お買上げ時の設定に戻ります。 ● 本機とテレビをD端子ケーブルで接続したときは、“HDMI/D端子優先設定”、“D端子解像度設定”の設定が合っていないと、正常に映りません。 → 本体の［停止］を4秒以上押し続けてください。設定が“D1”になり、映るようになります。 ● テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	20~25 20~25 20~25 137、138 137、138 –
本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった。	● 分配器を使っていませんか。ブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買上げの販売店にご相談ください。 ● 本機の電源コードを、常に電源コンセントに差し込んで、通電状態にしておいてください。 ● アンテナ線とHDMIケーブルなどの距離を離してください。	20､21､24 29 –
地上デジタル放送が映らない、映りが悪い。	● アンテナ線を地上デジタル放送用の端子（入力/出力も含む）につないでいますか。また、UHFアンテナ、同軸ケーブル、分配器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 ● 地上デジタル放送のチャンネル設定の再スキャンを行なってください。 ● 地上デジタル放送の受信電波が弱い場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、“受信設定”の“アンテナレベル”の数値が低くなります。アンテナレベルの数値は、「22」以上を目安にしてください。 ● 地上デジタル放送の受信電波が強すぎて映りが悪くなる場合は、“受信設定”の“アッテネーター”の設定を“オン”にすると、映りが改善されることがあります。 ● 地上アナログ放送（VHF帯）からの影響により地上デジタル放送が受信できない場合があります。ブースターを経由して受信している場合は、ブースターのゲイン調整を再確認してください。 ● B-CASカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。	20､21､24 40 38 38 – 26

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

視聴、チャンネル切換（つづき）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
BS･110度CSデジタル放送が映らない、映りが悪い、音声にノイズが出る。	● アンテナ線をBS･110度CSデジタル放送用の端子(入力/出力も含む)につないでいますか。また、BS･110度CSアンテナ、同軸ケーブル、分波器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 ● “受信設定”の“アンテナ電源”の設定が正しく合っていますか。 ● “受信設定”の“アンテナ電源”の設定を“オン”にしているときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで(通電状態にして)おいてください。 ● BS･110度CSアンテナの方向や角度が強風などで少しでもずれると、放送を受信できません。 ● 次のような場合は、電波障害により一時的に映像･音声が乱れることがあります。 • 雨雲があるとき。 • 強い降雨のとき。 • 障害物があるとき。 • 雪がBS･110度CSアンテナに付着しているとき。 ● B-CASカードを正しい向きで奥まで(止まるまで)差し込んでいますか。	20、21 38 38 20､21､38 － 26
放送の切り換えができない、チャンネルが切り換えられない。	● 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。 ● 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。	57、77 57、77
チャンネルを切り換えても、そのチャンネルの映像が映らない。	● らくらく設定(チャンネルの設定)をしましたか。	32
デジタル放送、外部入力(L1など)が[チャンネル▲/▼]で飛び越し(スキップ)できない。	● デジタル放送や外部入力は、[チャンネル▲/▼]ボタンで飛び越し(スキップ)できません。	－
映像の左右の端が切れる。	● 表示領域の広いテレビは、左右の映像が切れたり、色が薄くなったりします。	－
ハイビジョン映像で出力されない。	● ディスクによっては著作権保護のため、D映像端子からの出力が480pに制限されることがあります。 ● “D端子解像度設定”が“D3”以上になっていますか。	－ 138
デジタル放送の字幕や文字スーパーが出ない。	● 字幕や文字スーパーのある番組の場合、“字幕の設定”の“字幕”や“文字スーパー”を“オン”にしてください。	134
放送やチャンネルを切り換えると、自動的に字幕が表示される。	● “録画予約設定”－“字幕焼き込み”の設定を“あり”にしているときは、他の番組を視聴するために放送やチャンネルを切り換えると字幕が自動的に表示されることがあります。視聴中の番組の字幕を表示させたくない場合は、信号切換で“字幕”を“オフ”に変更してください。	63、73、141
WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない。	● 有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。 ● 契約したB-CASカードを挿入してください。	－ 26

番組表（p.48、62もご覧ください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
番組表が表示されない。 番組表が8日分表示されない。	● お買上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません。	47、48
番組データを受信できない。	● 番組データは、本機の電源が切のときだけ受信することができます。電源が入のときは受信できません。	48
番組表に表示されない放送局や番組がある。 NHKが違う地域の番組表で表示される。	● “番組表設定”の“Gガイド地域設定”で設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表に表示されません。 ● チャンネルや放送局名が正しく設定されていない場合は、表示されません。正しいチャンネルや放送局名を設定してください。	50、54 39、40
予約した番組と録画された番組が合っていない。	● 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。	47、60

録画・録画予約（p.64､70､87もご覧ください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
録画できない。	● 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていませんか。 ● 「録画禁止」番組を録画していませんか。 ● HDDやBD-RE/-Rの残量時間が不足していませんか。 → 不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。 ● 番組数がいっぱいになっていませんか。 → 不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。 ● アンテナを本機に接続していますか。	－ 71 16 106 20､21､24
ディスクに録画できない。	● 録画可能なディスクを入れていますか。 ● 本機では、DVD-RW/-Rには直接録画はできません。ダビングだけできます。 ● 他機で記録したディスクは、本機では追加記録できない場合があります。 ● 他機で初期化されたディスクは、本機では録画できないことがあります。 ● ディスクに傷や汚れがあると、録画できないことがあります。 ● ディスクの保護またはディスクのファイナライズをしていませんか。	64、71 64、71 － － 66 112、113

アフターサービス
よくある質問
メッセージ
故障かな？
用語説明
さくいん
ライセンス情報
困ったとき

録画・録画予約（つづき）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
ケーブルテレビ(CATV)のセットトップボックスなど、他の機器の映像が録画できない。	● 本機の入力切換を、L1などの外部入力に切り換えていますか。 ● つないだ機器の電源が入っていますか。 ● ケーブルやコードを違う端子(入力/出力も含む)つないでいませんか。 ● コピー制限の有無にかかわらず、外部入力(L1)からHDDに録画されたタイトルをDVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)にダビングすることはできません。	85 – 24、127 71
録画予約できない。 録画予約した番組が録画されない。	● 予約スキップをしていると、録画されません。 ● 停電があったときは、正しく録画されません。(内部メールで確認できます。) ● 時計(特に年や月)が合っていますか。 ● ファイナライズ、初期化(フォーマット)、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。	83 88、130 45 –
番組の最後まで録画できていない。 予約で録画した最後の部分が録画できていない。	● 予約が重なっていませんか。 ● 前の予約の終了日時と後の予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が録画されません。	87 87
2番組を同時に録画できない。	● デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。 ● ディスクへの2番組同時録画はできません。 ● BDビデオの再生中は、2番組ともデジタル放送で録画モードをDRにしてHDDに録画する場合だけ同時に録画できます。 ● 2番組とも録画モードDR以外で録画する場合、同時録画はできません。	76 – 76 76
録画しても字幕が記録されない。	● デジタル放送の字幕がある番組を録画モードDR以外で録画する場合は、“録画予約設定”の“字幕焼きこみ”の設定を“あり”にすると字幕が記録されます。(再生中の字幕の入/切はできません。)	73、141

再生（p.103もご覧ください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
再生できない。 再生画面が出ない。	● テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	–
ディスクの再生ができない。	● 本機で再生できないディスクや未録画のディスクを入れていませんか。 ● ディスクの表裏を正しく入れていますか。 ● 他機やパソコンで録画したディスクは、本機で再生できないことがあります。 ● 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、本機では再生できません。 ● 記録状態、ディスクの特性、傷、汚れなどにより、正常に再生できないことがあります。 ● BD/DVDビデオの視聴制限設定をしていませんか。	64 68 66 67 66 143
番組の最初から再生が始まらない。	● つづき再生になっていませんか。	92
再生ナビ画面に、録画した番組が表示されない。 再生ナビ画面に、録画中の番組が表示されない。(追っかけ再生ができない。)	● 再生ナビ(🎥)、(★)、(♠)、(♥)画面を表示していませんか。 → 再生ナビ(すべて)画面に切り換えると、すべての番組が表示されます。 ● [録画]ボタンで録画した番組は、再生ナビ(すべて)/(ユーザー)画面にだけ表示されます。	89 89
映像や音声が一瞬止まる。	● 2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。	103
画面サイズがおかしい。	● “TV画面選択”をテレビの形状に合わせて選択していますか。 ● [4:3] [16:9 LB] [16:9 PS]のように、DVD側で画面サイズが指定されているときは、違う種類で表示されることがあります。	138 –
再生中の映像が乱れる。 再生中の色がおかしくなる。	● 早送り/早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。 ● 本機とテレビを直接つないでいますか。 本機とテレビをビデオなどを経由してつなぐと、コピーガードにより正しく再生できないことがあります。 ● 携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。	– 23 –
DVDの再生が途中で自動的に止まる。	● DVDによっては、オートポーズ信号によって、再生が自動的に止まる場合があります。	–

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

再生（つづき）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
音声が出ない。 字幕が出ない。	● AVアンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。 • つないだ機器の電源が入っていていますか。 • つないだ機器の入力切換が合っていますか。 • ケーブルやコードを正しく（入力/出力も含む）つないでいますか。 ● “音声出力設定”が、接続しているアンプやデコーダーなどに合わせて、正しく設定されていますか。 ● 本機で録画モードDR以外で録画した番組や、字幕情報がない番組については、字幕を切り換えできません。 ● ディスクに収録されていない言語が選ばれていませんか。	29 139、140 73、96 –
外部入力で録画した番組を再生すると、2つの音声が混ざって聞こえる。	● “録画設定”の“外部音声選択”を“ステレオ”にして録画していませんか。 → 録画前に、設定を“二重音声”にしてから録画してください。	73、140
二重音声（二カ国語音声）が切り換えられない。 日本語と英語が切り換えられない。	● “録画設定 ”の“二重音声選択”、“外部音声選択”で設定されている音声で記録されます。 → 録画前に、これらの設定を確認してから録画してください。	140
デジタル音声の二重音声が切り換えられない。	● “音声出力設定”の“デジタル出力設定”を“自動”に設定してデジタル音声出力端子から音声を出力しているときは、音声を切り換えることはできません。 → 設定を“PCM”にするか、アンプ側で音声を切り換えてください。	139
ディスクの音声言語や字幕言語が切り換えられない。	● ディスクに複数の言語が収録されていますか。 ● ディスクによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクの説明書をご覧ください。	– –
カメラアングルが切り換わらない。	● カメラアングルが切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。	–

消去・編集・ダビング（p.104、116、118、128もご覧ください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
番組の編集・削除ができない。 ディスクの編集ができない。 チャプターマークの編集ができない。	● 番組やディスクが保護されている場合は、消去や編集はできません。 → 番組やディスクの保護設定を解除してください。 ● ファイナライズ済みのディスクの消去や編集はできません。	104、107、 112 113
チャプターマークが追加できない。	● チャプターマーク数がいっぱいになっていませんか。 → 不要なチャプターマークを削除してください。	105
番組を削除しても、ディスクの残量が増えない。	● BD-R、DVD-R、DVD-RW(AVC)は、番組を消去してもディスクの残量は増えません。	106
削除・分割した番組を元に戻せない。	● 削除・分割された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、削除・分割してください。	106、110、 111
初期化した内容を元に戻せない。	● 初期化して消去された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、初期化してください。	114
ファイナライズをしても、他のDVDプレーヤーで再生できない。	● DVDプレーヤーによっては、ファイナライズを行なっても再生できないことがあります。	–
ファイナライズが解除できない。	● 本機でファイナライズを解除できるのは、本機でファイナライズを行なったDVD-RW(VR)だけです。	113
ダビングできない。	● 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、ダビングできません。 ● ディスクに傷や汚れがあると、ダビングできないことがあります。 ● コピー制限の有無にかかわらず、外部入力(L1)からHDDに録画されたタイトルをDVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)にダビングすることはできません。 ● 他機で記録したディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 ● 他機で初期化されたディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 ● 保護された「1回だけ録画可能」番組または「ダビング10」番組のタイトルはダビングできません。ダビングするには保護を解除してください。	67 66 71 – – 107
ダビングすると、元の番組が消える。	● 「1回だけ録画可能」番組のダビングや、「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組の10回目のダビングは、「ムーブ（移動）」になり、録画もとの番組は削除されます。	71
ダビングしても字幕がダビングされない。	● デジタル放送を録画モードDRで録画した番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。（字幕がある場合のみ）	73

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

HDMI CEC

HDMI CEC機能がはたらかない。	● HDMI CEC機能は、本機とHDMI CEC対応テレビを組み合わせて、必要な接続（HDMI接続）と設定を行なっている場合だけご使用になれます。 ● HDMI CEC機能が有効な状態で、本機の電源コードやHDMIケーブルを抜いた場合は、HDMI CEC機能が無効となります。 → 電源コードやHDMIケーブルを接続後、テレビの入力切換を本機の入力に切り換える、または“接続TV設定”－“HDMI機器制御”の設定を一度“しない”に変更して[決定]ボタンを押したあともう一度設定を“する”に変更して[決定]ボタンを押すと、再びHDMI CEC機能が有効になります。	22、138 138

リモコン

リモコンがはたらかない。 本機だけ、テレビだけ、など一部のボタンを押しても動作しない。	● 乾電池が消耗していませんか。 ● 本機とリモコンのリモコンモードが合っていますか。	31 45
HDDの操作ができない。	● 操作先がHDD（本体のHDDのランプが点灯）になっていますか。	16
ディスクの操作ができない。	● 操作先がディスク（本体のDISCのランプが点灯）になっていますか。	16
SDカードの操作ができない。	● 操作先がSDカード（本体のSDのランプが点灯）になっていますか。	16
テレビの操作ができない。 本機の操作はできるのに、テレビの操作ができない。	● テレビコードの設定をしていますか。 ● 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、テレビの操作だけができないことがあります。 ● 乾電池を交換したり乾電池が消耗した場合、テレビコードの設定がお買上げ時の設定（DX/フナイA）に戻ることがあります。電池を交換していない場合は、リモコンの電池をすべて新品に交換してください。電池を交換した後は、テレビコードを再設定してください。	45 31 31、45

その他

何も操作していないのに、本機の内部で音がする 本機の動作音が大きくなる	● 番組表の番組データの受信中やダウンロード更新中は、冷却用ファンなどの動作音がします。 ● 高速記録対応ディスクを使用して高速ダビングしているときや、冷却用ファンの制御によってファンの回転数が上がったときなどは、動作音が大きくなります。	－ －
視聴制限設定の暗証番号（パスワード）を忘れた。	● デジタル放送の有料放送を視聴するために契約されている各委託放送事業者にお問い合わせください。 有料放送の契約をされていない場合は、「個人情報リセット」を行なって本機をお買上げ時の状態に戻す必要があります（HDDの録画内容も消去されます）ので、暗証番号を忘れないようにしてください。	135、144

あ

アナログ周波数変更

地上デジタル放送を始めるにあたって、新たに地上デジタル放送用の受信チャンネルを設けるために、一部の場所で現在放送されている放送の受信チャンネルを他のチャンネルに移動させることをいいます。

「1回だけ録画可能」番組(コピーワンス) p.71、119

著作権保護・違法コピー防止のため、1回だけ録画することが許可されているデジタル放送の番組のことです。
「1回だけ録画可能」番組をダビングすると、ダビング元(オリジナル)の録画内容が「ムーブ(移動)」されて、ダビング元の録画内容は消去されます(残りません)。

インターレース(飛び越し走査)(480i)

テレビに映像を映すときに従来から行なわれている方式で、1つの画像(有効走査線数480本)を1本飛ばしの半分ずつ2回に分けて表示します。これにより、1つの画像を1/30秒(30コマ/秒)で映します。

か

コピーガード、コピー制御信号

複製防止機能のことです。
著作権保護のため、著作権者などによって複製を制限する信号が記録されているソフトや番組を録画することはできません。

さ

視聴制限(パレンタルレベル) p.135、143

デジタル放送やソフト側で設定された、視聴を制限するための機能です。レベルの強弱によって、暴力シーンなどを子供に見せないように再生することができます。

字幕放送 p.134

デジタル放送の番組で画面上にセリフなどを文字で表示できる放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する「文字スーパー」という機能もあります。

双方向サービス、通信

視聴者が自宅にいながら、クイズ番組への参加、アンケートの回答、買い物などをすることができます。利用するにはネットワークの接続と設定が必要です。

た

タイトル(番組)/チャプター p.67

HDDやBD/DVDの大きな区切りを「番組(タイトル)」、番組(タイトル)の中の小さな区切りを「チャプター」といいます。

「ダビング10」(コピー 9回+ムーブ1回)番組 p.71、119

著作権保護・違法コピー防止のため、10回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組のことです。
「ダビング10」番組をダビングすると、9回目までは「コピー」、10回目は「ムーブ(移動)」となります。

デジタルハイビジョン

地上デジタル放送とBSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送(HD放送)があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの有効走査線数は1080本(地上アナログ放送の480本の倍以上)あり、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。
また、地上アナログ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送(SD放送)もあります。

データ放送 p.56、61

お客さまが見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。たとえば、お客さまがお住まい地域の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、ラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、ネットワークを使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどがあります。

トラック p.67

音楽用CDの曲ごとの区切りを「トラック」といいます。

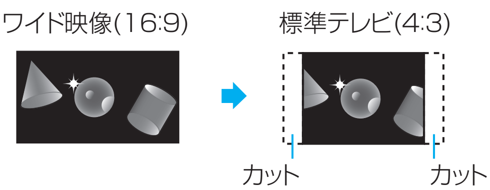
は

ハイビジョン画質、HD(エイチディー)放送 p.56

HDはHigh Definitionの略で、デジタル放送のハイビジョン画質のテレビ放送です。有効走査線数は720本または1080本です。
標準画質(SD放送)よりも、高画質･高音質な映像･音声が楽しめます。

パンスキャン p.138

標準テレビ(4：3)にワイド映像を映す方法の1つで、映像の上下方向が画面いっぱいに表示され、左右方向が一部カットされます。



バーチャル・パッケージ p.98

一部のBDビデオソフトでは、他のメディア(ローカルストレージ)にデータをコピーして再生しながらいろいろな機能を楽しむことができ、このようなディスクをバーチャル・パッケージと呼んでいます。
データのコピーや再生のしかたなどは、BDビデオソフトによって異なります。

次ページにつづく

ビットストリーム

圧縮されてデジタル信号に置き換えられた信号のことで、対応しているアンプなどによってそれぞれに合った信号に変換されます。

ビットレート

映像·音声データを記録する際に、1秒間に書き込む情報量のことをいいます。

標準画質、SD（エスディー）放送 p.56

SDはStandard Definitionの略で、デジタル放送の標準画質のテレビ放送です。有効走査線数480本です。

ファイナライズ p.113

本機で録画したBD-R、DVD-RW/-Rを、他のBD/DVDレコーダーやプレーヤーなどで再生できるようにする機能です。

フォーマット（初期化） p.68、114

録画用ディスクやSDカードを本機で記録できるように処理したり、録画方式を変更したりするときに行ないます。
フォーマット（初期化）を行なうと、それまで記録されていた内容はすべて消去されます。

プログレッシブ（順次走査）（480p）

テレビに映像を映すときに、1つの画像（有効走査線数480本）を一度に表示し、1/60秒（60コマ/秒）で映します。
インターレース出力に対し、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。

ま

マルチビュー放送 p.63

1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送です。たとえば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行なわれます。

ら

リージョンコード（再生可能地域番号） p.65

BDソフトやDVDソフトは、国によって再生できる記号や番号（これをリージョンコードといいます）が分けられています。
日本の場合、BDソフトは「A」、DVDソフトは「2」になっており、本機ではその記号または番号を含んだソフトだけ再生することができます。

リジューム（つづき再生） p.92

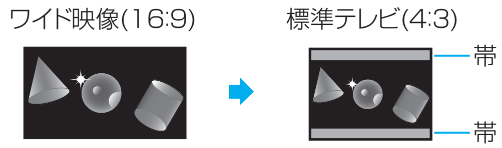
再生中に停止すると停止位置が記憶され、記憶している停止位置から再生を始めることができます。

リニアPCM（ピーシーエム）

PCMはPulse Code Modulationの略で、リニアPCMはデジタル音声をそのまま圧縮せずに記録する方式です。

レターボックス p.138

標準テレビ（4：3）にワイド映像を映す方法の1つで、映像の左右方向が画面いっぱいに表示され、上下方向に帯がつきます。



ABC

AAC（エーエーシー） p.139

Advanced Audio Codingの略で、音声符号化の規格の1つです。AACは、CD並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行なうこともできます。

AVCHD（エーブイシーエイチディー） p.65

ハイビジョン画質の映像をハイビジョン対応デジタルビデオカメラでディスクやSDカードなどに撮影できるように開発された規格です。

B-CAS（ビーキャス）カード p.26

デジタル放送用のICカードで、デジタル放送の有料放送の視聴や各種サービスを利用するための必要な情報が書き込まれます。

BD-Live

BD-Liveは、BDビデオ(BD-ROM Profile 2.0)の新しい再生機能で、インターネットに接続し追加映像や追加字幕のダウンロード、BD-Jによる通信対応ゲームなどのインタラクティブな機能を利用できます。

BONUSVIEW

BONUSVIEWは、BDビデオ（BD-ROM Profile 1.1）の新しい機能で、ディスクに記録されたセカンダリー映像を本編と同時に画面内に表示し、楽しむことができます。

CPRM（シーピーアールエム） p.64、71

Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対する著作権保護技術です。
デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10（コピー9回＋ムーブ1回）」番組をDVDに記録するときは、CPRM対応のディスクを使います。

D映像端子 p.22

コンポーネント映像信号と制御信号を1本のケーブルで接続できるように考案された端子です。
S映像端子よりもさらに高画質な映像が楽しめます。
本機のD映像出力端子は、D1/D2/D3/D4に対応しています。

Deep Color（ディープカラー） p.138

従来の8ビットの色数を超える色調表現が可能な技術で、色縞のない、より自然に近い色を再現することができます。

Dolby D（ダイナミック）レンジ p.139

ドルビーデジタルで記録された番組（タイトル）の音声レベルの最小値と最大値の差のことをいい、夜間などに音量を下げて小さい音にしたときでも聞きやすく再生することができます。

Dolby Digital（ドルビーデジタル） p.139 ドルビーデジタルステレオクリエーター

ドルビーデジタルは、ドルビー社が開発したデジタル音声を圧縮して記録する方式です。
ドルビーデジタルステレオクリエーターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声のDVDビデオを作成できます。
この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度（ビットレート）の映像や、より長い記録時間を実現することが可能になります。
ドルビーデジタルステレオクリエーターを用いてマスタリングしたDVDは互換性のあるすべてのDVDプレーヤーで再生できます。

Dolby Digital Plus（ドルビーデジタルプラス） Dolby TrueHD（ドルビートゥルーエイチディー） p.139

Dolby Digital Plusは、Dolby Digitalをさらに高音質、5.1ch以上の多チャンネル対応、広いビットレート化した音声方式です。
Dolby TrueHDは、DVDオーディオで採用されているMLPロスレスの機能拡張版で、スタジオマスターの音声データを高品位で再生する音声方式です。
両方式とも、BD規格では最大7.1chまで対応しています。

DTS®（ディーティーエス） p.139

Digital Theater Systemsの略で、デジタルシアターシステム社が開発した、デジタル音声システムです。DTS対応アンプなどと接続して再生すると、映画館のような正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。

DTS-HD®（ディーティーエス エイチディー） p.140

DTS®をさらに高音質･高機能化した音声方式で、下位互換により従来のDTS対応アンプでもDTS®として再生できます。
BD規格では最大7.1chまで対応しています。

EPG（イーピージー） p.58、79、80

Electronic Program Guideの略で、番組表のことをいいます。
本機では、Gガイドを利用して番組表を表示しています。

GB（ギガバイト）

HDDやDVDの容量を表す単位で、数値が大きいほど最大録画時間が長くなります。

HD（エイチディー）放送

→ この「用語説明」の「ハイビジョン画質」をご覧ください。

HDD（ハードディスク（ドライブ）） p.64、66

パソコンや家庭用ディスクレコーダーなどで使われている大容量データ記録装置の1つです。大量のデータの読み書きを高速で行なうことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。
本機には、このHDDを1台内蔵しています。（お客さま自身でHDDを交換することはできません。）

HDMI（エイチディーエムアイ） p.22

High Definition Multimedia Interfaceの略で、DVDレコーダーなどのデジタル機器と接続できるデジタルAVインターフェースです。
映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続でき、非圧縮のデジタル音声･映像信号を伝送することができます。

HDMI CEC（エイチディーエムアイシーイーシー） p.35

HDMI CEC（Consumer Electronics Control）は、HDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

JPEG（ジェイペグ） p.65、101

Joint Photographic Experts Groupの略で、静止画像データの圧縮方式の1つです。
ファイル容量を小さくできる割に画質の低下が少ないため、デジタルカメラの保存方式などで広く使われています。

MPEG（エムペグ）、MPEG-2（エムペグツー）、MPEG-4 AVC/H.264（エムペグフォー エーブイシー エイチ）

MPEGはMoving Picture Experts Groupの略で、動画音声圧縮方式の国際標準です。
MPEG-2は、DVDの記録などに使われる方式です。
MPEG-4 AVC/H.264は、ハイビジョン画質の映像の記録などに使われる方式です。

NTSC（エヌティーエスシー）

日本やアメリカなどで採用されているテレビ方式です。
ヨーロッパなどで採用されているPALまたはSECAM方式とは互換性がないため、ヨーロッパなどで買ってきたDVDソフトは視聴できないことがあります。

SD（エスディー）放送

→ この「用語説明」の「標準画質」をご覧ください。

USB（ユーエスビー） p.65、99

Universal Serial Busの略で、周辺機器を接続するためのインターフェースです。本機では、デジタルビデオカメラ/デジタルカメラなどを接続して、写真（JPEG）の再生やハイビジョン画質（AVCHD）動画のHDDへの取り込み（ダビング）ができます。

VBR（ブイビーアール）、可変ビットレート方式

Variable Bit Rateの略で、映像の動きの多い/少ない部分に合わせて記録する容量を可変制御する方式です。これにより、効率の良い録画が可能になります。

アフターサービス
よくある質問
メッセージ
故障かな?
用語説明
さくいん
ライセンス情報
困ったとき

さくいん

あ

か

さ

た

●●▶ 次ページにつづく

アフターサービス
よくある質問
メッセージ
故障かな？
用語説明
さくいん
ライセンス情報
困ったとき

本内容はライセンス情報のため、操作には関係ありません。

本機に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれに第三者の著作権が存在します。

本機は、第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメントあるいは著作権通知(以下、「EULA」といいます)に基づきフリーソフトウェアとして配布されるソフトウェアコンポーネントを使用しております。

ご購入いただいた本機は、製品として、弊社所定の保証をいたします。

ただし、「EULA」に基づいて配布されるソフトウェアコンポーネントには、著作権者または弊社を含む第三者の保証がないことを前提に、お客様がご自身でご利用になられることが認められるものがあります。この場合、当該ソフトウェアコンポーネントは無償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフトウェアコンポーネントの保証は一切ありません。著作権やその他の第三者の権利等については、一切の保証がなく、"as is"(現状)の状態で、かつ、明示か黙示であるかを問わず一切の保証をつけないで、当該ソフトウェアコンポーネントが提供されます。ここでいう保証とは、市場性や特定目的適合性についての黙示の保証も含まれますが、それに限定されるものではありません。当該ソフトウェアコンポーネントの品質や性能に関するすべてのリスクはお客様が負うものとします。また、当該ソフトウェアコンポーネントに欠陥があるとわかった場合、それに伴う一切の派生費用や修理・訂正に要する費用は、DXアンテナは一切の責任を負いません。適用法令の定め、または書面による合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、または使用できないことに起因する一切の損害についてなんらの責任も負いません。著作権者や第三者が、そのような損害の発生する可能性について知らされていた場合でも同様です。なお、ここでいう損害には、通常損害、特別損害、偶発損害、間接損害が含まれます(データの消失、またはその正確さの喪失、お客様や第三者が被った損失、他のソフトウェアとのインタフェースの不適合化等も含まれますが、これに限定されるものではありません)。当該ソフトウェアコンポーネンツの使用条件や遵守いただかなければならない事項等の詳細は、各「EULA」をお読みください。

本機に組み込まれた「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントは、以下のとおりです。これらソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用いただく場合は、対応する「EULA」をよく読んでから、ご利用くださるようお願いいたします。なお、各「EULA」はDXアンテナ以外の第三者による規定であるため、原文を記載します。
本機で使われるフリーソフトウェアコンポーネントに関するエンドユーザーライセンスアグリーメント **原文**

Program name	EULA
linux	Exhibit A
module-init-tools	Exhibit A
mount	Exhibit A
nettools	Exhibit A
sash	Exhibit A

Program name	EULA
directfb	Exhibit B
glibc	Exhibit B
Free Type	Exhibit C
LibJPEG	Exhibit C
Open SSL	Exhibit C

• Reverse engineering, disassembling, decompiling, dismantling, or otherwise attempting to analyze or modify the software included in this product is prohibited.

Exhibit A

GPL

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.,
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS
How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'.
This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License.

Exhibit B

LGPL

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely welldefined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any applicationsupplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS
How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

Exhibit C

Free Type

The FreeType Project LICENSE

2006-Jan-27

Copyright 1996-2002, 2006 by
David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg

Introduction

The FreeType Project is distributed in several archive packages; some of them may contain, in addition to the FreeType font engine, various tools and contributions which rely on, or relate to, the FreeType Project.

This license applies to all files found in such packages, and which do not fall under their own explicit license. The license affects thus the FreeType font engine, the test programs, documentation and makefiles, at the very least.

This license was inspired by the BSD, Artistic, and IJG (Independent JPEG Group) licenses, which all encourage inclusion and use of free software in commercial and freeware products alike. As a consequence, its main points are that:

- We don't promise that this software works. However, we will be interested in any kind of bug reports. (`as is' distribution)
- You can use this software for whatever you want, in parts or full form, without having to pay us. (`royalty-free' usage)
- You may not pretend that you wrote this software. If you use it, or only parts of it, in a program, you must acknowledge somewhere in your documentation that you have used the FreeType code. (`credits')

We specifically permit and encourage the inclusion of this software, with or without modifications, in commercial products. We disclaim all warranties covering The FreeType Project and assume no liability related to The FreeType Project.

Finally, many people asked us for a preferred form for a credit/disclaimer to use in compliance with this license. We thus encourage you to use the following text:

"""
Portions of this software are copyright© <year> The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.
"""

Please replace <year> with the value from the FreeType version you actually use.

Legal Terms

0. Definitions

Throughout this license, the terms `package', `FreeType Project', and `FreeType archive' refer to the set of files originally distributed by the authors (David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg) as the `FreeType Project', be they named as alpha, beta or final release.

`You' refers to the licensee, or person using the project, where `using' is a generic term including compiling the project's source code as well as linking it to form a `program' or `executable'. This program is referred to as `a program using the FreeType engine'.

This license applies to all files distributed in the original FreeType Project, including all source code, binaries and documentation, unless otherwise stated in the file in its original, unmodified form as distributed in the original archive. If you are unsure whether or not a particular file is covered by this license, you must contact us to verify this.

The FreeType Project is copyright (C) 1996-2000 by David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg. All rights reserved except as specified below.

1. No Warranty

THE FREETYPE PROJECT IS PROVIDED `AS IS' WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. IN NO EVENT WILL ANY OF THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY DAMAGES CAUSED BY THE USE OR THE INABILITY TO USE, OF THE FREETYPE PROJECT.

2. Redistribution

This license grants a worldwide, royalty-free, perpetual and irrevocable right and license to use, execute, perform, compile, display, copy, create derivative works of, distribute and sublicense the FreeType Project (in both source and object code forms) and derivative works thereof for any purpose; and to authorize others to exercise some or all of the rights granted herein, subject to the following conditions:

- Redistribution of source code must retain this license file (`FTL.TXT') unaltered; any additions, deletions or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation. The copyright notices of the unaltered, original files must be preserved in all copies of source files.
- Redistribution in binary form must provide a disclaimer that states that the software is based in part of the work of the FreeType Team, in the distribution documentation. We also encourage you to put an URL to the FreeType web page in your documentation, though this isn't mandatory.

These conditions apply to any software derived from or based on the FreeType Project, not just the unmodified files. If you use our work, you must acknowledge us. However, no fee need be paid to us.

3. Advertising

Neither the FreeType authors and contributors nor you shall use the name of the other for commercial, advertising, or promotional purposes without specific prior written permission.

We suggest, but do not require, that you use one or more of the following phrases to refer to this software in your documentation or advertising materials: `FreeType Project', `FreeType Engine', `FreeType library', or `FreeType Distribution'.

As you have not signed this license, you are not required to accept it. However, as the FreeType Project is copyrighted material, only this license, or another one contracted with the authors, grants you the right to use, distribute, and modify it. Therefore, by using, distributing, or modifying the FreeType Project, you indicate that you understand and accept all the terms of this license.

4. Contacts

There are two mailing lists related to FreeType:

- freetype@nongnu.org
  Discusses general use and applications of FreeType, as well as future and wanted additions to the library and distribution. If you are looking for support, start in this list if you haven't found anything to help you in the documentation.
- freetype-devel@nongnu.org
  Discusses bugs, as well as engine internals, design issues, specific licenses, porting, etc.

Our home page can be found at

http://www.freetype.org

LibJPEG

In plain English:

1. We don't promise that this software works. (But if you find any bugs, please let us know!)
2. You can use this software for whatever you want. You don't have to pay us.
3. You may not pretend that you wrote this software. If you use it in a program, you must acknowledge somewhere in your documentation that you've used the IJG code.

In legalese:

The authors make NO WARRANTY or representation, either express or implied, with respect to this software, its quality, accuracy, merchantability, or fitness for a particular purpose. This software is provided "AS IS", and you, its user, assume the entire risk as to its quality and accuracy.

This software is copyright (C) 1991-1998, Thomas G. Lane.
All Rights Reserved except as specified below.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this software (or portions thereof) for any purpose, without fee, subject to these conditions:
(1) If any part of the source code for this software is distributed, then this README file must be included, with this copyright and no-warranty notice unaltered; and any additions, deletions, or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation.
(2) If only executable code is distributed, then the accompanying documentation must state that "this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group".
(3) Permission for use of this software is granted only if the user accepts full responsibility for any undesirable consequences; the authors accept NO LIABILITY for damages of any kind.

These conditions apply to any software derived from or based on the IJG code, not just to the unmodified library. If you use our work, you ought to acknowledge us.

Permission is NOT granted for the use of any IJG author's name or company name in advertising or publicity relating to this software or products derived from it. This software may be referred to only as "the Independent JPEG Group's software".

We specifically permit and encourage the use of this software as the basis of commercial products, provided that all warranty or liability claims are assumed by the product vendor.

Open SSL

OpenSSL License

/*

Copyright (c) 1998-2008 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

*/

Original SSLeay License

/* Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.
If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.
This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
   "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
   The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
   "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

*/

取扱い・修理に関するご質問は、まず **お買い上げの販売店へ** お問い合わせください。

販売店が分からずお困りの場合は、下記のご相談窓口までお問い合わせください。その際は、

・**この製品の型番**(取扱説明書又は保証書などに記載しています)・**ご購入日**・**具体的な症状など** をお教えください。

※故障の場合、お問い合わせの前にこの説明書の「故障かな?と思ったときは」もご参照ください。

船井電機お客様ご相談窓口　お買い物・取扱い・修理・補修部品のご注文に関するお問い合わせ

音声ガイダンスに従って、お問い合わせの内容を電話のプッシュボタン(PB)信号で選択してください。担当するご相談窓口へおつなぎします。

※修理受付センターへはおつなぎできませんので、直接お問い合わせください。

フリーコール **0120-952-932** (通話料無料)

各窓口の受付時間　9：00 ～ 17：30

(土曜・日曜・祝日及び夏季休暇・年末年始は除く)

・IP 電話などで上記番号をご利用になれない場合は、各相談窓口まで直接お問い合わせください。(通話料：有料)
・ナビダイヤルでのお問い合わせは、2010 年 3 月末で終了しました。ご利用誠にありがとうございました。

1 お買い物・取扱いのご相談窓口

船井電機株式会社　お客様ご相談室
電話　(072) 871-1110　FAX　(072) 871-1199
Web　**http://www.funai.jp/support/**

各相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

・お客様より船井電機株式会社およびグループ会社にお電話でいただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。また、折り返しお電話させていただくときのために、ナンバーディスプレイを採用しています。あらかじめご了承のうえ、お問い合わせください。
・ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、サービス活動およびその後の安全点検活動のために、弊社のグループ会社および秘密保持契約において厳正に管理された業務委託会社に個人情報を提供させていただくことがあります。

2 修理ご相談窓口(技術相談窓口)、修理品持込・送付先、アフターサービス

対象地区　関東・甲信越を除く全国

船井サービス株式会社　本社カスタマーセンター
電話　(06) 6746-3373　FAX　(06) 6746-3374
住所　〒577-0012　大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F

対象地区　関東・甲信越

船井サービス株式会社　東京カスタマーセンター
電話　(042) 679-5402　FAX　(042) 679-5406
住所　〒192-0363　東京都八王子市別所 1-18-10

Web　**http://www.funai-service.co.jp/repair/**

船井サービス株式会社 修理受付センター(出張修理・持込修理受付窓口)

◆出張修理のご依頼や修理品の持ち込み・ご送付は下記窓口でもお受けしております。

札幌修理受付センター
☎ (011)281-0130　FAX (011)281-0137
〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西 10-4 南大通ビルアネックス 1F

仙台修理受付センター
☎ (022)299-1658　FAX (022)299-1662
〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋 3-5 鴫原ビル 1F

名古屋修理受付センター
☎ (052) 735-0440　FAX (052) 735-0441
〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞 3-4-3 富田ビル 2F

津山修理受付センター
☎ (0868) 28-7586　FAX (0868) 28-1746
〒708-0015 岡山県津山市神戸 88

福岡修理受付センター
☎ (092) 475-1252　FAX (092) 475-3227
〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町 17-7 サンシティパーキングビル 1F

3 付属品(リモコンなど)・補修部品のご注文窓口

船井サービス株式会社　部品受注センター(全国)
電話　(06) 6748-7522　FAX　フリーコール 0120-0271-82(通信料：無料)
Web　**http://www.funai-service.co.jp/shop/ (オンラインショッピング)**

名称・所在地・電話番号は都合により予告無く変更する場合がございますので、ご了承ください。

DXアンテナ株式会社　本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

ホームページアドレス　http://www.dxantenna.co.jp/

【ホームエレクトロニクス営業部】　受付時間9:00～17:30(土曜･日曜･祝日および夏季･年末年始休暇は除く)

首都圏HE(ホームエレクトロニクス)営業部	〒101-0023 東京都千代田区神田松永町19番地　秋葉原ビルディング7F TEL(03)3526-5318　FAX(03)3526-5712
中部HE(ホームエレクトロニクス)営業部	〒462-0845 名古屋市北区柳原2丁目8番3号　ダイゴビル3F TEL(052)919-6531　FAX(052)919-6536
近畿中四国HE(ホームエレクトロニクス)営業部	〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目4番17号　新大阪上野東洋ビル8F TEL(06)6889-1530　FAX(06)6889-1540
九州HE(ホームエレクトロニクス)営業部	〒815-0032 福岡市南区塩原2丁目9番21号 TEL(092)541-0168　FAX(092)512-4809

販売元:	DXアンテナ株式会社	〒652-0807	兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号
製造元:	船井電機株式会社	〒574-0013	大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

※ 所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2011年7月現在)

E4U20_21JD
1VMN30253A ★★

1VMN30253A

Printed in China